

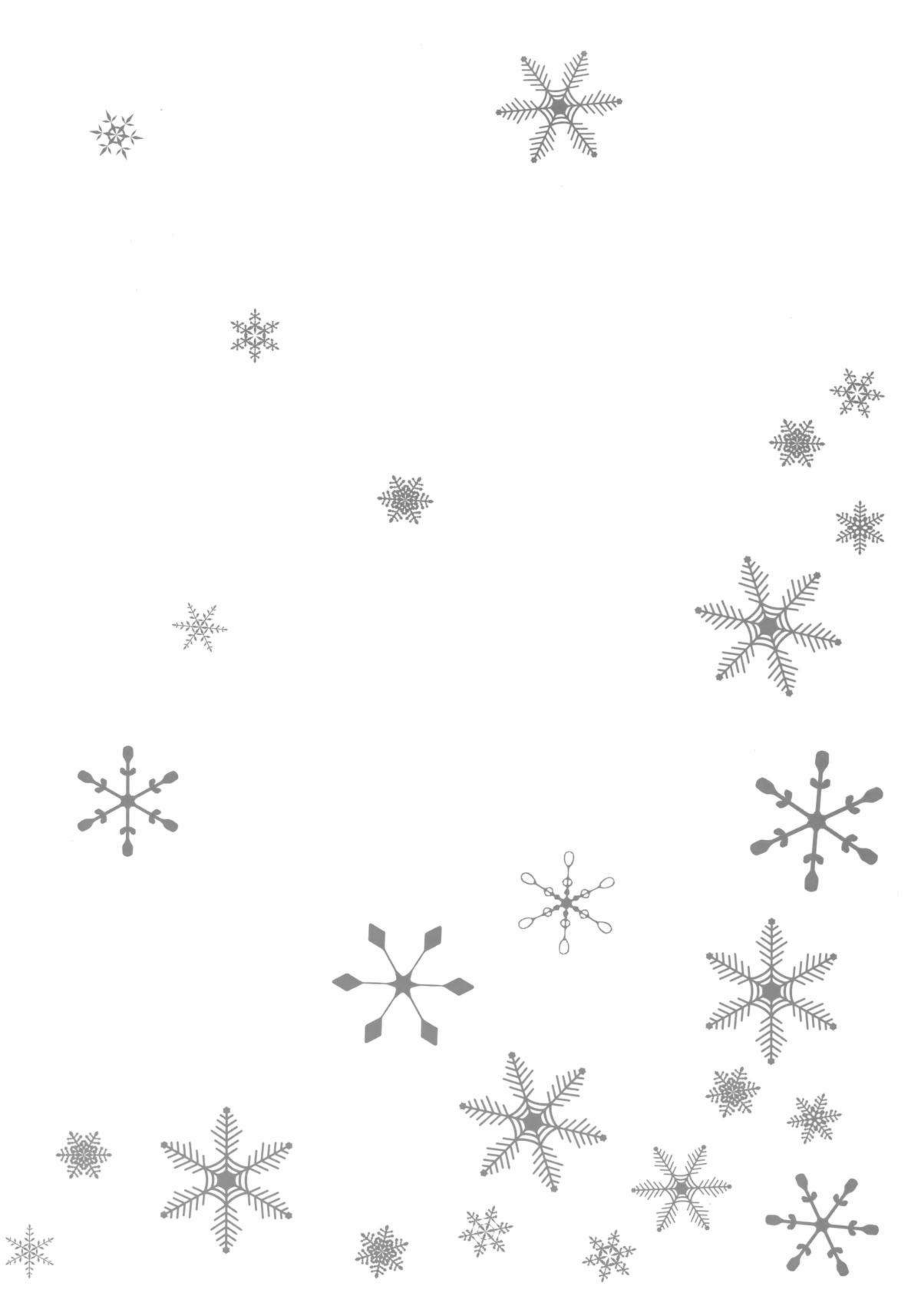
R18
Adult Only



冬色

fuyuiro memories

メモリーズ



冬

色

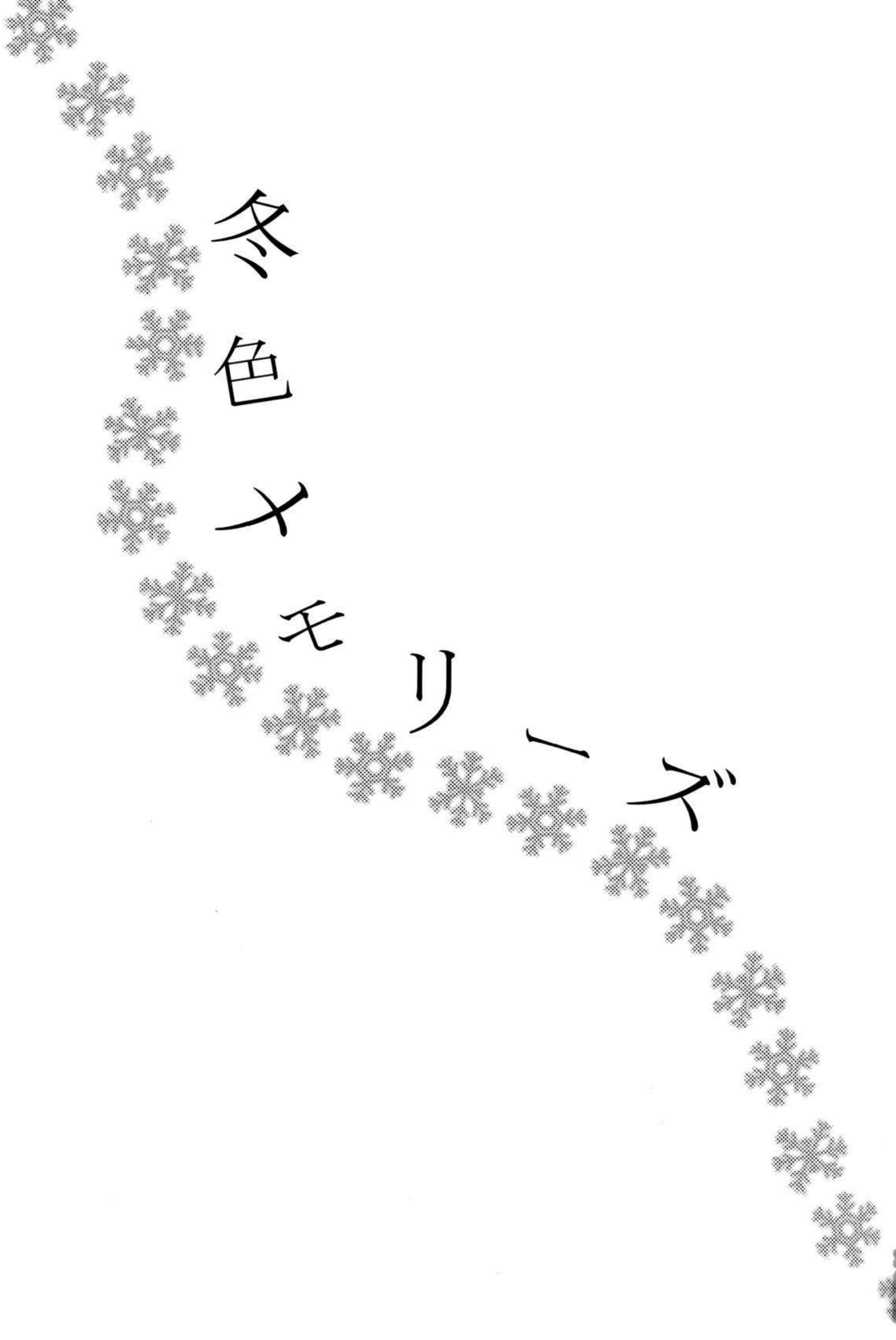
十

毛

リ

ノ

ズ





目次

7p-36p	3つのおはなし
39p-60p	○×しやすい身長差
63p-97p	ナルトくんのえっち!!
101p-183p	わたしのはじめて
187p-233p	ねこぱに
237p-255p	箱詰
259p-273p	よいごと
277p-303p	もつとドキドキ またドキドキ(描き下ろし)

はじめまして、そうでもない方も
おれっとと申します。
この度は再録本をお手に取って
いただきありがとうございます。
ナルヒナを好きになって約2年半
2015年から2016年に出した本で
たくさん描いたなーと思いました。
絵もすごく変わってますが…
それは目を瞑っていただけると
嬉しいです。
愛はたっぷり詰まっていますので
少しでも楽しんでいただければ
嬉しいです。





3つのおはなし (2015.3.15)

はじめてのナルヒナ本です。
ナルヒナを絡めた七班のお話が描きたくて
描きました。
サクラとナルトのお話はその中でも
1番描きたかったのを覚えています。

三つのおはなし

ナルトとサクラのおはなし



ん——ッ!!!

やっと帰って
これたつてばよ!

長かったもんねー、
今回の任務。
はすかにかおたかー

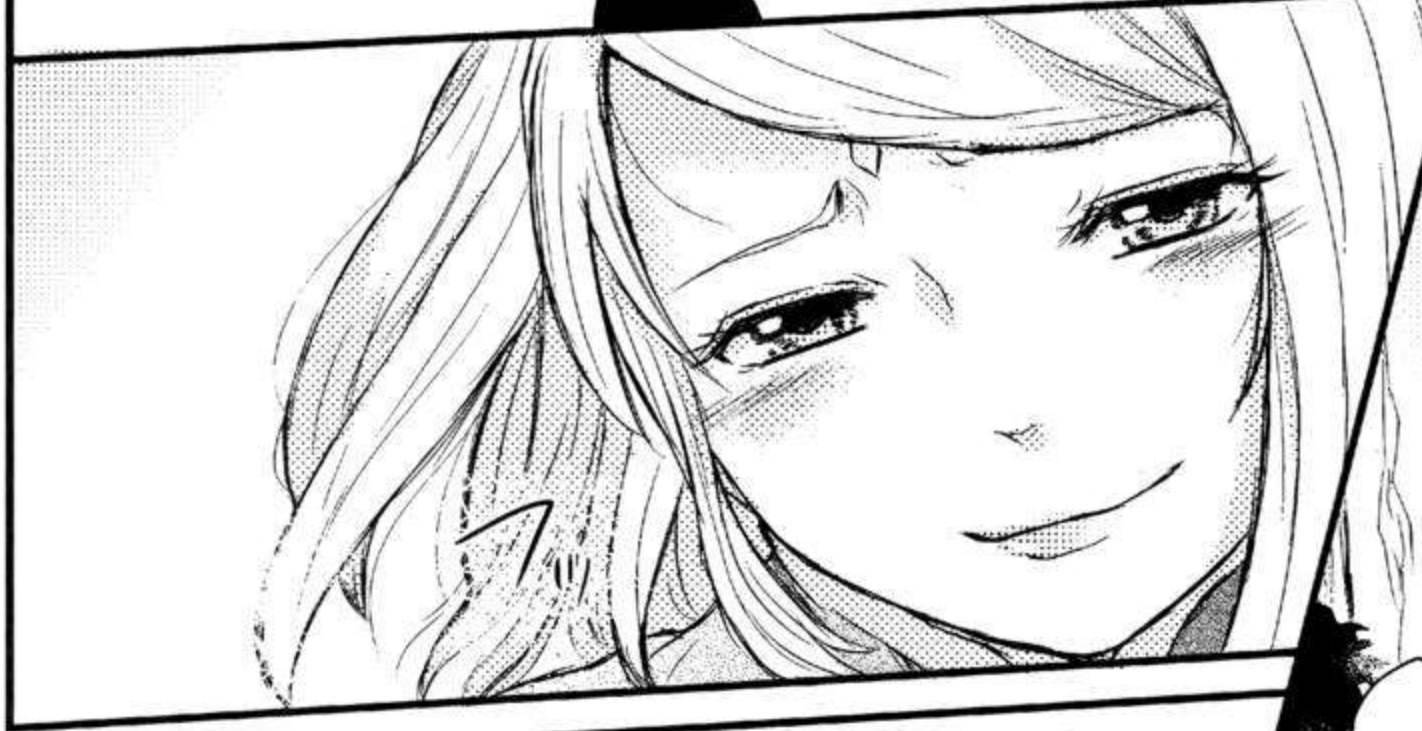


そういえば...

今日はヒナタの
出迎えないのね。

任務かしら。

おかえりなさいっ
ほかに
おつかれさま

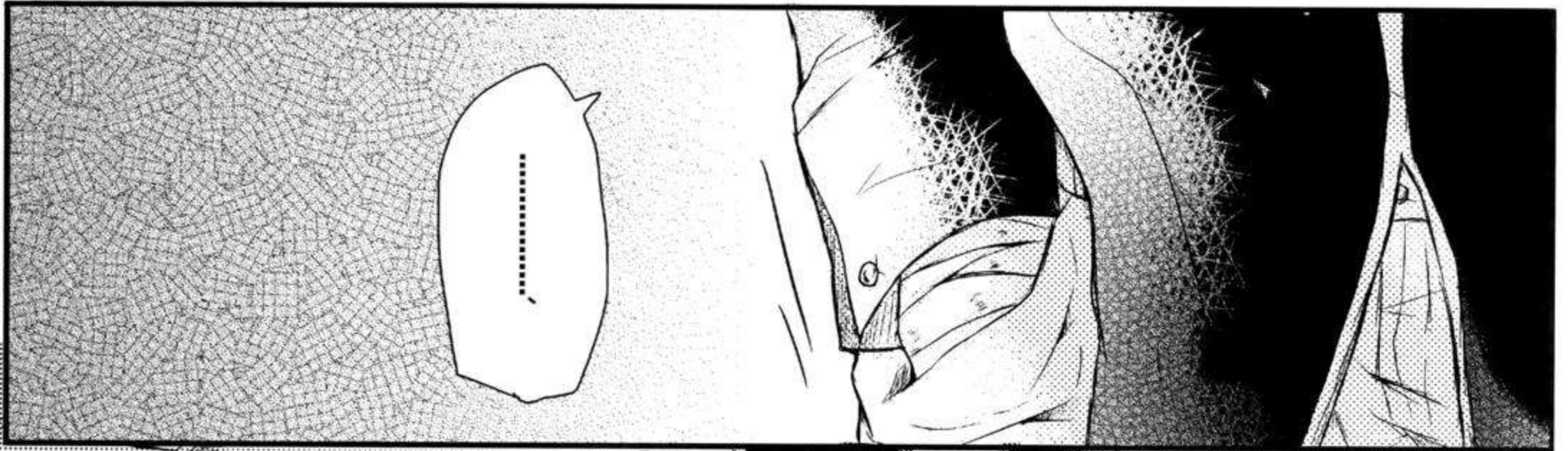




アタタと
ヒナタのこと。

でも、まあ…

本当
よかったわ。



あのさ、

あのとき…幻術に
かかったときさ、



サクラちゃん。

あの幻術の中でさ、
あんみつとか
ラーメンの好きと

恋人としての
好きは違うって
教えてくれたの

サクラちゃん
なんだってば



.....そう、

私って幻術の中でも
役にたってたのね！

ニシシ

本当にな！
サクラちゃん
すげーってばよ。



フニ

.....マジであん時幻術に
かかってなくてヒナタの
過去や思い出を
みてなくて...

サクラちゃんに
好きの違いを教えて
もらわなかったらさ...

ヒナタの気持ちも
自分の気持ちも
気づけずにいたんじゃねーか
って思うとき...

私はナルトくんが

大好きだから

本当
感謝してるん
だってばよ。





ま、
何がきっかけ
だろうとき、

アンタが自分で
気づいたことに意味が
あるんじゃない。

それにほら、あのとき...
オレが落ち込んだ
ときとかさっ...

アンタ本当あのとき
ひどかったもんね！



サクラちゃんさ、

言ってたじゃん。



ほら、はやくカカシせ...
じやない、六代目に報告
行かなくちゃ。



昔サクラちゃんを好きって
言ってたのはサクラちゃんが
サスケのこと好きだから、
対抗心からじゃないかって。

言われたとき
ハッとしてさ...
そこから色々考えて
みたんだってばよ。



たしかにあの頃は
サスケにライバル心
があつて…

サスケはっか
ちやほやされて
ムカツイてたし、

一番よく知ってる
女の子のサクラちゃんも
サスケサスケだったし

サクラちゃんの言うとおり
そういう気持ちで好きって
言つてたのかもしんねえ、

好きの違いもわかんねえ
ときだったし…
憧れとか色んなもん
ごっちゃになつてた、と
思う…

でも好きの違いがわかつて
自分の気持ちにようやく
気づいた今だから…
ちゃんとサクラちゃんに
言える…



オレはサクラちゃんが
大好きだってばよ。

今も昔も



アంతタに
好かれてもねー。

ヒデーつてばよッ
サクラちゃんッ!

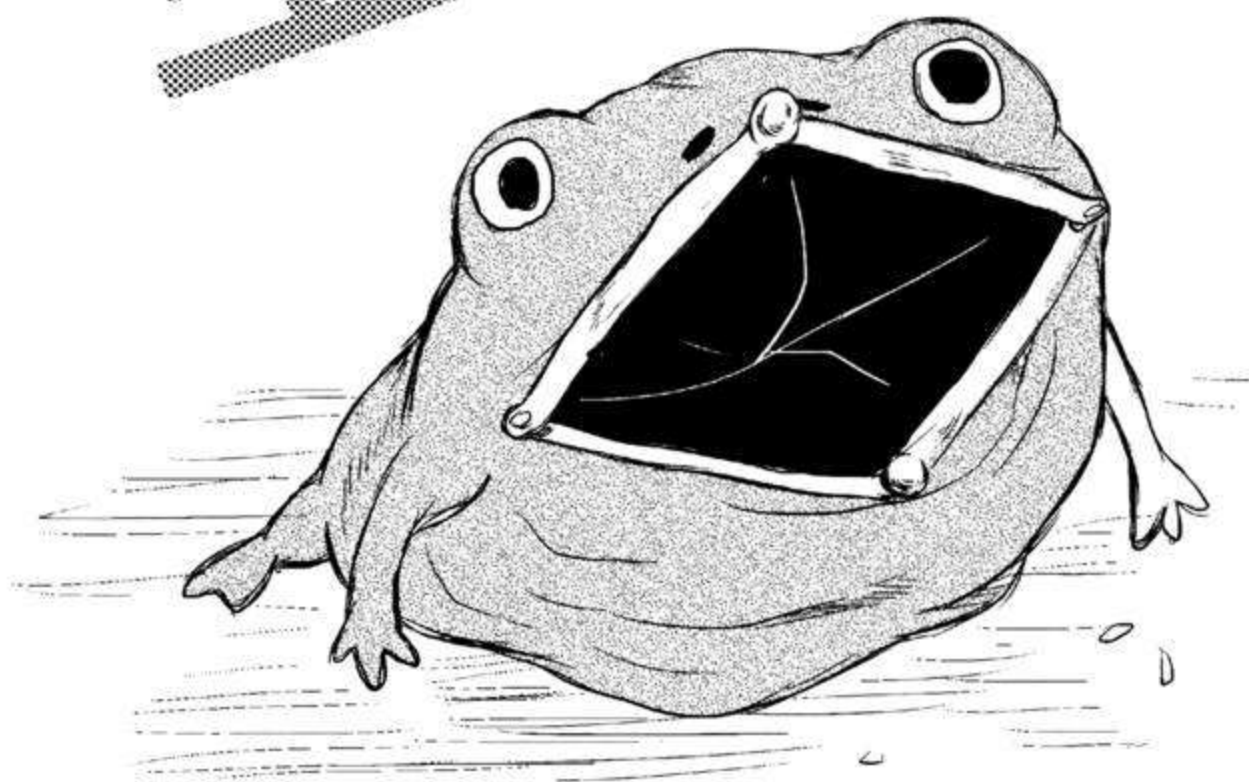
じゃあ証として
あんみつ奢りなさい!

そ、それと
これとは...

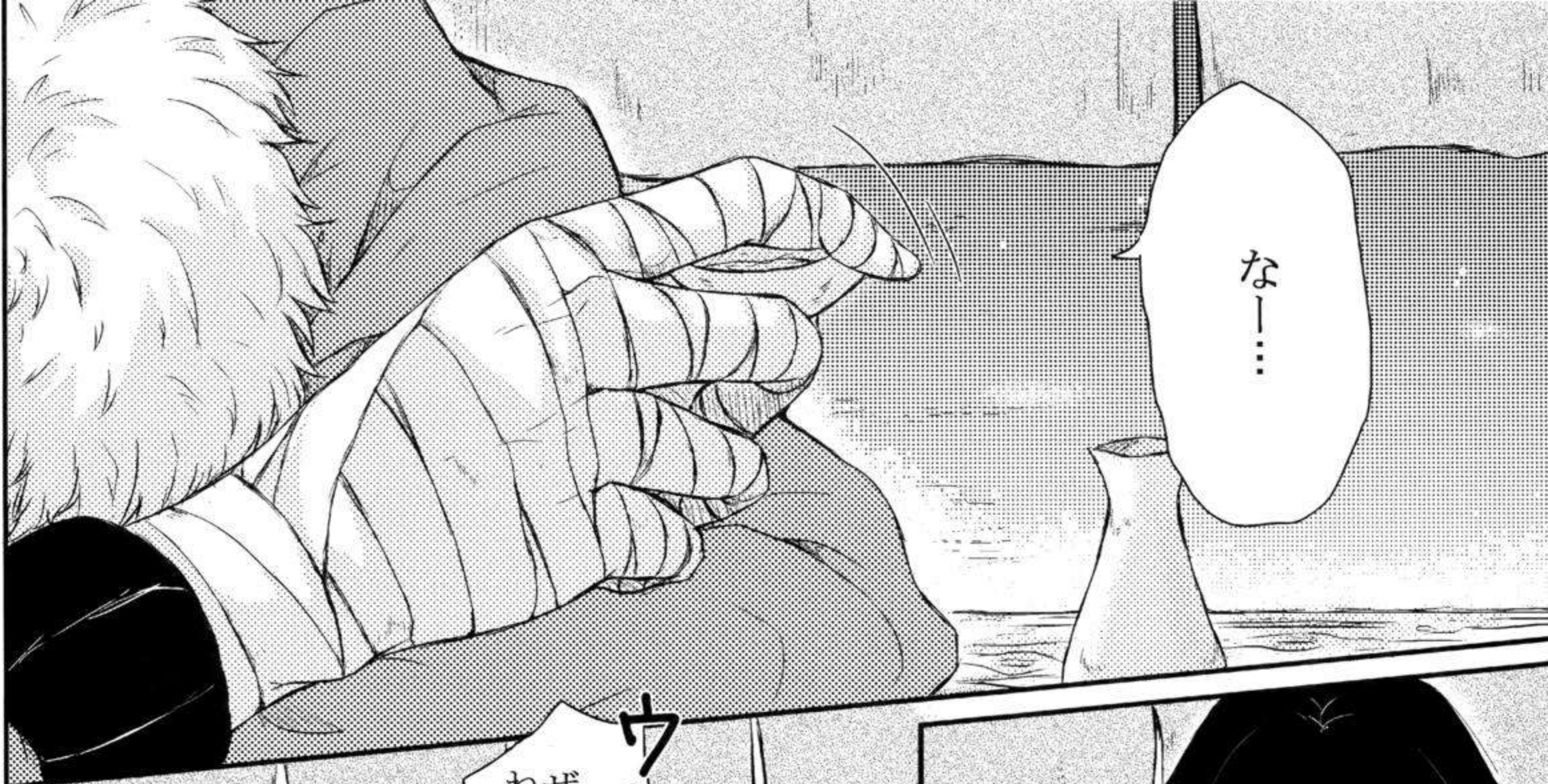


何かimpor...
5.51R...

空



ナルトとサスケとヒナタのおはなし





ヒナタがさあー…



ちよー可愛いん
だってばよっ♡

うぜえ…!!!



今度はなんだ。

なあ、
サスケ

くっくっく——
こんなことになるなら
もつとはやく里を出ておく
べきだったか——
コイツにつかまっただのが
運の尽きだったな…
くっくっく——



あのさ…
よけーなお世話かも
しんねエけどさ。



お前が一番よく
わかってんだろ？

……
何の話だ。

お前もはやく
ケジメつけろってばよ。



……
知らねえよ……。



コ寝ラッ!!!
ウズラットンカチ!!

ガッ

おい、ナルト
そろそろ
出る……

……。
長居しすぎ
たか……
……



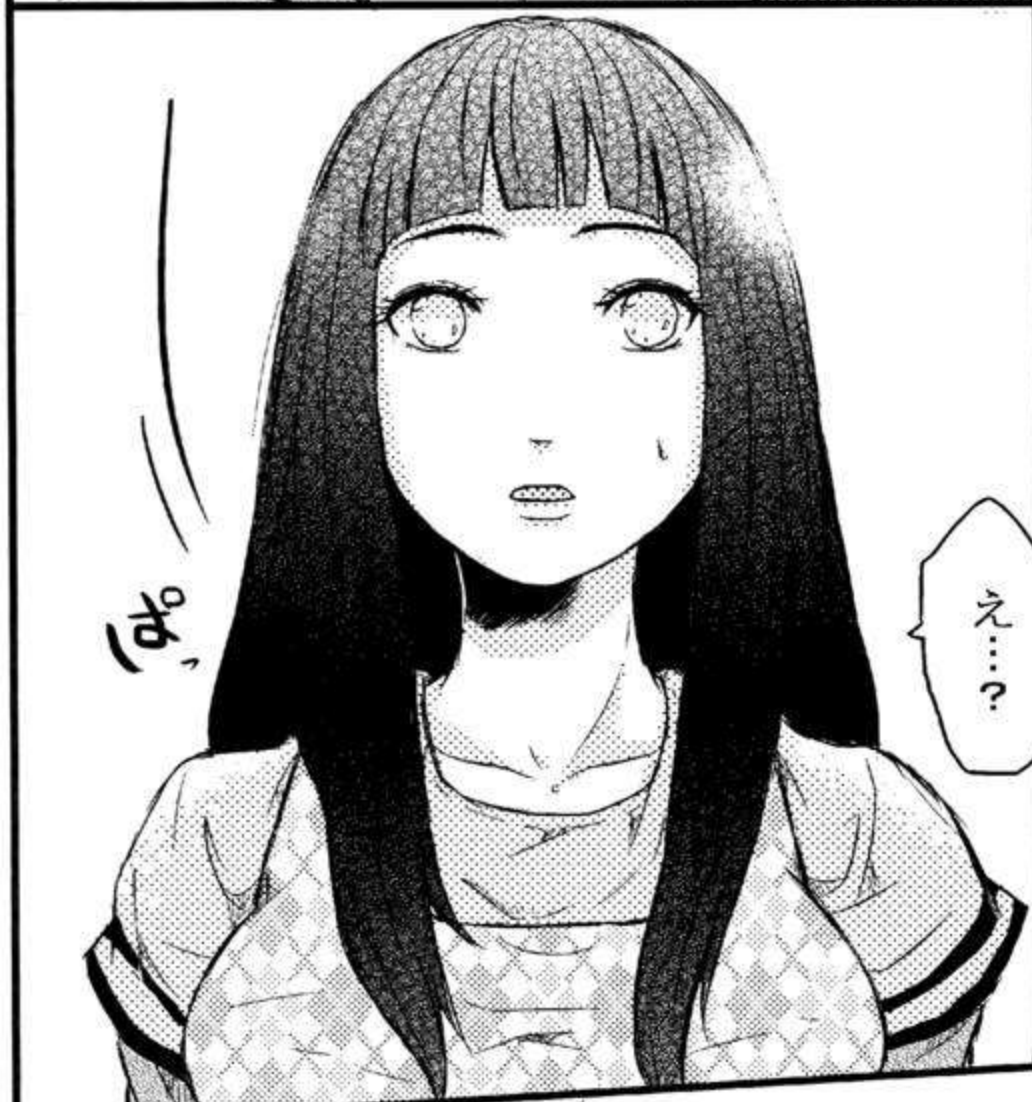


そ、そっか…
ごめんね…!!
あーんが…



あつ…ありがとうつ…
よ、よかつたら
お茶でも…

いや、いい
もう発つ。



え…?



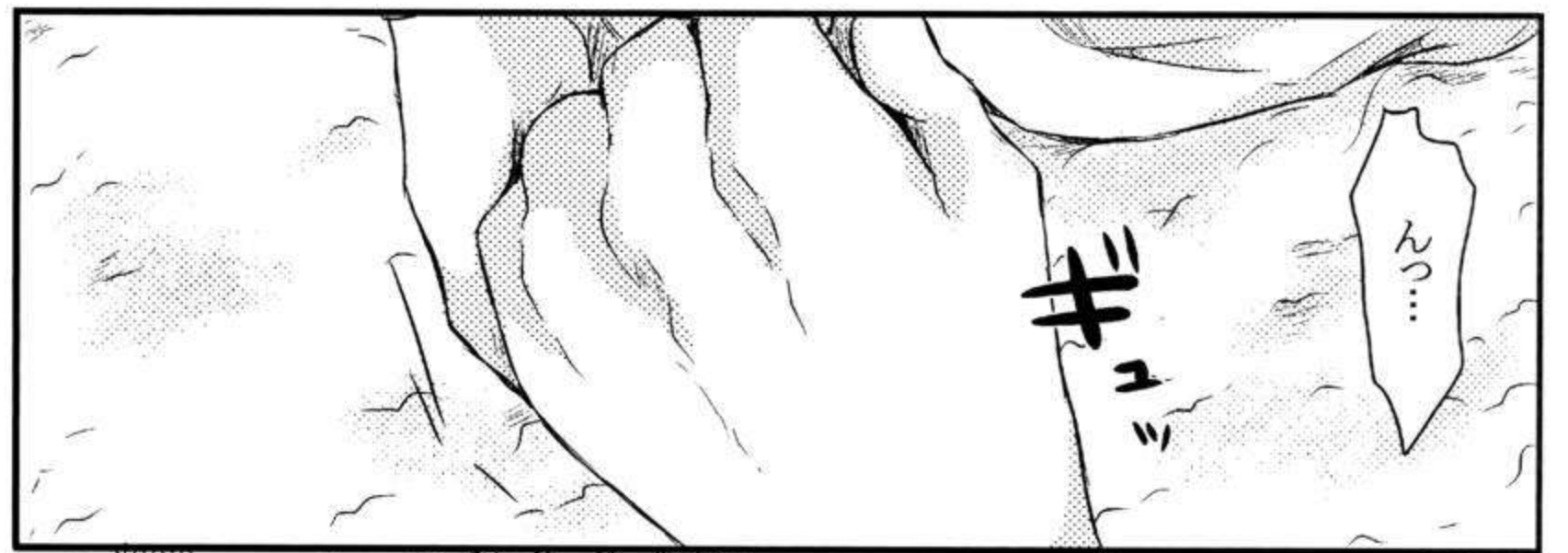
…そんなコイツ
初めてみた。

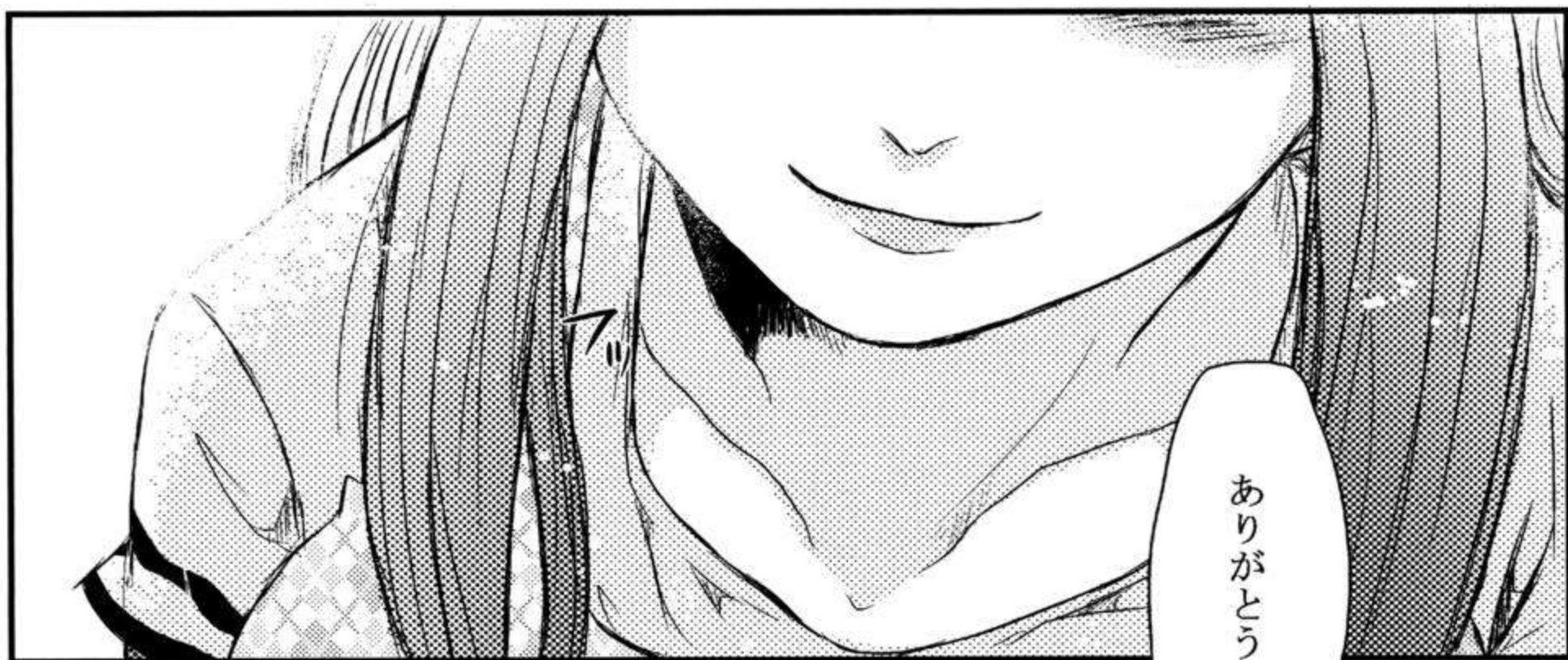
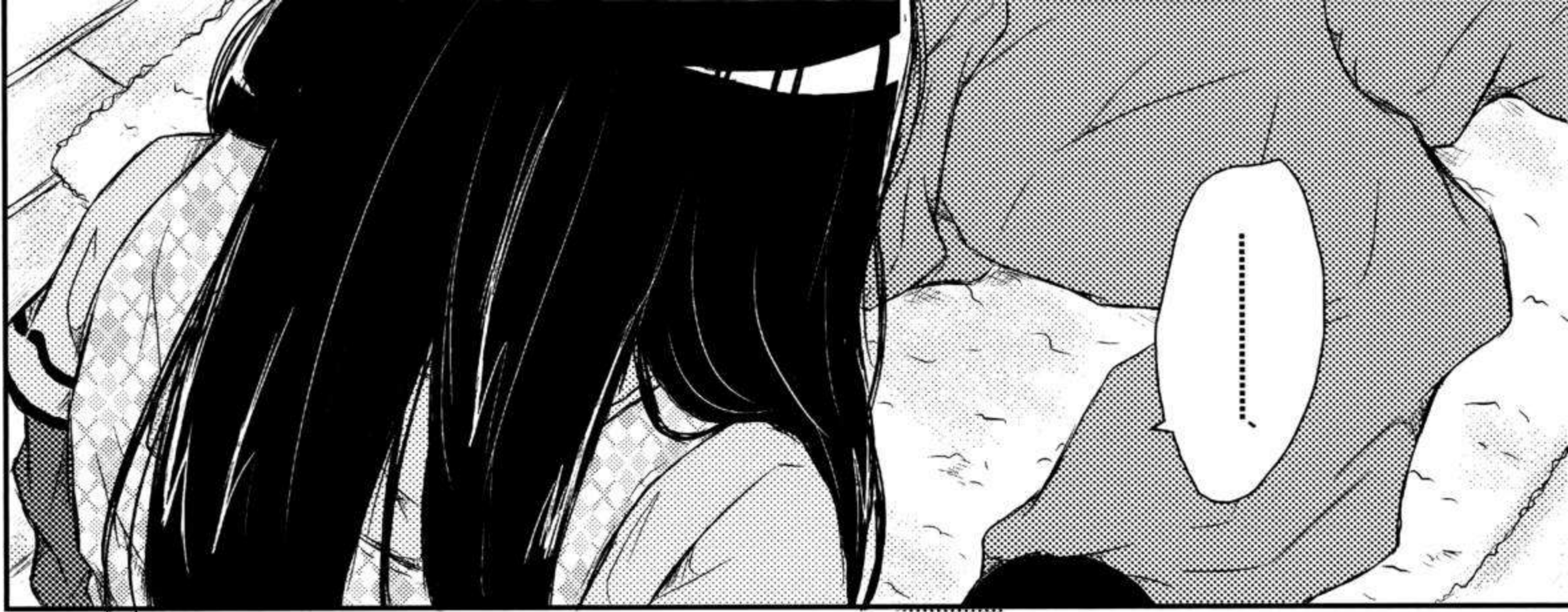


アンタだから
安心してんのかもな。



…きこえて





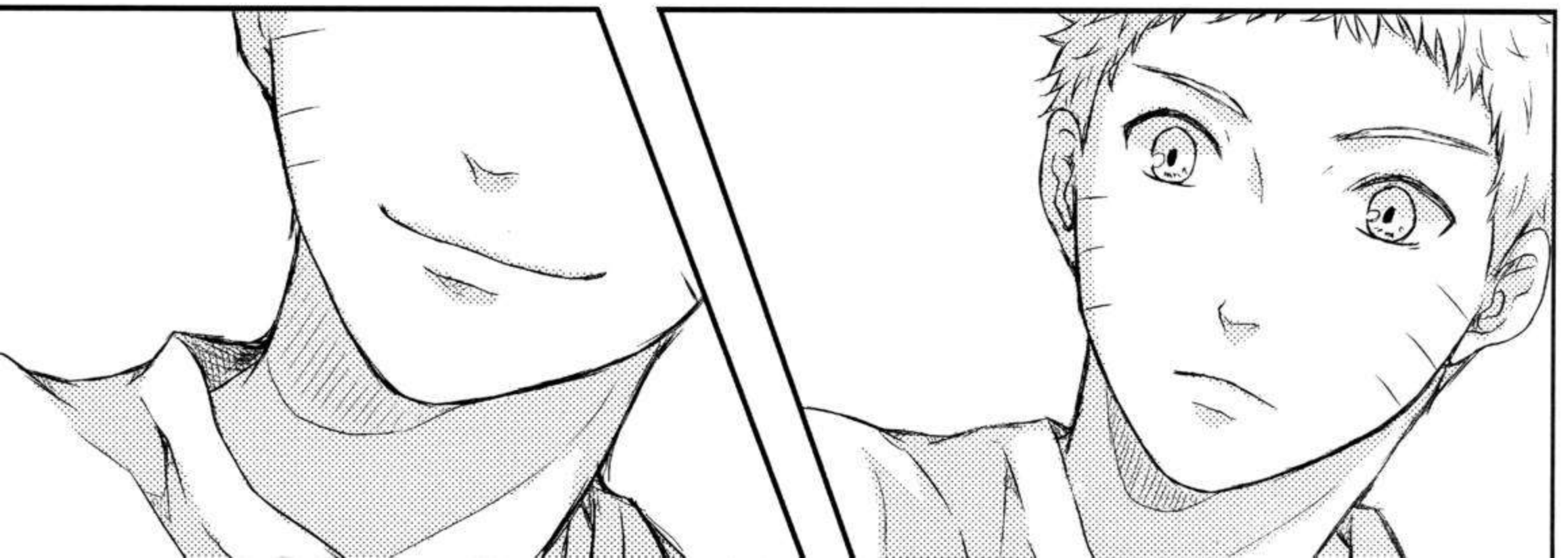
ありがとう…

サスケくん



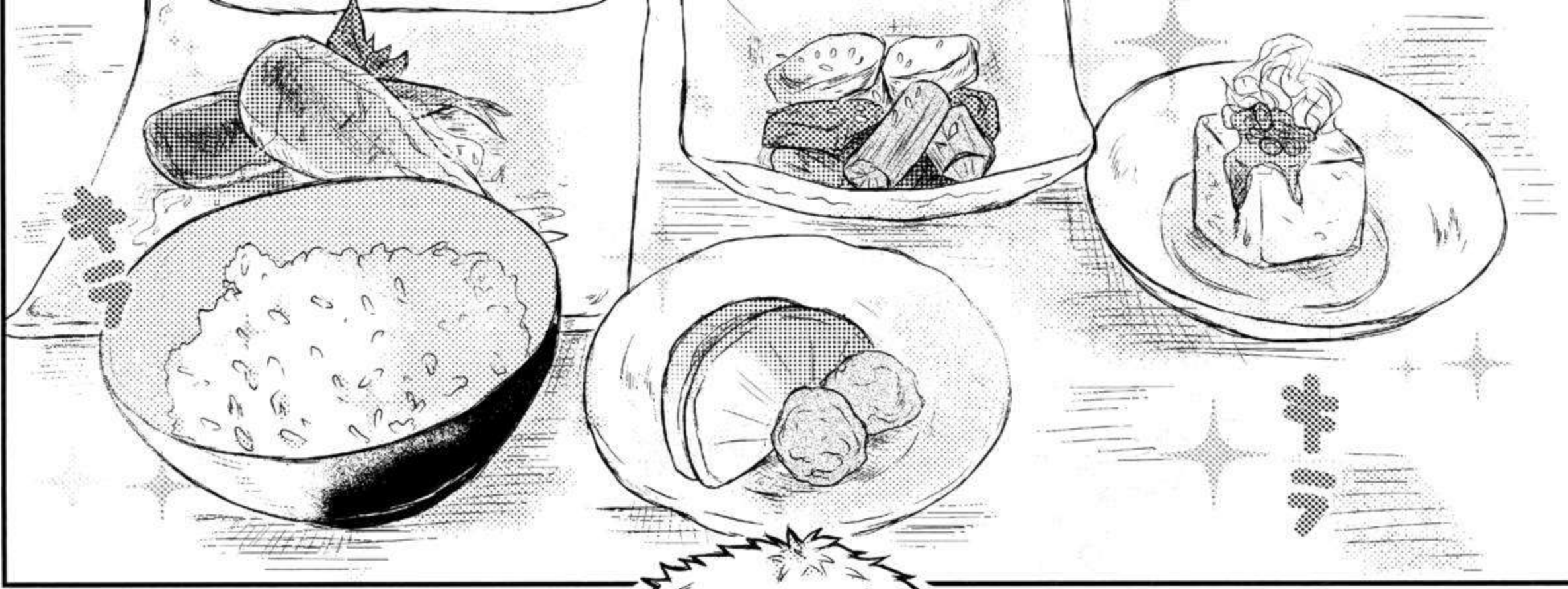
っ…あ—ッ…

ハイ!



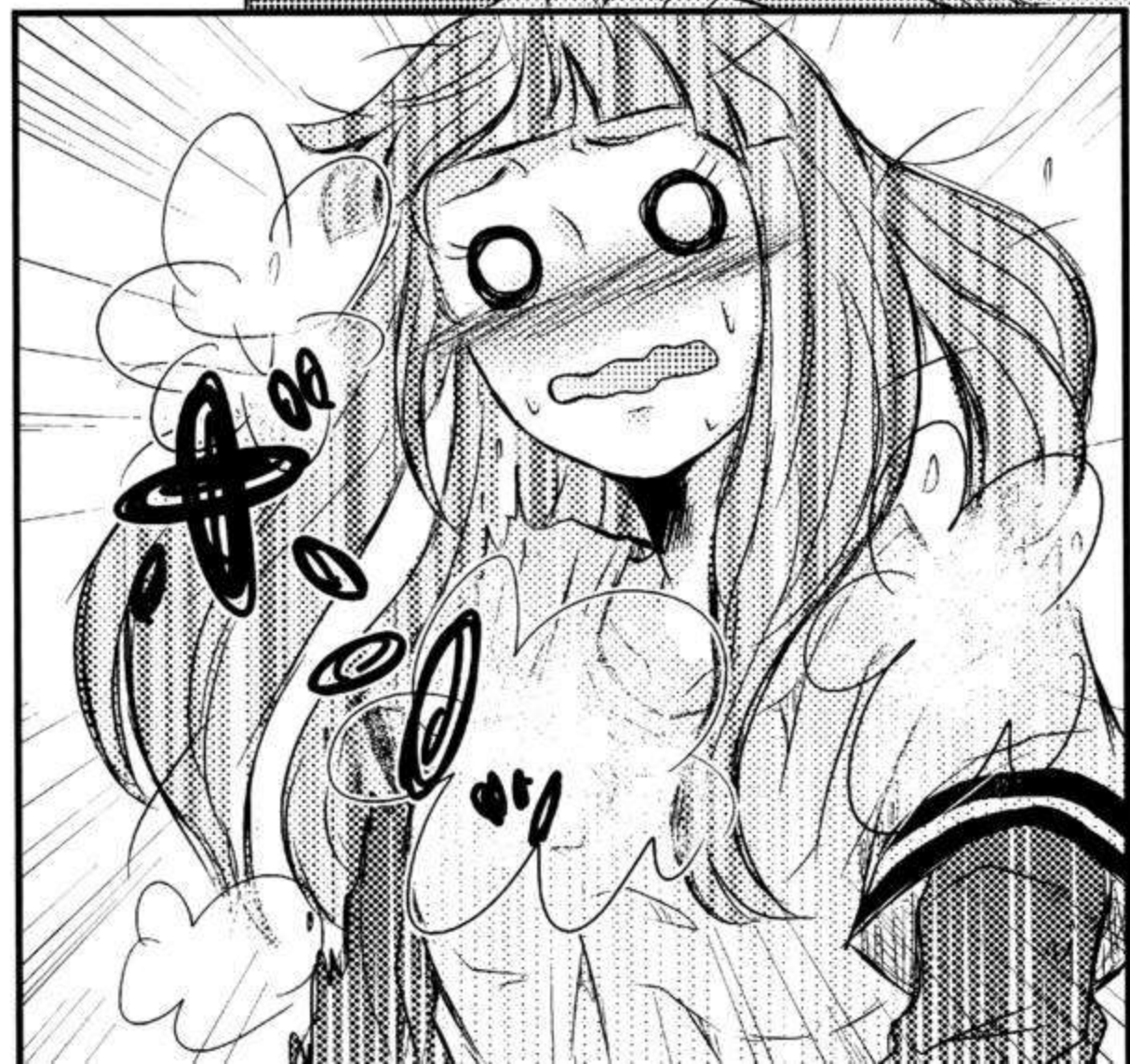


ナルトとヒナタのおはなし



うん、どうぞ。
今お味噌汁
持ってくるね。







前？

うん、
下忍のときにね。

たしか…
ナルトくんとキバくんと
私の3マンセルで…

そのときに私
お弁当におにぎり
作っていったの。

それをナルトくんが
食べてくれて、

今みたいにも美味しい、
いいお嫁さんになるって
言ってくれて…

私すごく
嬉しかったの
覚えてる…。

だからまたこうやって
ナルトくんが私を作った
ご飯食べてもらえて...

すごく幸せだなあって...

おいしいって...
いいお嫁さんになるって
言ってもらえて...

エ...?

.....
今は...

あっ

ごっ...
ごめんなさいっ...

なんかいつぱい
喋っちゃって...!

え...?

モッ

まお

まお



今は…ただの
「嫁さん」じゃなくて、

「オレの」って
つくけど…

「オレ」

クワクワクワ



ごつごめんなさい
よく聞こえなくて…

風の音かな

何て言ったの？

いーやっ！

なんでも
ねエッ!!!



あッ

ごめんねっ、お味噌汁
冷めちやっただかも…!

お味噌汁、お味噌汁

いや、大丈夫
だってばよ



う…

うん。



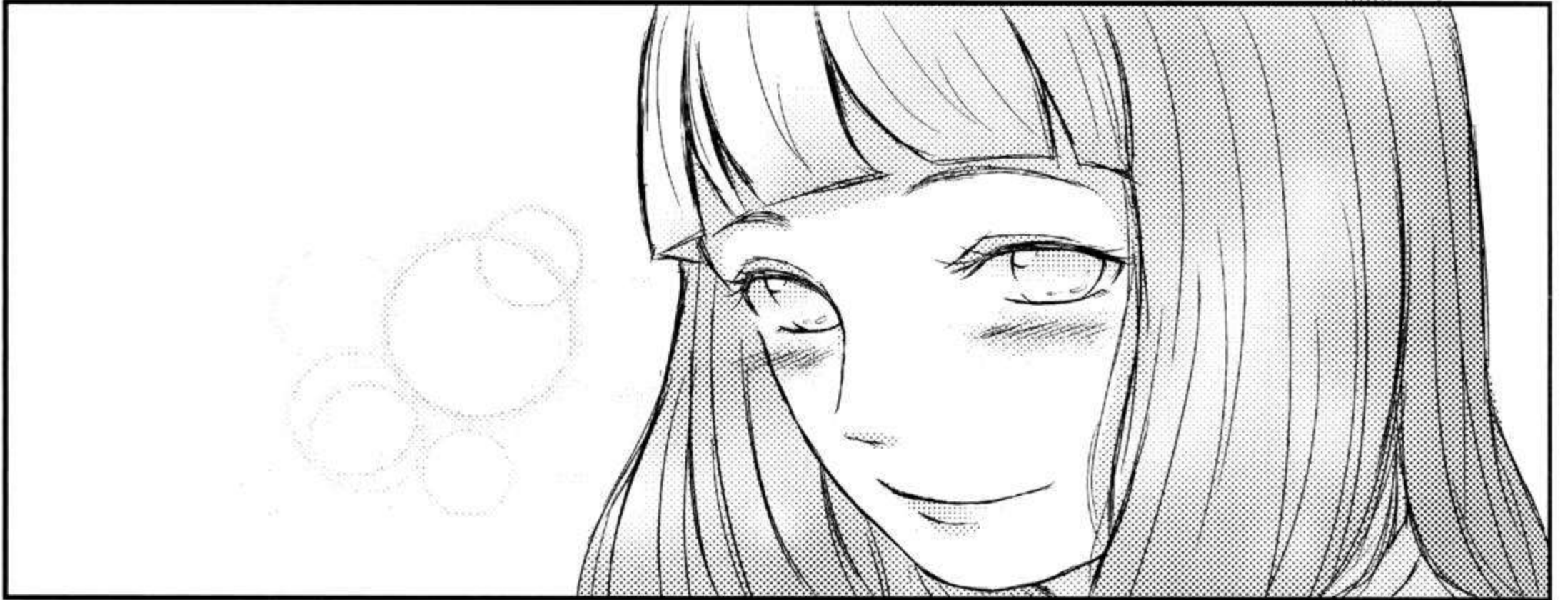
…また今度、

きちんと準備して
から言うからさ。



やっほーめーっほよ!!!

うん、

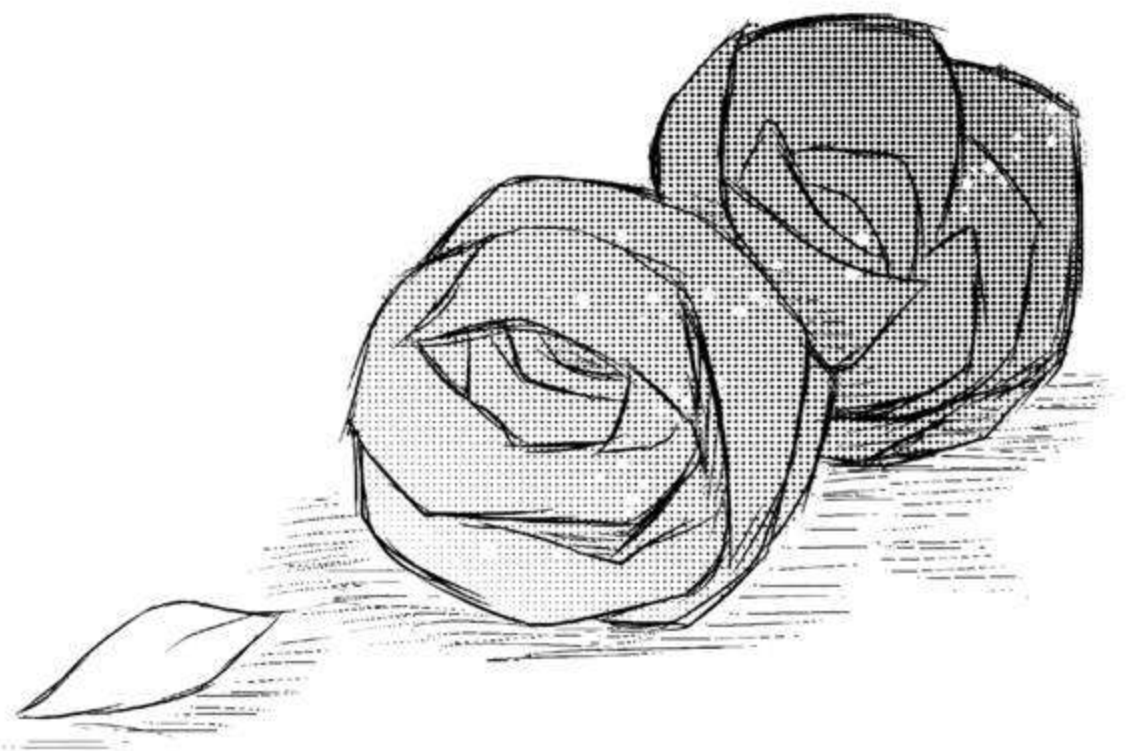


オレももっかい!

ニギギギニギ!!!



じゃあ私も
いただきますっ。



灰色
*
*
fuyuiro memories
メモリース*



○×しやすい身長差(2015.5.4)

身長差に萌えて描きました。
17センチって結構あるよなー…と！
何かの本でキスしやすいのはだいたい
20センチまでって見たことあったので
ヒナタに試してもらいました。
ハナビちゃん描くのがすごく楽しかったです。

○×しやすしい身長差



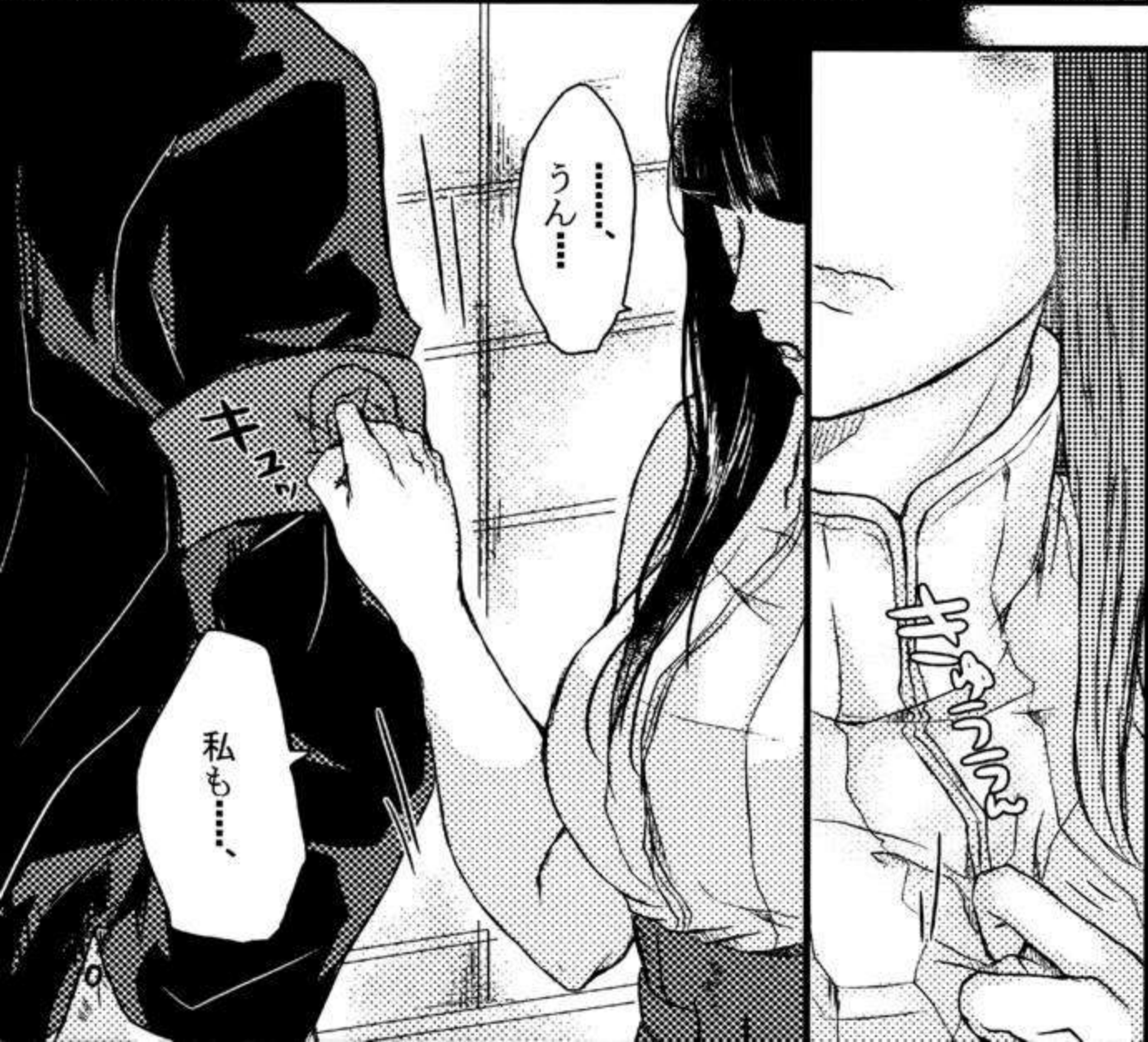
入れ違いでオレが
任務とかよオ...

ヒナタがやっと
帰ってきたと
思ったらさ...



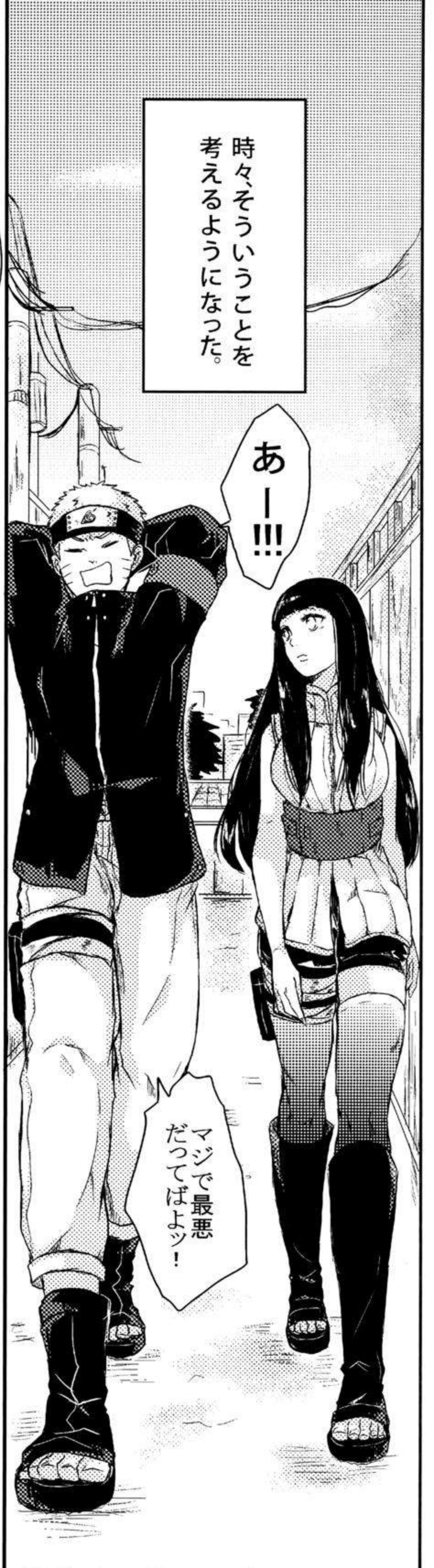
.....全然一緒に
いれねーじゃん。

もっとイヤイヤ
ムーのに



.....
うん...

私も.....



時々、そういうことを
考えるようになった。

あー!!!

マジで最悪
だつてばよッ!

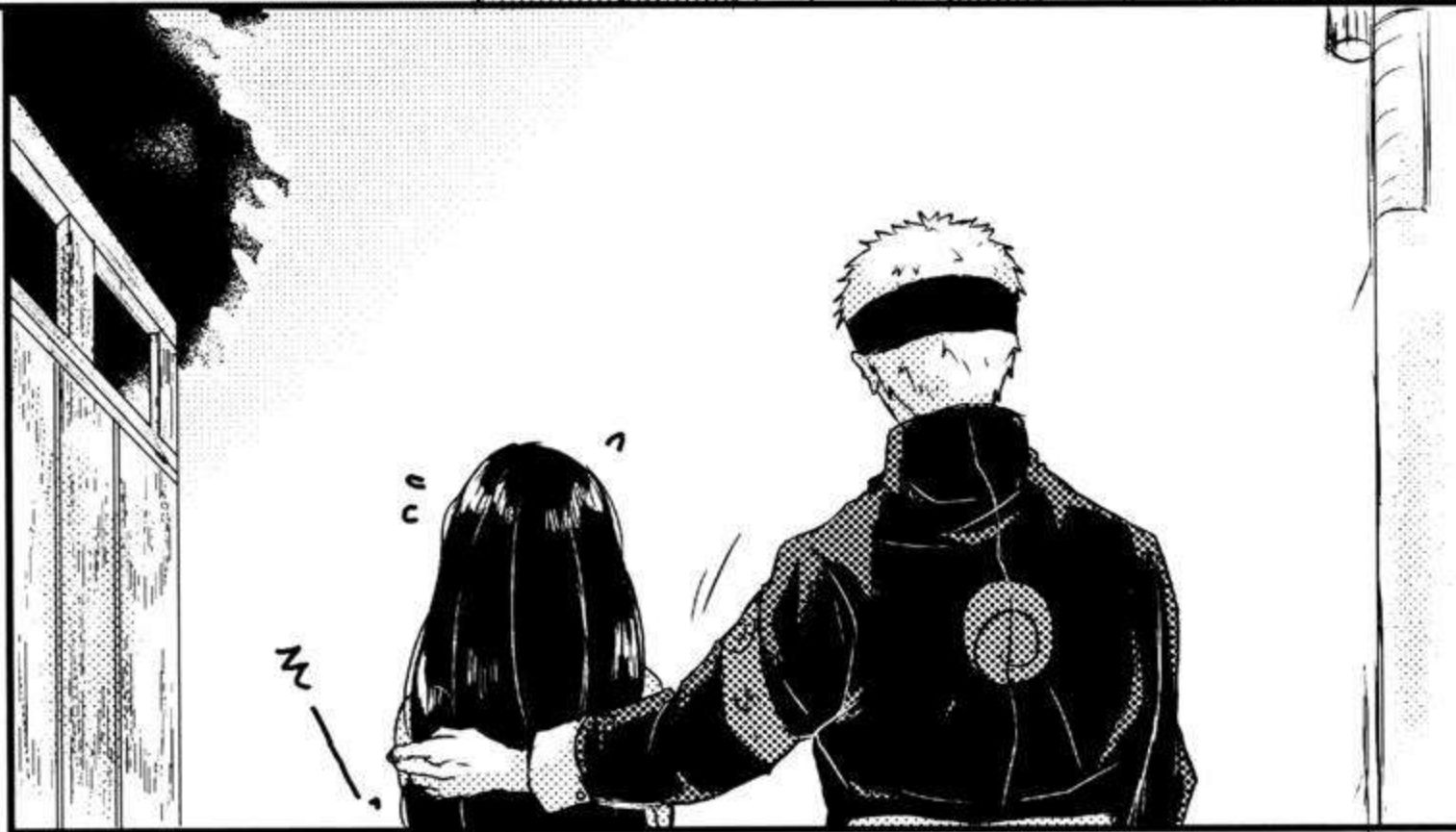


でも...

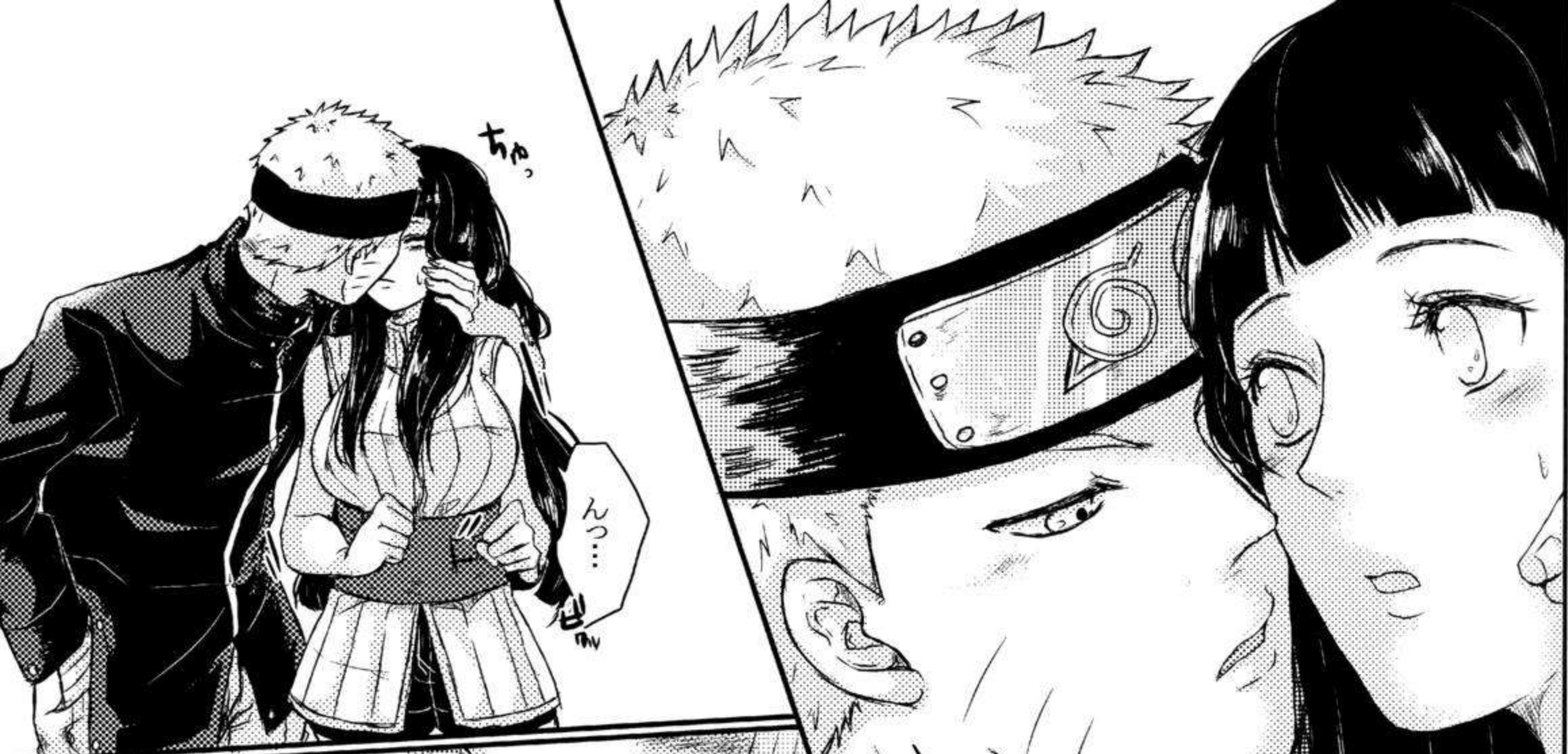
少しでも
こうやって会えて
よかった...



ナルトくんが
出発する
前に...



きやッ...





マジ？
もうそんな時間
かってばよ!?

そーよっ！

ご...ごめんない...
サクラさん...

ヒナタは謝ん
なくていいの！



じゃあヒナタ
オレ行くわ。

うん、
気をつけてね。

ヒナタっ

ひやし...!!!

4日くらいで帰る
からさ、そんなとき
オレんち来いよ！



うっ...
うん...

うっし！
じゃあ約束なっ

行ってらっしゃい。

い...!!

.....

はあ…

ナルトくとんとひらいた
身長差で見上げたり、
見下ろされたり
することが当たり前前
なって…

まだドキドキ
してる…

恋人になれて前より
もっとやさしい眼で
私のこと見つめて
くれるようになって、

帰ろう…

……そんな眼で
見つめられたり、
特にキスするとき
覗き込まれたり
するのがまだ少し
慣れない。

身長差がだいぶ
ひらいてしまつて
少し寂しい
気持ちもあり…

それに…ナルトくんからみた
私はどう見えてるんだろう、
とかキスするとき…しにくく
ないのかな、とか…
色々考えてしまう。



姉さまっ

ナルトにいさまの
身長何センチっ？



…なあに
ハナビ、いきなり。

また何か変なこと
言ってるの？

んー…
ちよつとねー



……



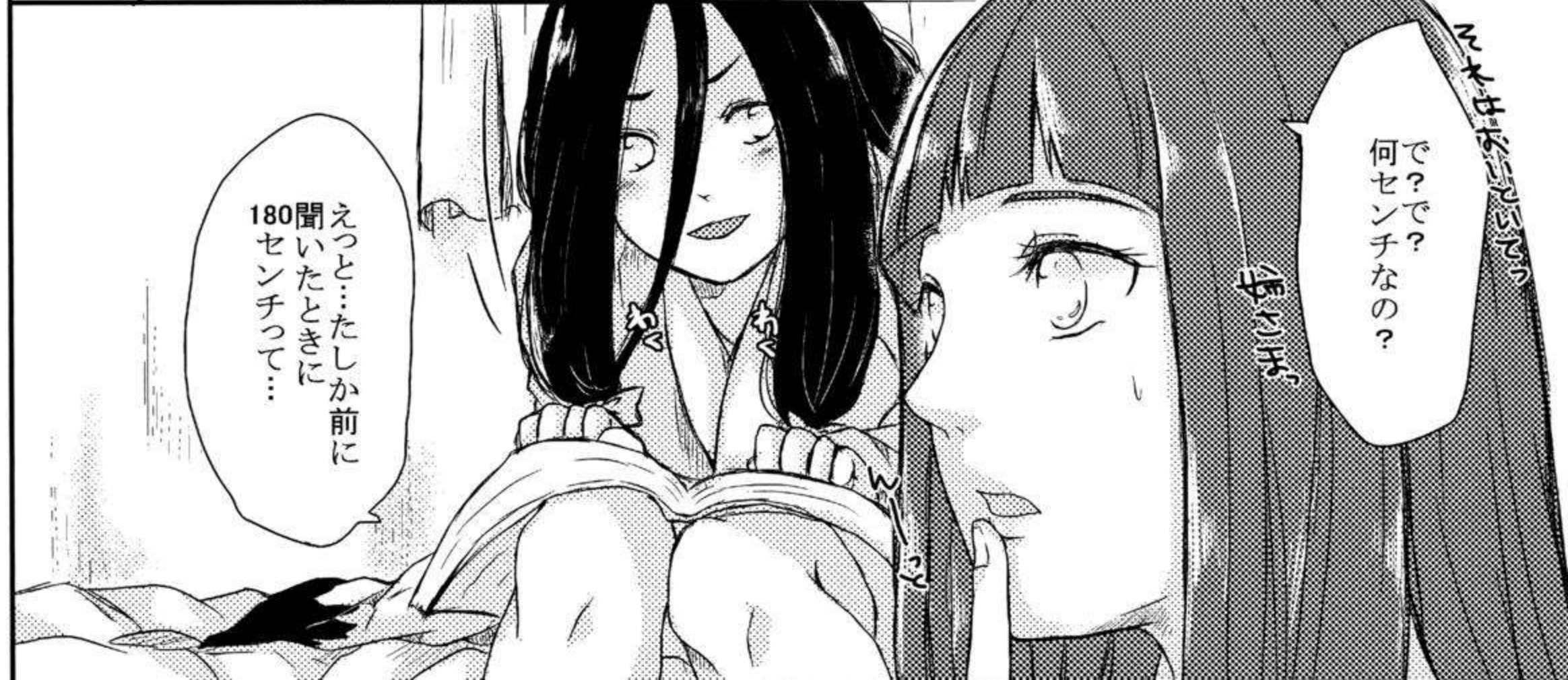
それよりハナビ、
にいさまって…!!

えーだって
すぐそうなる
じゃない♡

それよりもう
“義兄さま”って
呼んでも
よかつたあ？

ハナビっ!!!

ハナビ、
お兄さまって
呼んでいいの？
お兄さまって
呼んでいいの？



で？で？
何センチなの？

えっと…たしか前に
聞いたときに
180センチって…



姉さま
よかったねー!

私は163センチ
だけど...

姉さまは?

ふむむ
...

理想的な恋人の
身長差に姉さまと
ナルトにいさま
入ってるよ!!!

身長差特集!!



...ハナビ、
一体なんなの?

んー?



どどれ?

ほら、こー!ー!
あつ、キスしやすい
身長差にも
入ってるね!

センチキ!!



...でもそれ
本当かしら...?

ナルトくんいつも
する時がなんで
くれて、しにくそう...



本当だ...

キスし
15~20



おやすみ
ヒナタつ

今日もオレの夢
みろってばよ♡

※声マネ

あのこったらっ……

まじたくっ……

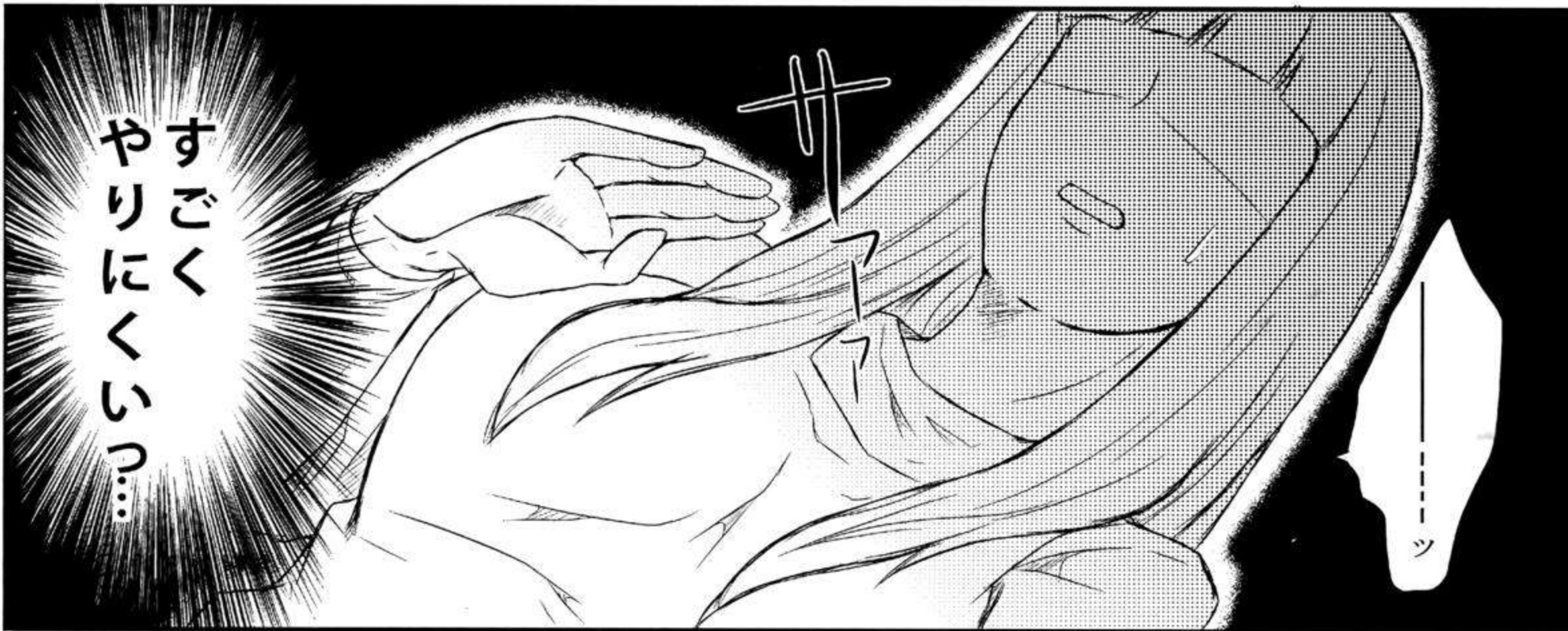
ハナビツ!!!

…でも…

キスしやすい身長差に
入ってるよ

オホホ

17センチって
これくらいかな…



私自身で
確かめなきや…!!!

お邪魔します。

オウ!

チケットに
座ってて
茶持ってくるば。

よっす、ヒナタ!

こんにちは
ナルトくん。

ナルトくんが
戻ってきたら
すぐやらなきや…

……。

……。

……。



わりい、
待たせちまったな。

茶切らしてて
牛乳あつためたん
けど大丈夫か？

うんっ

大丈夫だよ、
ごめんね…！



ありがとう。

ん!!!



ん？

ああ、
わかったってば

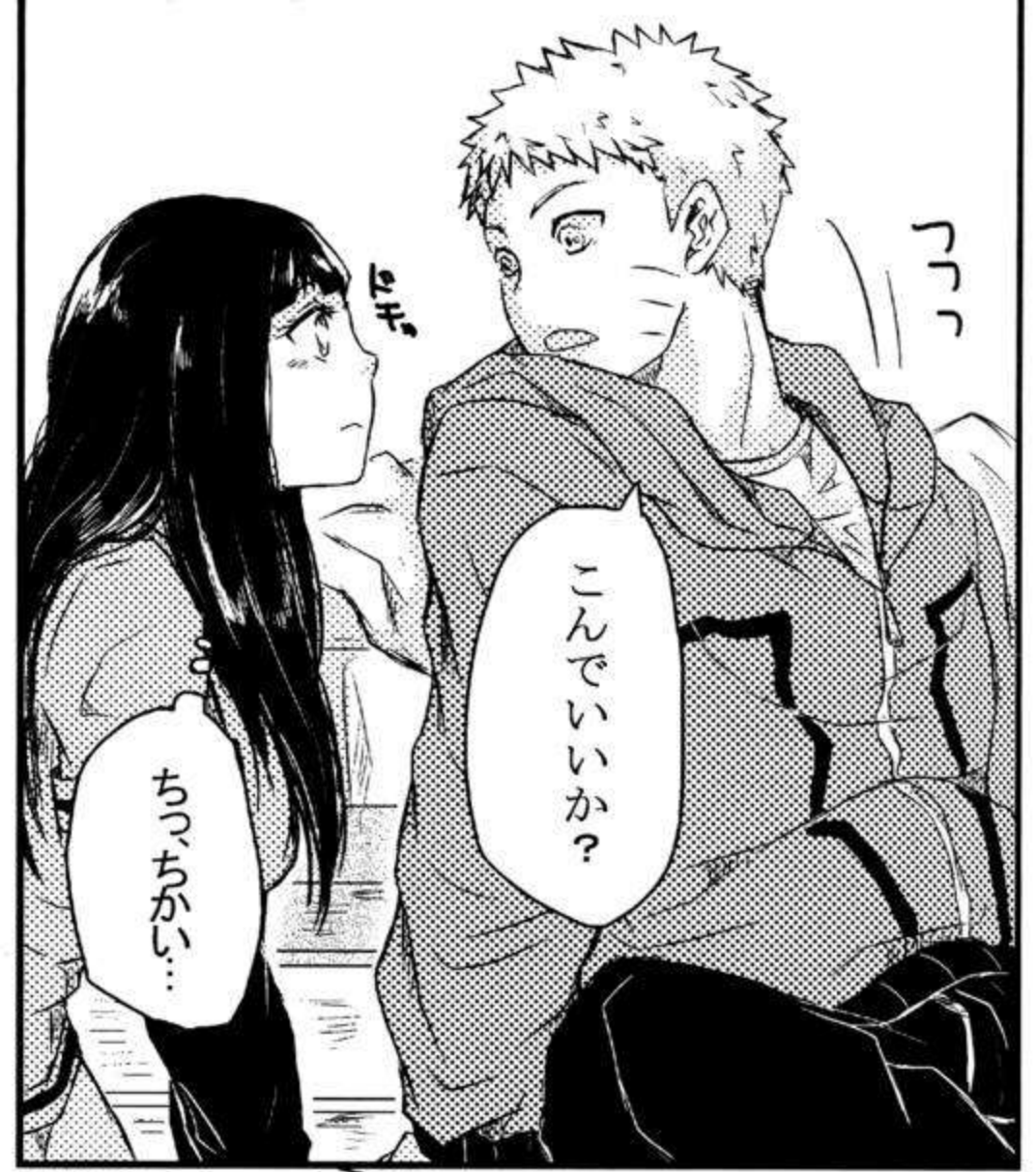
隣座してもいいん？



ナ？

ナルトくんっ

んー？





こんでいい？

あ、あのっ…



めっ…目を
瞑ってもさっさと
いぐ…ま

目？

うっ…！！
やっぱりムリ…
私にはっ…！！

リナーロー

カ
ナ
ル
ト
ク
ン
ガ
し
ん
ど
く
な
い
か



だっ…ダメよ…
自分の言葉は
曲げないんだから…

あの記事が本当か…
ナルトくんがしんどく
ないか…

ちゃんと自分で
確かめなきゃ…！！

キ
ュ
ン

ゴ
ク





あのね…
えっと…!!

昨日ハナビにもらった雑誌にね…
恋人の理想の身長差とか…
きつ…キスしやすい身長差とか
載ってて…っ

それに私とナルトくんの身長差も
入ってて…でもナルトくんいつも
キスするときかがんでくれてるから
しやすいって本当なのかなってっ…



そ、それと…
ナルトくんからみた私って
どう見えてるのかなって
前から気になってっ…
それで確かめてみようって…

本当
ごめんなさいっ…
いきなりっ

キヤっ…!!!

ガッ



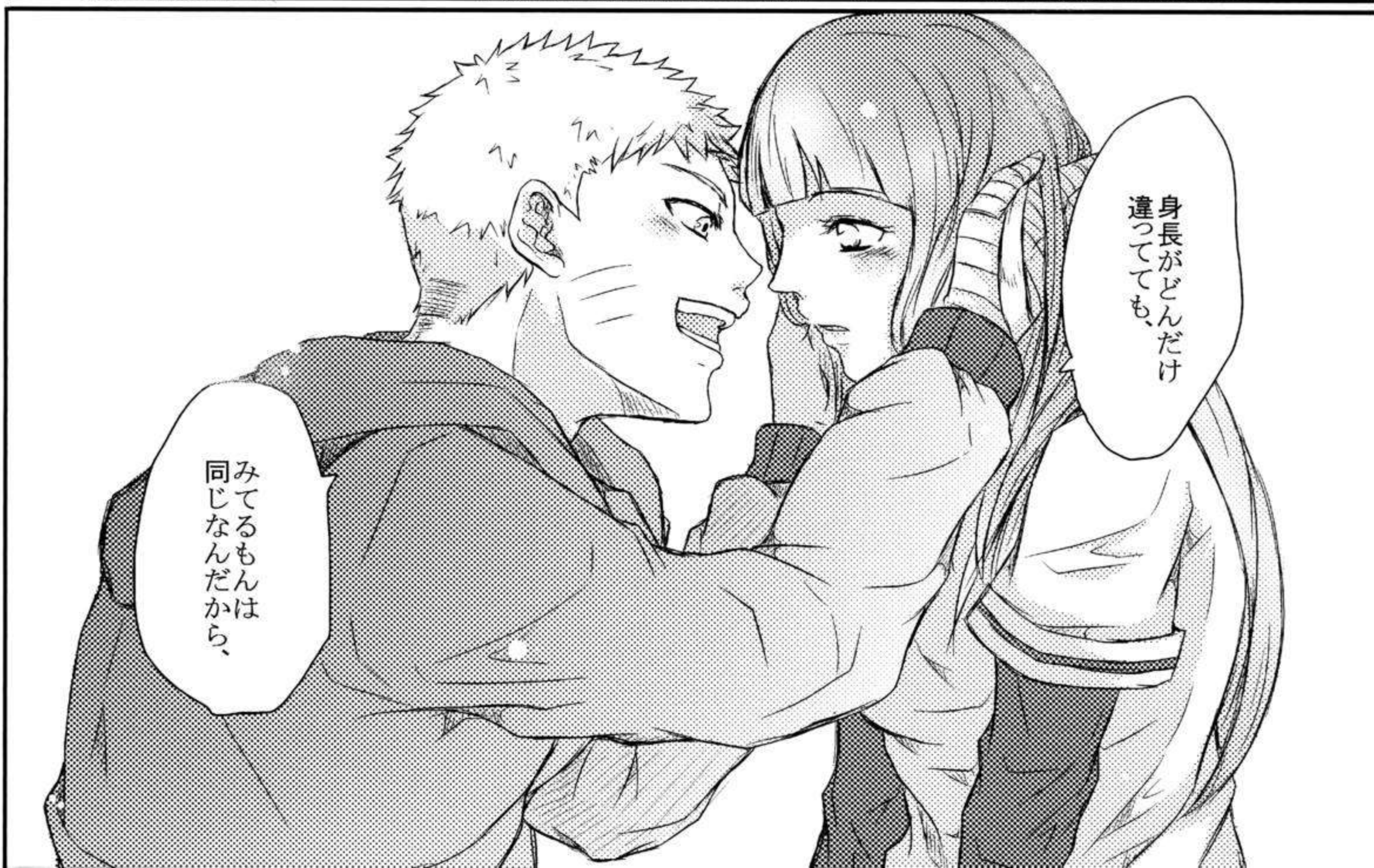
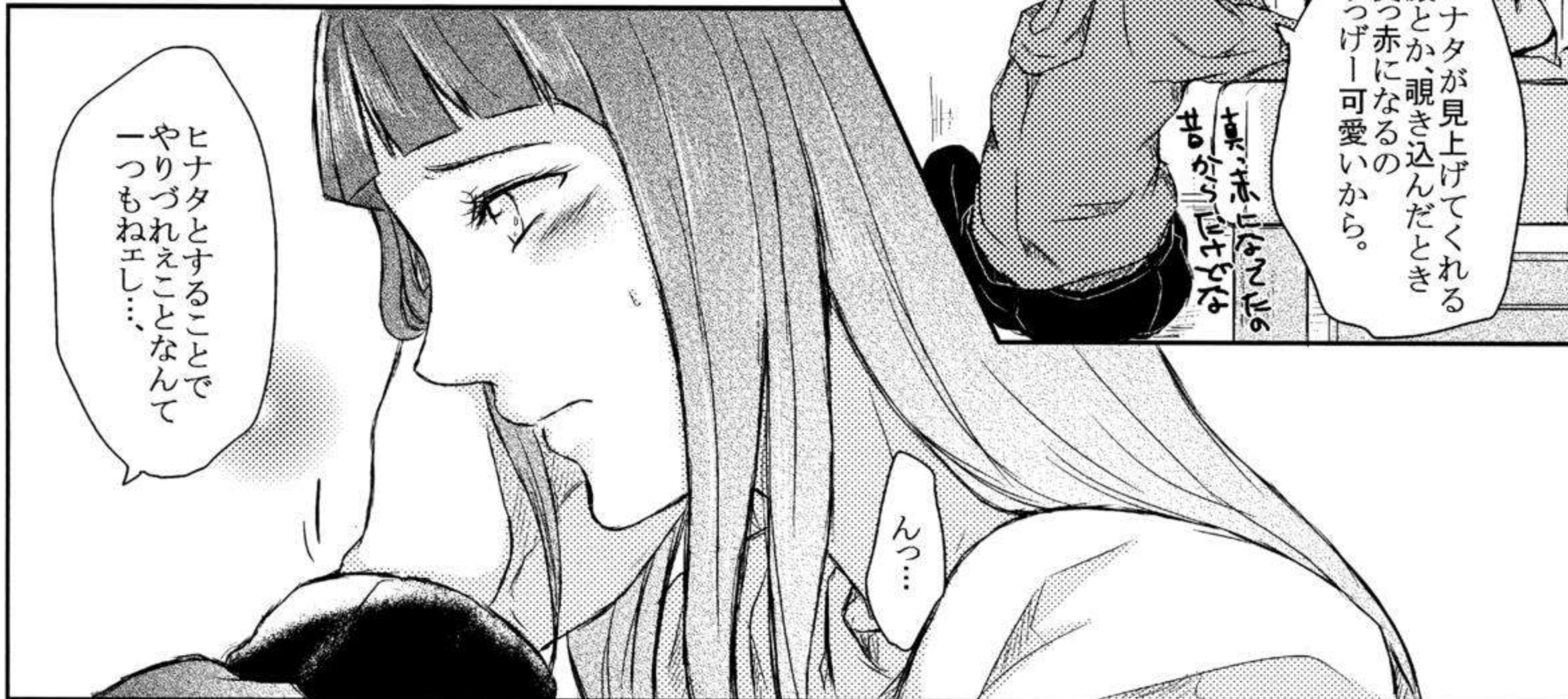
ナ…
ナルトくん…?

だ
—
もうっ!!!
っ!!!

ヒナタ
可愛すぎだっつーのッ

んっ!!!







な?



うんっ



.....ッ



うおっ



ハナビがね、他にも色々載ってるからナルトくんと一緒に読んだらって。

どんなこと載ってたんだ？

私もまだ読んでないんだけど...こんな雑誌読むの初め...



あー...うん...

まあ...



みつ...みた...？



え...こ、これ...？

オウ...

ナつ...ナルトくんっ...

...なあ、それは確かめてみねエの...？



あつ...えつとつ...！

きやっ

冬色
*
*
fuyuiro memories
メモリース**



ナルトくんのえっち!! (2015.9.20)

はじめてのナルヒナでのR18本です。
テンションに任せてなんてタイトルを
つけてしまったんだと思っています。
ちょっと余裕でできたナルトさんを
描きたかったのです。

ずっと大好きで、大好きで
追いかけて
追いかけて続けた
ナルトくんに想いが
通じて

恋人同士になれて
結婚して
夫婦になつて

しあわせで
しあわせで
たまらなくて…







ナルトくん…
謝らないで…
はー
は

ちよつとだけ…
痛いし…

きつらひな…

はー

は

ね…?

ナルトくんを全身で
感じて…
すごく幸せで…
うれしいから…

……、
ヒナタ。



オマエのこと...



ずっとずっと
一生、死ぬまで



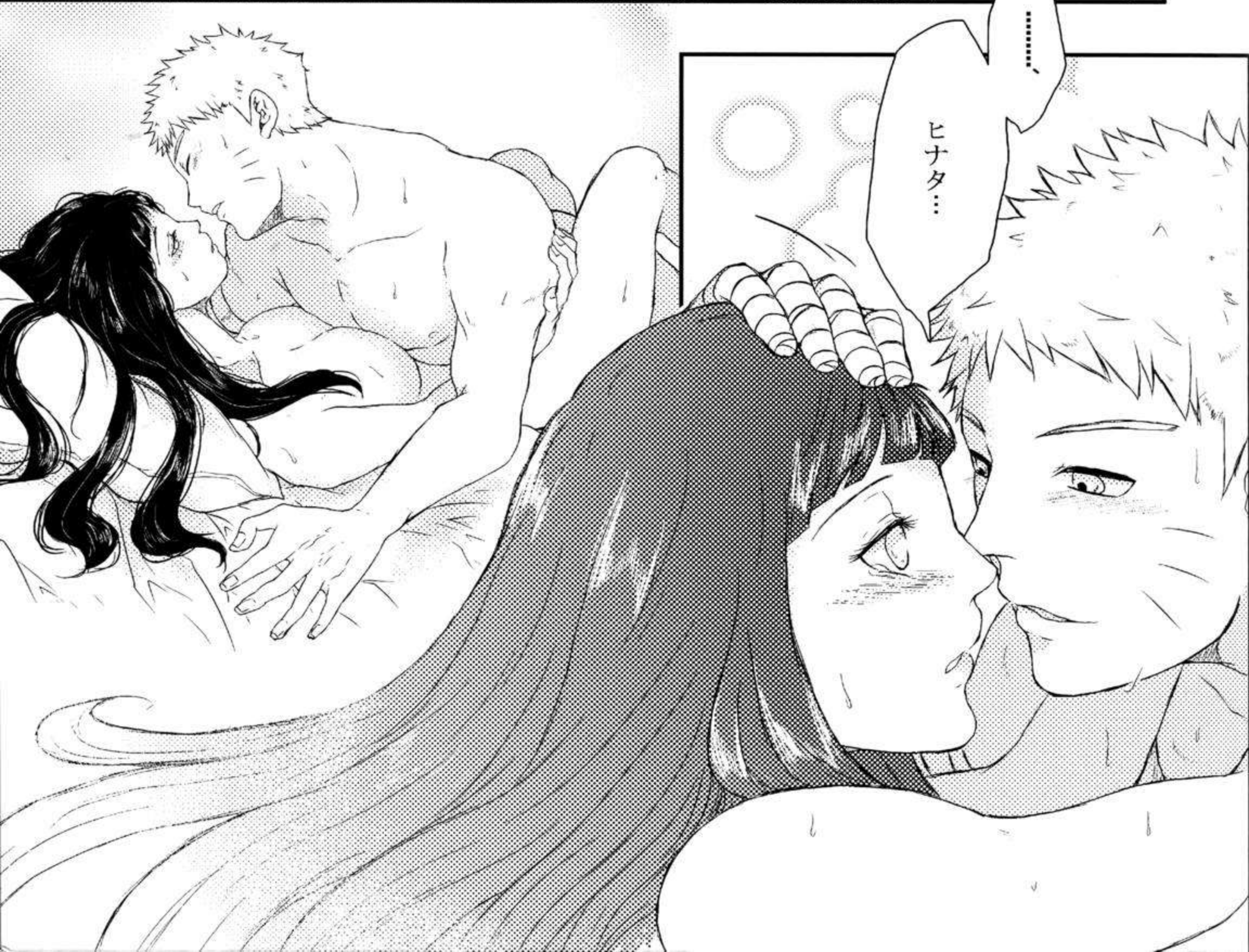
オレさ...

気の利いた言葉なんて
全然言えねーんだけど...



大切にする...
大好きだ

ヒナタ。



ちゅ

んっ…

ふっ…

——ナルトくん……

心から大切にしてくれてる
ことが肌を通して伝わって

こんなに幸せでいいのかなって
何回も思った。
ナルトくんにそれを言ったら
当たり前だろって
笑ってくれて…

結婚生活にも
少し慣れてきたころも
ナルトくんは変わらず…

ううん、日を追うごとに
毎日幸せをくれて…
わたしもナルトくんに
そうしてあげられてるのかなと
思うとうれしくて…

でも最近ひとつだけ…
変わったことがある。
それは…

えっち

ナルトくんがすごく

になったということ…

し

△△…

あの…

ナルトくん…?

……



カクッ

んッ……

ふ……



ん……

ふ……

もうちつと
へーキだつてば。



あの……

じ……

そろそろ
任務の時間じゃ……



ナルトくっ……

あ……



は……



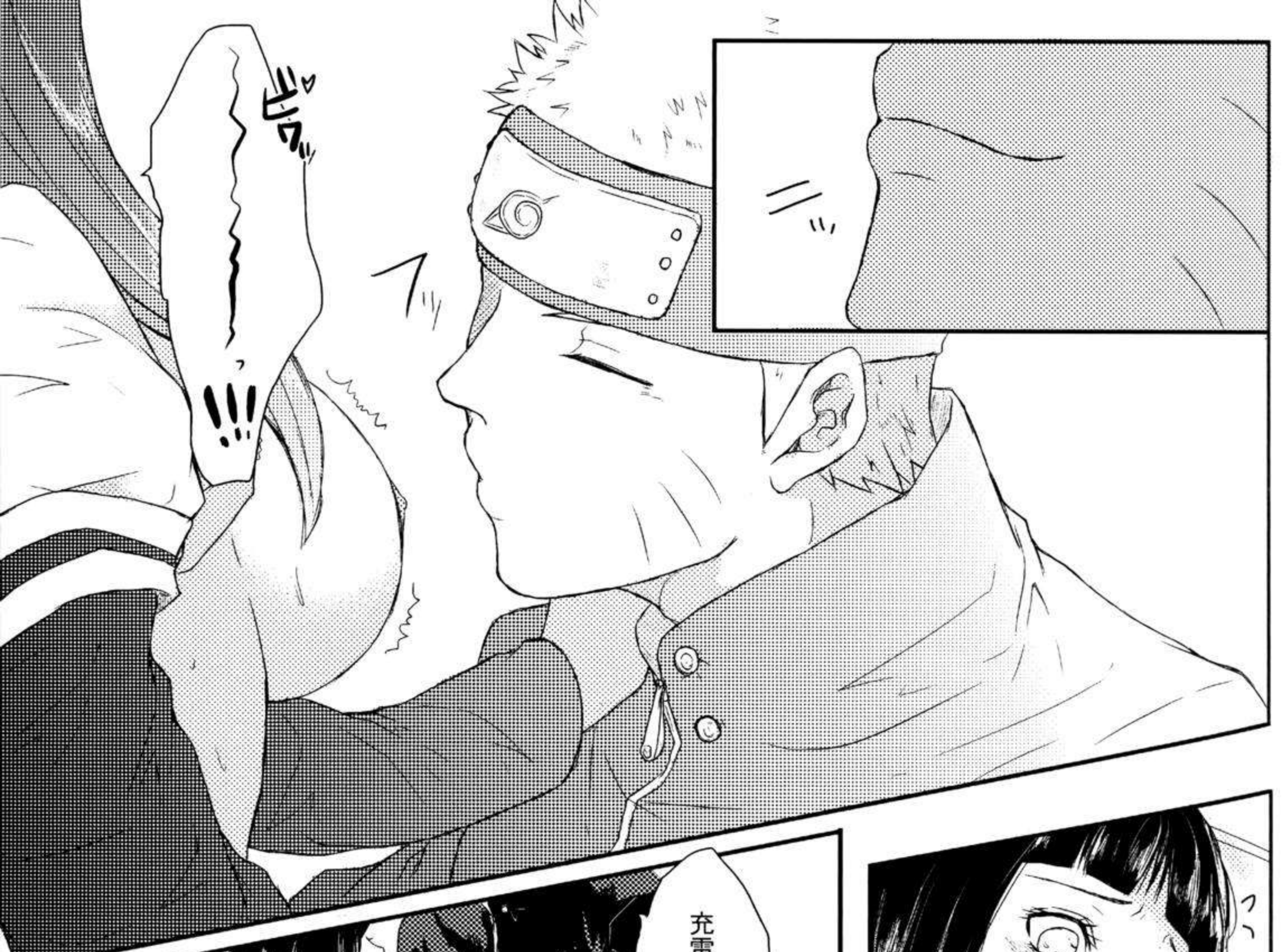
コクッ

コクッ

ふ……



ん……



充電できたし、

えっ



行ってくんな!!

あっ…



ナルトくんっ…!!

つと…
そろそろ時間だな。





あっ……

おたん

最初は手探りで……
わたしもナルトくんも
よくわからないままで……



……っ



もうっ……

もうっ……

ナルトくんったら……!!

ボスッ



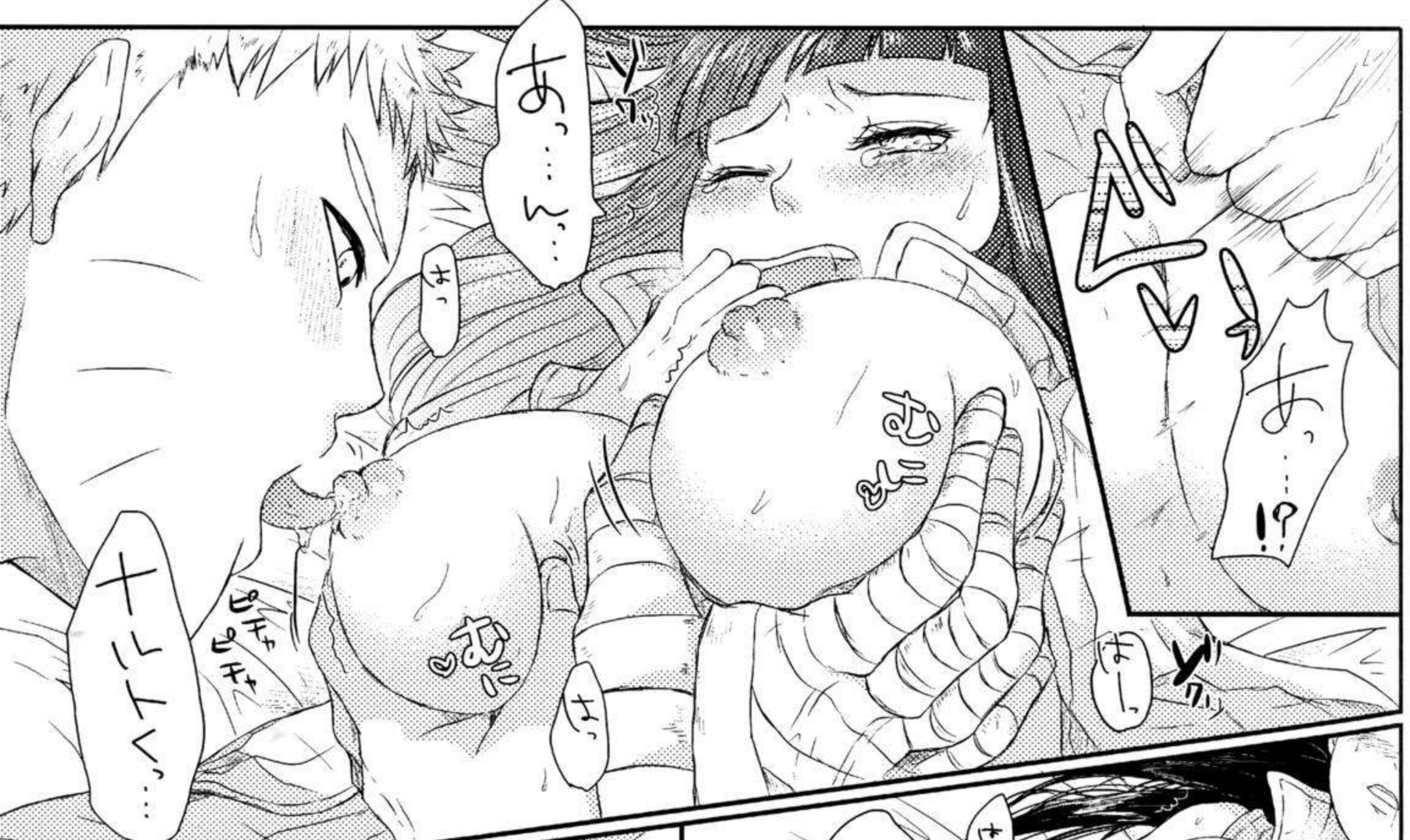
……あ……
ナルトくんの匂い……

でも最近ナルトくんは
少し慣れてきたのか……
えっちななって……
わたしはまだ
されるがままで……











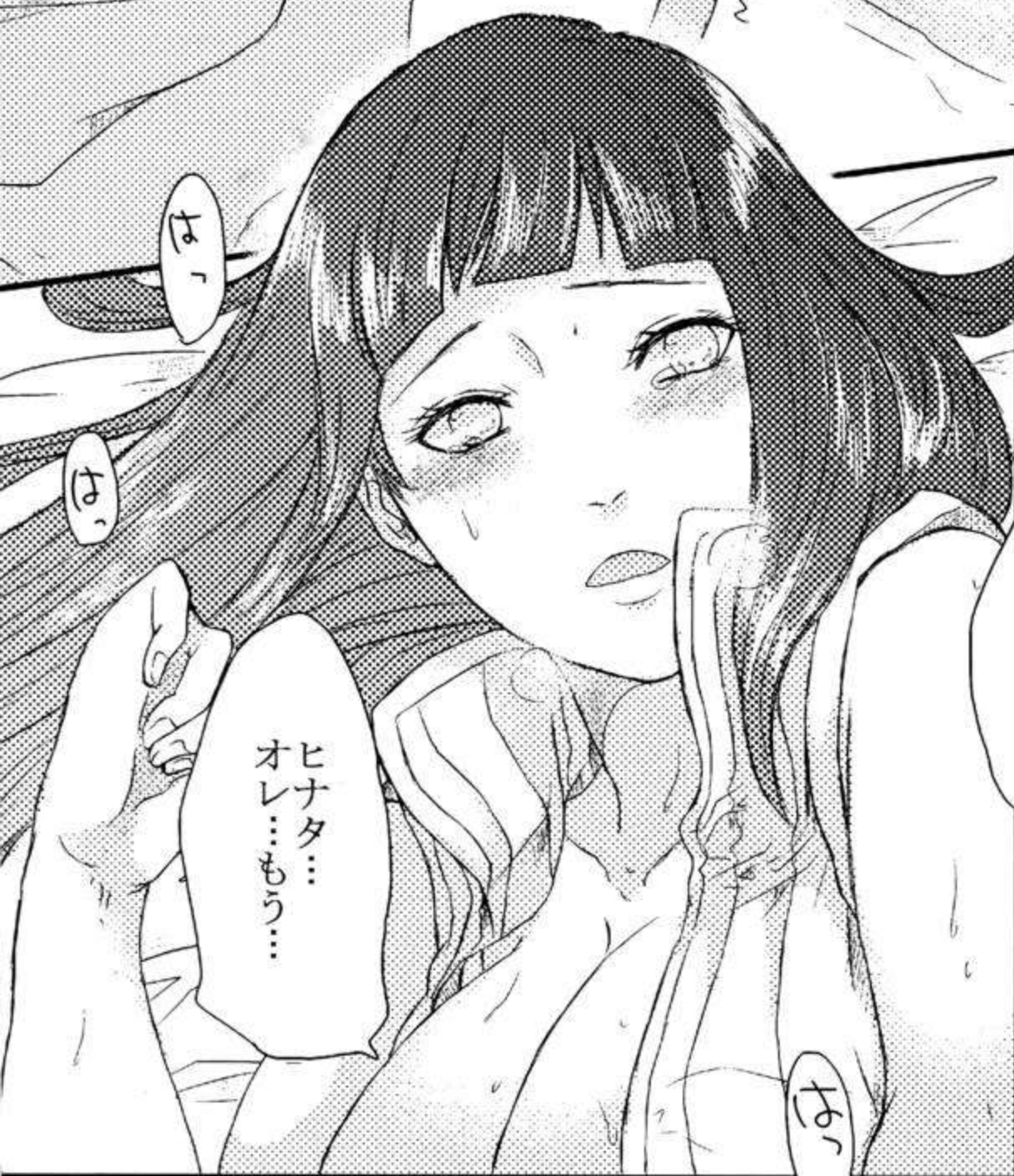


加減わかんねーなりに
ゆっくりやってるつもり
だけど...
これも嫌なのかよ...

んだよ...

おねがっ...
それやめッ...

やっ...
ゴッ...

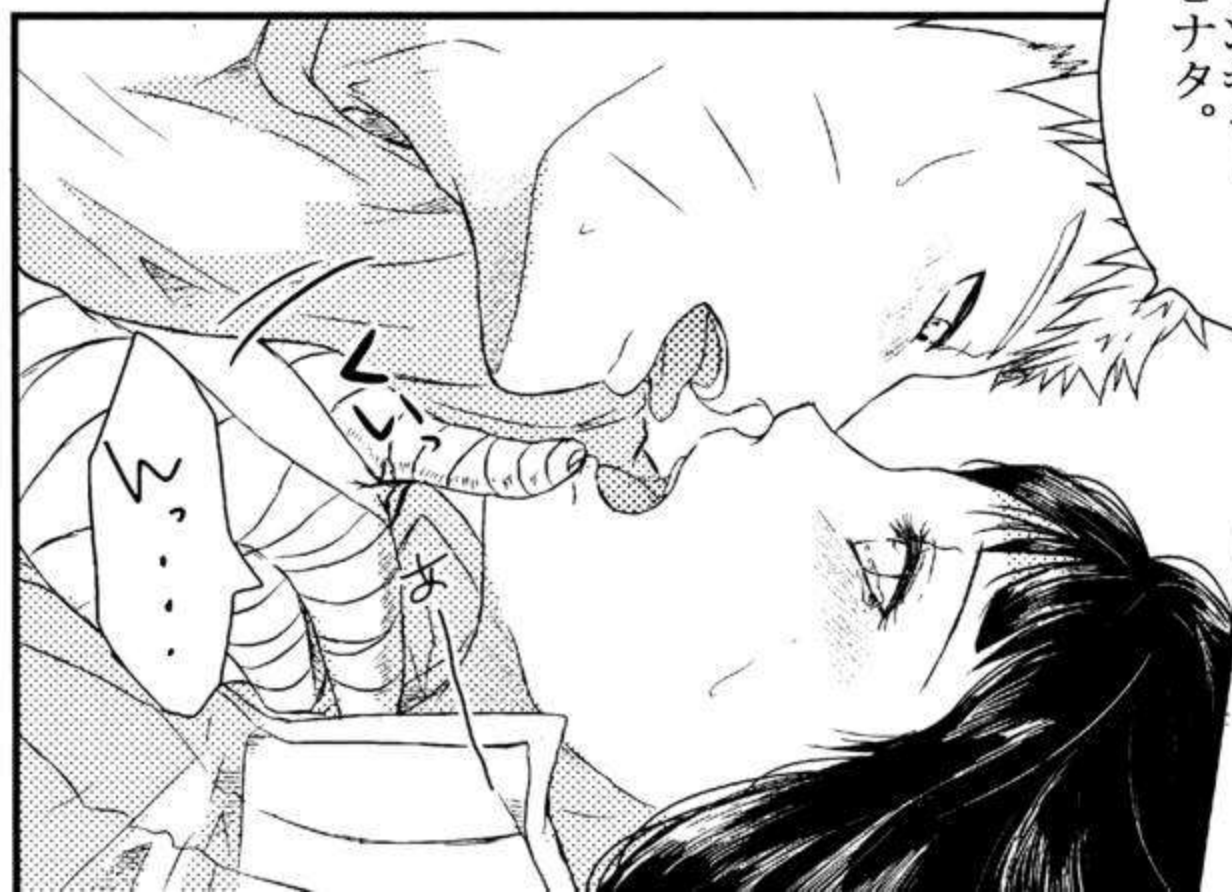
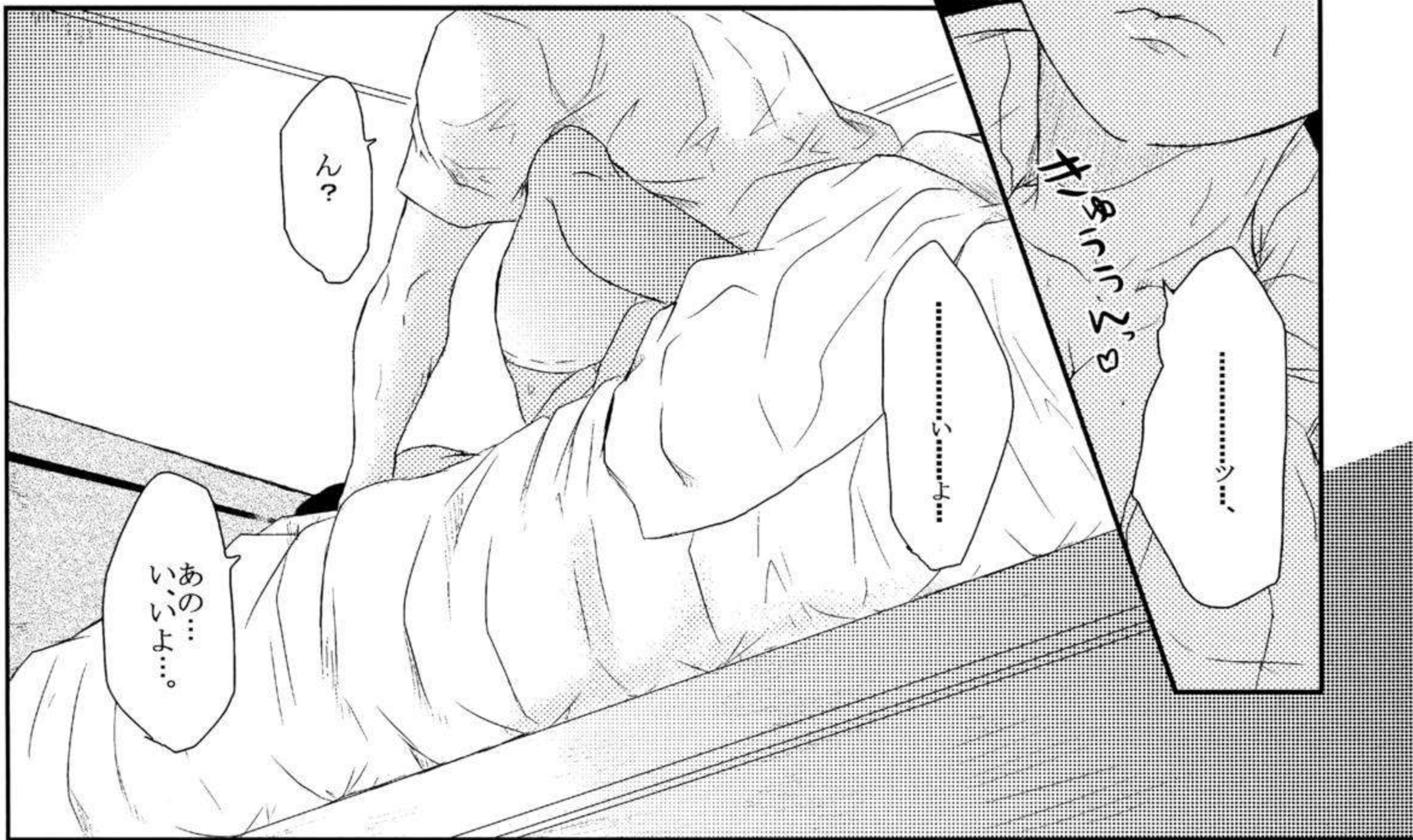


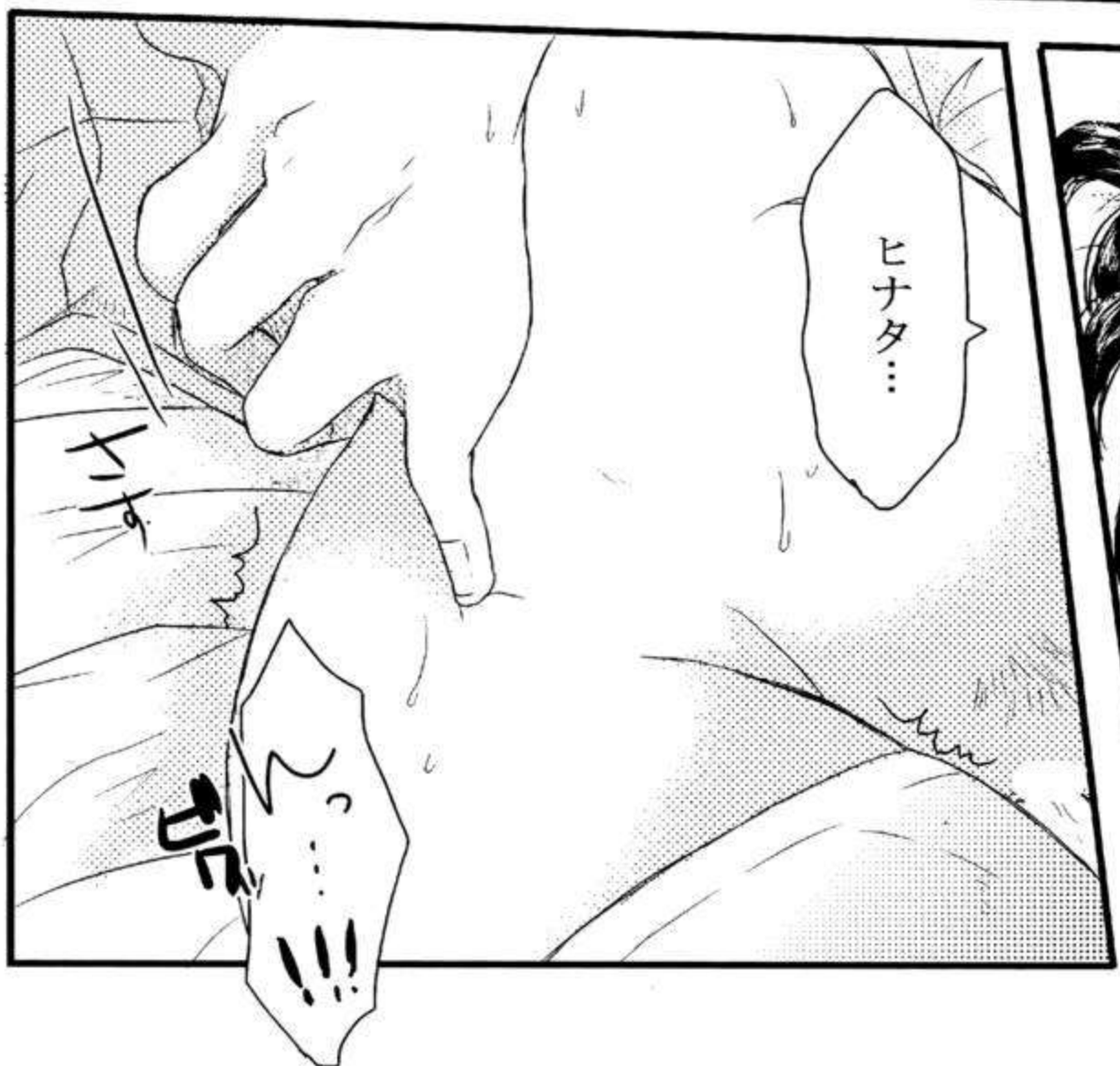
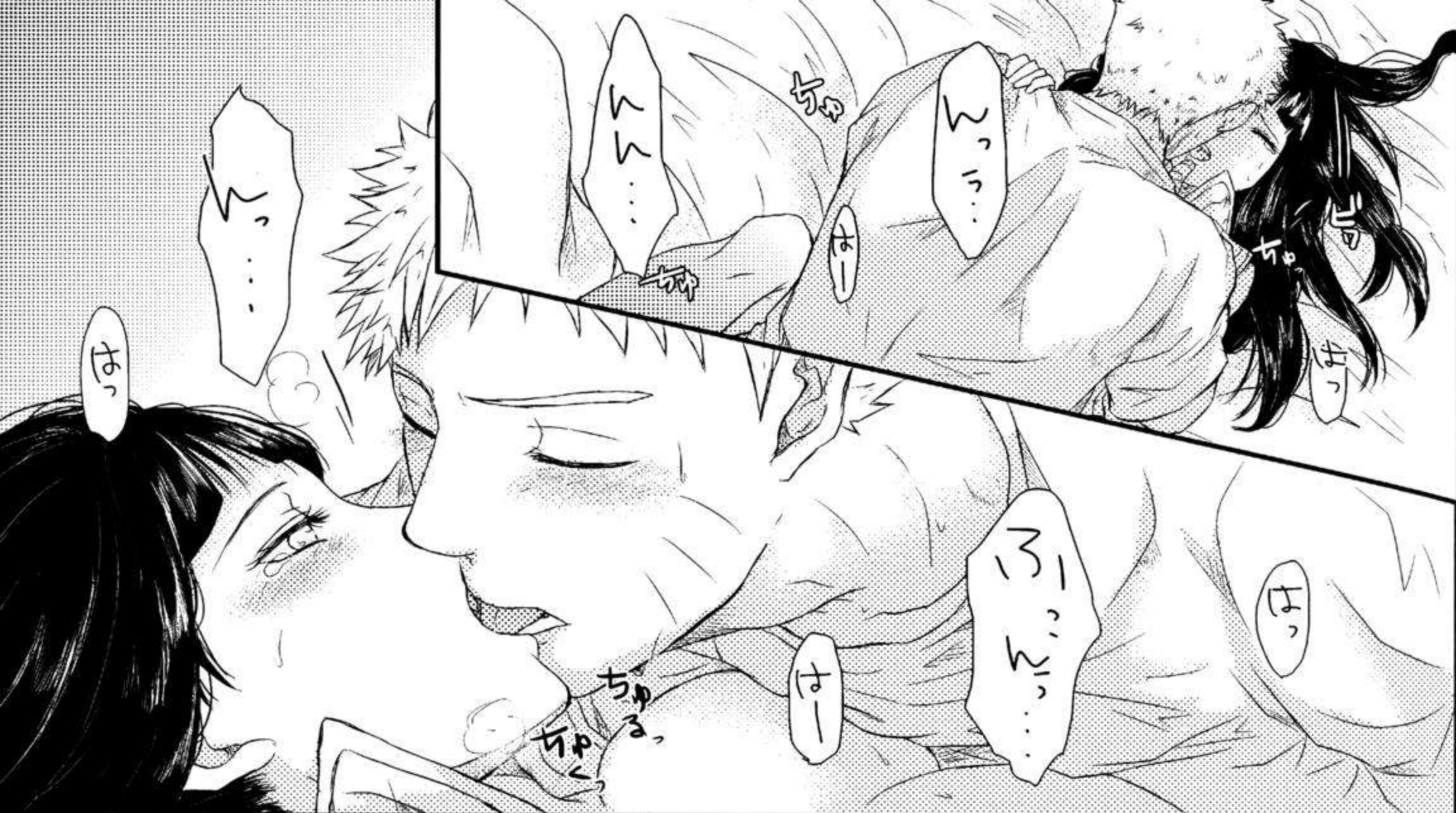
ヒナタ...
オレ...もう...



なあ...

中間なんて
器用な真似
できねーぞ...



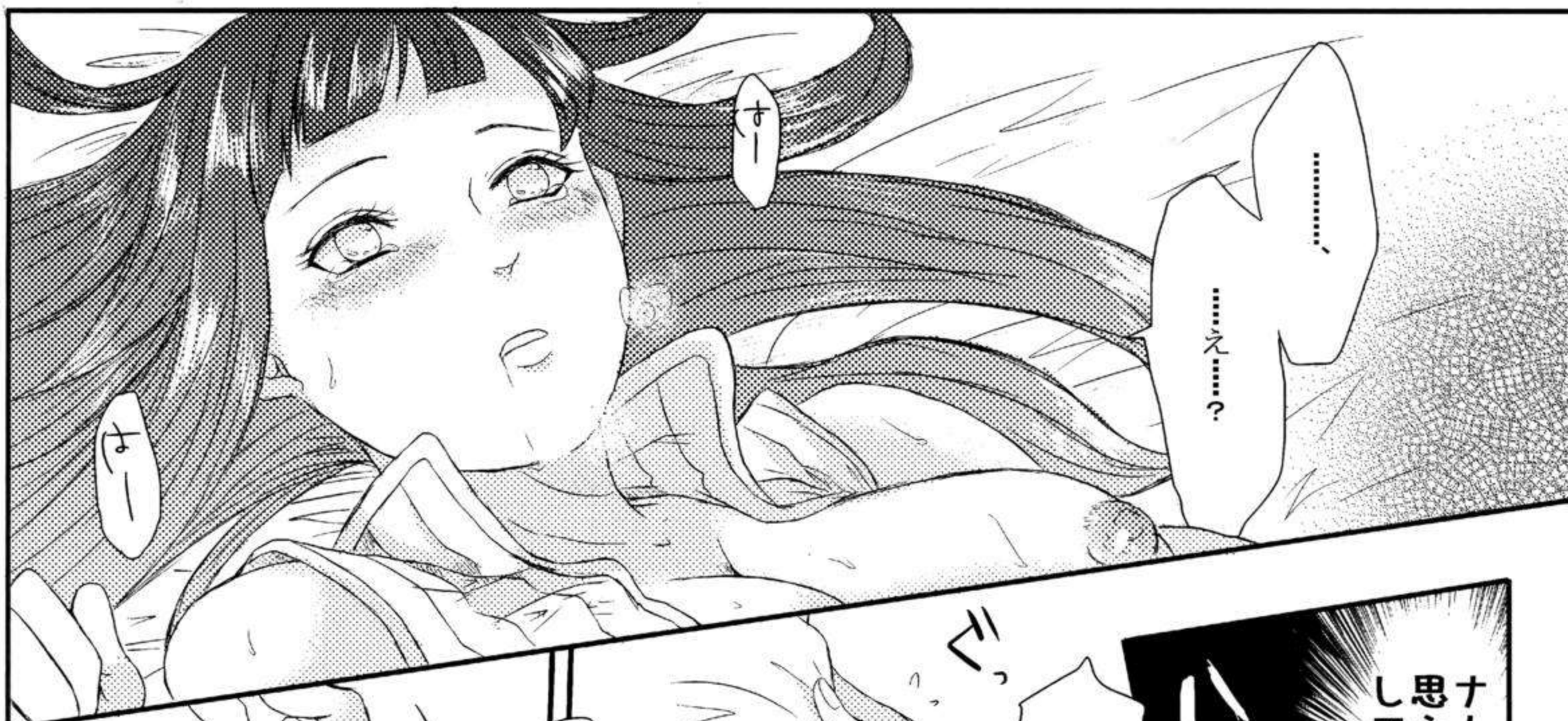




ヒナタなら

そー言ってくれると
思ってたってばよ!

ニニニ



.....え.....?

あー

あー



ナルトくんの
思うとおり
して...

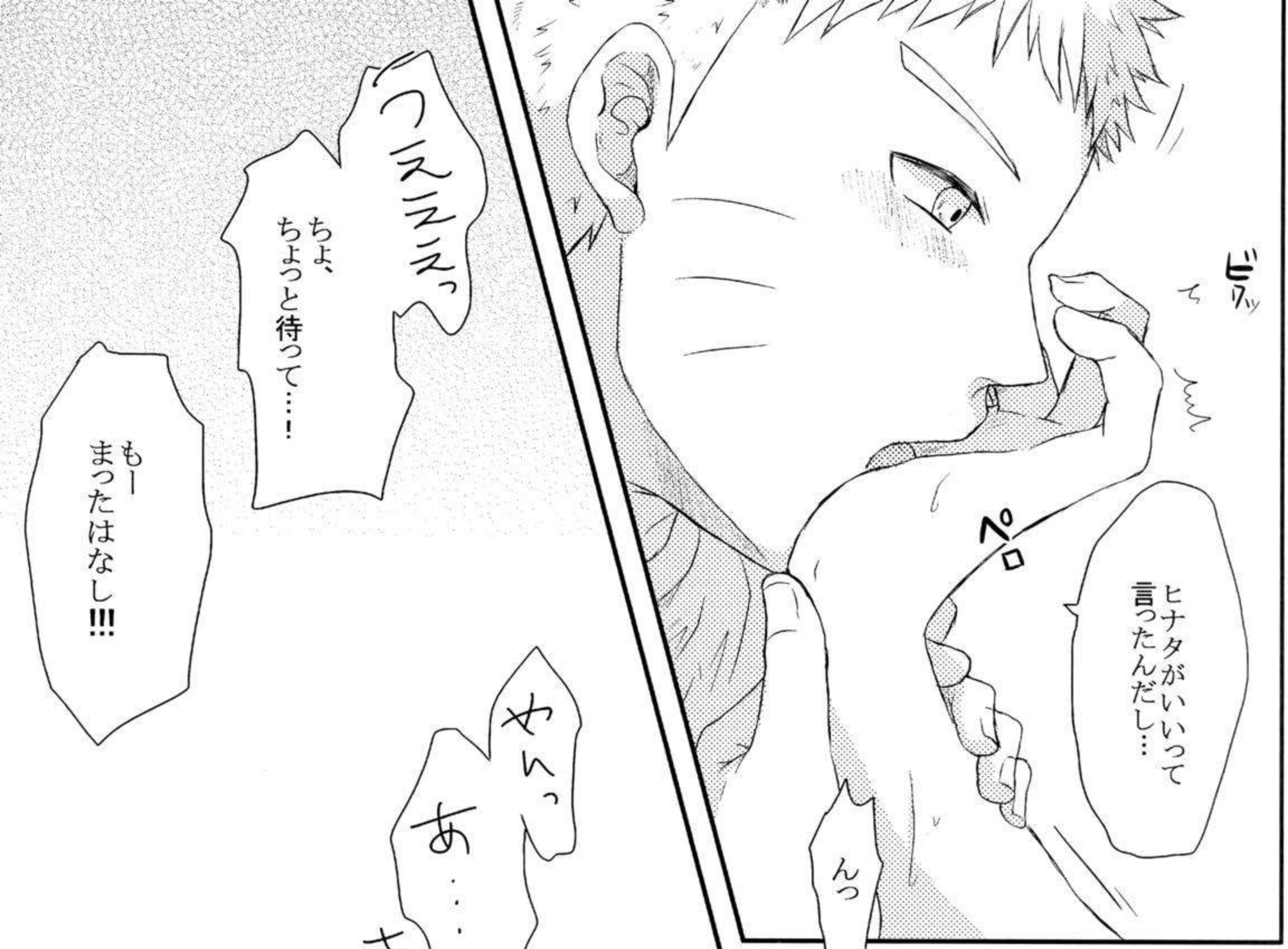
なつ...ナルトくん、
まさか!!!

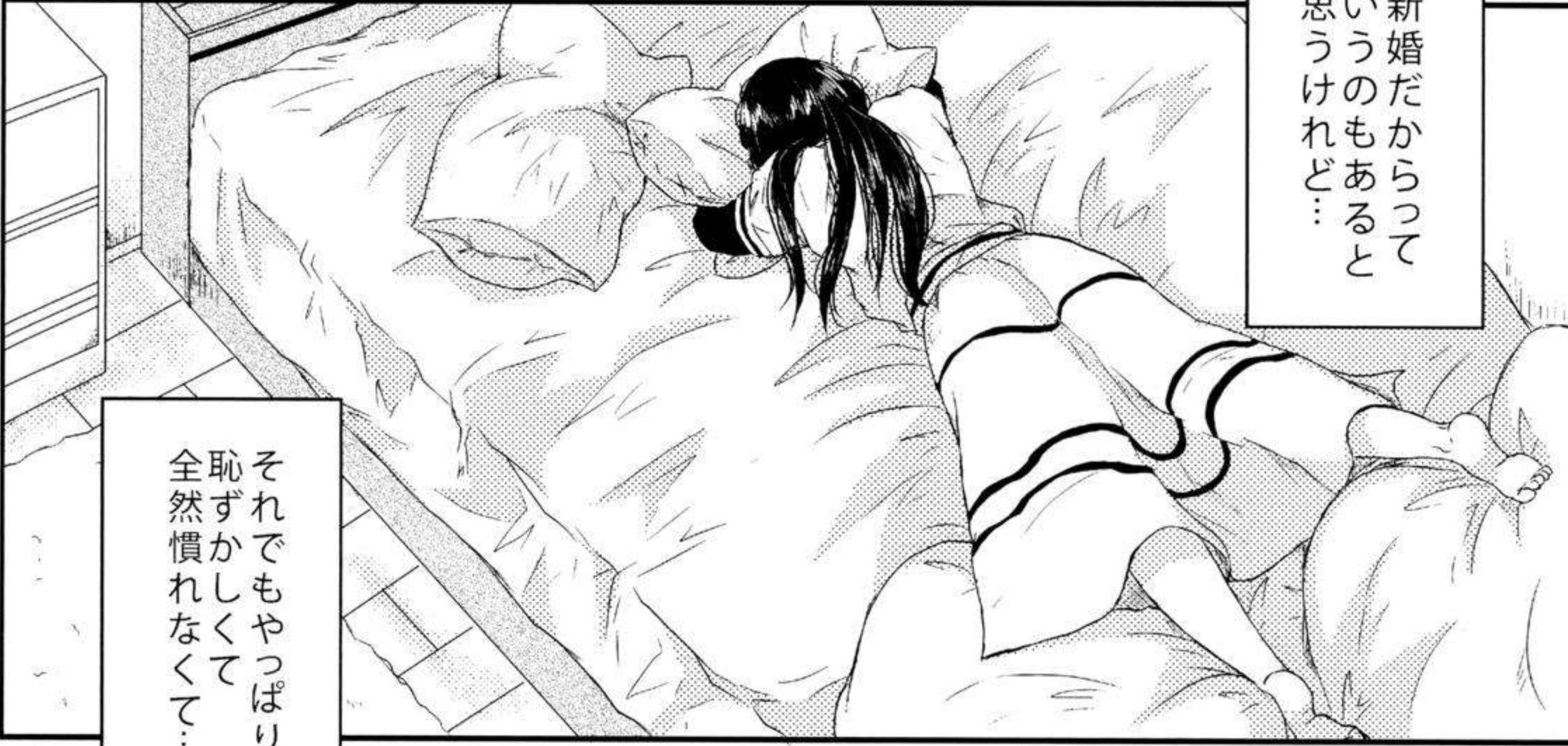
んー?

でもよ、

んー


あー






新婚だからって
いうのもあると
思うけれど…

それでもやっぱり
恥ずかしくて
全然慣れなくて…



私とは反対に
ナルトくんは
どんどん慣れていって…

ちやんと応えて
あげられてるのかなって
いう不安と…



こんなことで
悩んでるなんて…

えっちなこといっぱいして
恥ずかしいっていう
気持ちで
ごっちゃんになってしまっ



昔の私には
考えられない
ことだろうか……

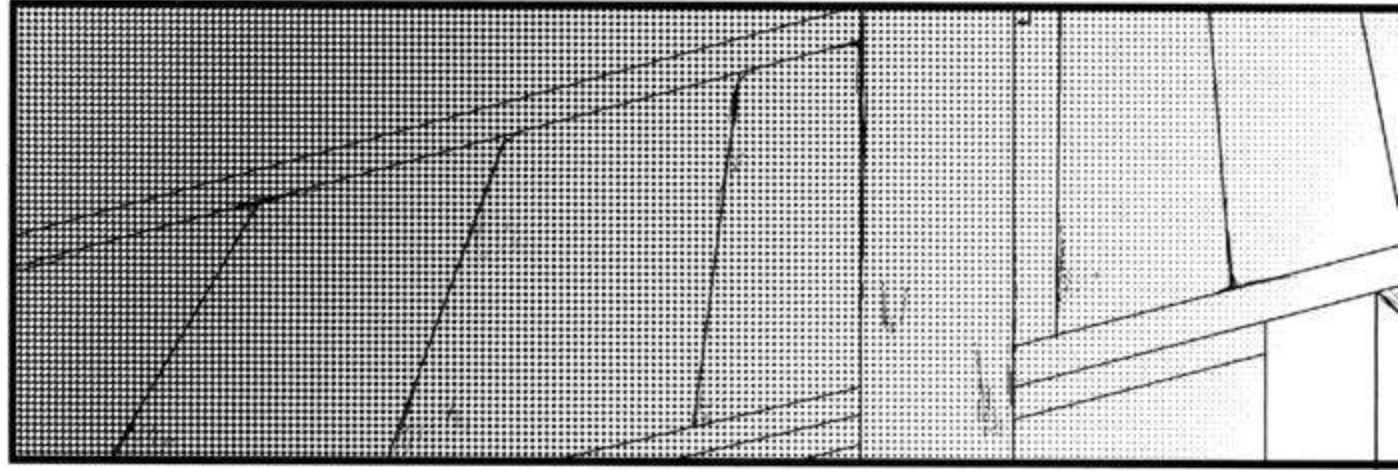


ぷん

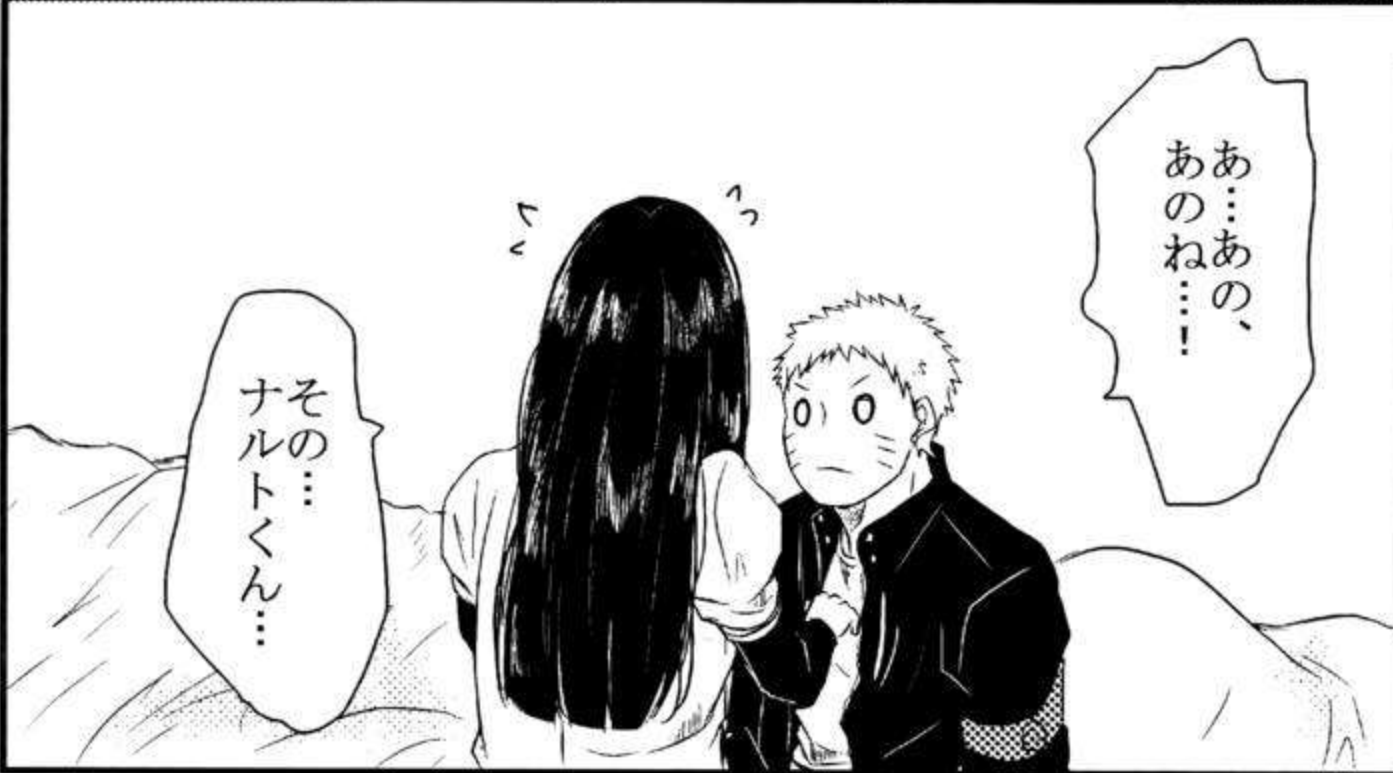


1人で悩んでないで
ナルトくんにおうで……
思ってることは何でも言えて
いてくれたし……

もうあの頃とは
違うんだから……



.....
ヒナタ。



その...
ナルトくん...

あ...あの、
あのね...!

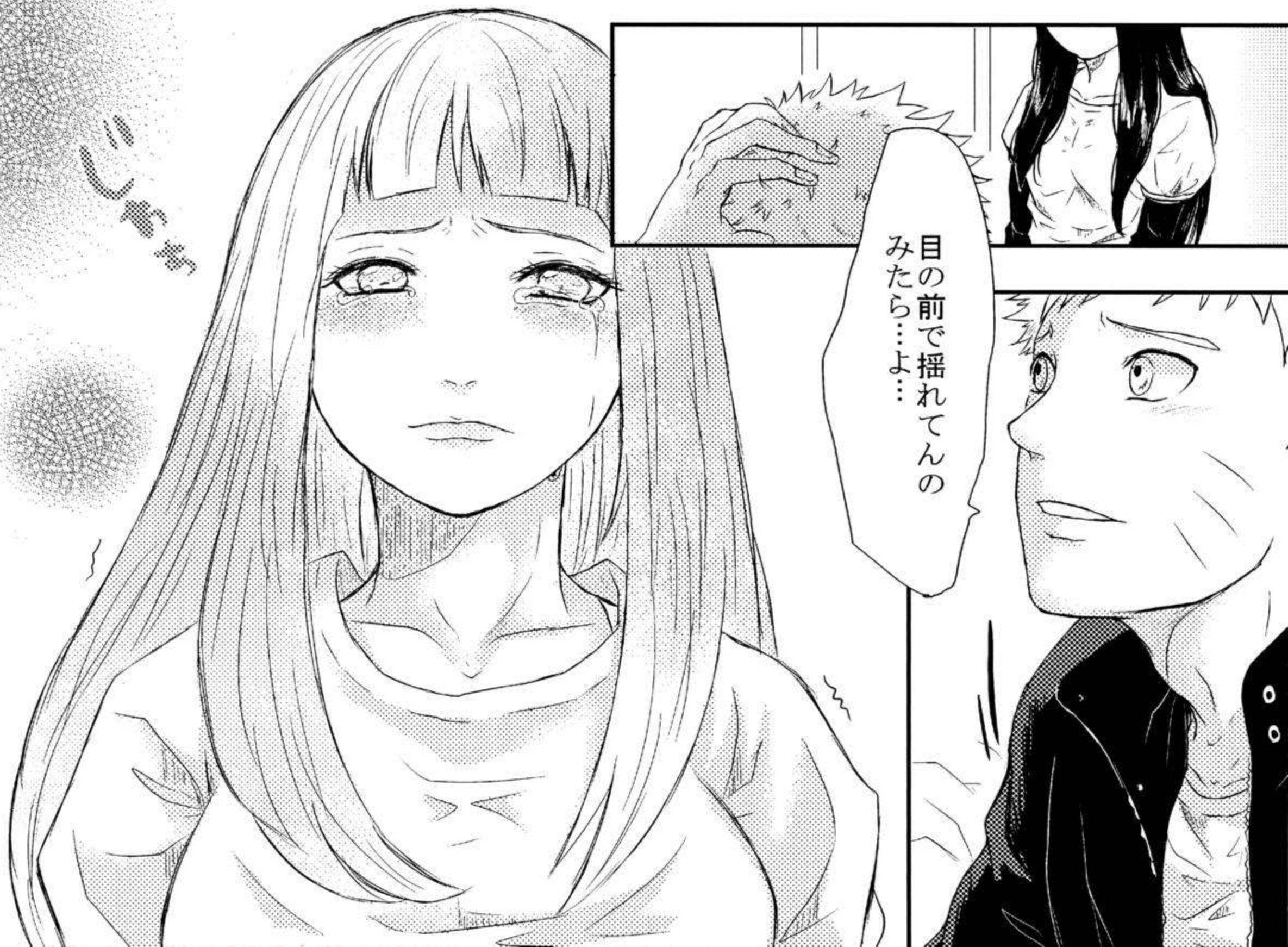


話って
なんだ？



えっ...?



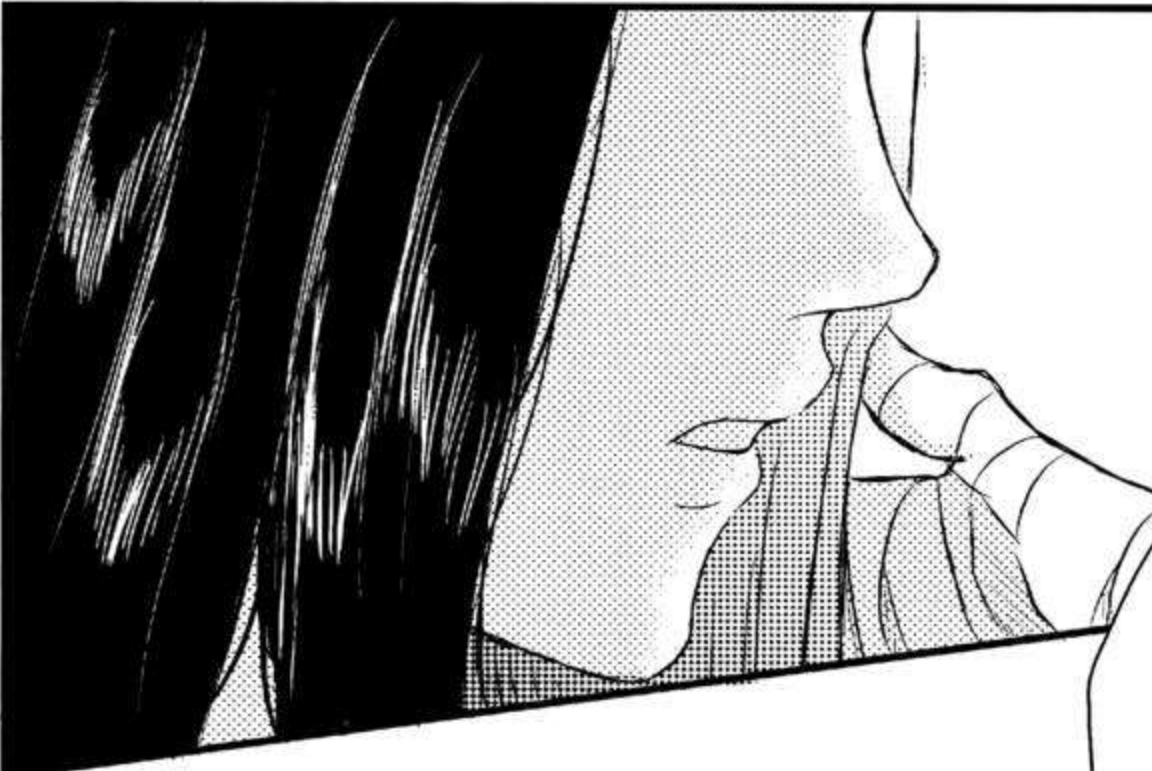






今だつて恥ずかしくて
どうしたらいいかわからなくて
結局泣いちゃつて…ナルトくん
困らせて…

私…ちゃんとナルトくんに
応えてあげられてるのかなつて
思つて…
でもいつも恥ずかしさとかが
勝つちやつて…



ナルトくんは待つて、とか
やだとかいつぱい言つちやつて
その…っ…



ト
-111



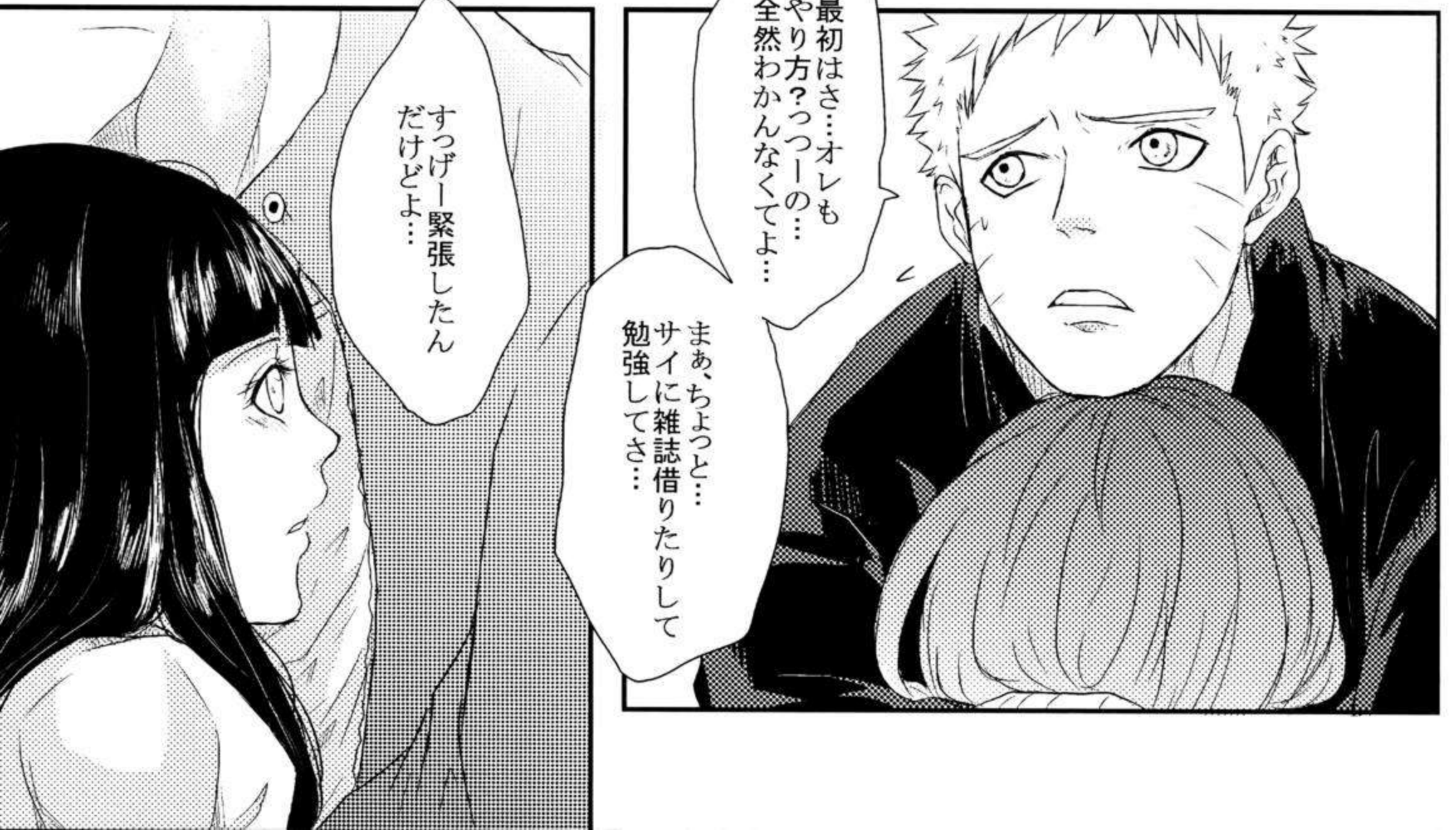
ナルトくんっ…？

ごめんな
ヒナタ。



たしかに
最近スッゲーがつつき
過ぎてたと思う…

わりい…



最初はさ…オレも
やり方？っつーの…
全然わかんなくてよ…

まあ、ちよつと…
サイに雑誌借りたりして
勉強してさ…

すっげー緊張したん
だけだよ…



ヒナタには
カツコつけたくてさ...



ナルトくんっ...

キッ

まあそれでヒナタが気持ち
良さそうにしてんの見たら
嬉しくてついがつついちまって

そんでお前を不安にさせて
たら元も子もねえよな...



応えられてねえとか
言ってたけどよ...

そんな事ねえし
オレがヒナタと
したいことを
ヒナタとしてんだから





…まあオレが
がつつき過ぎたのが
いけねーんだよな…



これからは
もうちよつと…

ううん…

私こそごめんなさい…
ナルトくんがそんな風に
思ってくれてたなんて…



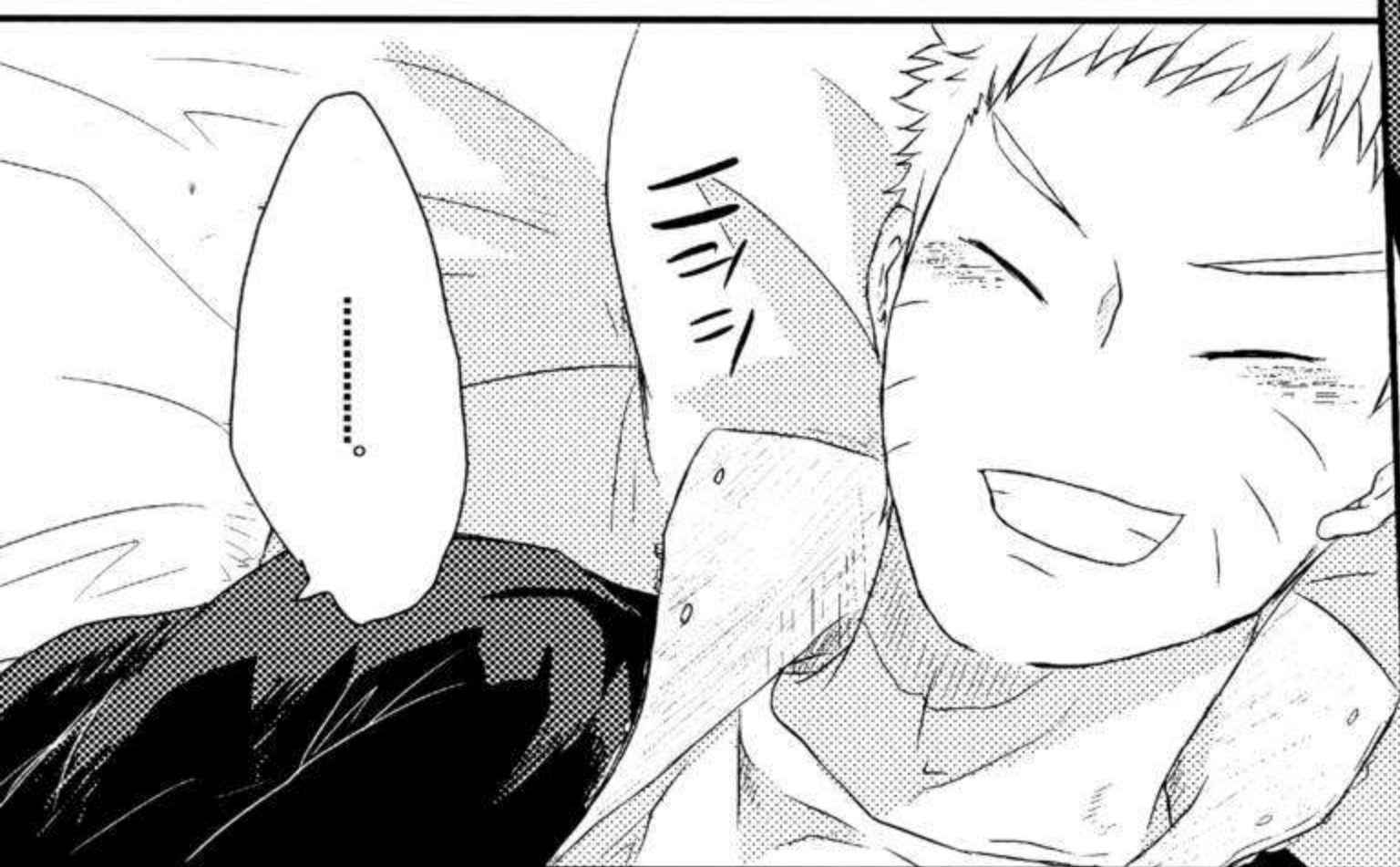
それに…

ナルトくんのしたい
ことが私のしたいこと
だから…

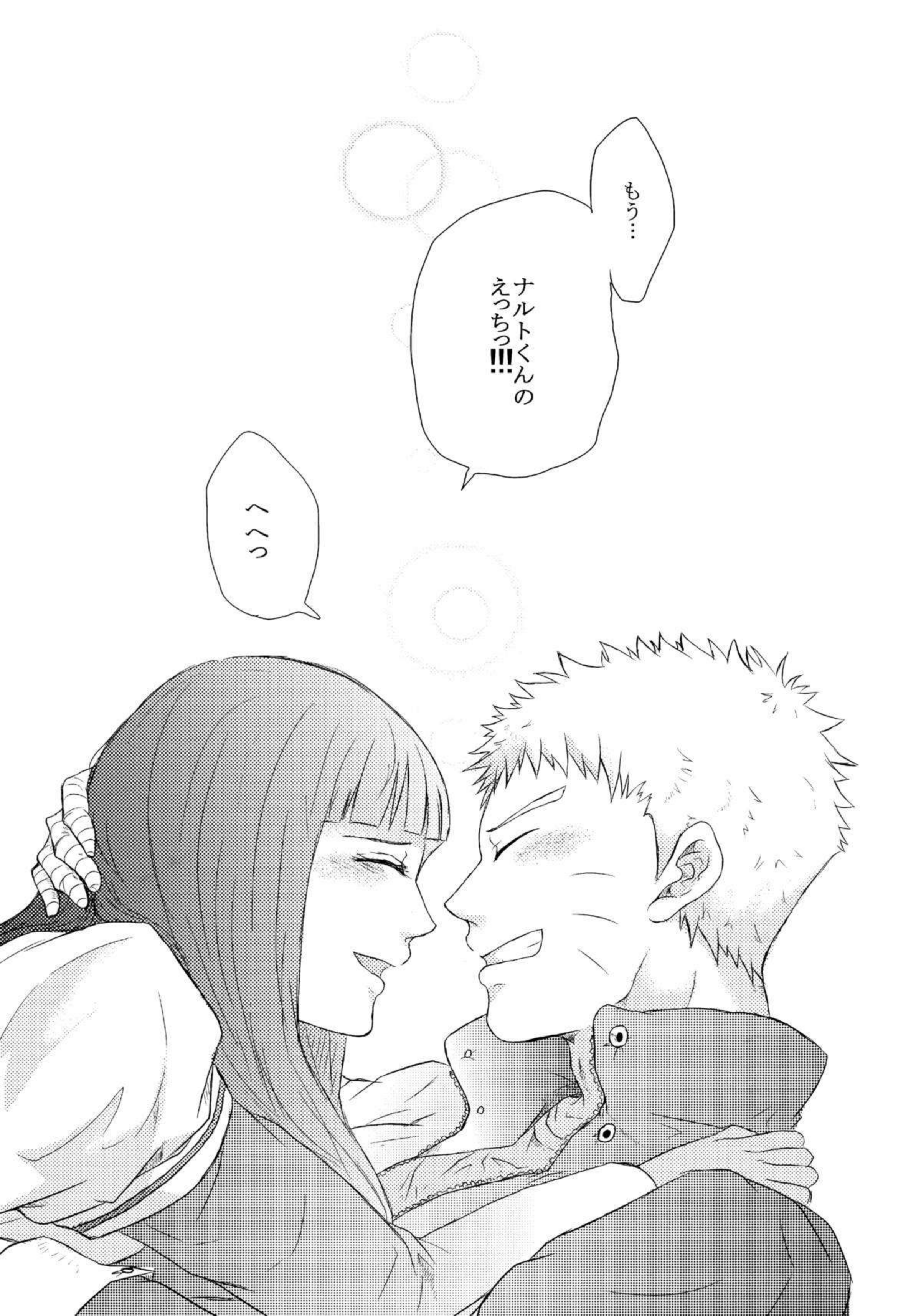
まだちよつと恥かしがつて
しまう事もあると思うけど
これからも…
いつばい…ね…?











もじ...

ナルトくんの
えつちつ!!!

うっ



冬色
*
*
fuyuiro memories
メモリース**



わたしのはじめて (2016.1.24)

はじめて1冊の本でこれだけ長いページを描いた本でした。
冒頭だけ描いてたのですがなかなか続きを描けず仕舞いで。
時間はかかってしまいましたが
考えて考えて描いた自分の中でも
1番思いが詰まった作品です。

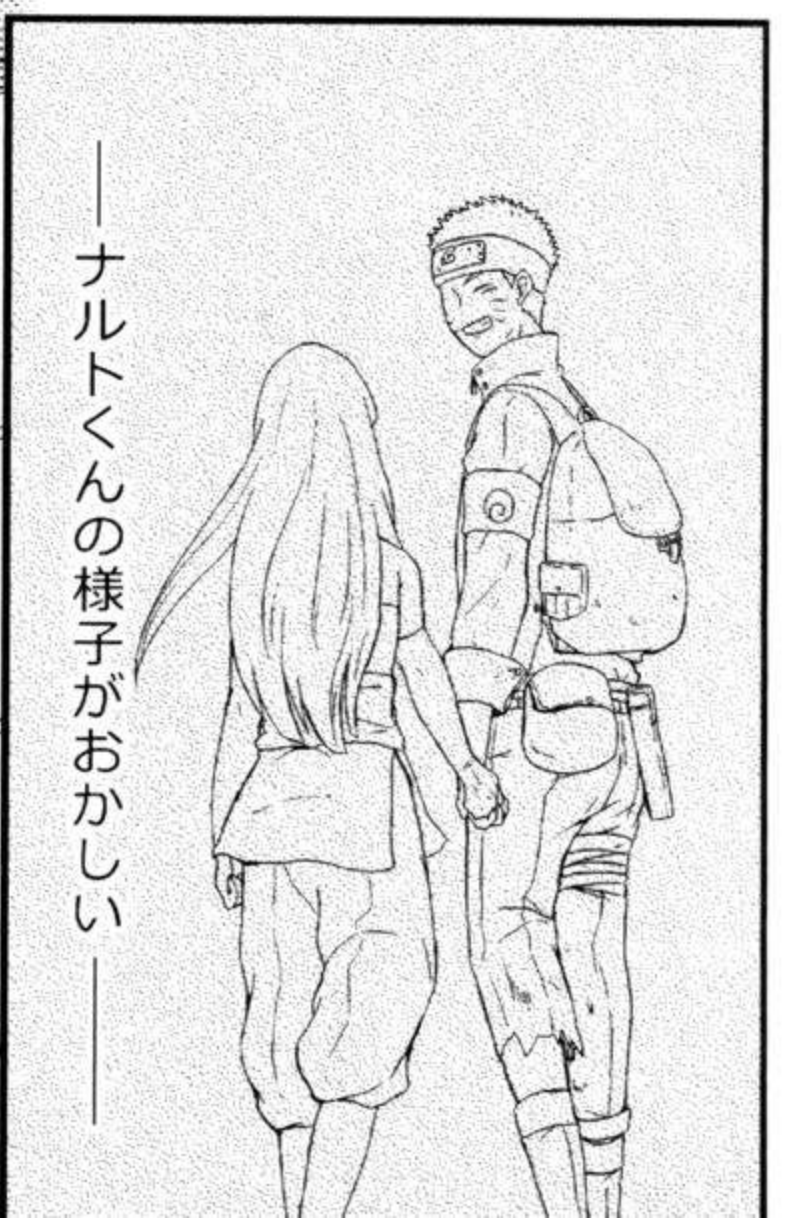
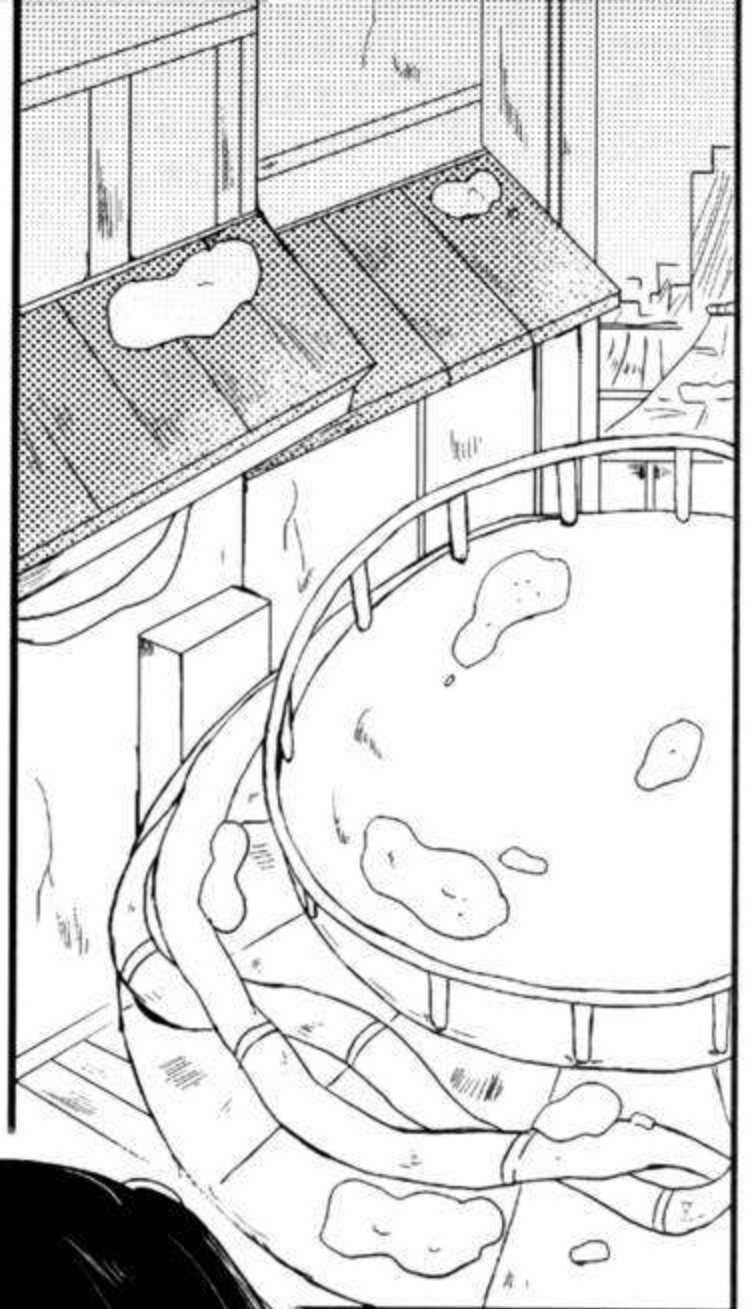


あのとき言った言葉は



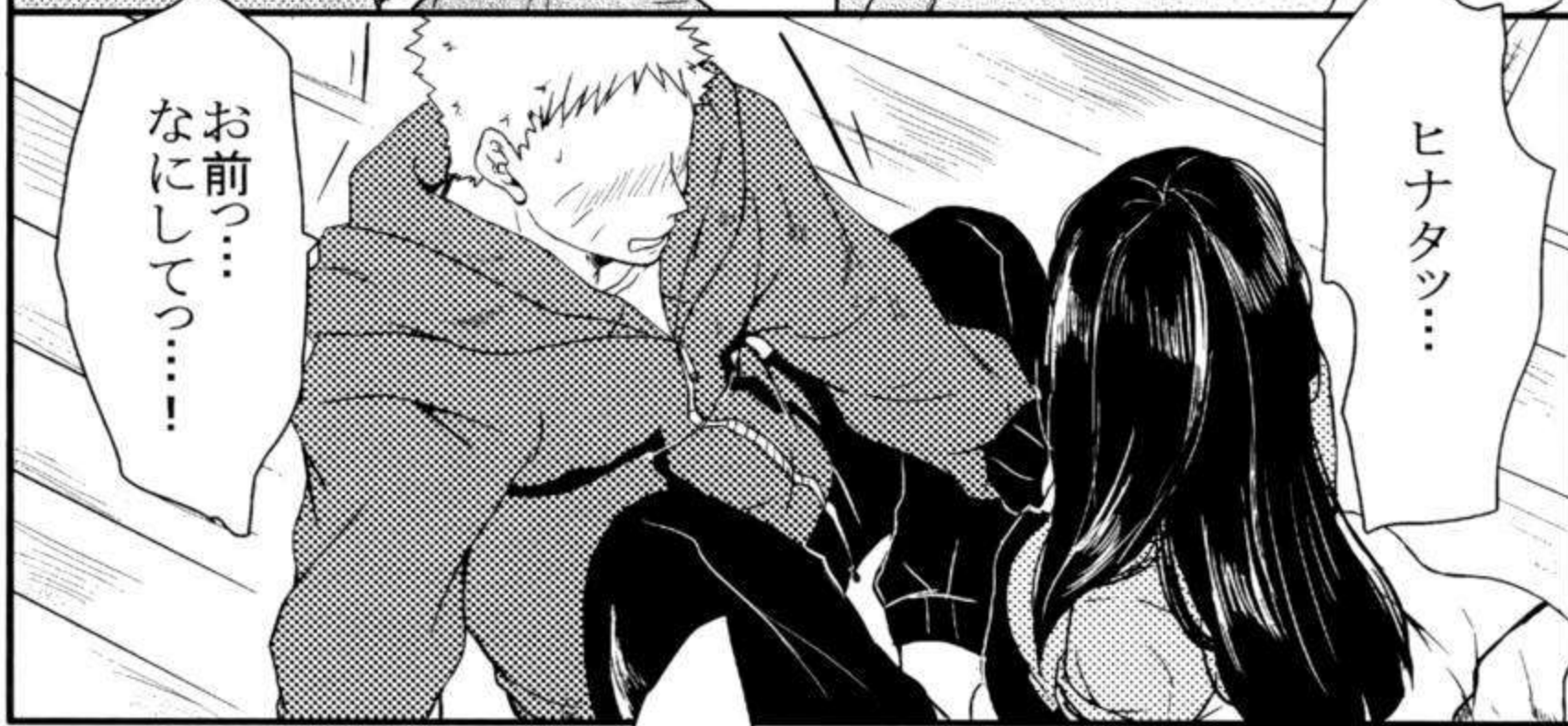
全部本当のことだから

わたしのはじめて









お前っ…
なにしていっ…!

ヒナタツ…

ヒナ…

ヒナっ…

ナルトくんっ…!!

びん

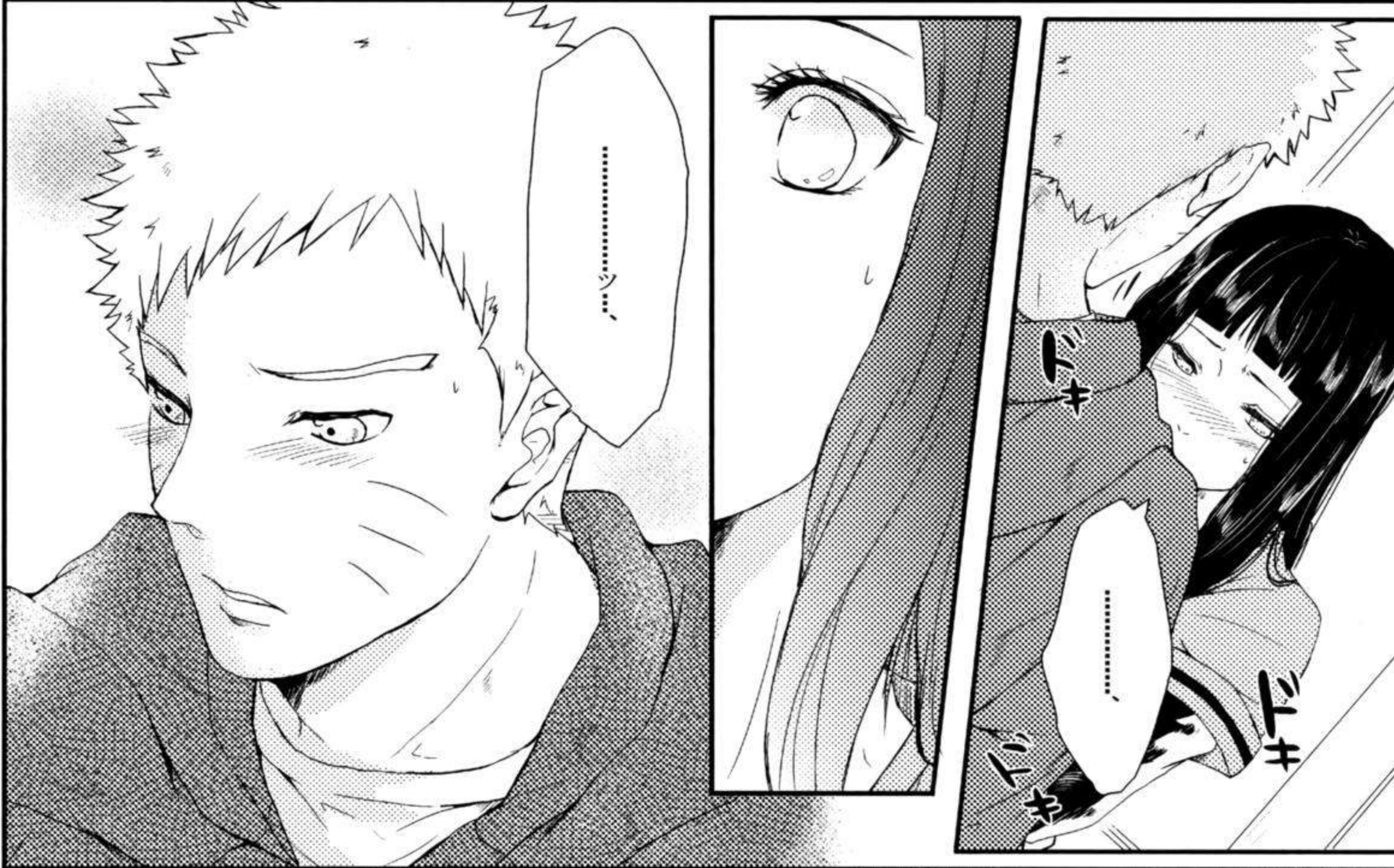
びん





さわって
ください...

もっど...
ちやんと...



.....

.....





あのあと

—ナルトくんの困った顔と
沈黙がこわくて

誤魔化して
帰ってきちゃって

—それから何度か任務で
一緒になったりしたけど...

ジュン

313



—はしたないって嫌われちゃったかな...

でもわたしは



ジュン

.....

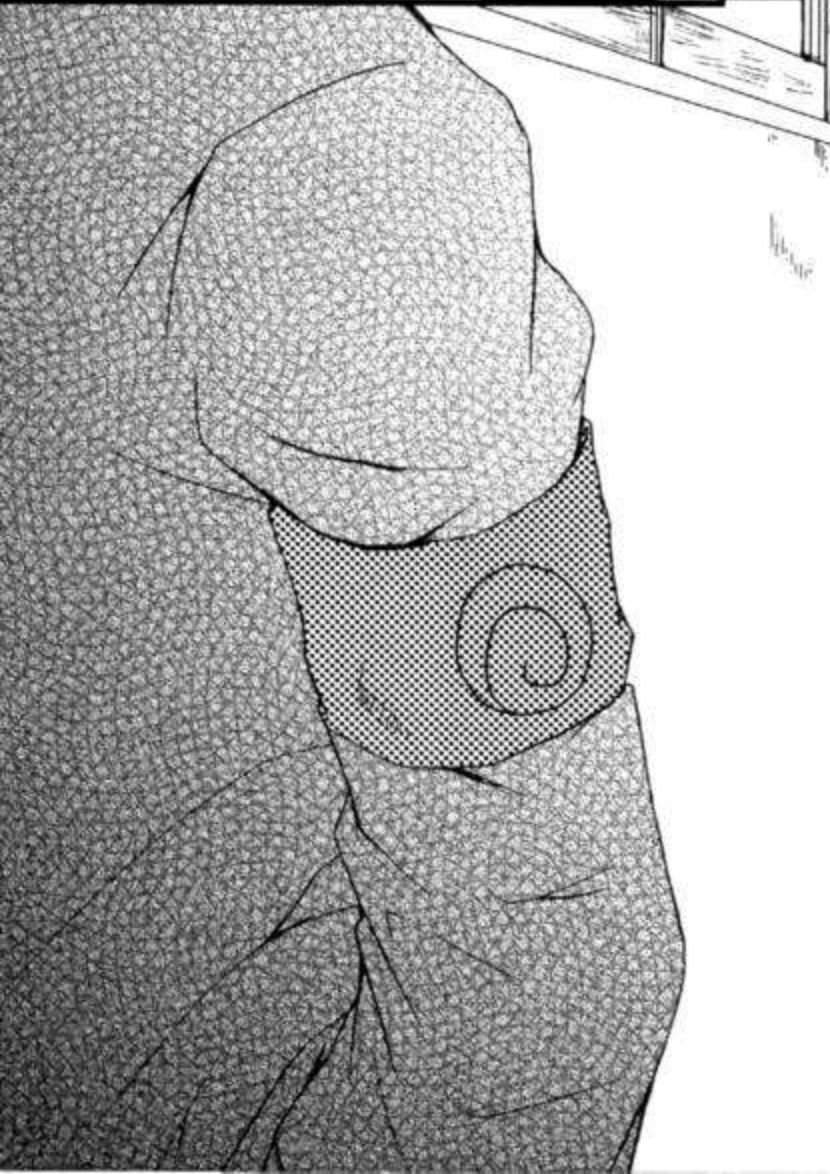


ジュン
ジュン
ジュン

ジュン

ジュン





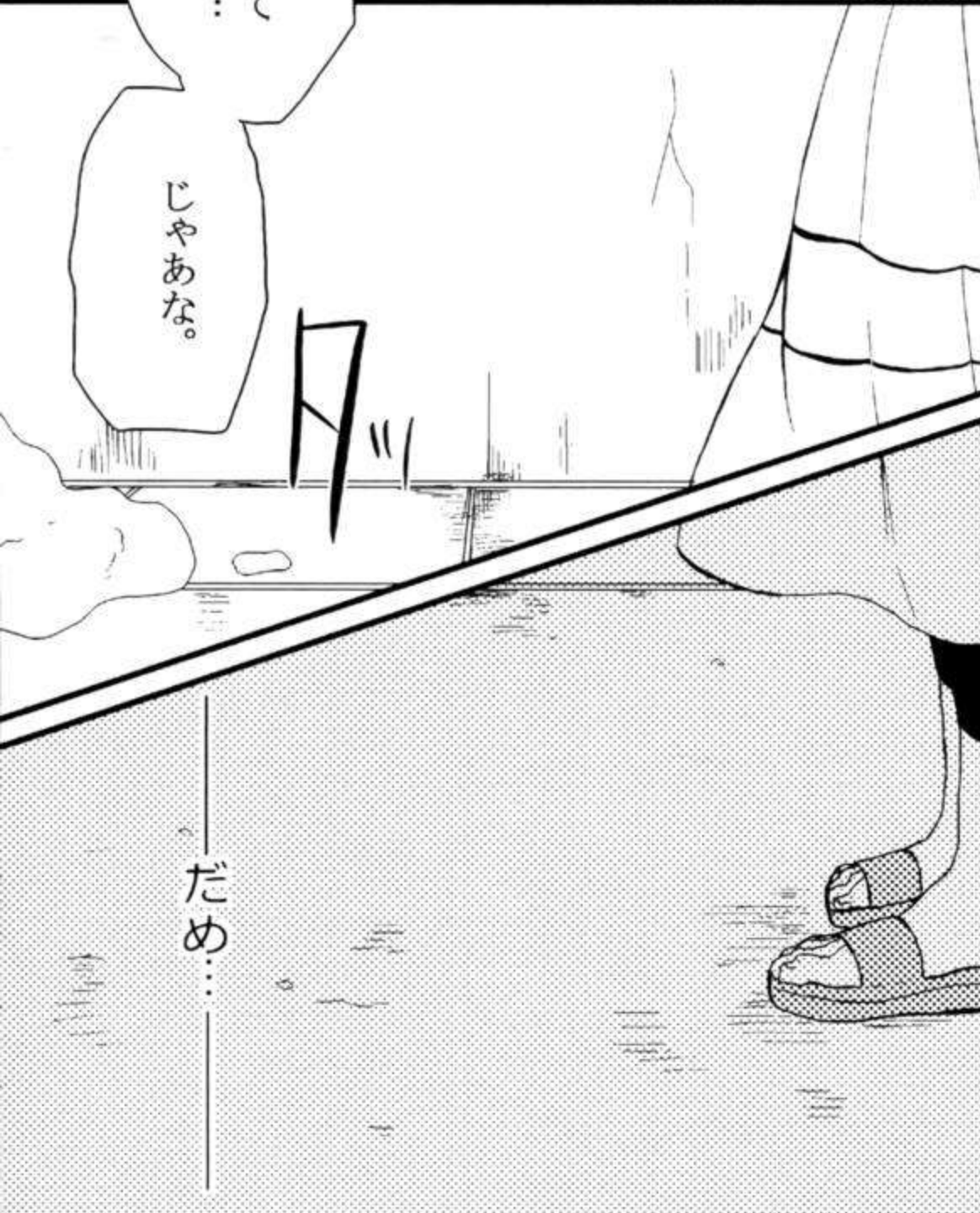




こつ、こんにちは...
久しぶりだね??...









ナルトくんッ!



話さなきゃ...!

このままだとまた...

今日...



何度もごめんなさい...

あ、あの...終わってから少しだけ時間を...!



!!!



ヒナタッ!!!



あ...



あふねッ……



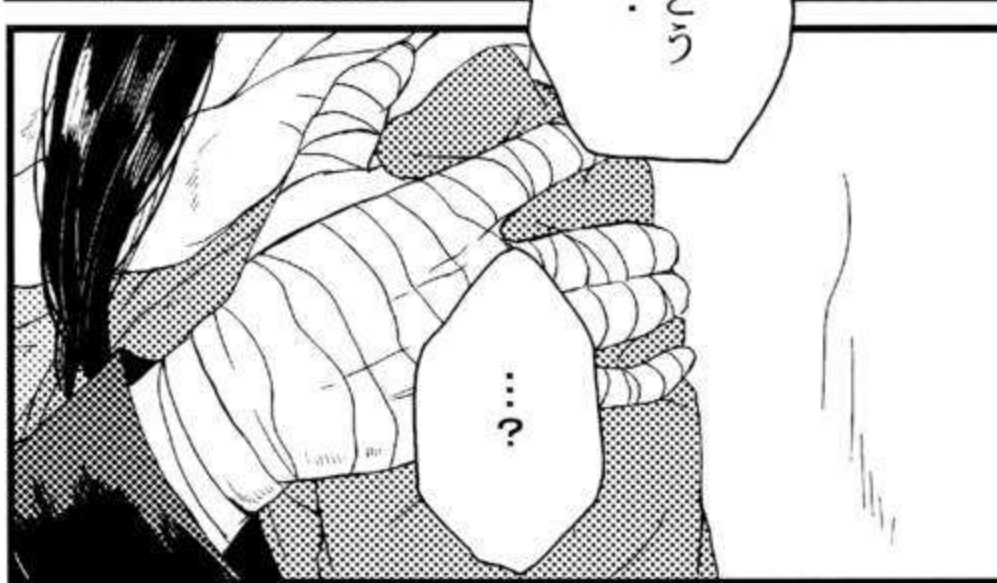
ナルトくん……??





ナルトくん...











ごめん、
私ちよつと。

え？



サイ、

ん？



声かけたほうがいいのか
どうかかわからなくてさ。



いの？

ごめん！
すぐ戻るから
ちよつと待ってて？



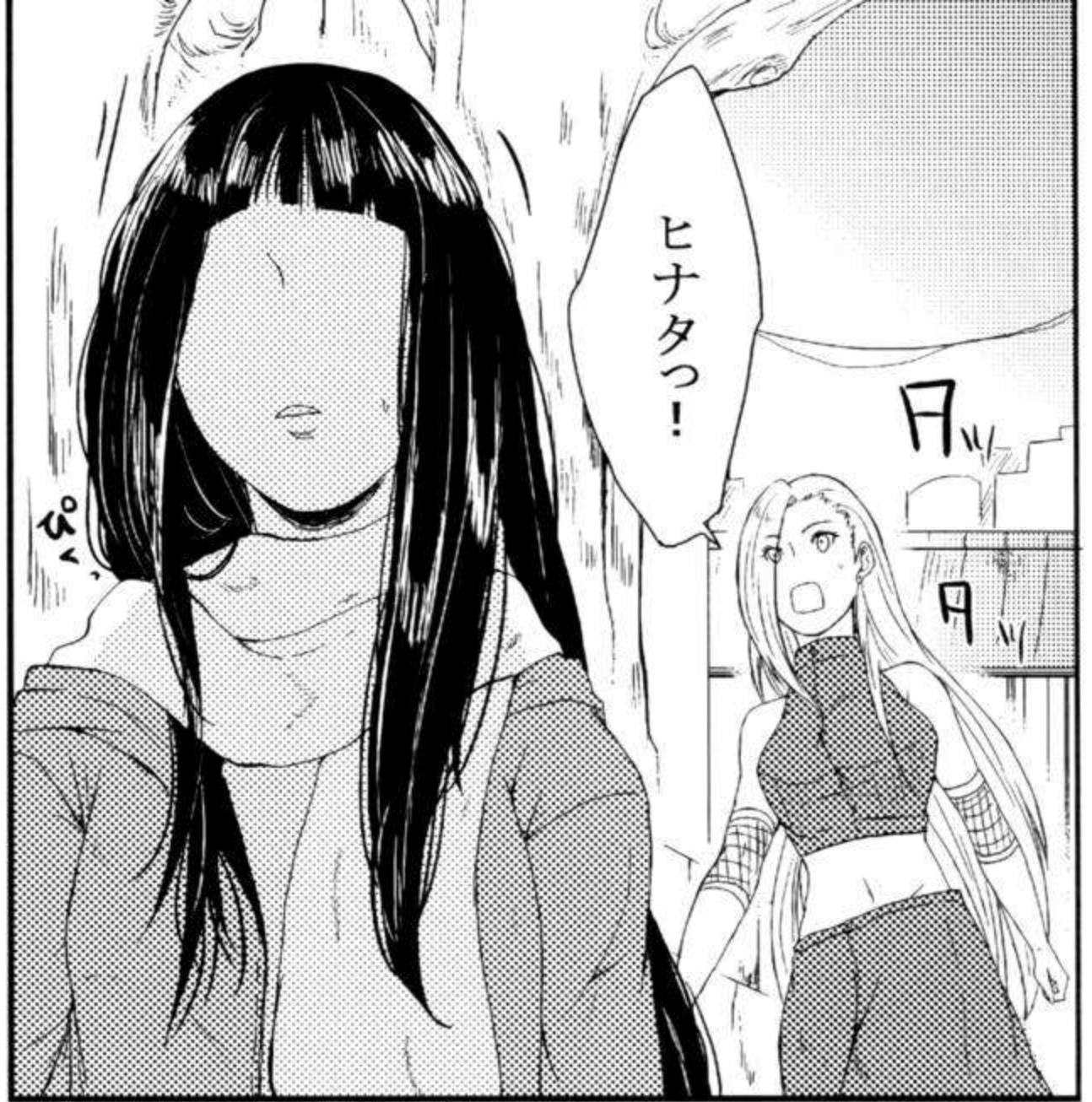
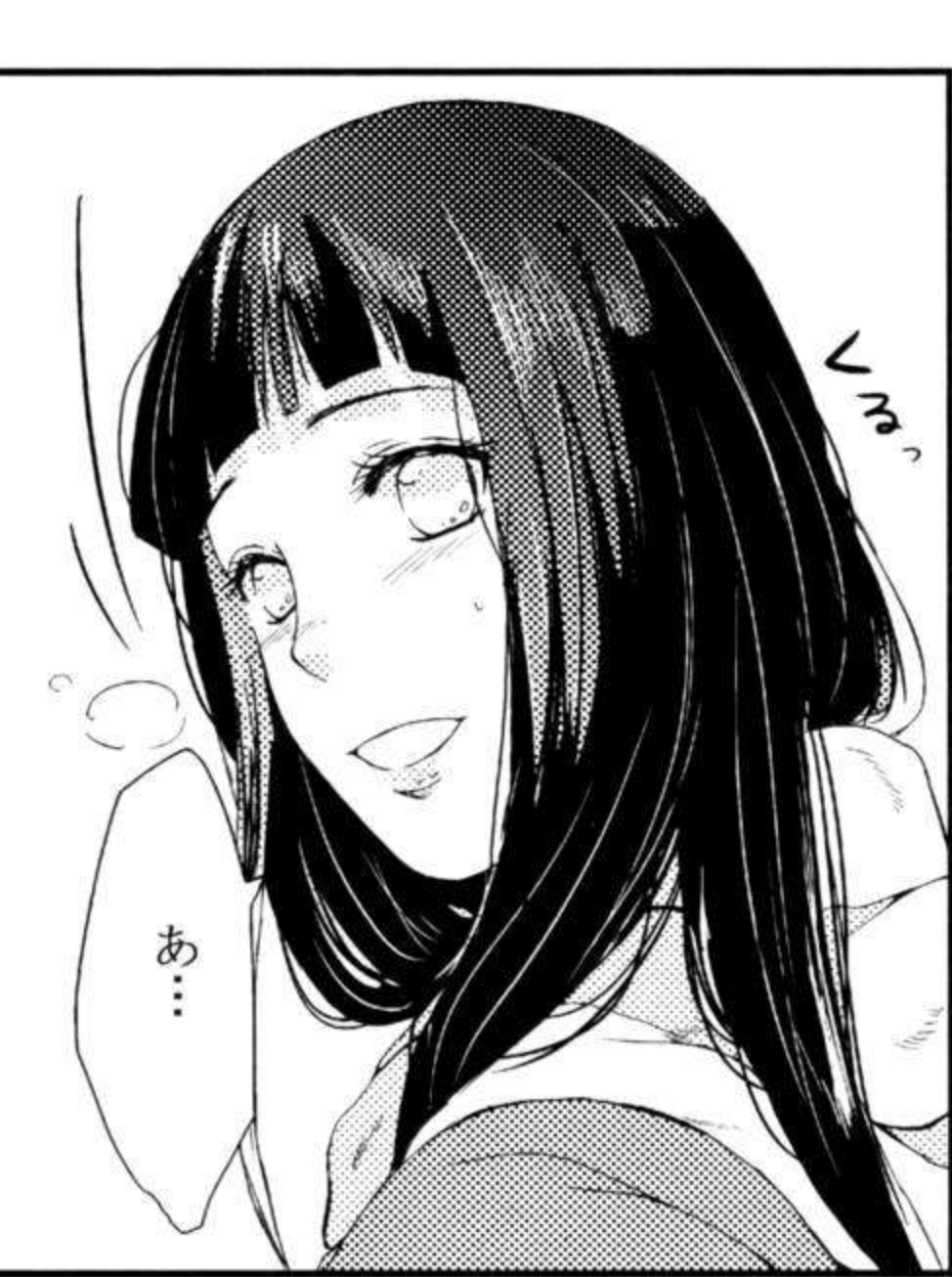
なるほど…
ああいう時って
声かけた方がいいのか。

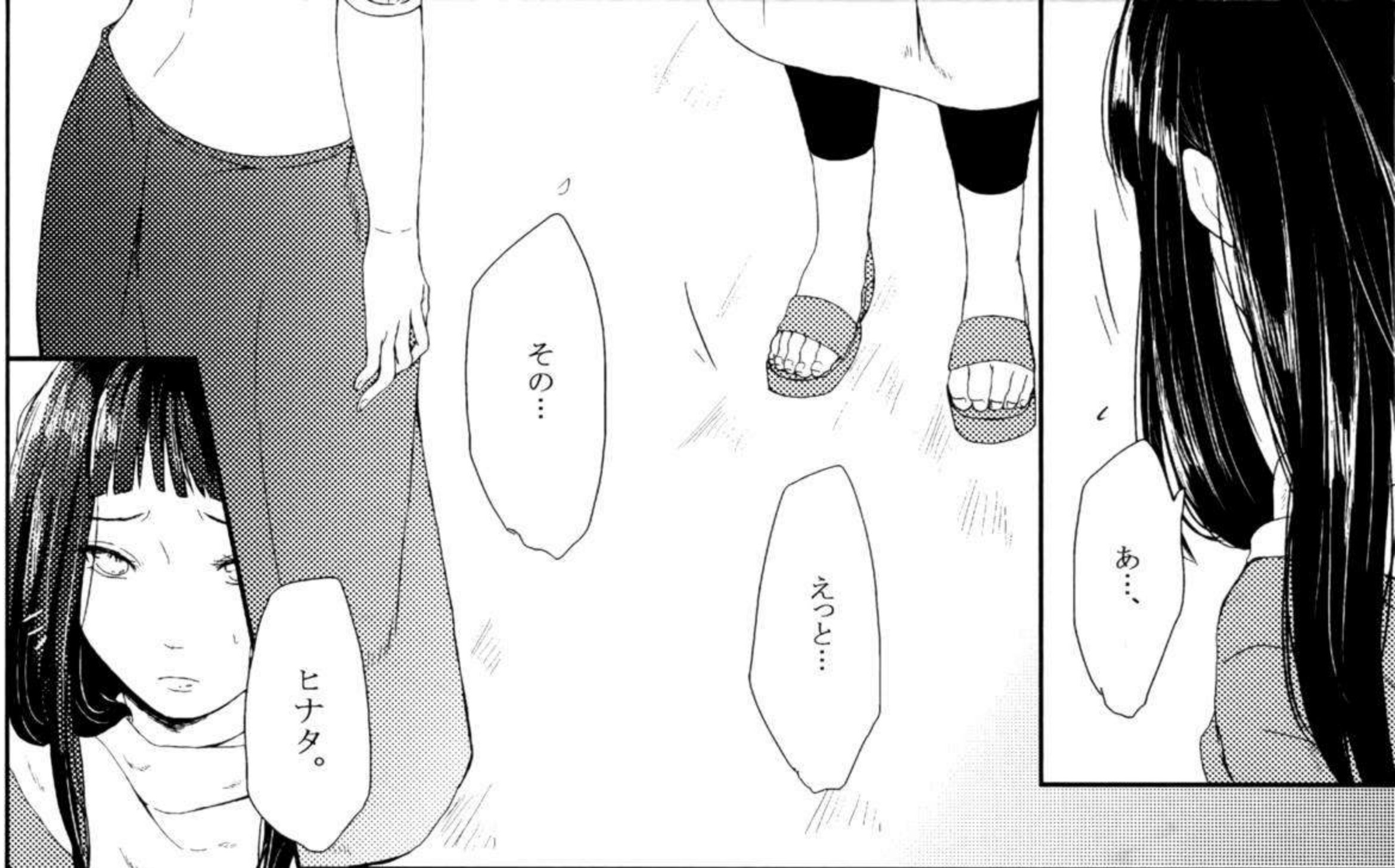
いののこと
見習わなきゃ
いけないな

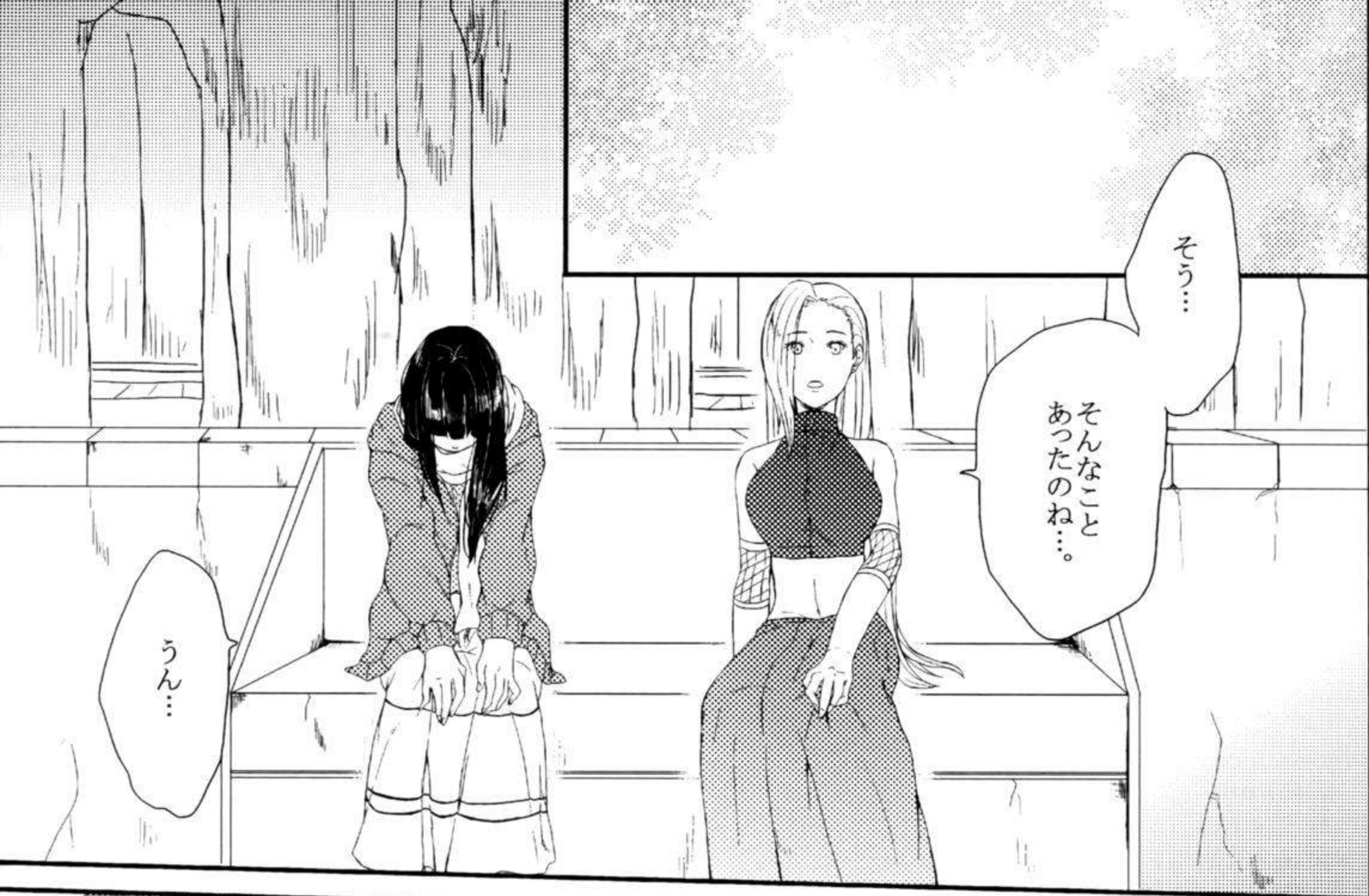


そこから
動いちゃダメよ！

あ、うん…









多分誰かに聞いて
ほしかったんだと
思うの…

こんなこと
はじめてで…



ずっと好きだった
ナルトくんと恋人に
なれて婚約までして、

なのにわたし
ナルトくんを困らせて
しまつて…
しつこくしちやつて…

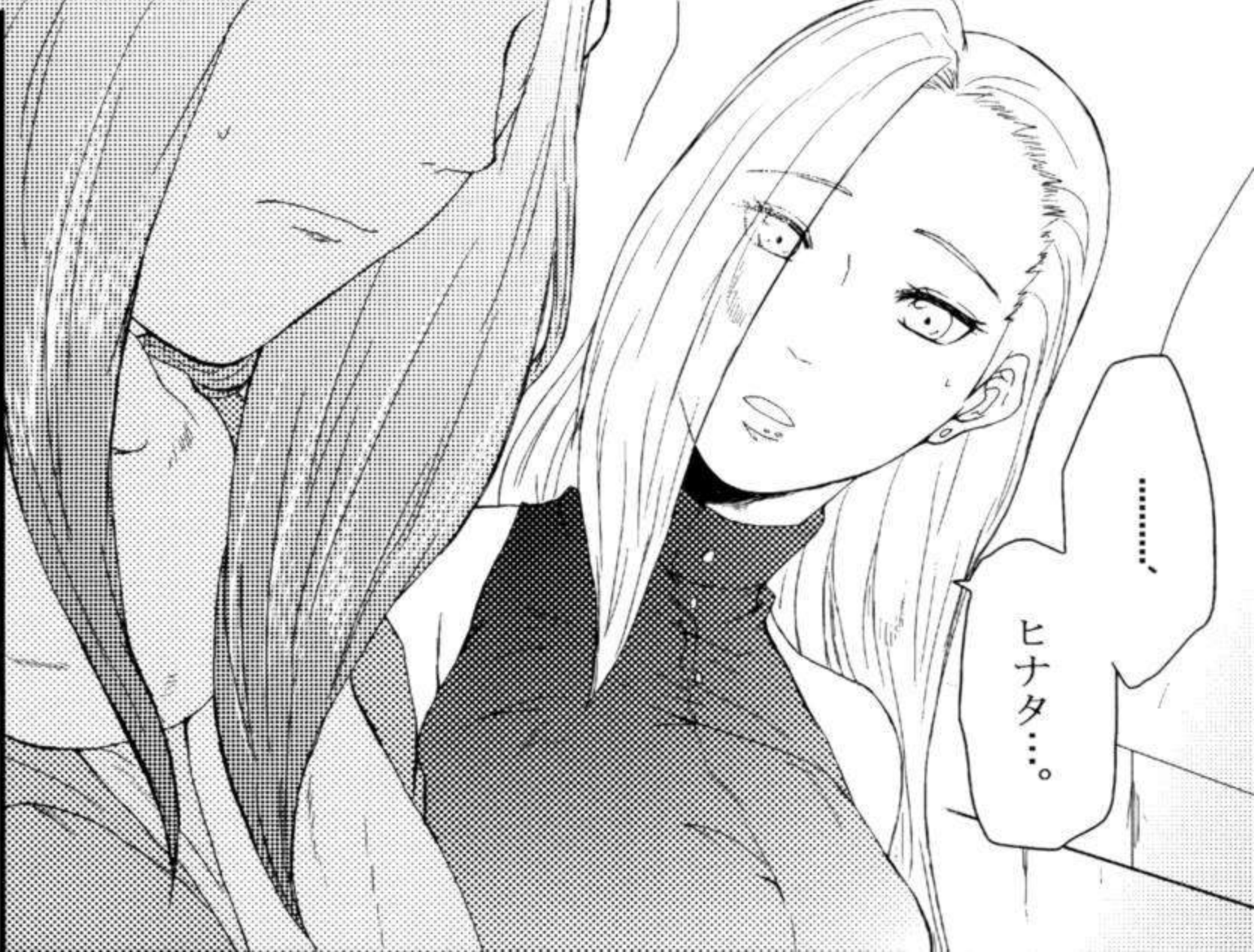


ナルトくん…
嫌われたかもつて…

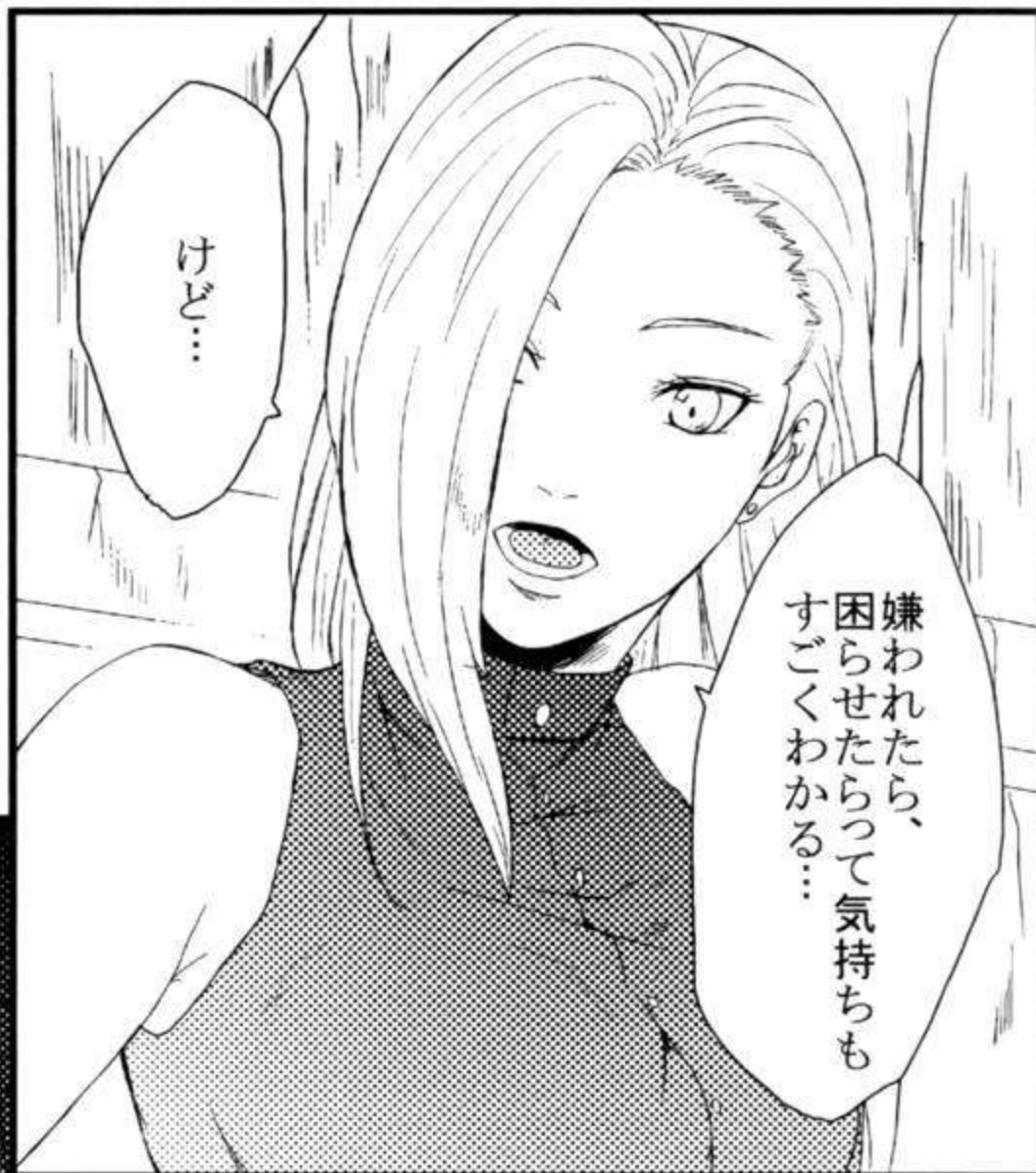
もう…いつもみたいに
笑つてくれなくなつて…
話せなくなつて…

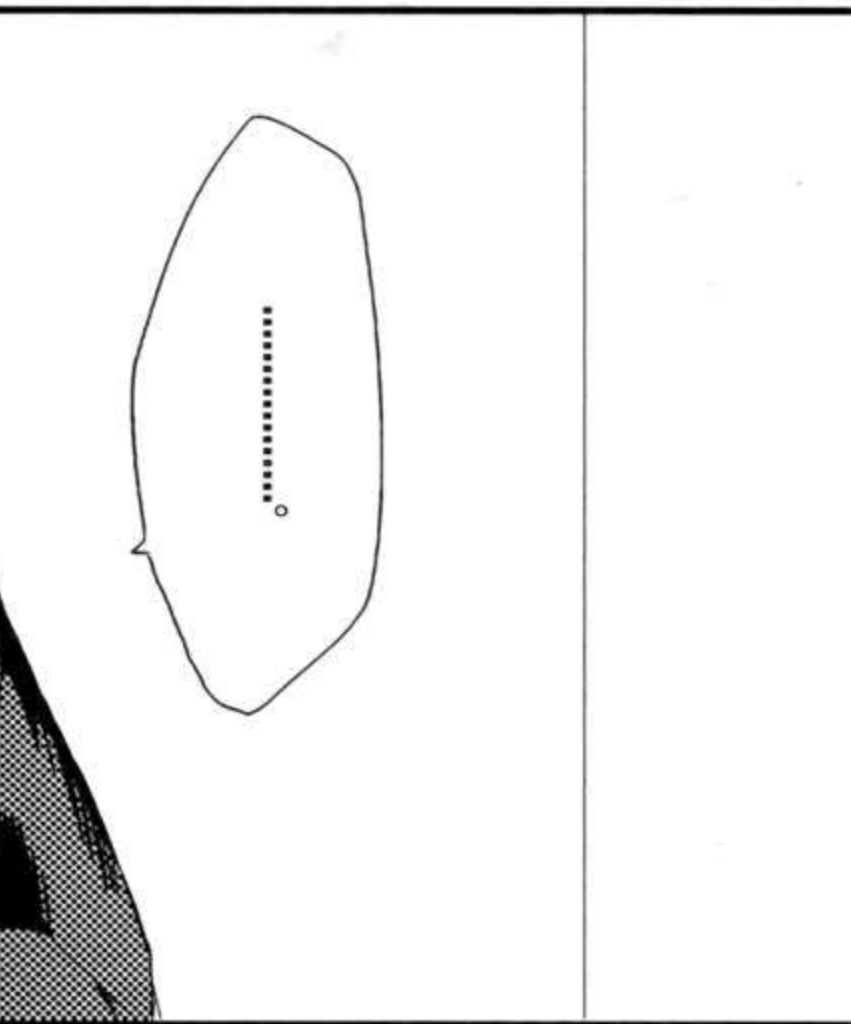
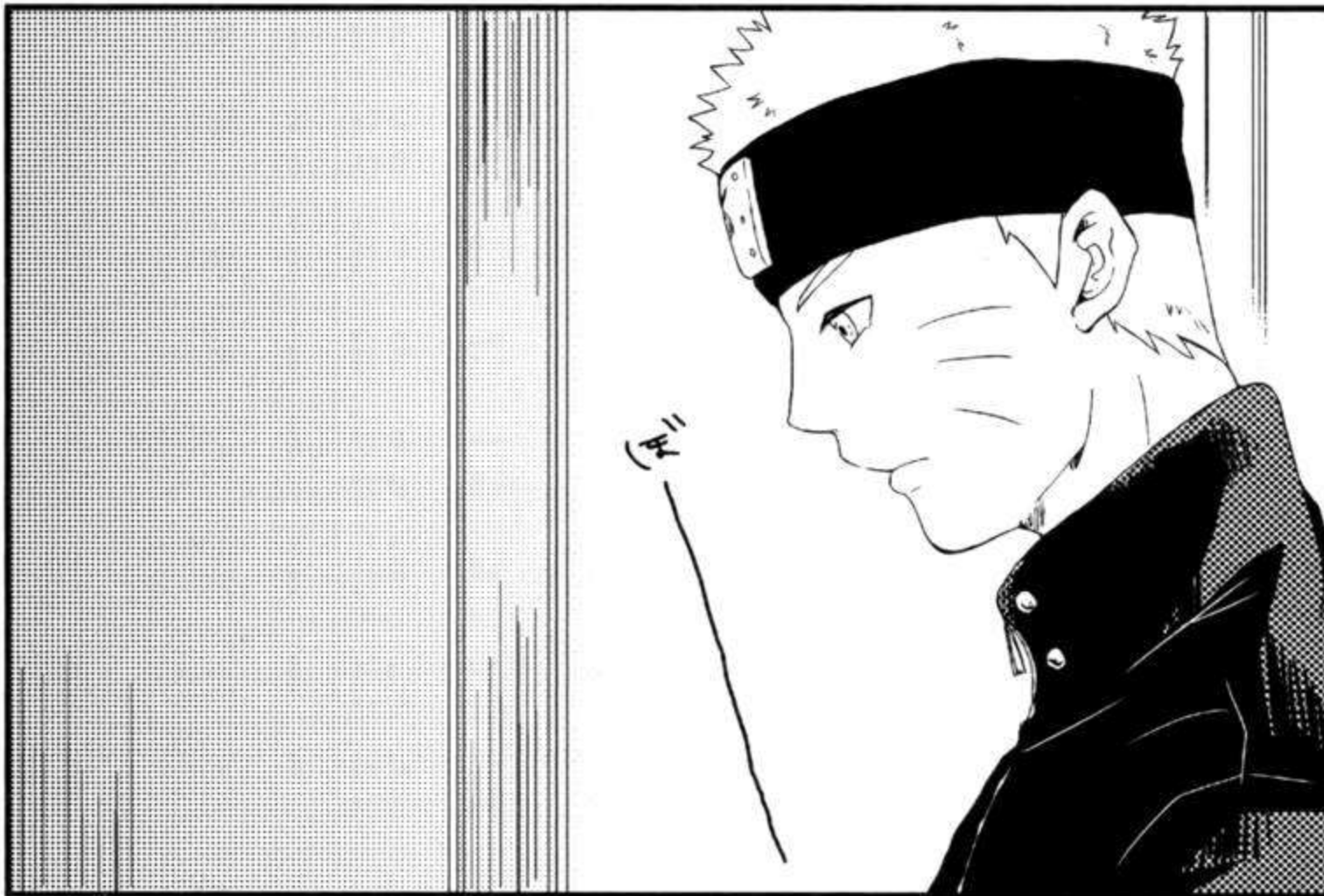
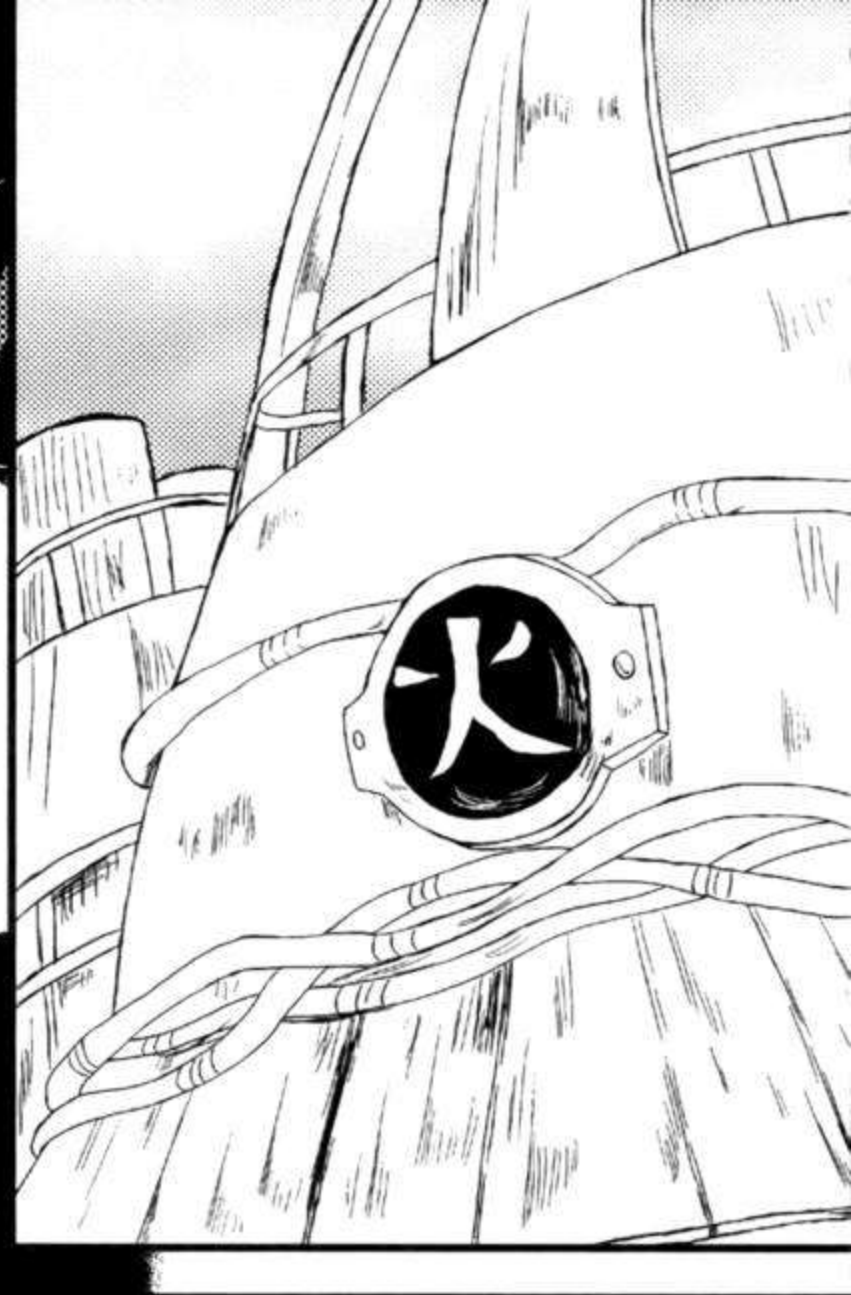


ねえ、
……

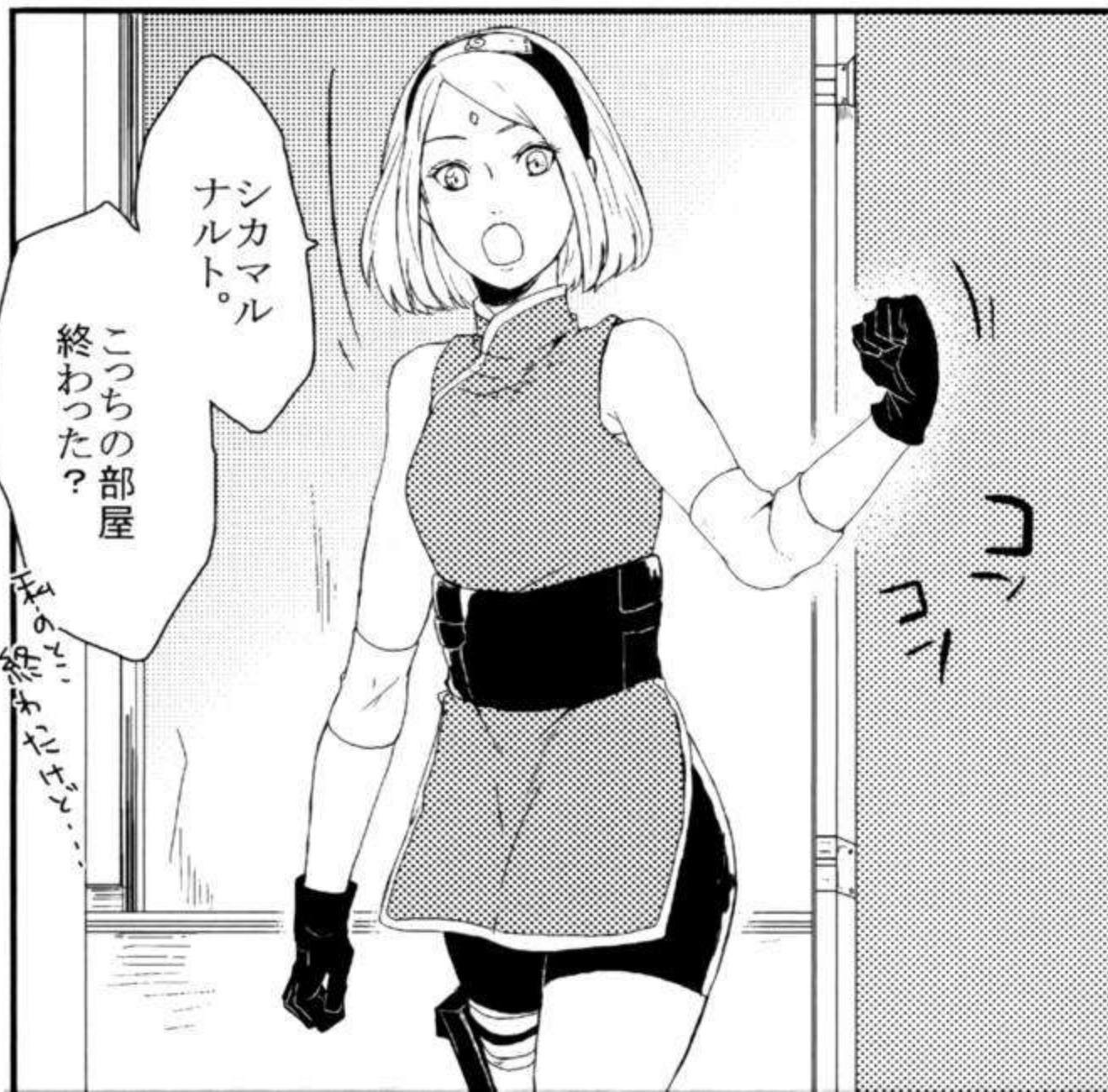


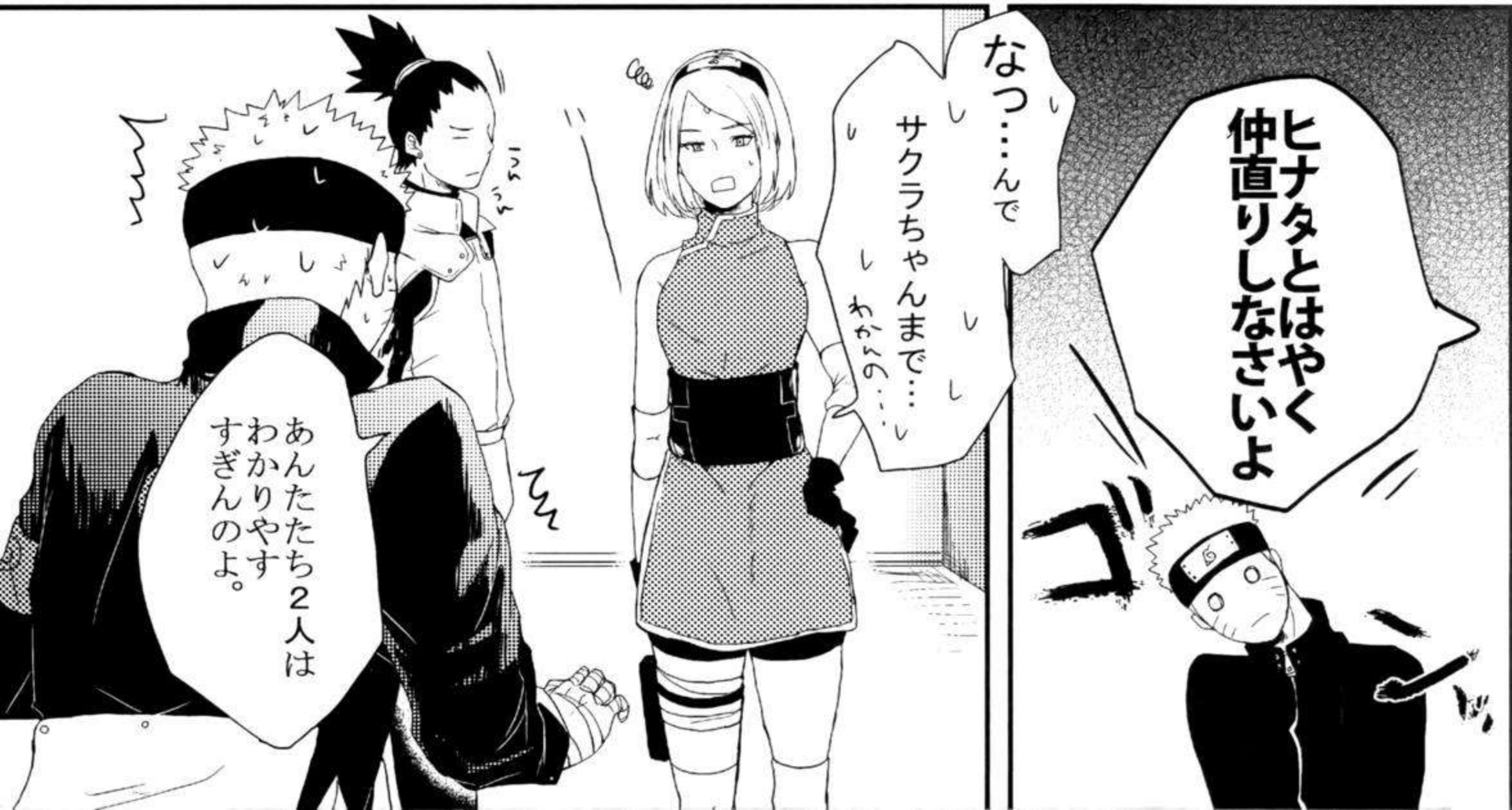
……
ヒナタ…



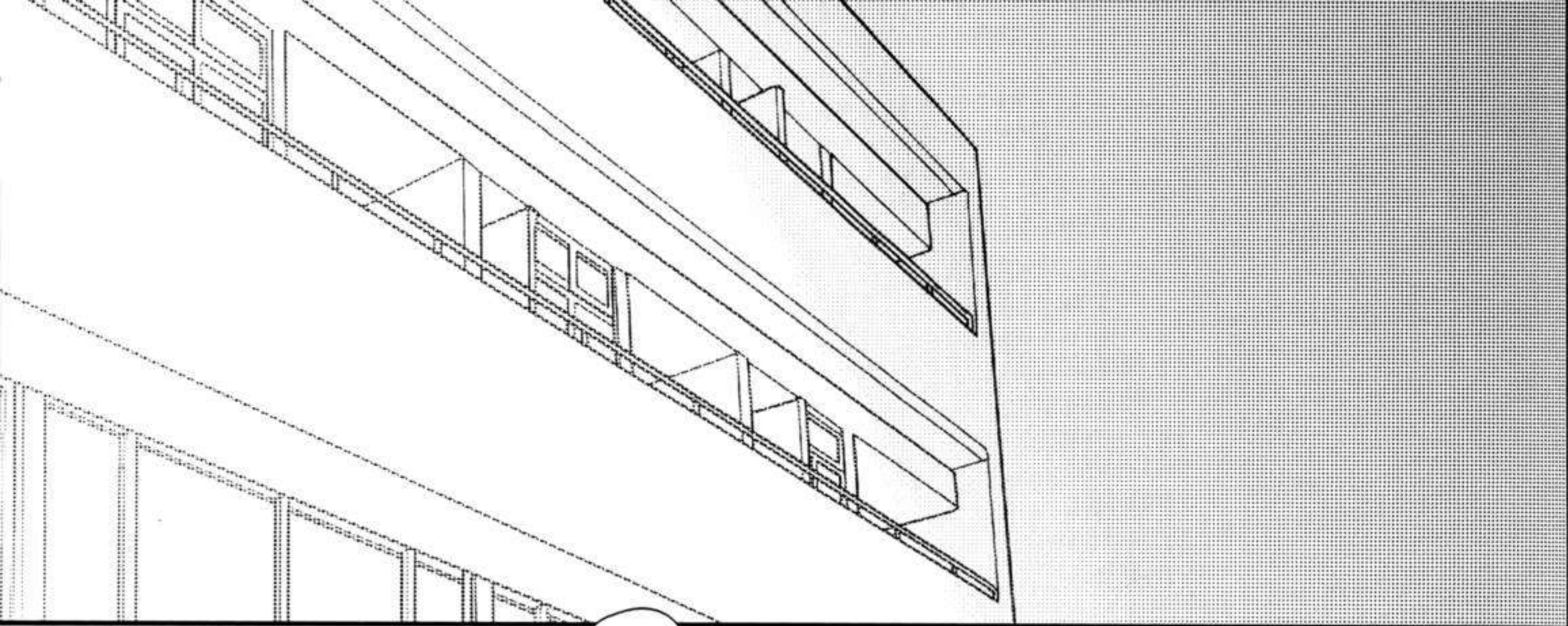












話すしつても…

オコ…



ヒナタに最低なこと
ばっかしちまったし…

ちやんと謝んなきゃ
いんけねえけど…
いんの顔して会えば
いのかわかんねえ…





いい匂いがして
もつとって…

ちゅきゅ…

あんどきも…

すげー
柔らかかったんだよな…

……
ヒナタ……







びびった...ッ...

は

誰だってばよ...



アム...



はいはい、

カチ

今開けっから



アム...





ごご
ごめんなさい、
あの…

しつこく
来てしまつて…



あつ…

ヒ…ナタ…



し、資料室で
シカマルくんと
サクラさんに帰つたつて
聞いたから…

その…



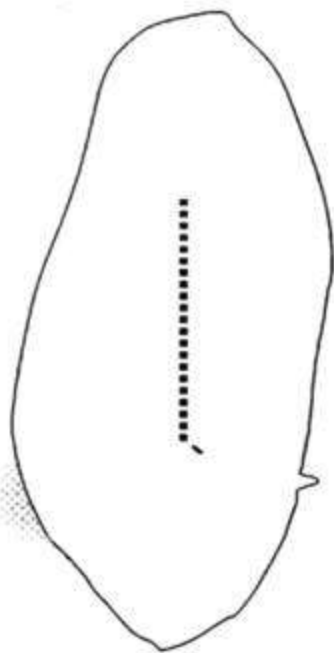
あ…

と…とにかく
入れつてばよ。

ほら…

つた、たままだぞ
風邪ひくし









お：オレ、やっぱ
なんか飲みもん
いれてくるな。

ツッ
!!!

待ってッ...

ナルトくんッ



おわッ...!!!

.....

ヒナタ、
大丈夫...





え…？



わたし…

わたしは…

わたしは…
ナルトくんと…





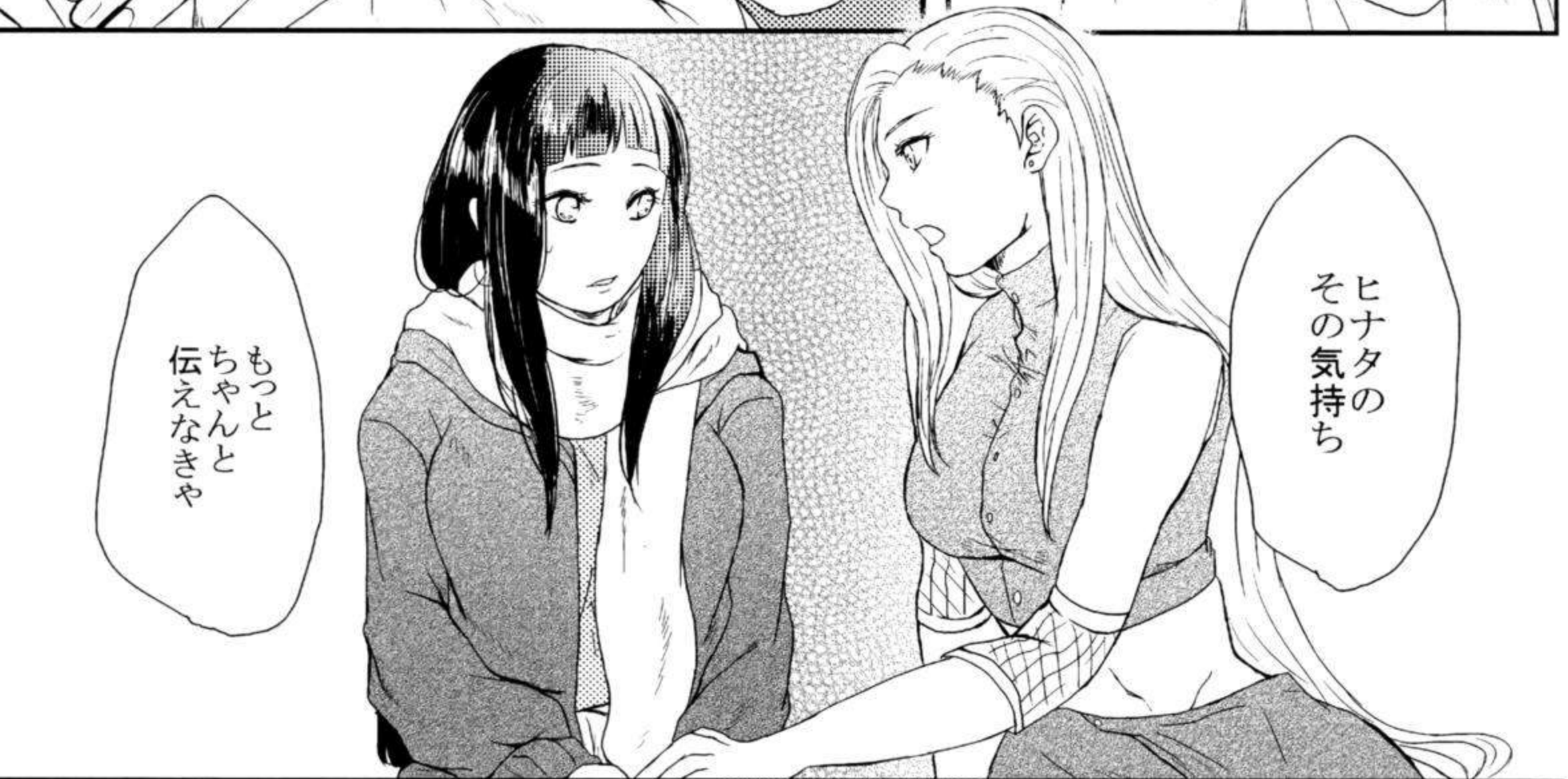
今まで経験してきた事も
初めてのことも…

全部…
全部一緒につ…

ナルトくんと…
もつと2人でいろんなこと
したい…

だったら、

キュ



ヒナタの
その気持ち

もつと
ちゃんと
伝えなきゃ



え…



こんなこと何回も言っ
て大丈夫かな、とか…
色々考えちゃうこともね。

さつきも言ったけど
怖いのは確かにわかるわ、

でも…
わたし…



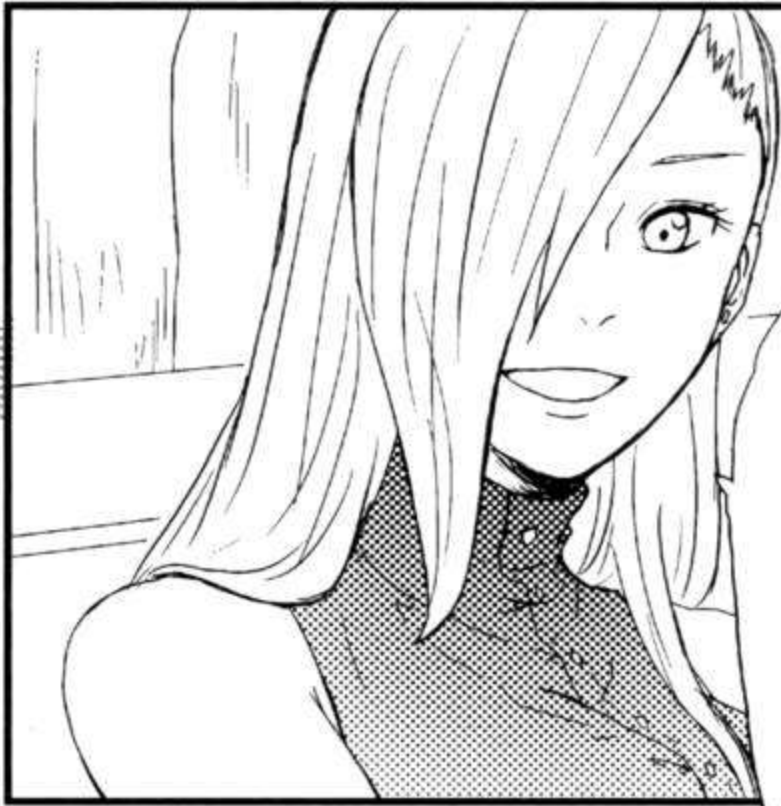
でも大好きな相手だから
余計なこととか
考えちゃうのは
相手も同じなのよ。



それにアイツさ
ヒナタのこと大好きだし
バカだから今頃うんうん
悩んでるわよ。

2、3回といわずに
10回くらいガツンと
言っつてやんなさい！

いのさん…



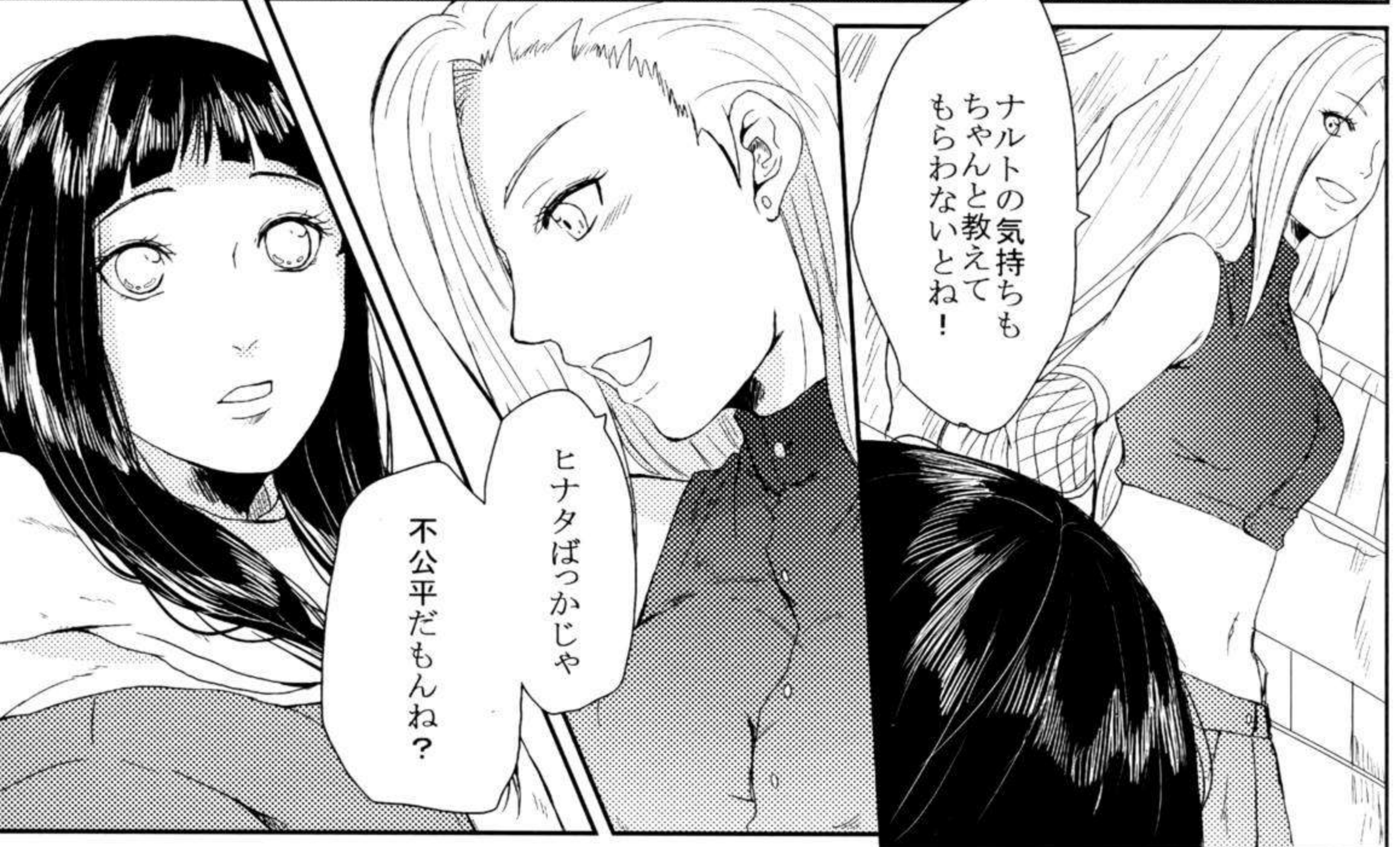
だったらさ、何回でも
言っつてやろうって感じじゃない？
ヒナタはちゃんと
伝えようとしたんだから。



何回でもしがみついて
やろうって気持ちでさ、
大丈夫よ、ヒナタは
ナルトの彼女なんだから。

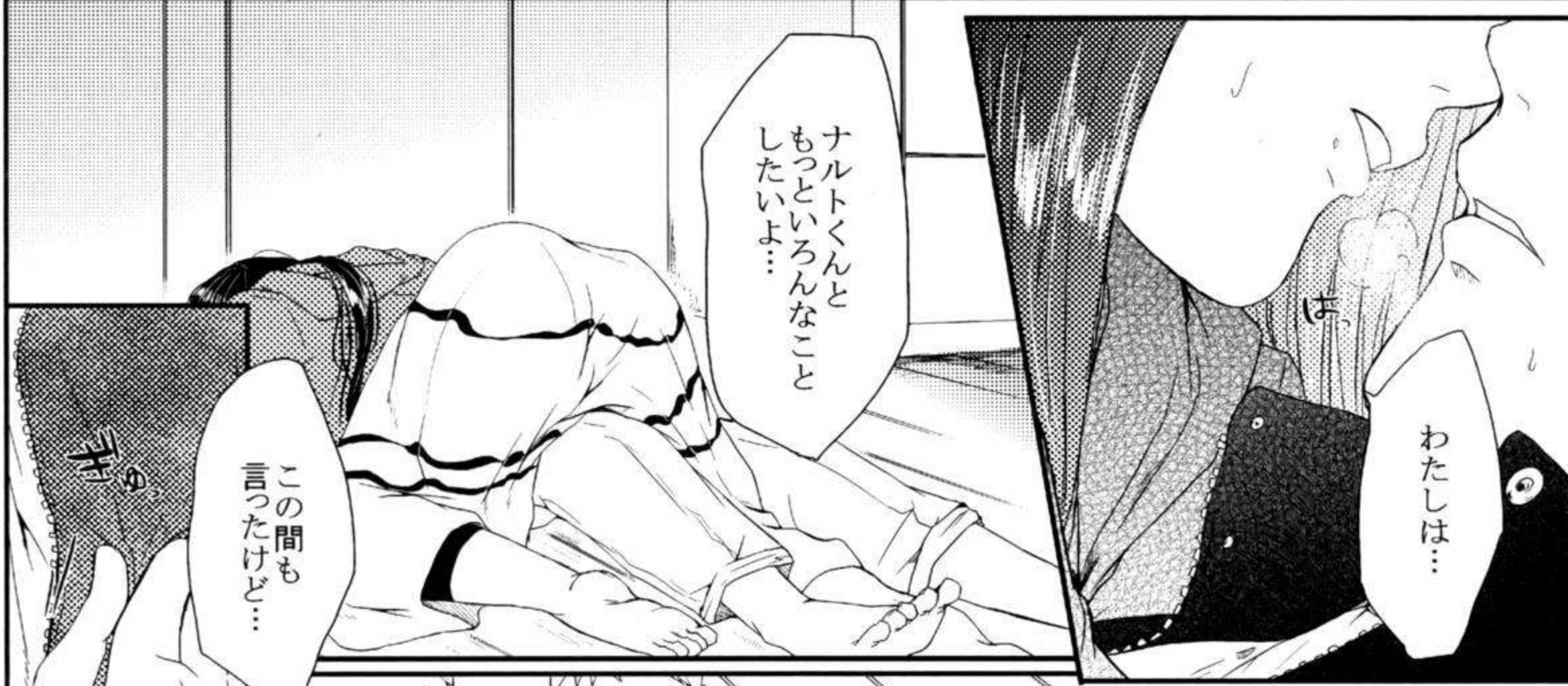
ヒナタはナルトの彼女だから







ちやんと
もう一度
伝えてみるね…



ナルトくんと
もつといろんなこと
したいよ…

この間も
言ったけど…

わたしは…



わたしのはじめては
全部…全部…
ナルトくんがいいの…

ナルトくん
じゃなきや…



オレだって
お前ともっと
いろんなこと
一緒にしてえ…

オレ…
オレはっ…

でも…あんときから
お前のこともっと…
もつと意識しちゃって…

すつげえドキドキして
どうしたらいいか
わかんなくなつて…

こんなんなる
なんて…

オレらしく
ねえっつーか…

くそっ…







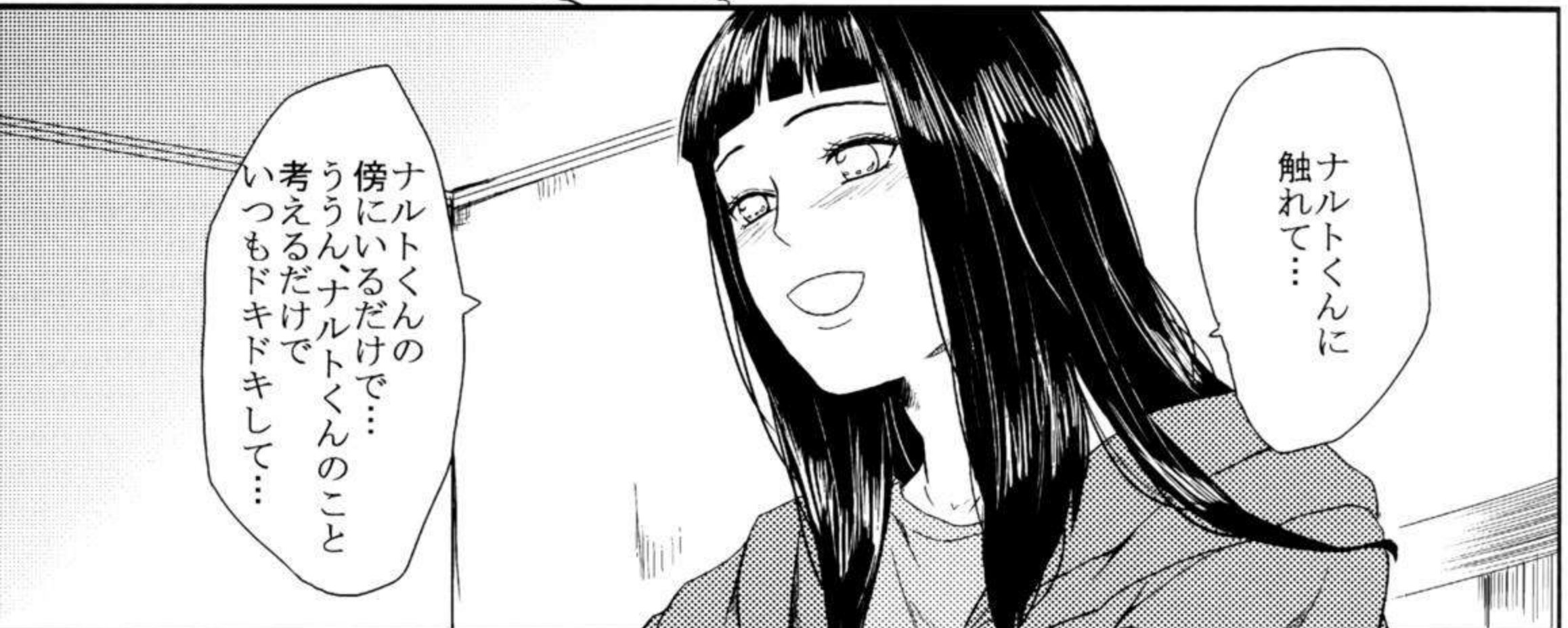
すごく
ドキドキしてるよ…



ヒナっ…!!

わたし…

わたしも…



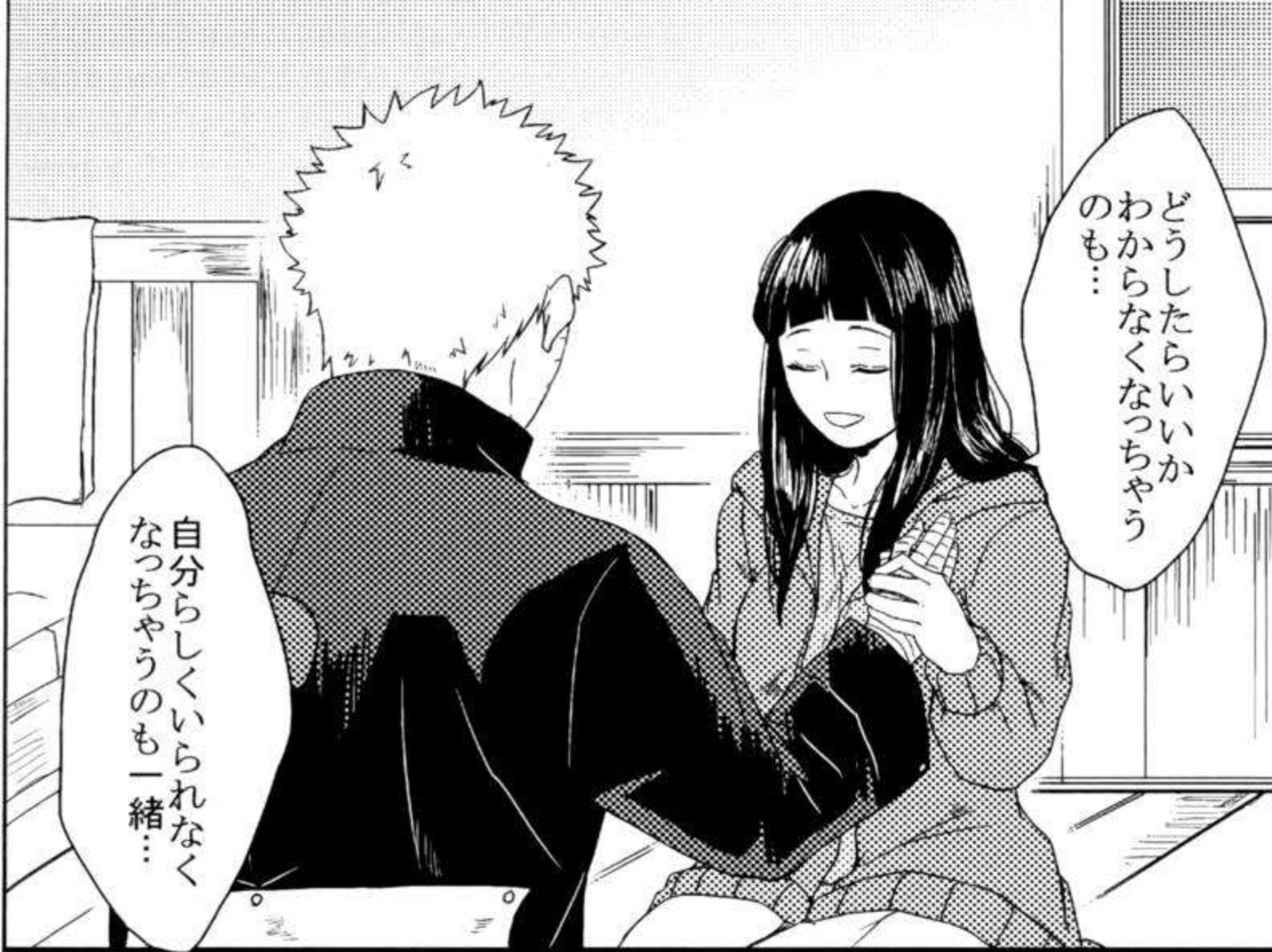
ナルトくん
触れて…

ナルトくんの
傍に
いるだけで…
ううん、ナルトくんの
こと
考えるだけで
いつもドキドキして…



こっ…こんなことまで
しちゃって…

もっと
ドキドキしてる…

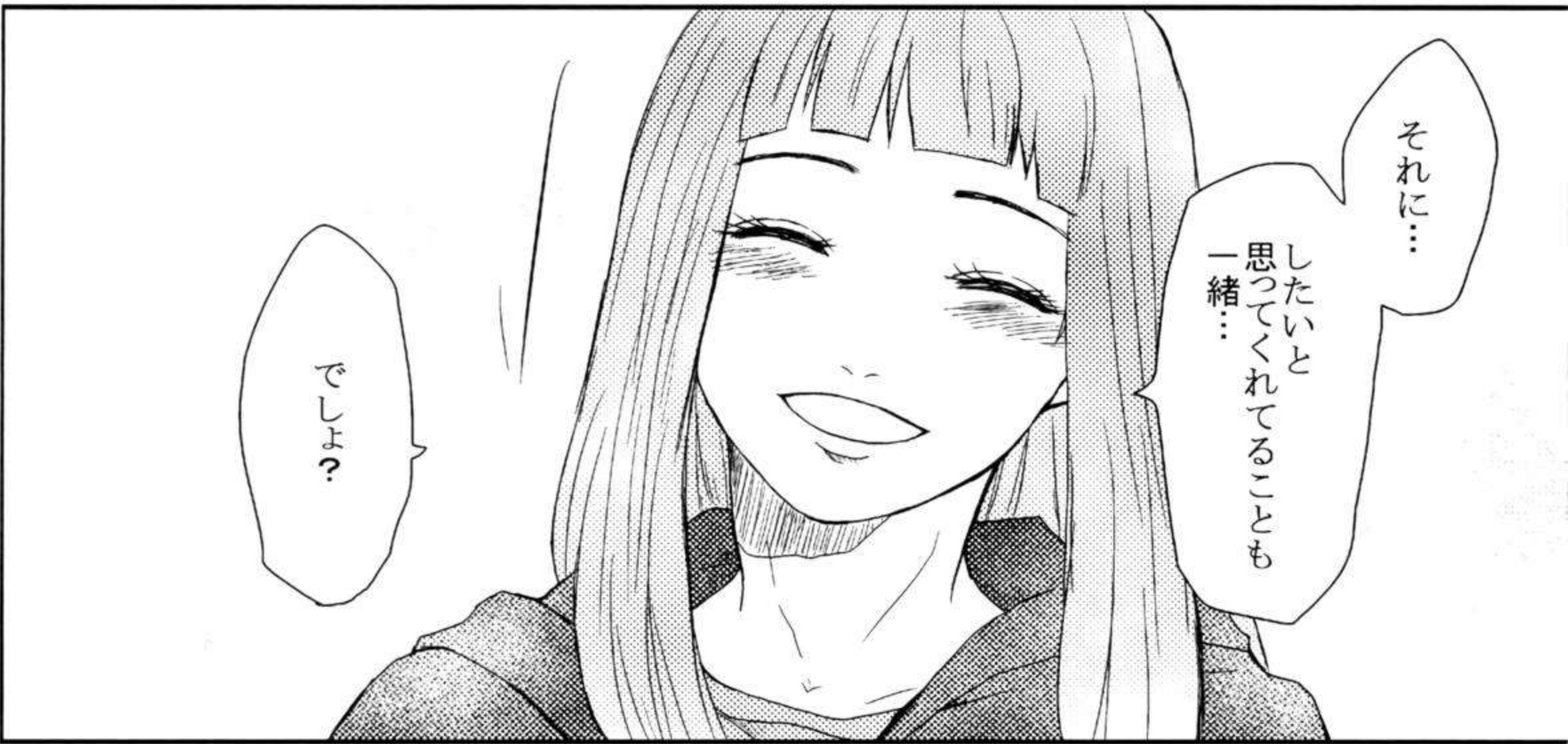


自分らしくいられなく
なっちゃうのも一緒……

どうしたらいいかわからなくなっちゃうの……



一緒だよ……



でしょ……

それに……
したいと思ってくれてることも一緒……



……



ナルトくん。



いのさんの
受け売り
なんだけど...

ヒナタ。

どうしたらいいか
わかんねえで...お前に最低な事
しちまうんじゃねえかって
逃げて...逃げてるだけで
最低なのによ...

ごめん...
オレ??...



...ううん、

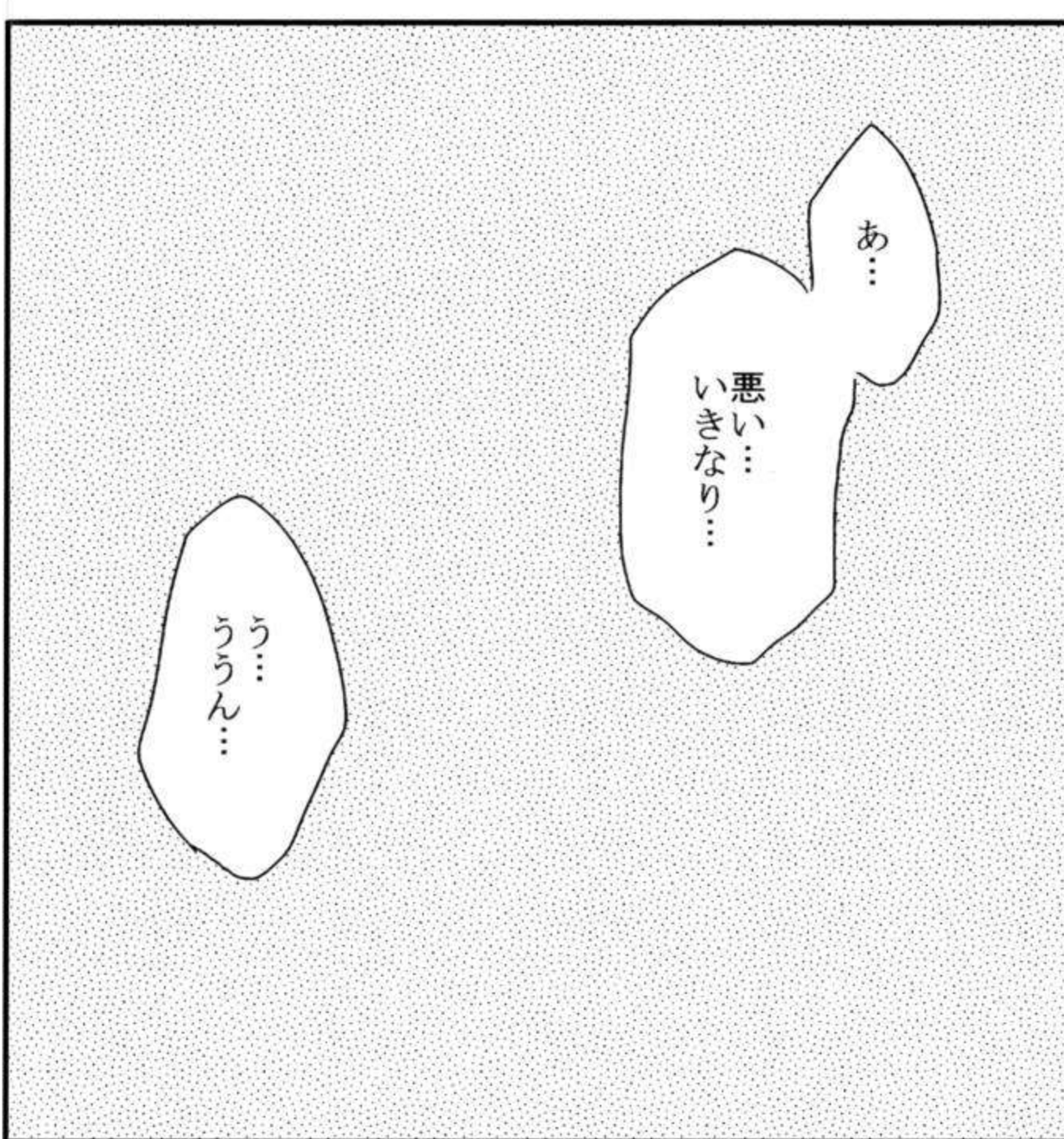
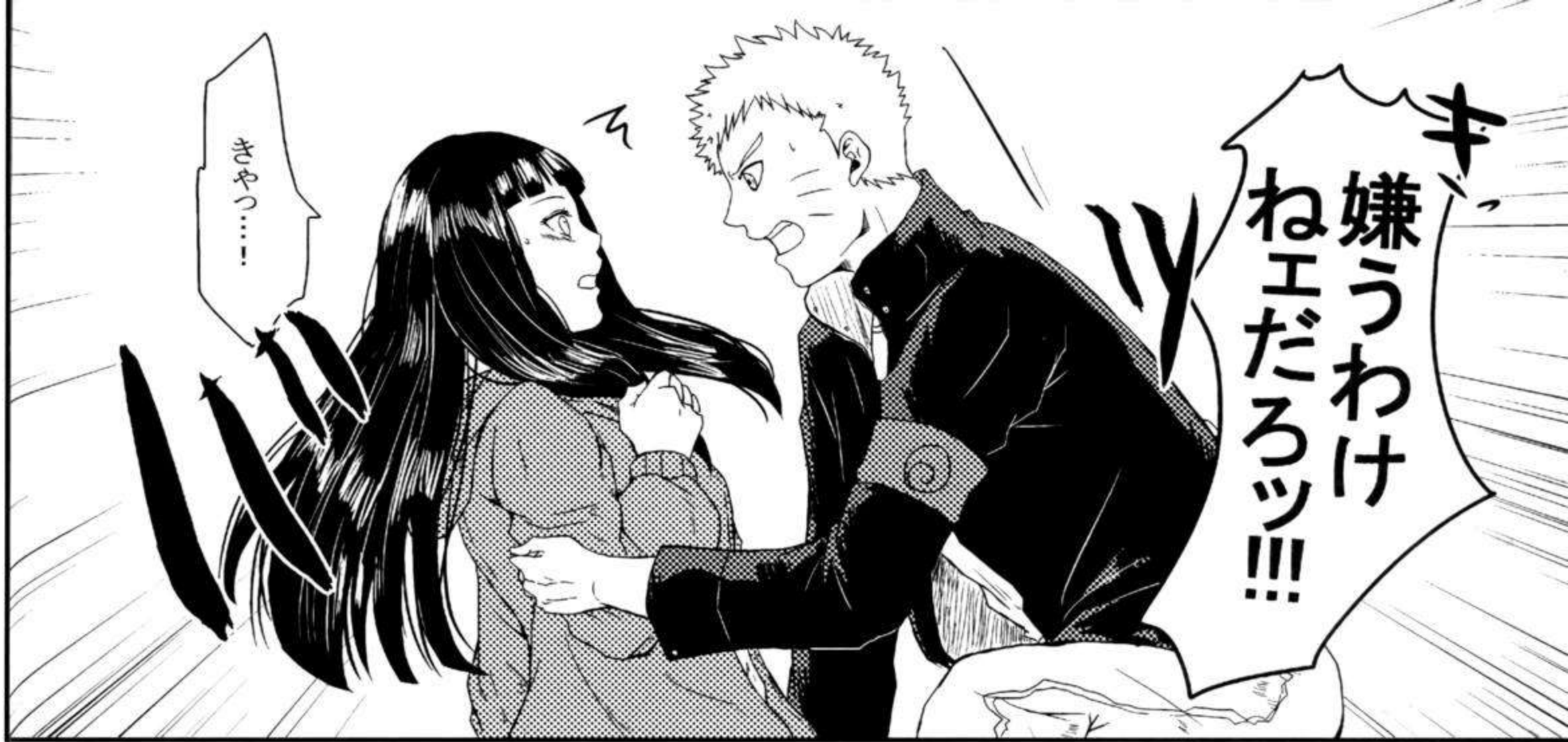


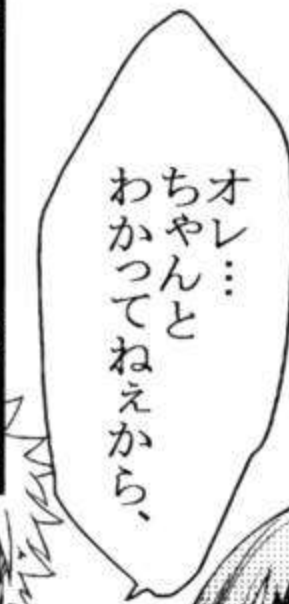
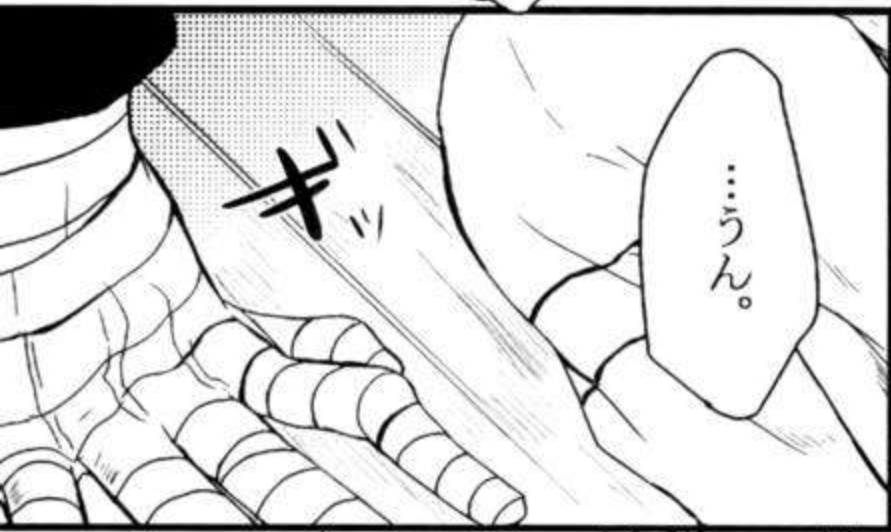
本当にごめん...



わたしこそ急に
あんなこと言つて...
困らせてしまつて...
ごめんなさい...

嫌われちゃつたつて
思うと...上手く
言えなくて...
余計困らせて...







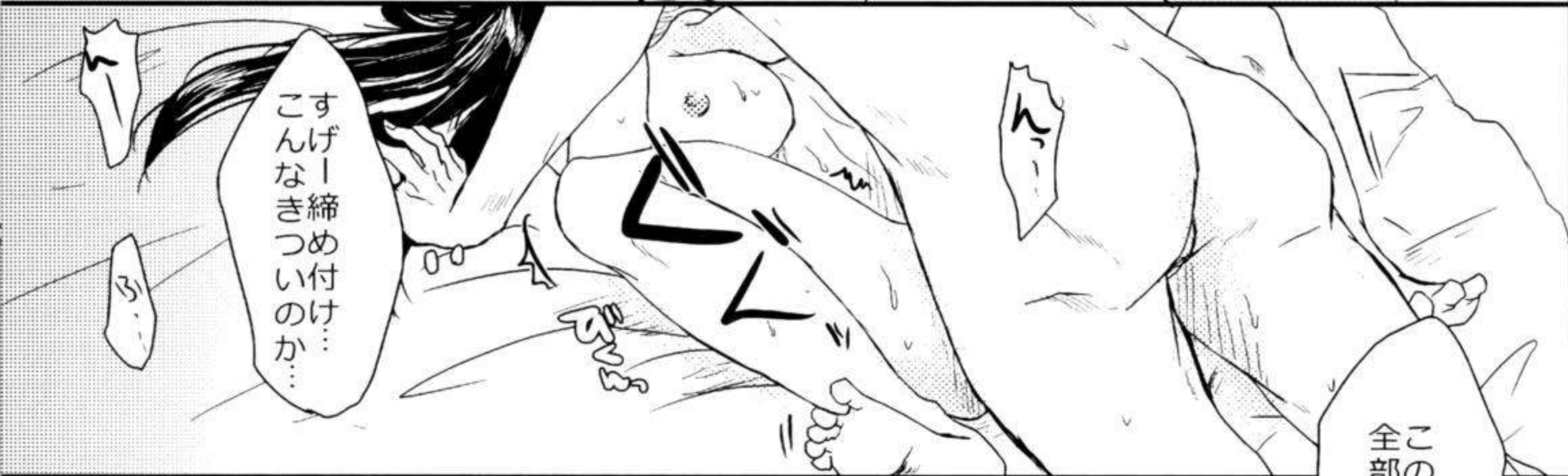
うん...

わたしの
はじめての
...

もろっくんだから...

ん...

ん...









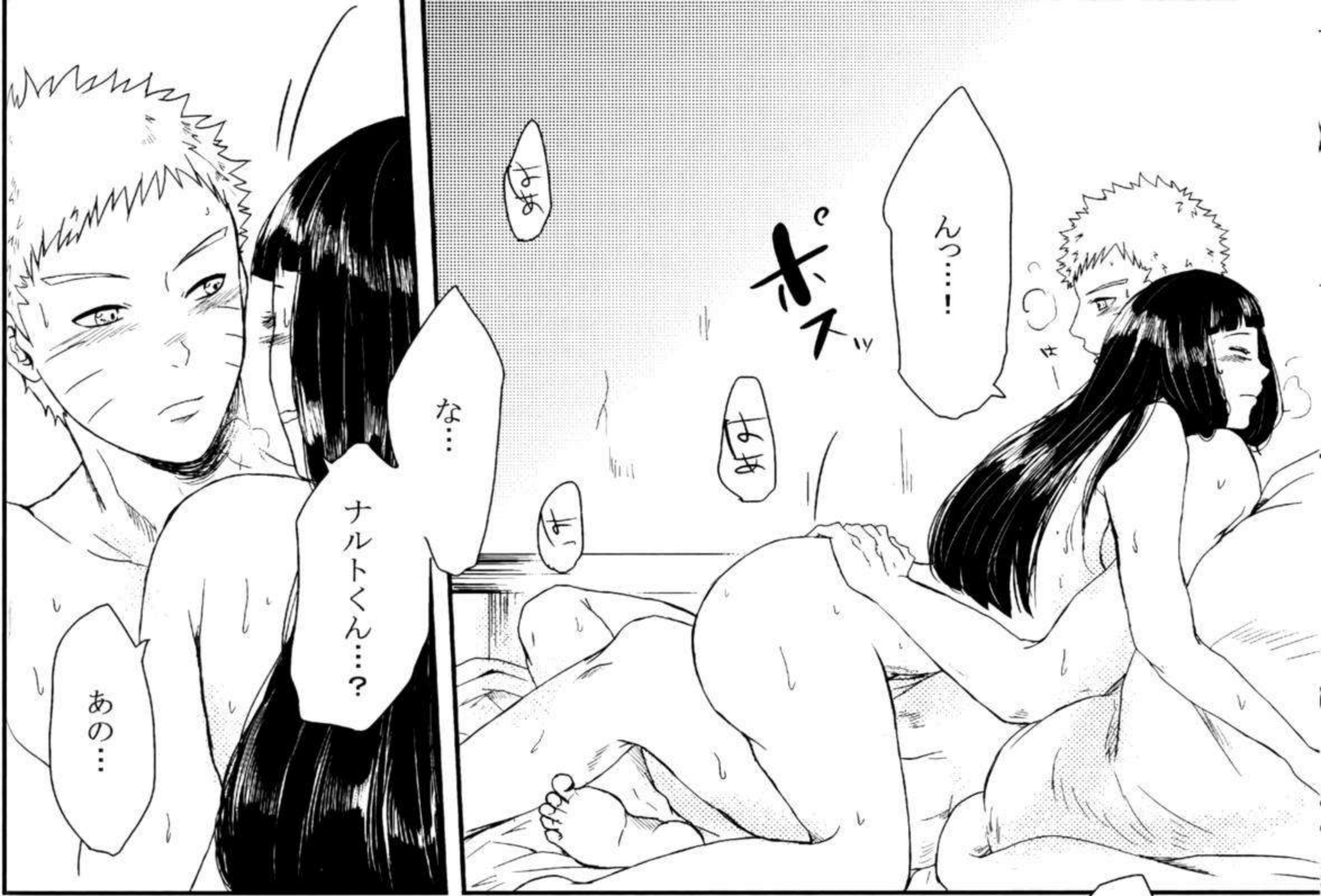


もこんなの気持ちいい



あッ...!!!

もじと...
ヒナタの中に...





もつと、もつと...
ヒナタの中まで
入りてえってッ...



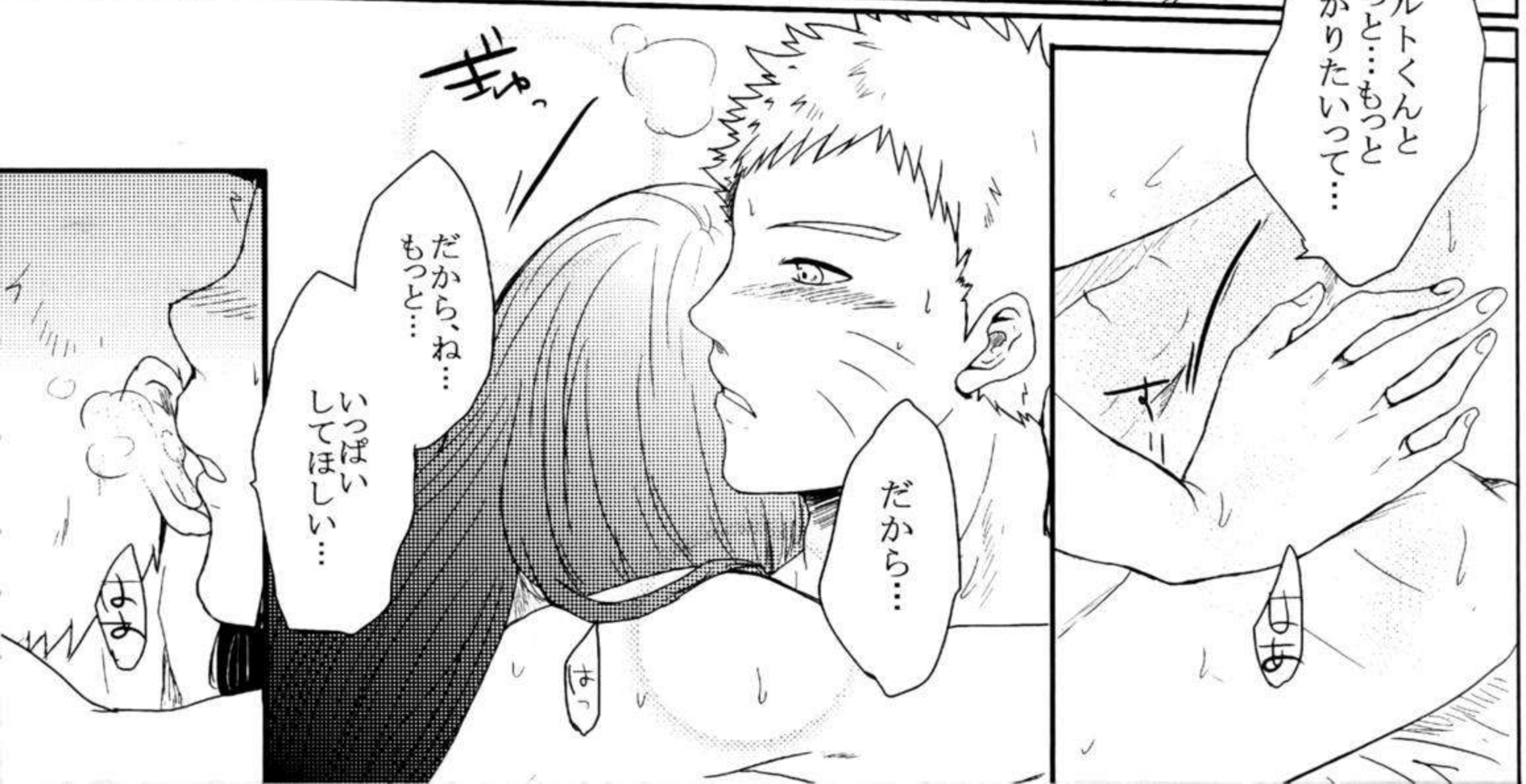
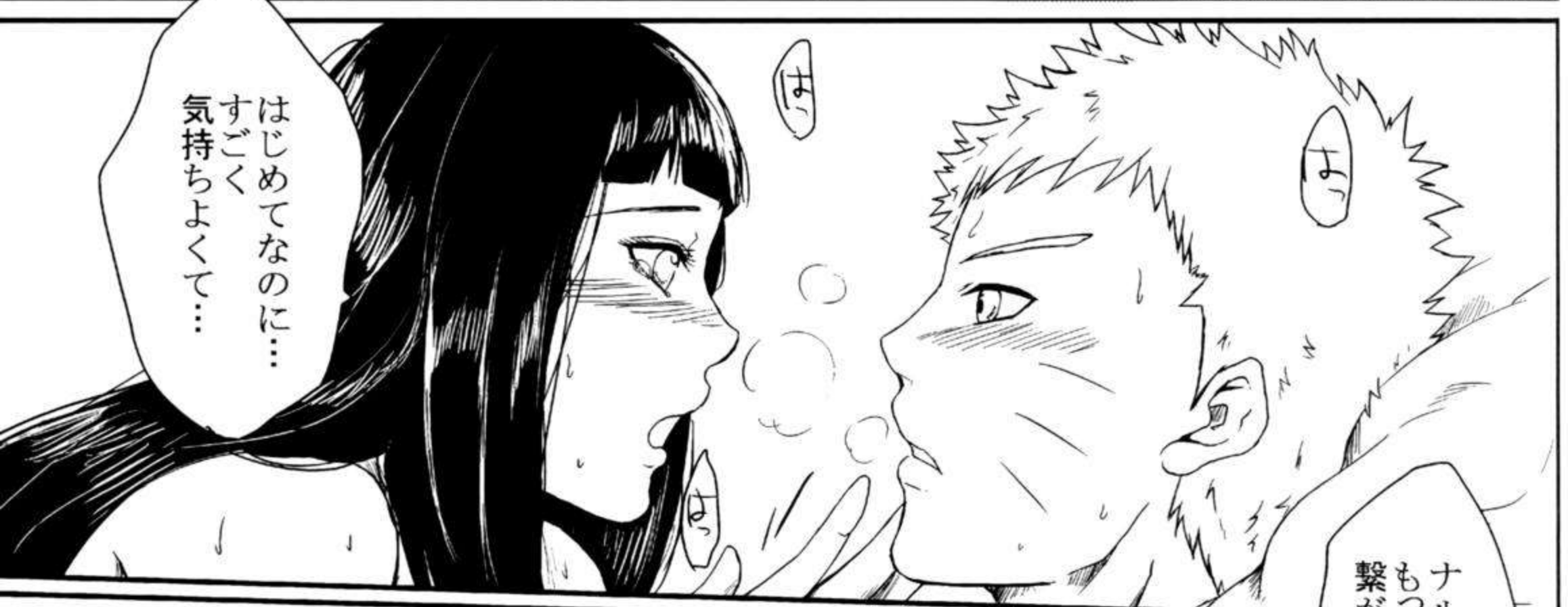
オレ...
はじめて
なのに...ッ



ヒナタッ...

お前に
とんでもねえこと
してんの...ッ

いめん...ッ









ああッ

だめネッ...

ガッ

ガッ

ガッ

!!!



ガッ



あッ...

あッ...

ガッ

ガッ

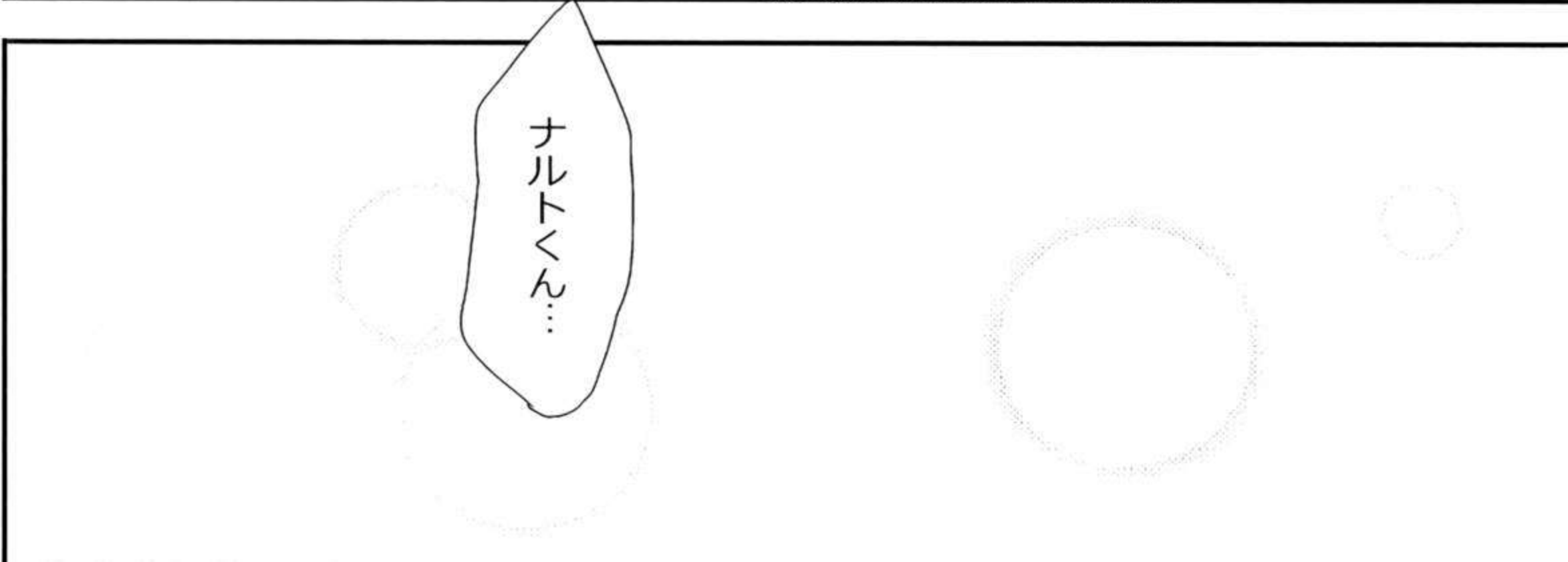
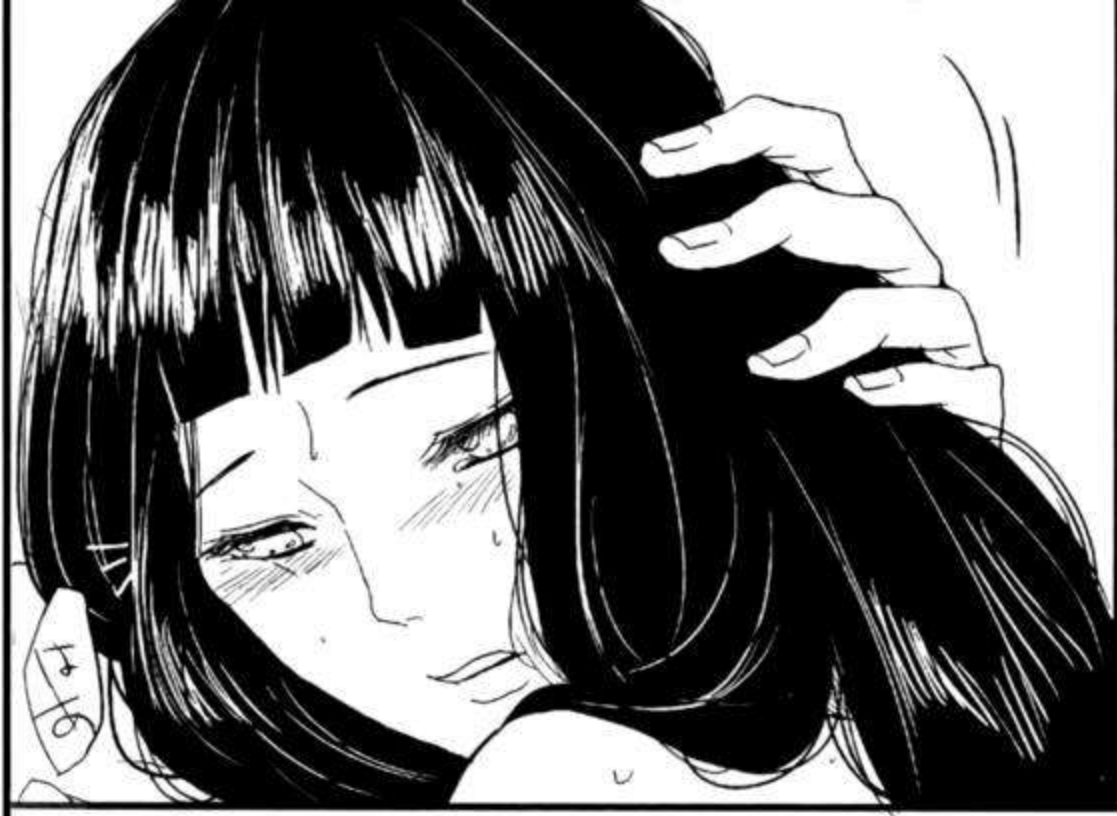
ガッ

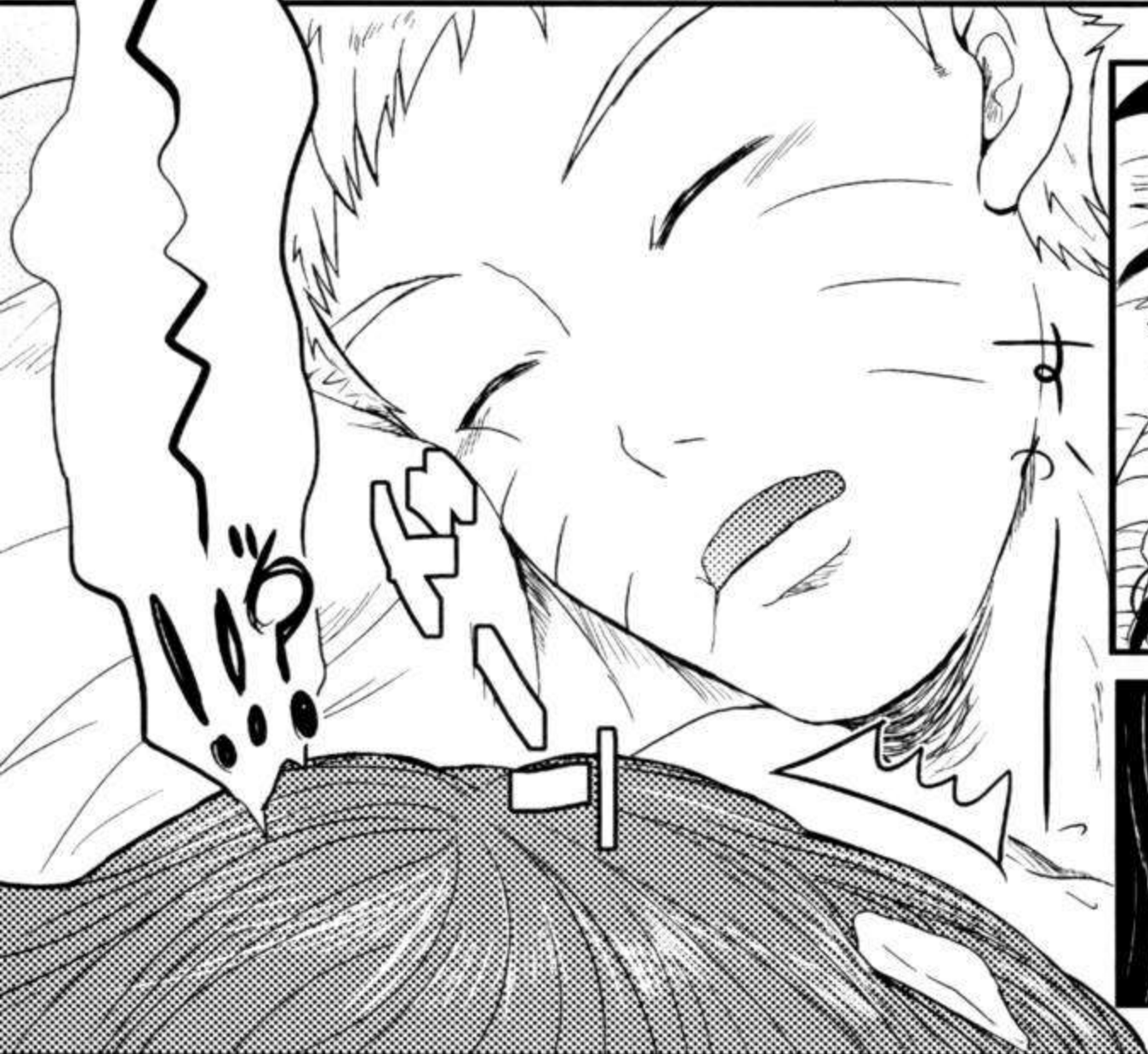
ガッ

ガッ

ガッ

ガッ







ナルトくんの
寝顔…



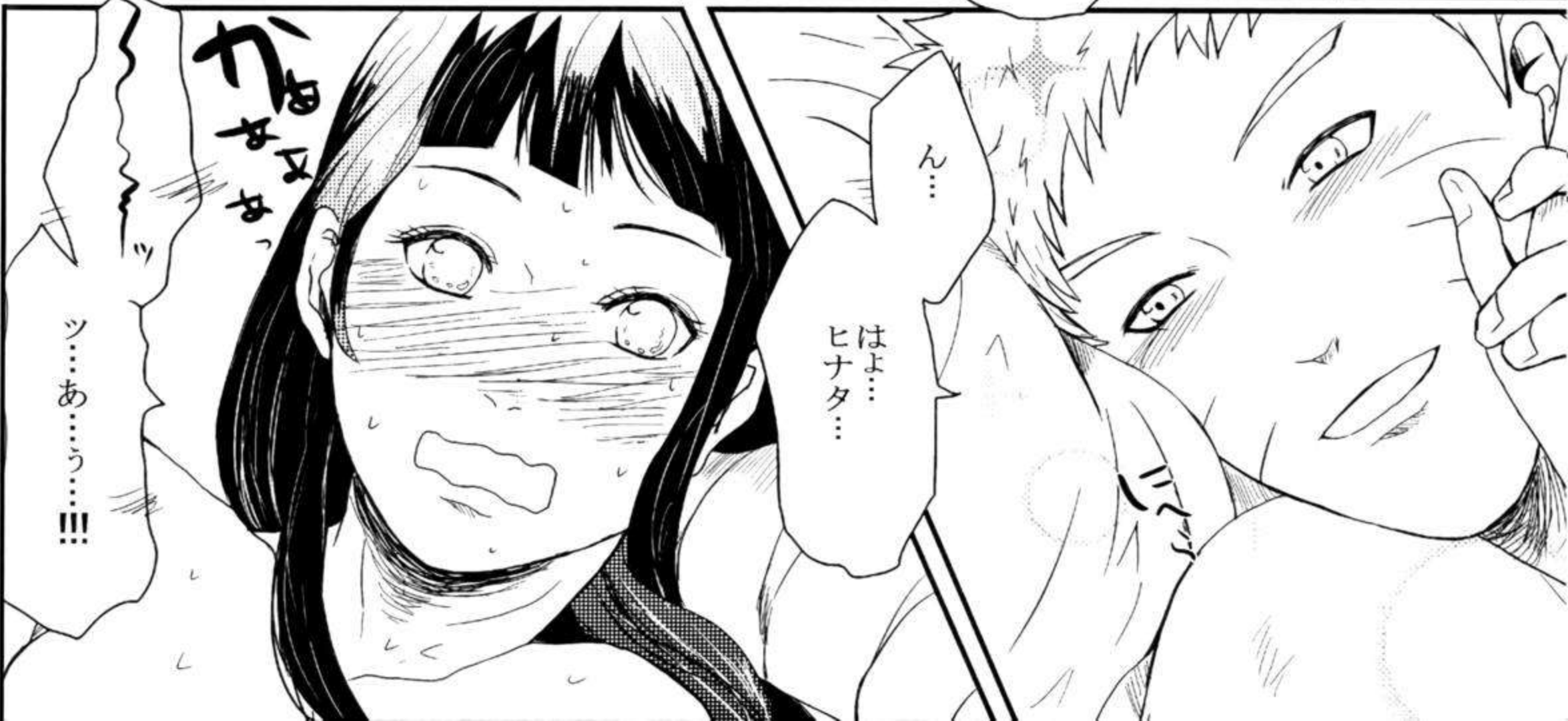
こんな近くで
見るの…
はじめて…



起こしちゃった…?



ん…
あ…
ごめんさいっ



かま

ん…
はよ…
ヒナタ…

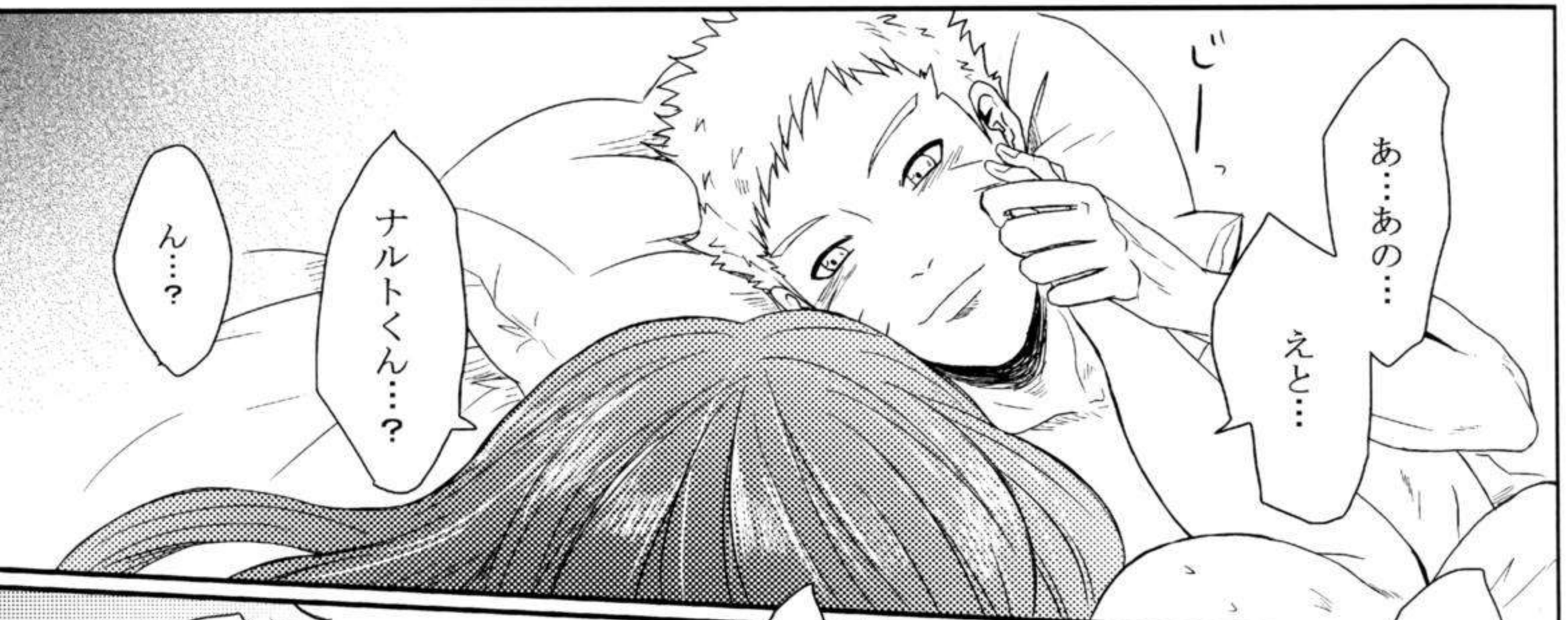
ッ…あ…う…!!!



ん…

ひん

おっ…
はよう
…いびきます



ん…?

ナルトくん…?

あ…あの…
えと…



んや…

…こんな起きぬけに
ヒナタの顔みんのは
じめてだなんて…
夢みてんじゃ…



あ…
そ、そんな…

あの…じつと…
みつ、みられたら…

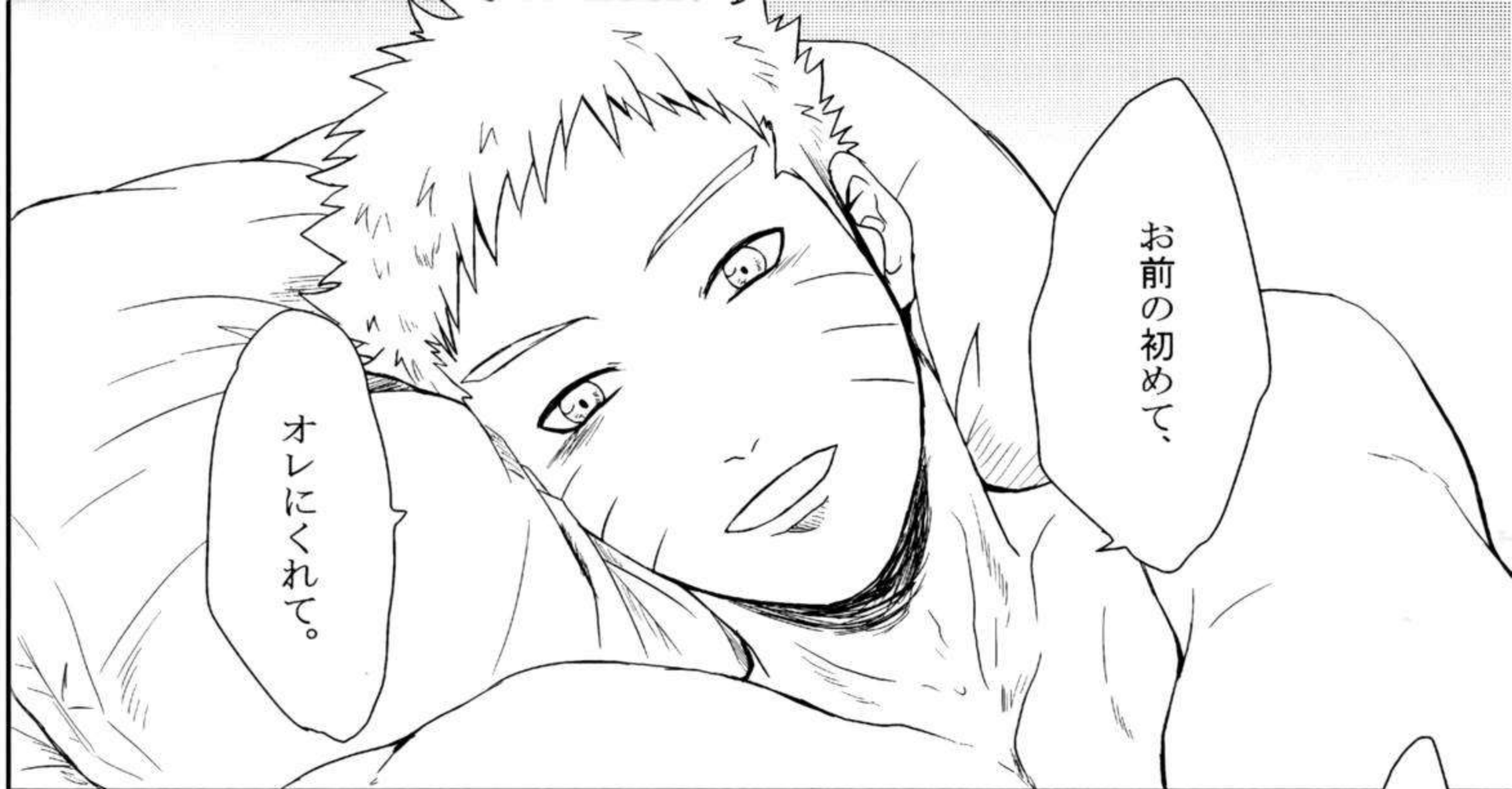
な…
なにかついてる…?



ボ
!!?







お前の初めて。

オレにくれて。



お礼を言うのは
わたしの方だよ……

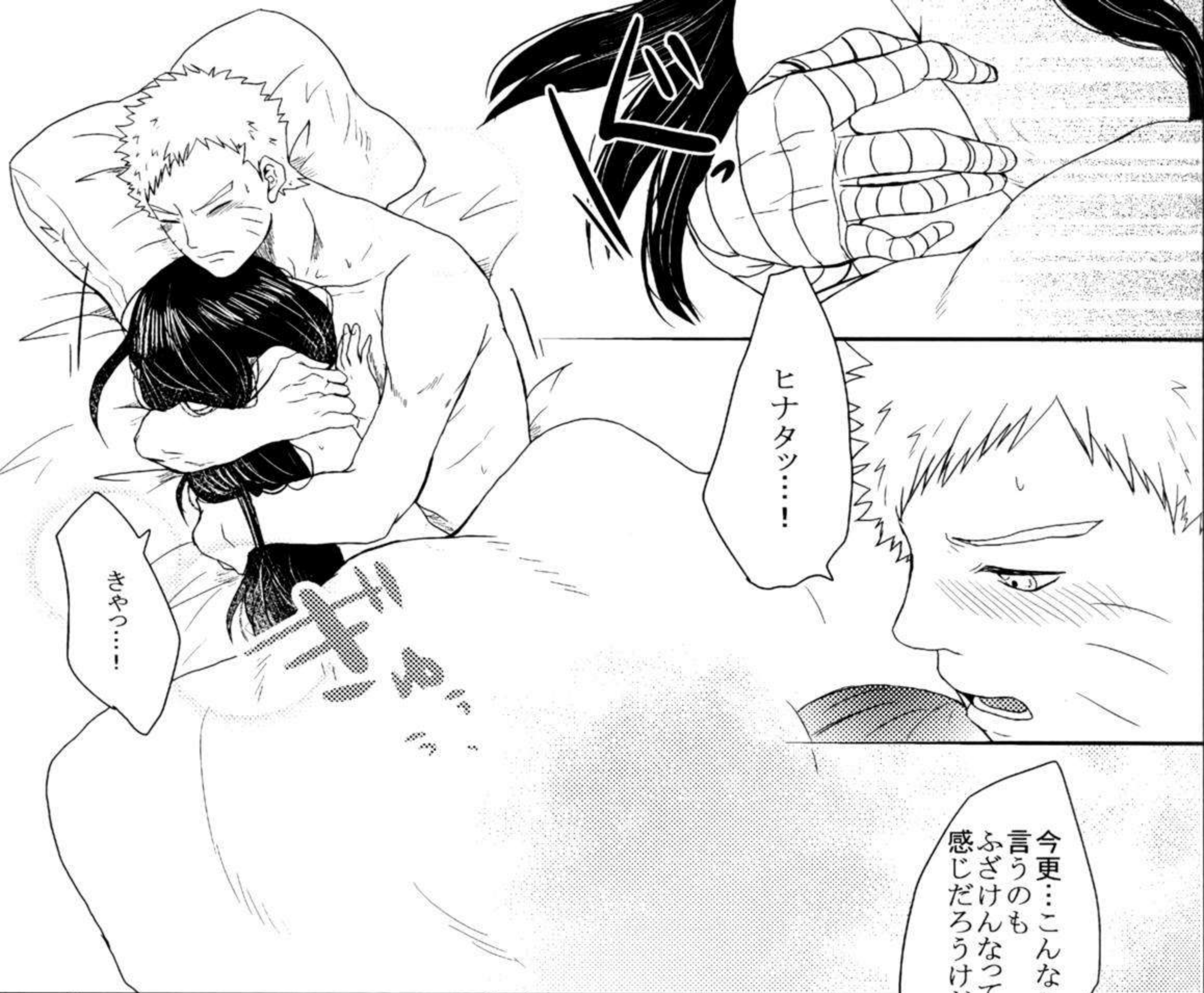
ありがとう……
もらってくれて……

……



大好きな……
大好きなナルトくん
もらってもらえて……

わたし……すっごく
幸せだよ……



ヒナタツ……!!

きゅっ……!!

今更……こんなこと
言うのも
ふざけんなって
感じだらうけど……



これからのお前の
はじめても全部……
全部オレにくれ……

オレの……オレの
はじめても……

全部お前にやる……!!
オレだつてお前じゃなきや
イヤだから……!!



はじめての
交換だね…

じゃあ…

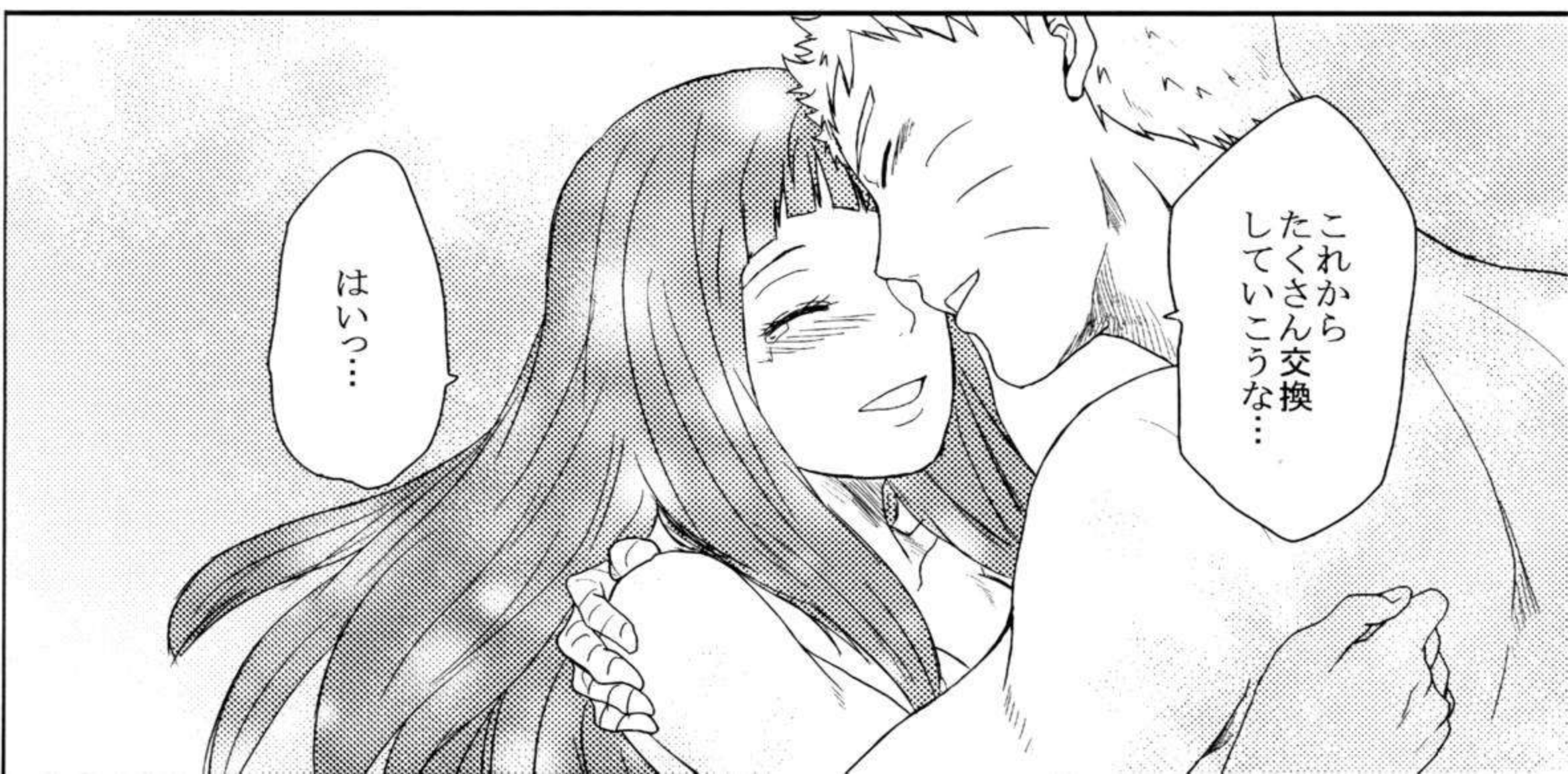


んっ



そうだな…

…ああ、



これから
たくさん交換
していこうな…

んっ…



約束ね…



夕色
*
*
fuyuiro memories
メモリース**



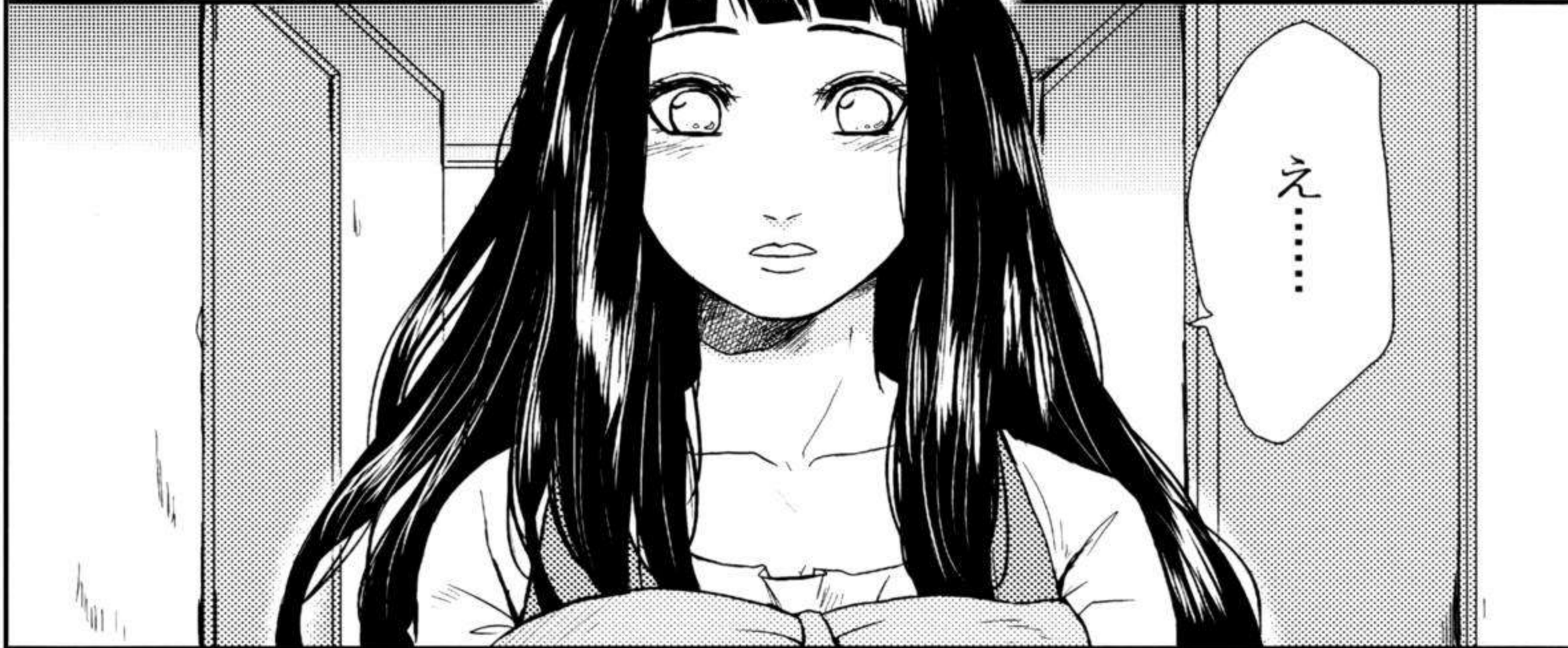
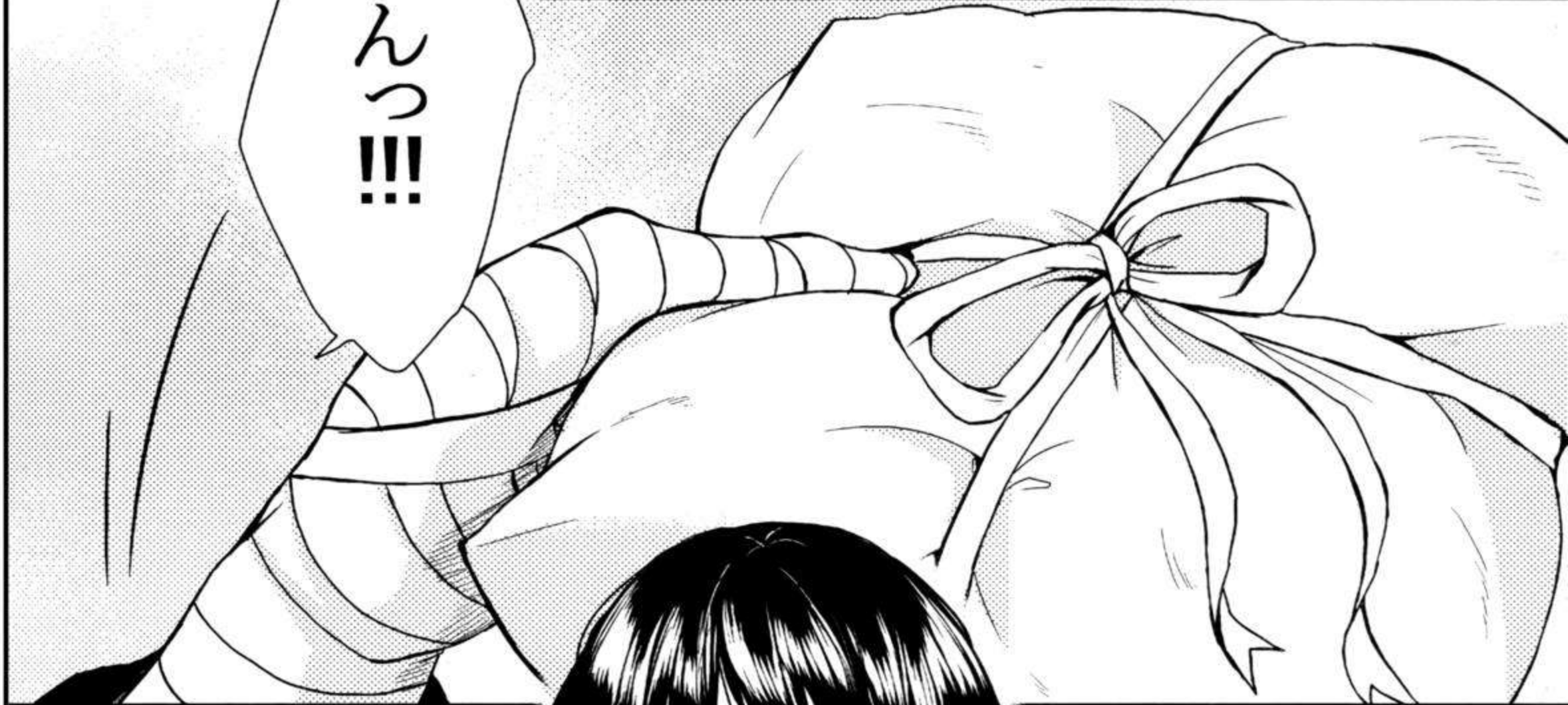
ねこぱに (2016.7.24)

ヒナタに猫耳を生やしたくて…！
前置きを長くしすぎてあまり
猫耳を活かせられずだったので
リベンジしたいです。
次は精神も猫化してしまったのとか
描きたいなって思ってます。

ねこぱに



んっ!!!



え……



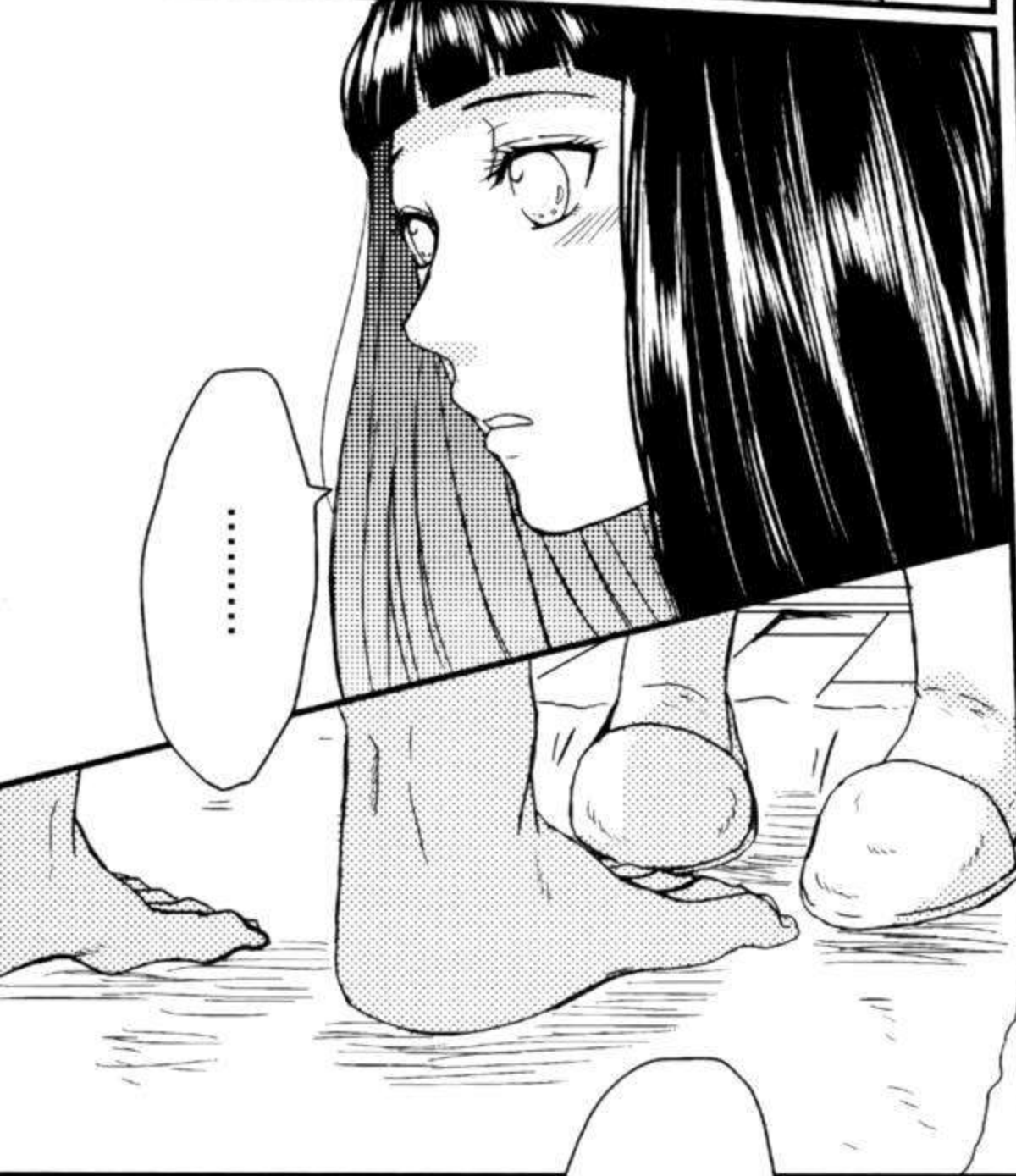
あ……あの、ナルトくん……

これは……?

ん……ああ、



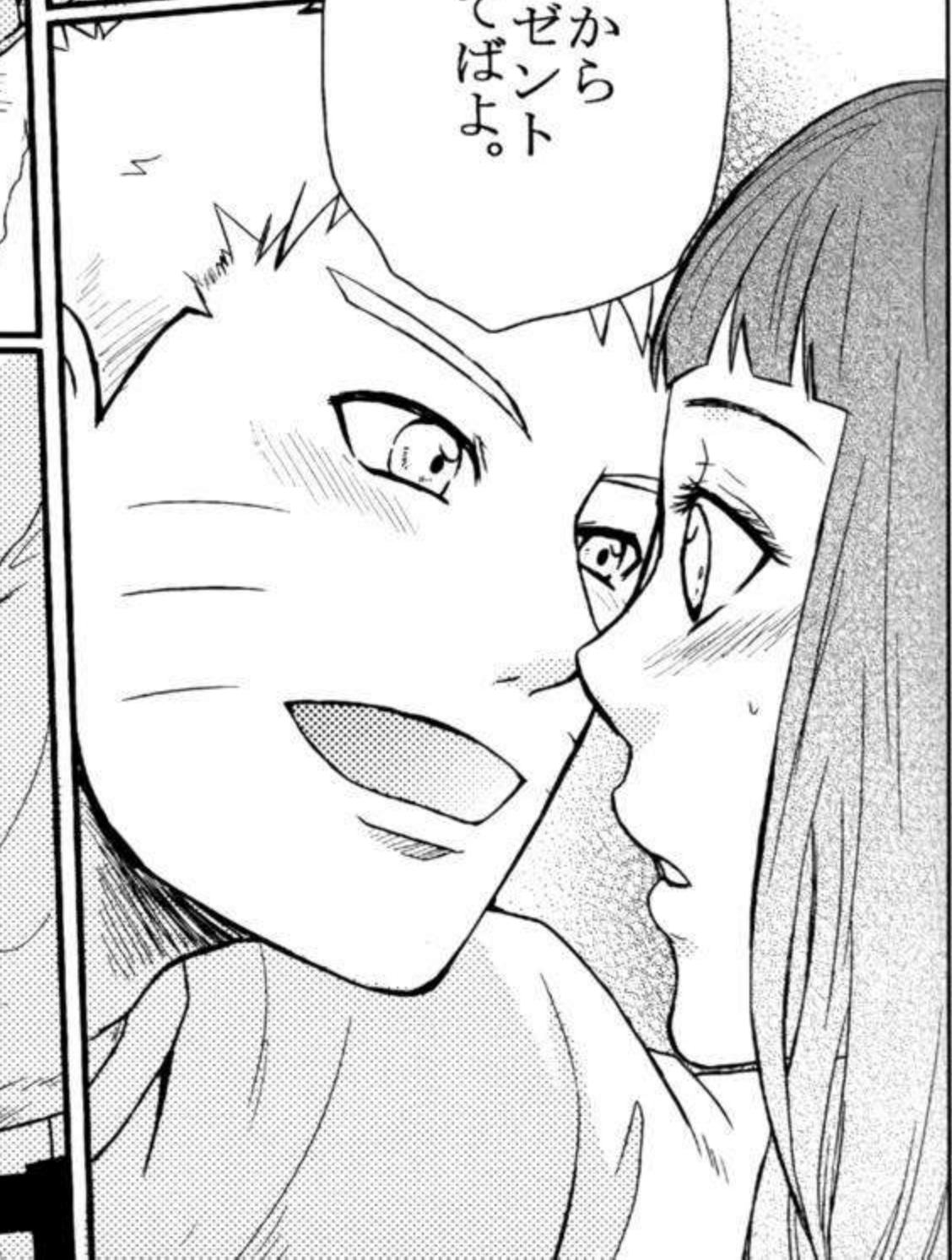




……
ヒナタ……？



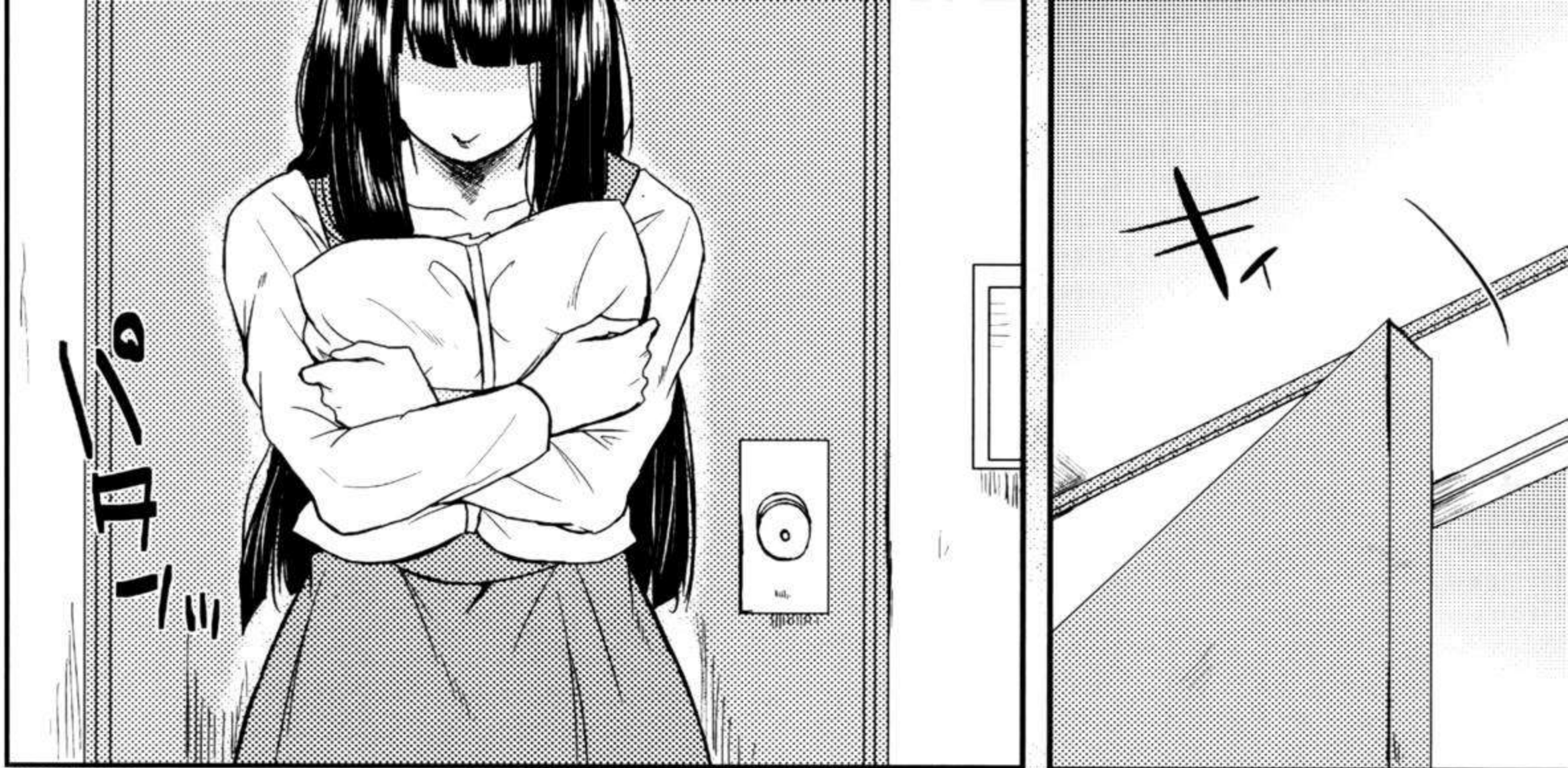
いつも笑顔で
頑張ってくれてる
可愛い奥さんに、



オレから
プレゼント
だつてばよ。





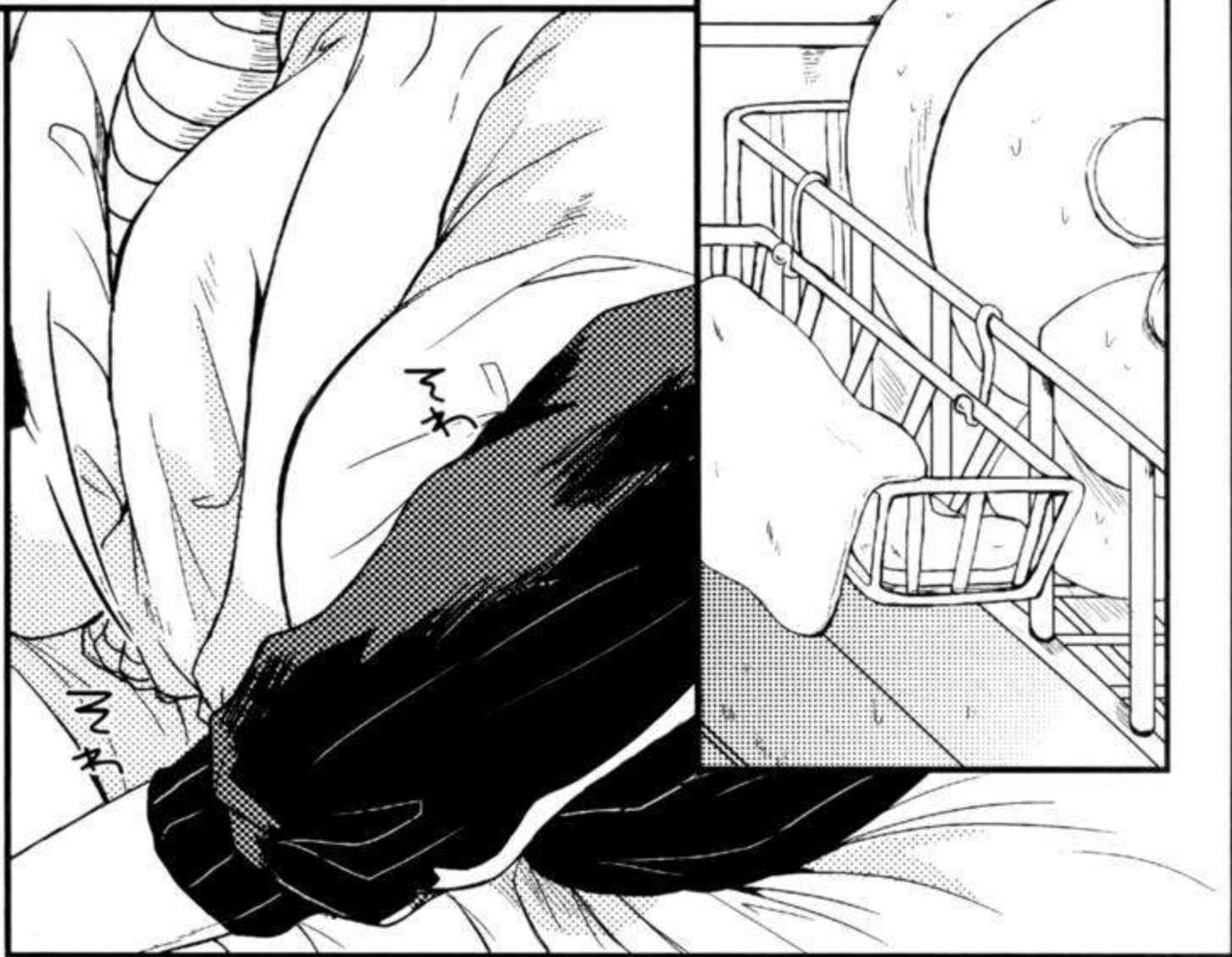


—いつも笑顔で頑張ってくれてる
可愛い奥さんに—



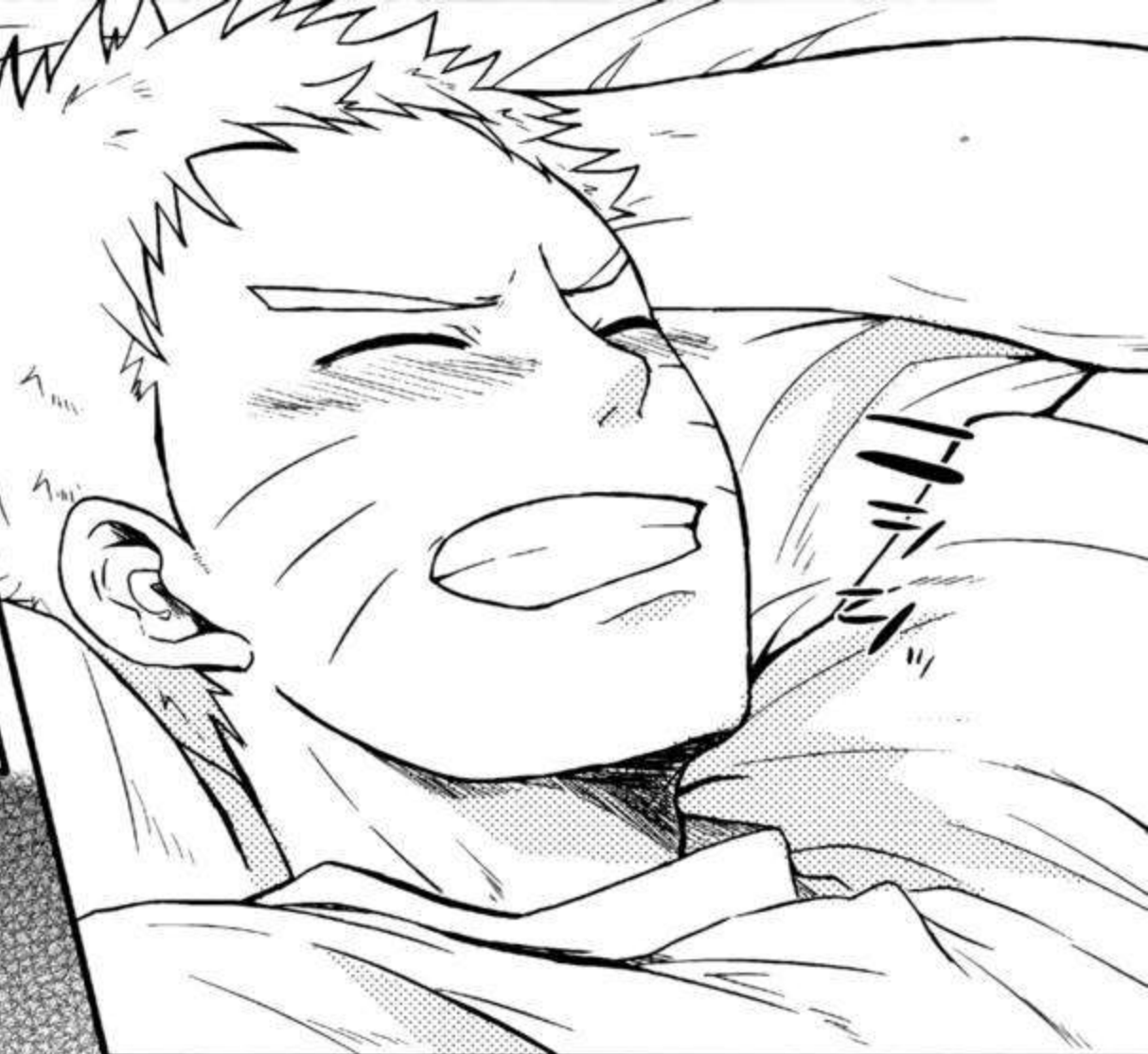
—オレからプレゼントだってばよ—







あーヒナタ!
はやく上がって
こいつてばよー!



うわー
うわー

こ...
これは...!!?



で...でも
こ...これは...

あ、あの雑誌に
載ってったつけ...
で、ででも載ってたから
買ってきてくれて...



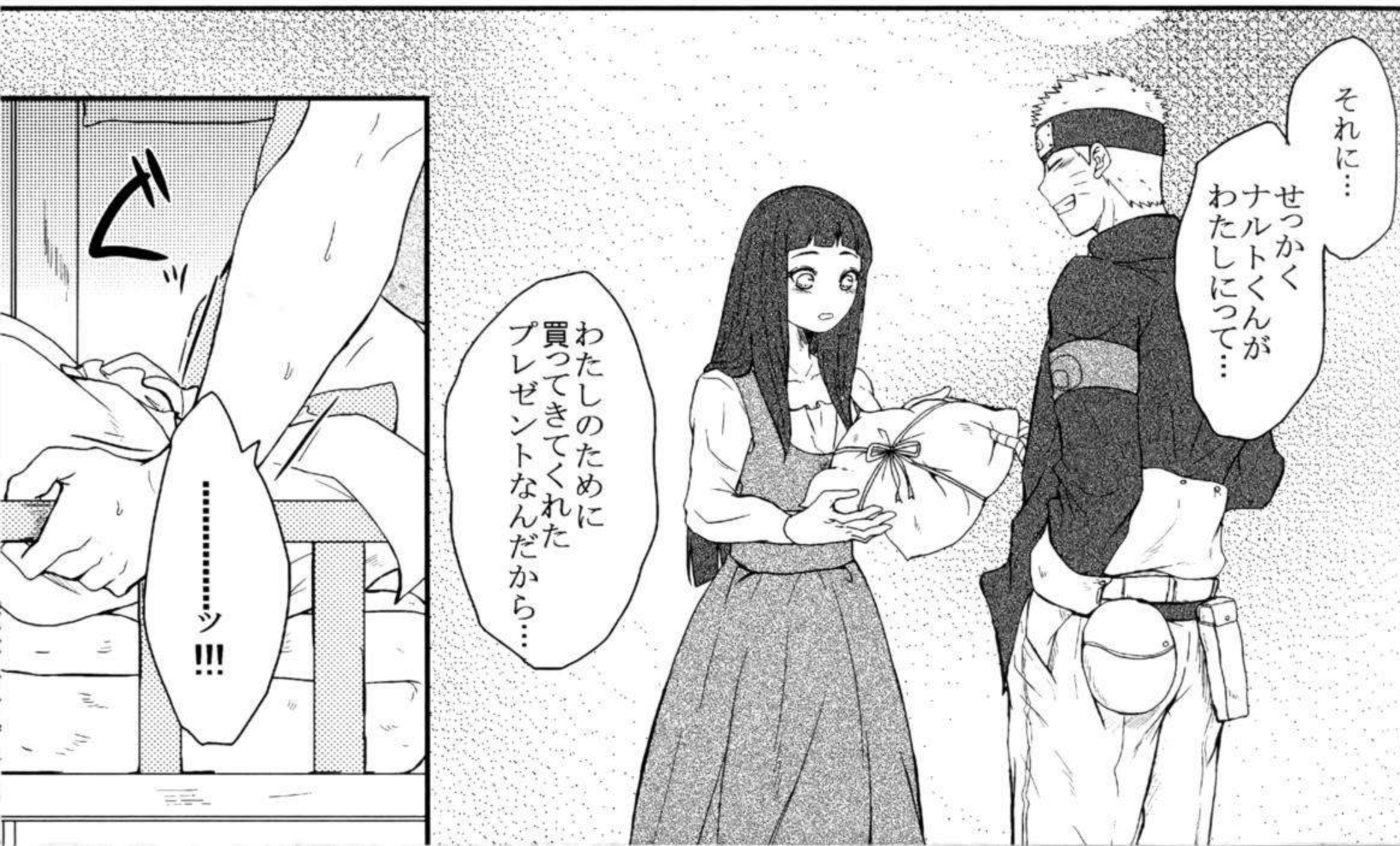
え...
これ...
これをナルトくんが
わたしに...?

恥ずかしい……!!!



だ、だめ……
恥ずかしいがつてる
場合じゃない……!
でも……わ、わたしに
似合うかな……

いや! いや……!
な、ナルトくんが
あんな楽しみに
待っていてくれるん
だもの……!



それに……

せっかく
ナルトくんが
わたしにつて……

わたしのために
買ってきてくれた
プレゼントなんだから……





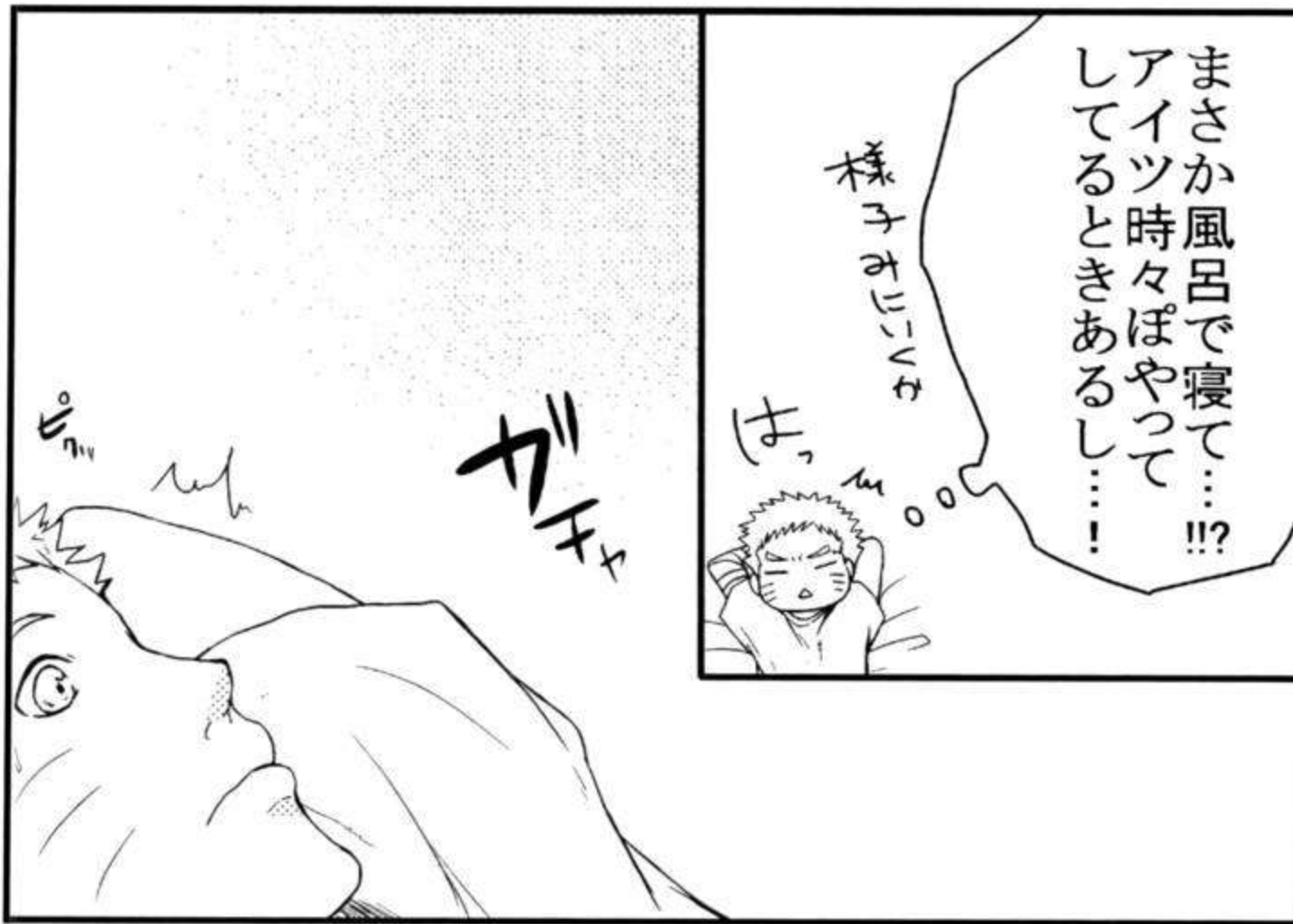
着るのよ…

今すぐ…!!!



ナルトくんの好意を
無駄にするなんて
絶対ダメ…

ナルトくんの
ためにも…



ガッガッ



様子みじいかな

は、

まさか風呂で寝て…!!?
アイツ時々ぼやって
してるときあるし…!!



ヒナタ
遅えな…



ヒナつ…

きこ
きた…





それより何で入って
こねーの？
早く来いって。

う…
うん…えっと…

それじゃ…

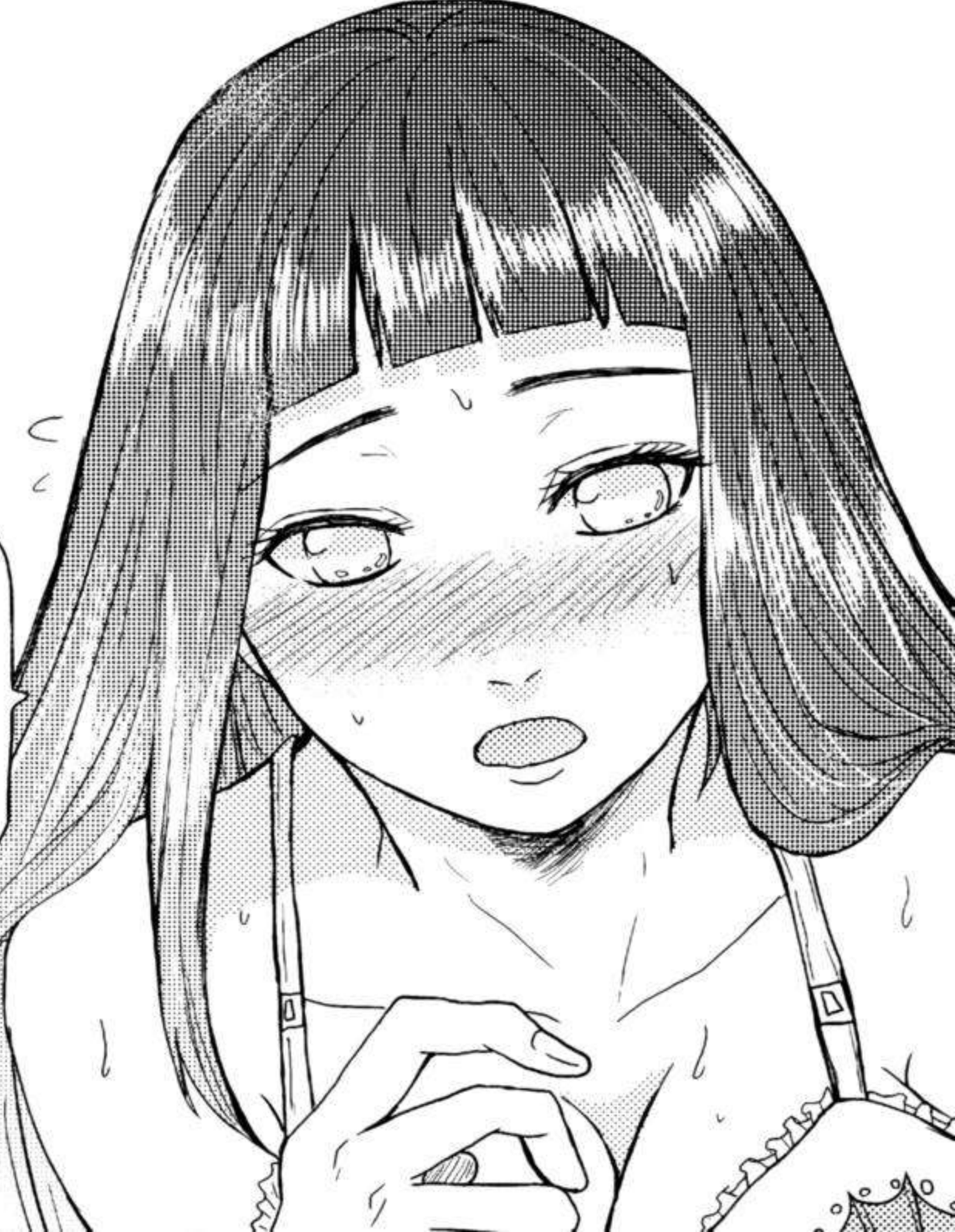


ナ…ナルトくん…

あの…
ありがとう…。



どうかな…？





…え…
ちよ…

ちよつとまって…
まって…
な、なんか…ッ



ど…どうしよう…
似合ってたなかった
かな…ッ

せつかく
ナルトくんが
買ってきて
くれたのに…

フム

…おま



キーン

ナ…
ナルトくん…?



オレが買ってきた
服と違う!!?

カア

え…! オレが
買ってきたやつって
たしか…もつとこう…
膝くらいまであって…!

長いやつで…!
あ、あんな胸とかも
でてねえやつで…!



な、なんであんなに
なつてんだ…!!?

…あつ…!
いつのまに…

まさか…!

あの時……!!!

数時間前……

あーやっつと
終わったってばよー!!

失礼しました。

嬉しそうね
アンタ。

そりや帰ったら
可愛い奥さんが
待ってるからなー♡

あーはいはい
ごちそうさま。

ノロノロ……

……

ねえナルト
それ……

ん?

そーいえば何か
買ったわね
アンタ。

おう、これな。



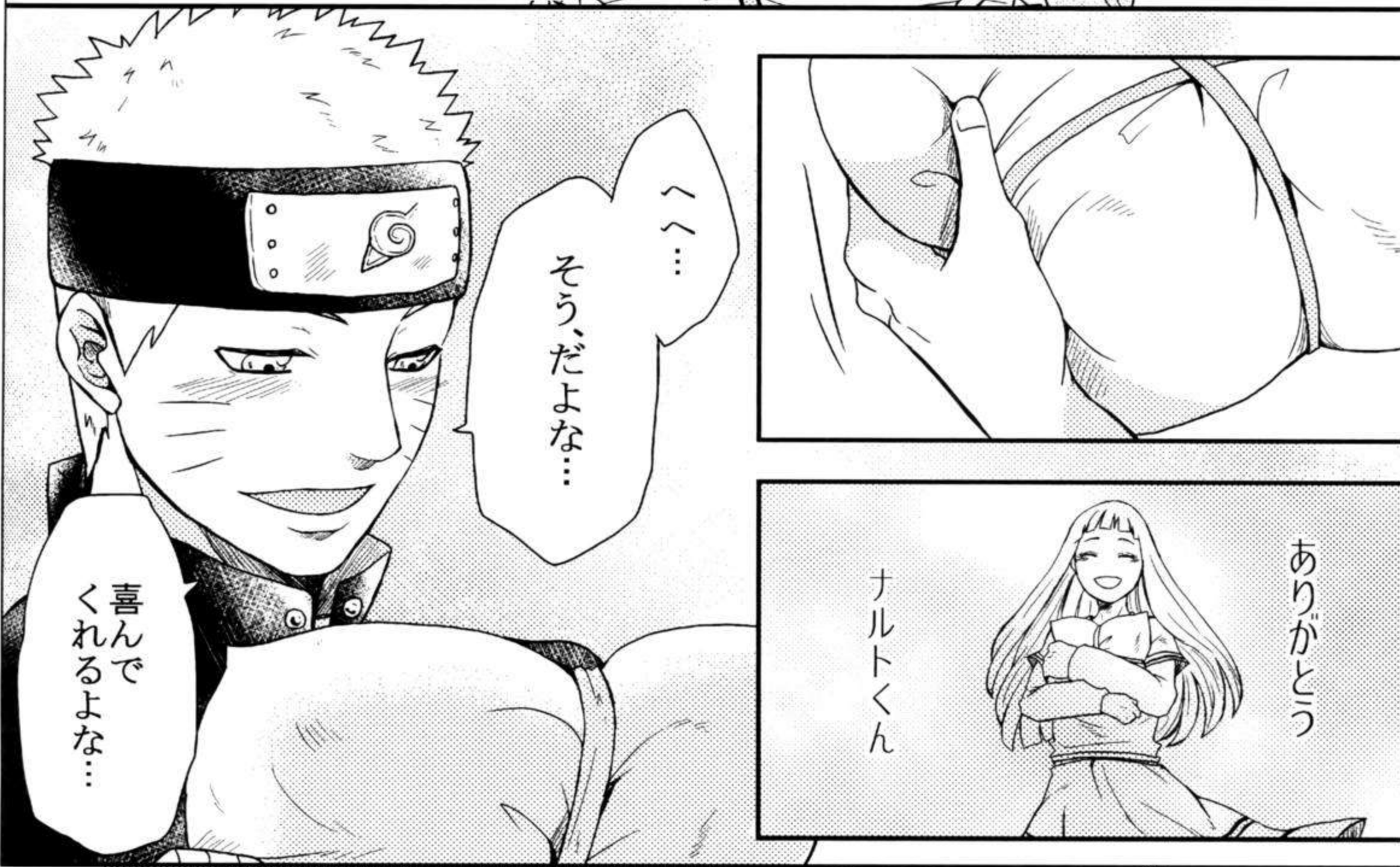




何でもないわよ。

ヒナタなら
アンタから
もらえるものなら

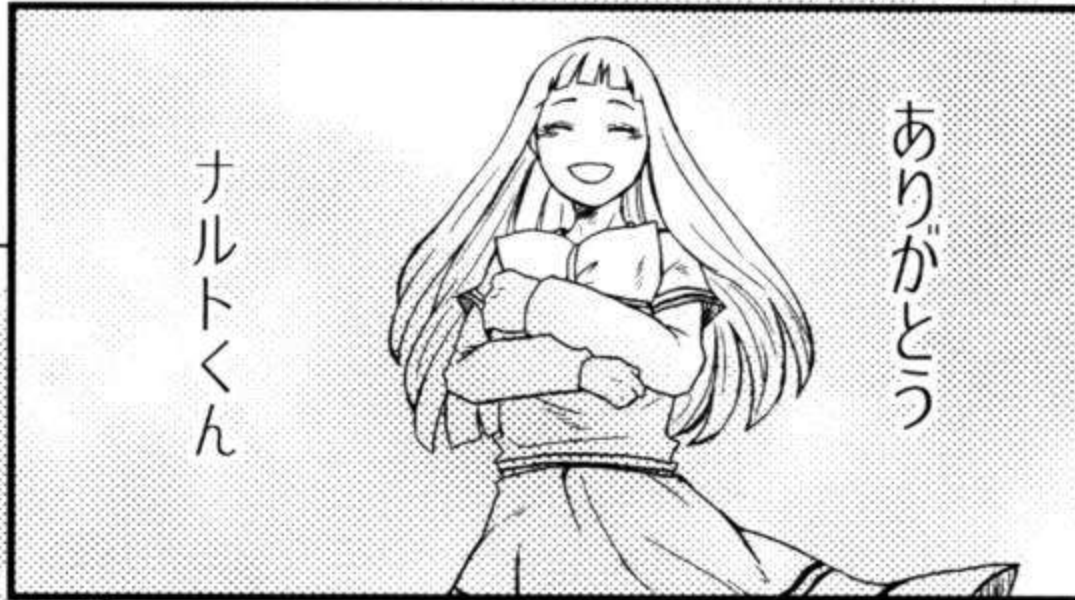
何でも絶対喜んで
くれるから大丈夫よ。



^^...

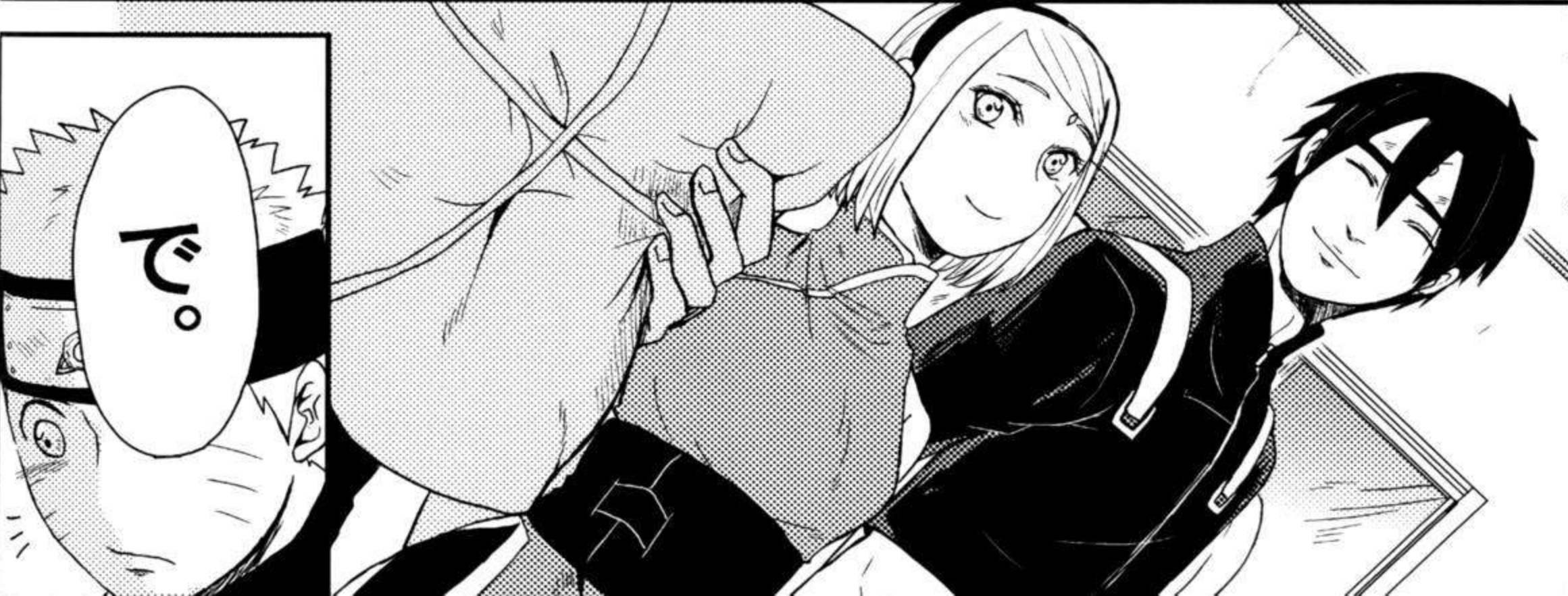
そうだよな...

喜んで
くれるよな...



ありがとう

ナルトくん



で。



オウ！まあ服つーか寝巻き？だけど。

服？

ああ！服だつてばよ！

ヒナタに何を買ったんだい？

ん？

服…



脱がしたいって思ってるってことだね。

ヒナタがその服を着たら



!!!
という事はナルトは…



運ぶの
手伝うか？

いえ、大丈夫です。
執務室もうすぐ
ですし…。

お気遣い
すみません。
失礼します。

いや、オレが
悪いし…
すまねえな。

…それにしても
結構な数の道具だな
なんだってばよ
アレ…

あれね、今科学班が
忍具とか生活用品の
開発やつてんのよ。

科学班も色々
考えて…

あッ！

危険なものとかは
ないんだけどね。
忍具は今変化とかに
使うもので…。
効力もすぐ切れる物ばっか
なんだけど。

一応六代目の目を
通してから2、3日保管して
使えそうなものは
持ち帰り自由に置いてあるの
実験の意味も含めてね。

あー！
あれか！

わりい！
ヒナタ待ってるから
行くつてばよ！

次の任務
明後日だよな？

うん、10時に
門に集合ね。







あの時だ...!!!

...あ...



ナ
ナルトくん...



ぶつかつたときに
間違えちまつたんだ...
似たような
袋あつたし...
そーいやリボンの色
こんな色だつたかつて
思つたんだよな...
なんでそんなとき
引き返さなかつたんだよ
オレのバカヤロー...ツ



ヒナタ

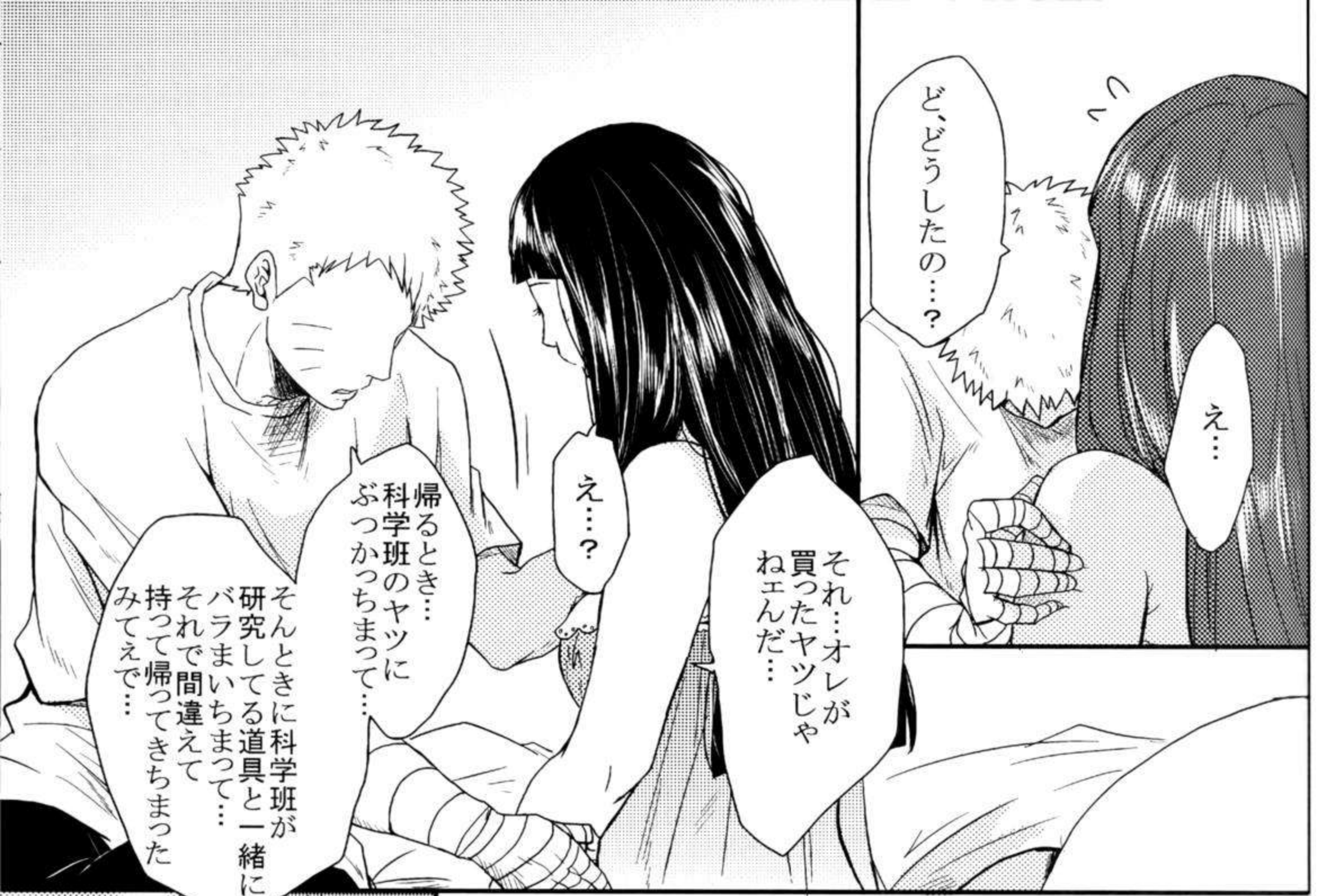


はっはいッ...

ヒナタ。







ど、どうしたの…？

え…

それ…オレが
買ったヤツじゃ
ねえんだ…

え…？

帰るとき…
科学班のヤツに
ぶつかっちゃって…

そんなときに科学班が
研究してる道具と一緒に
バラまいちまって…
それで間違えて
持って帰ってきちゃった
みてえで…



マジで気づかねえで
バカだよな…

ゴメンツ…



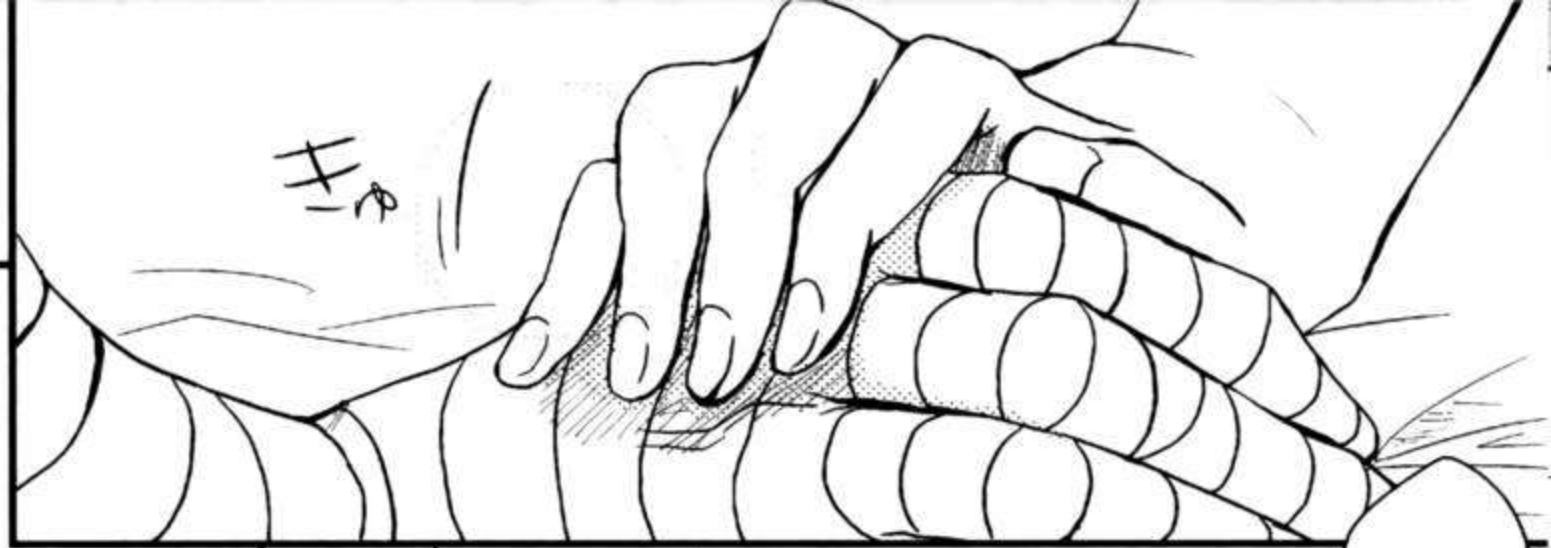
で、でもっ

その道具サクラちゃん
が言うには2、3日
保管してるみてえ
だからっ…

明日すぐ
取ってくつから！



……



謝らないで
ナルトくん…

わたし…すごく
嬉しいよ。

ナルトくんがわたしの
ためにプレゼントを
買ってきてくれただけで、

すごく
嬉しいから…



…!!
ヒナタあ…!!



改めてナルトくんの
プレゼント着させて
もらえるのが
すごく楽しみだよ。

それに
また明日…

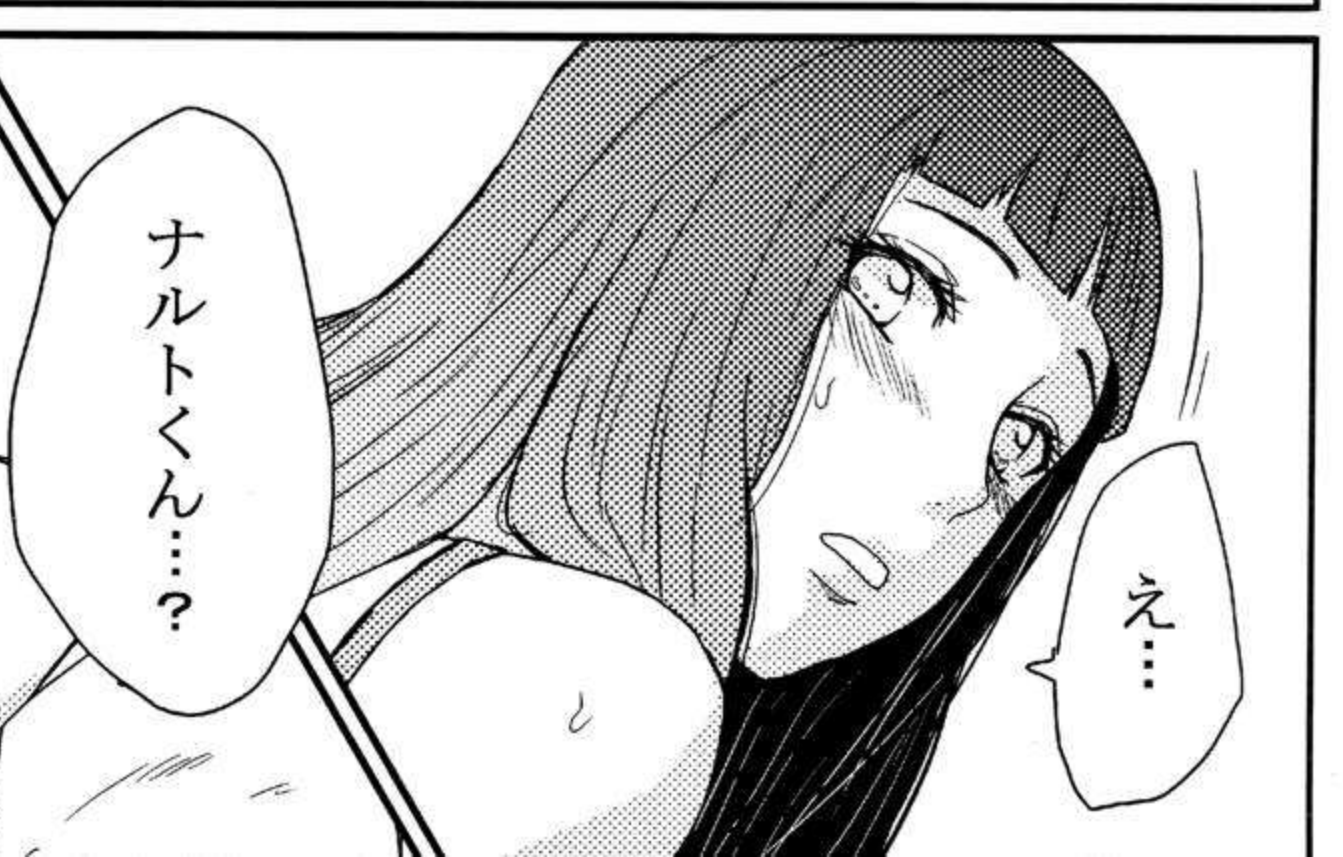
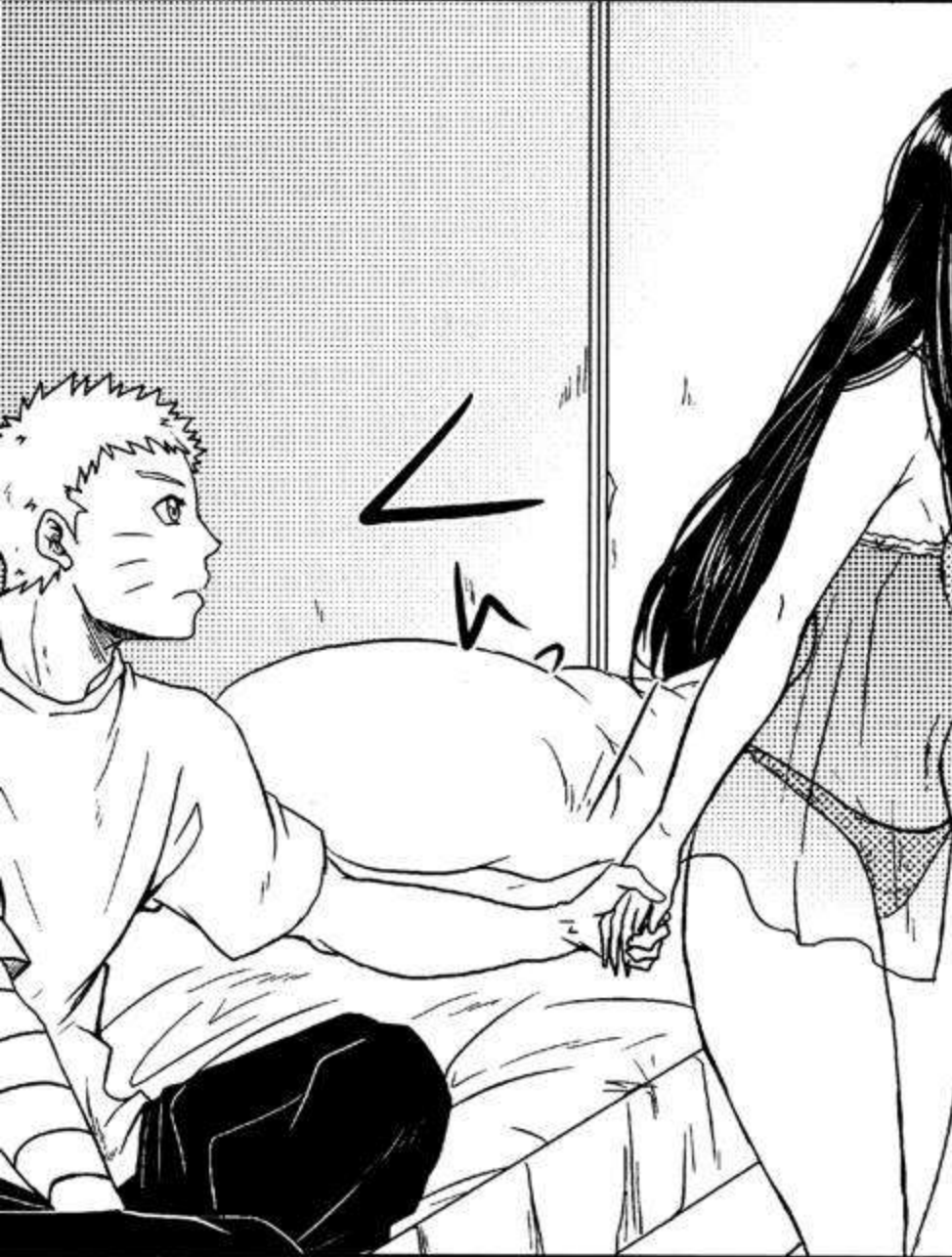


明日絶対
着てくれよな!

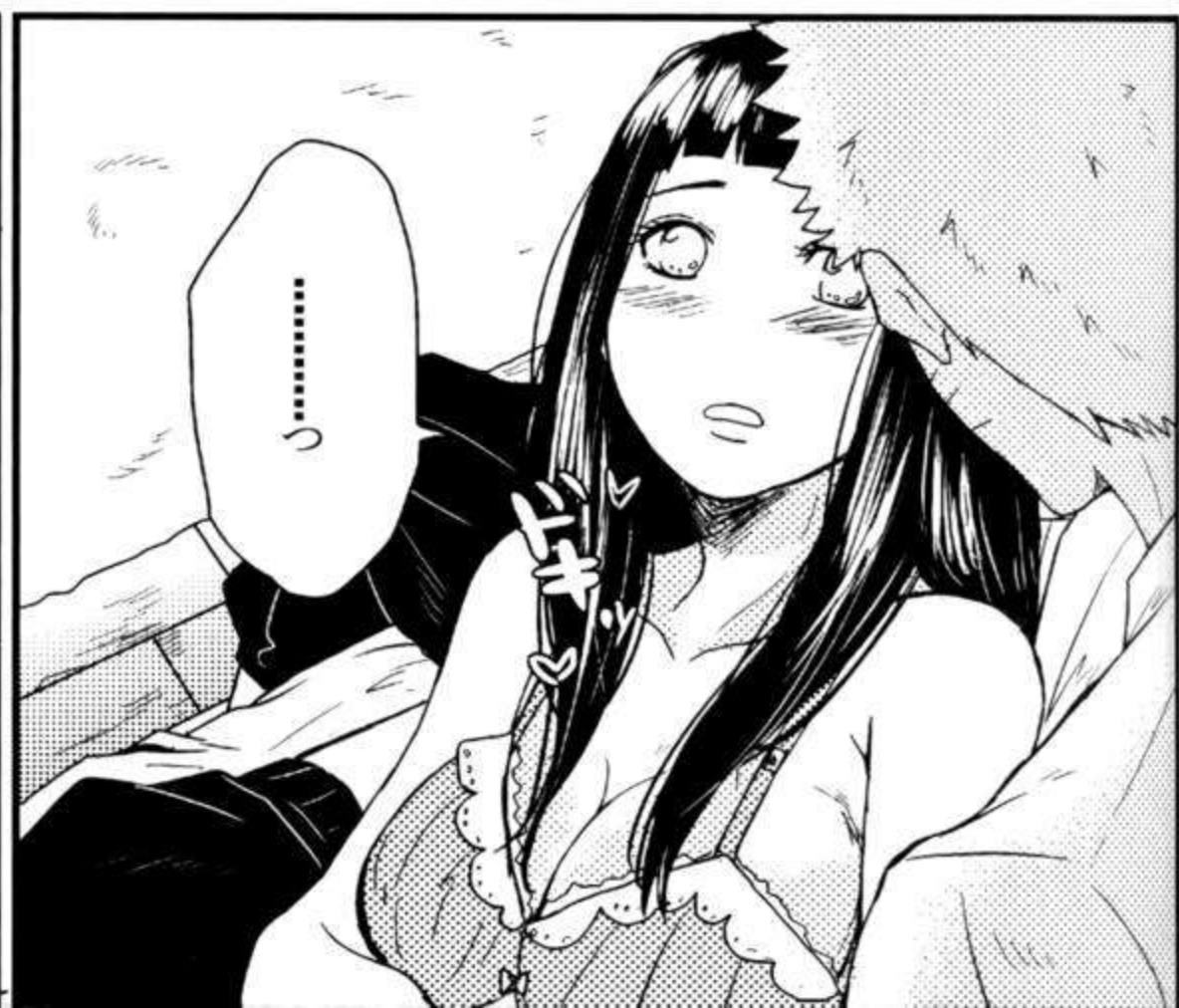
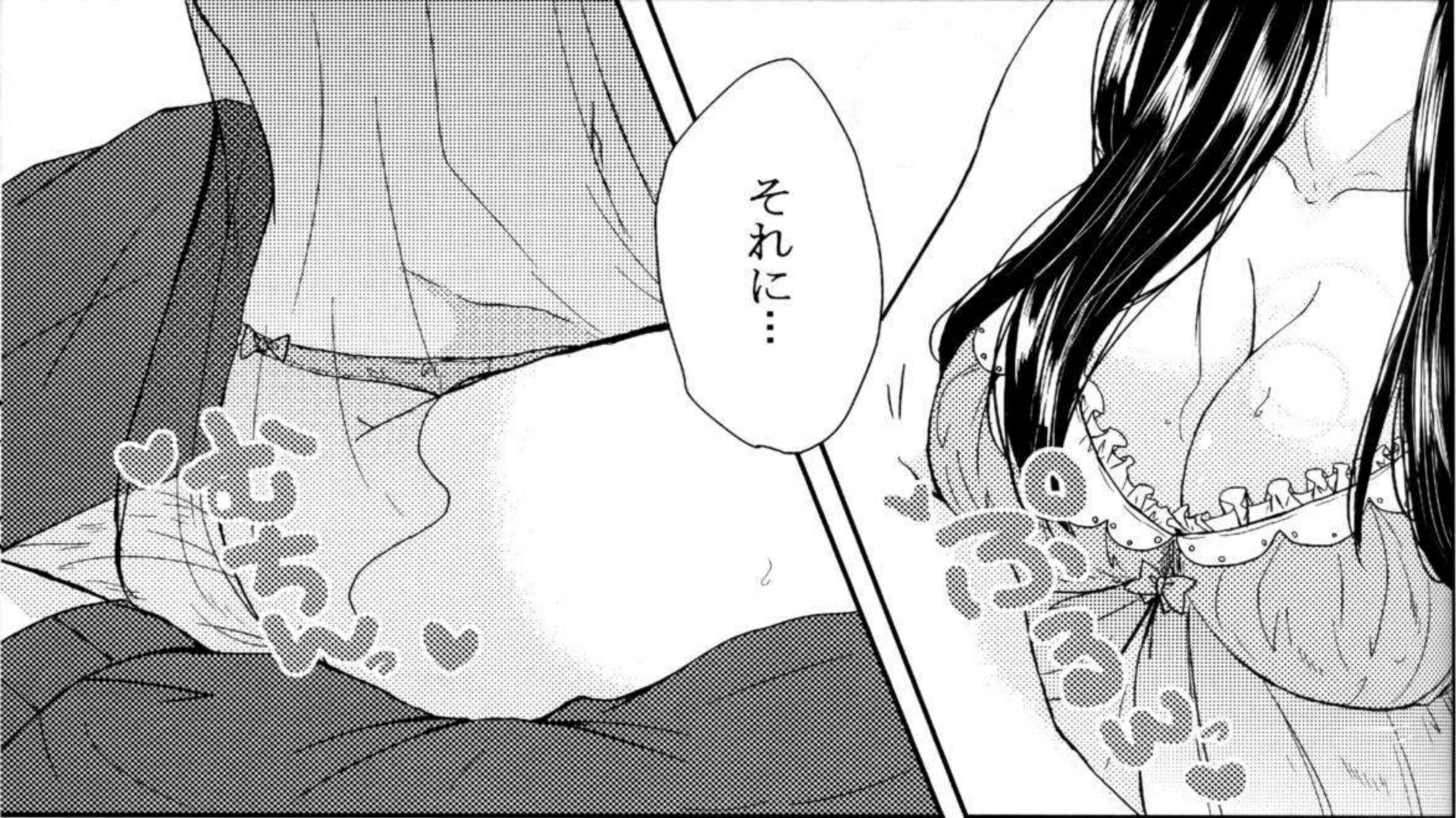
うん

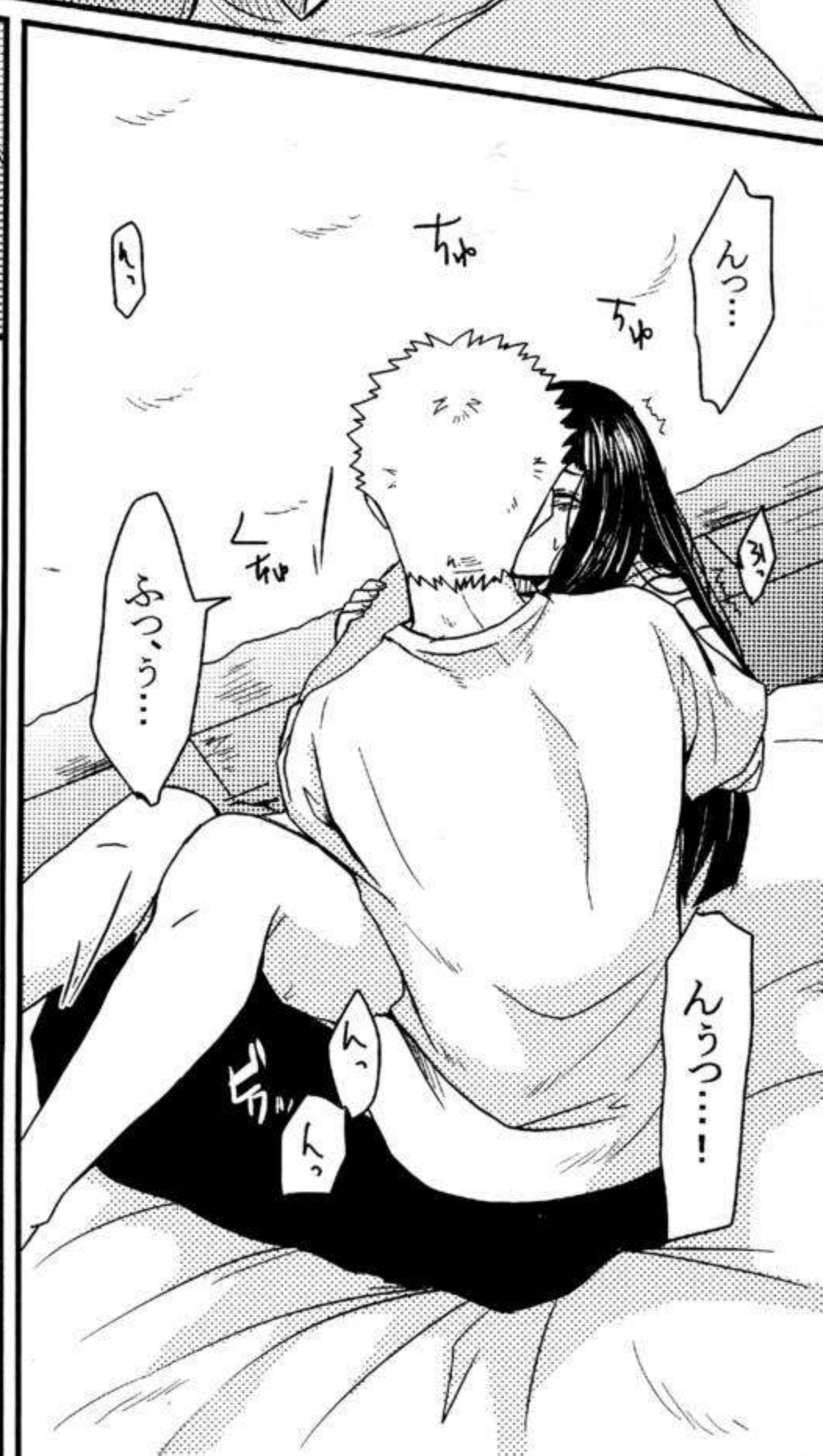
いっぱい
着てくれよな!

うん!

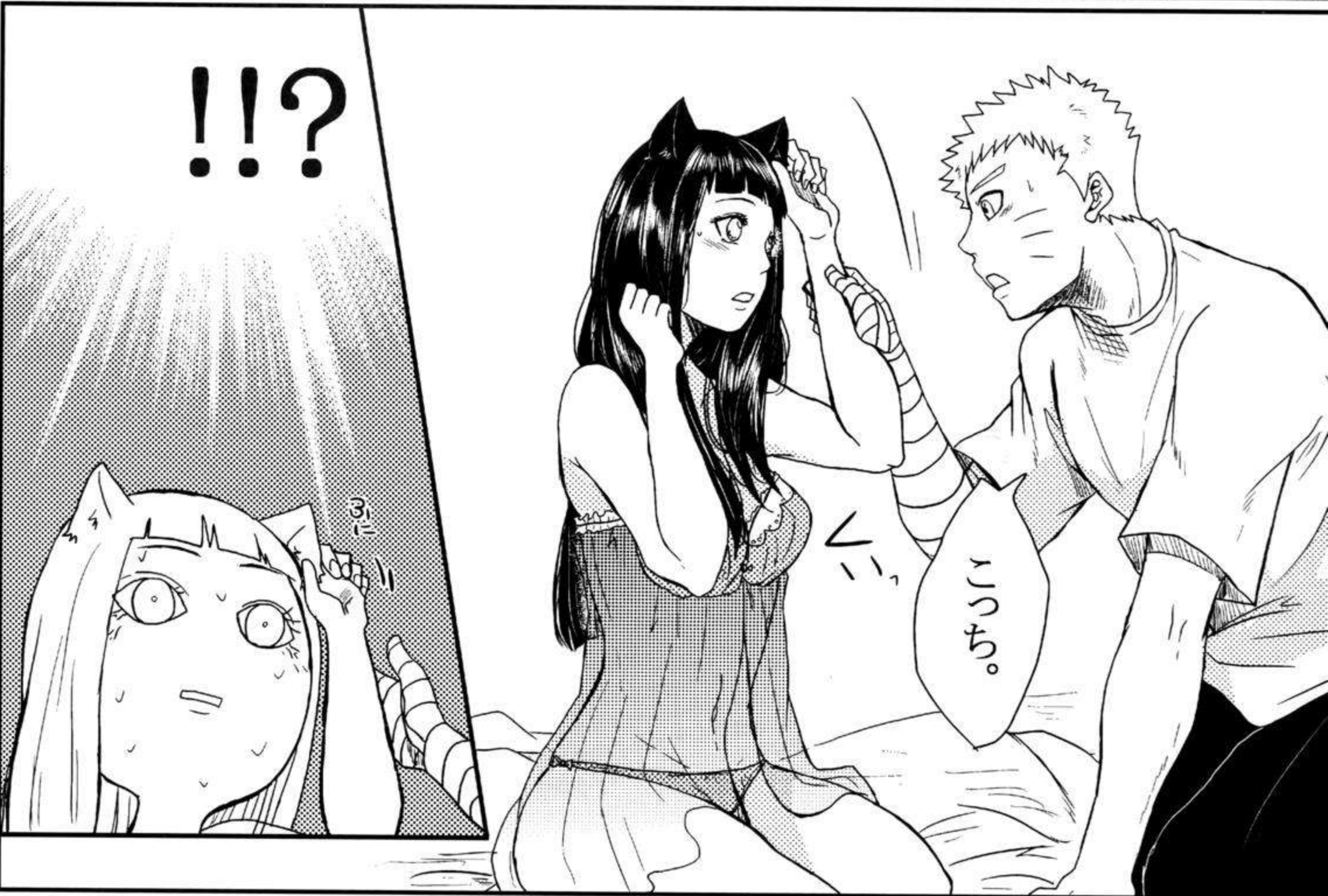




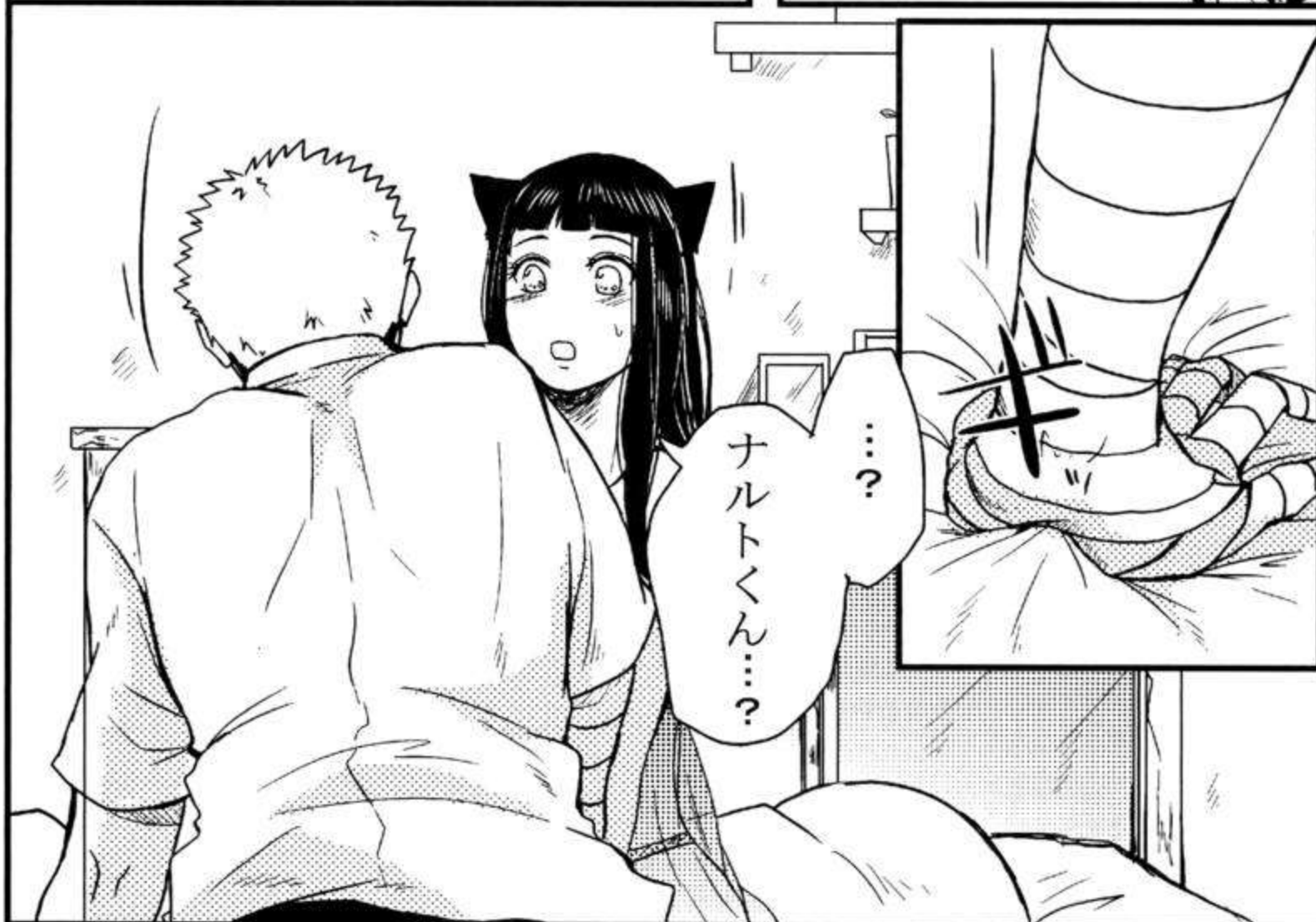












請

え…



……

や、やだっ…
わたし今…



今の…にや…つての…
もつかい…言…つてくんね…?

新しい扉が
開け…



ク
ヒナタツ

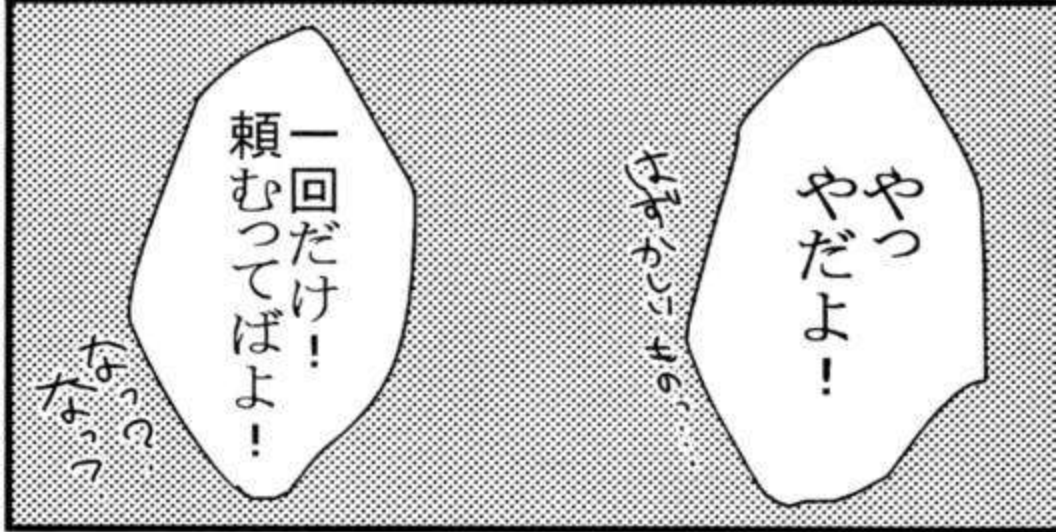
あ、あのさ…

きやっ



もう…
ナルトくん…

お、お



一回だけ！
頼む…

やっ
やだよ！



お



あ…

いいっ…
いやです！

もうっ…
やだ!!!





結構強情
なんだよな...



んーッ



ほら...
ヒナタ...

言ってみろって
なあ...



ズズ

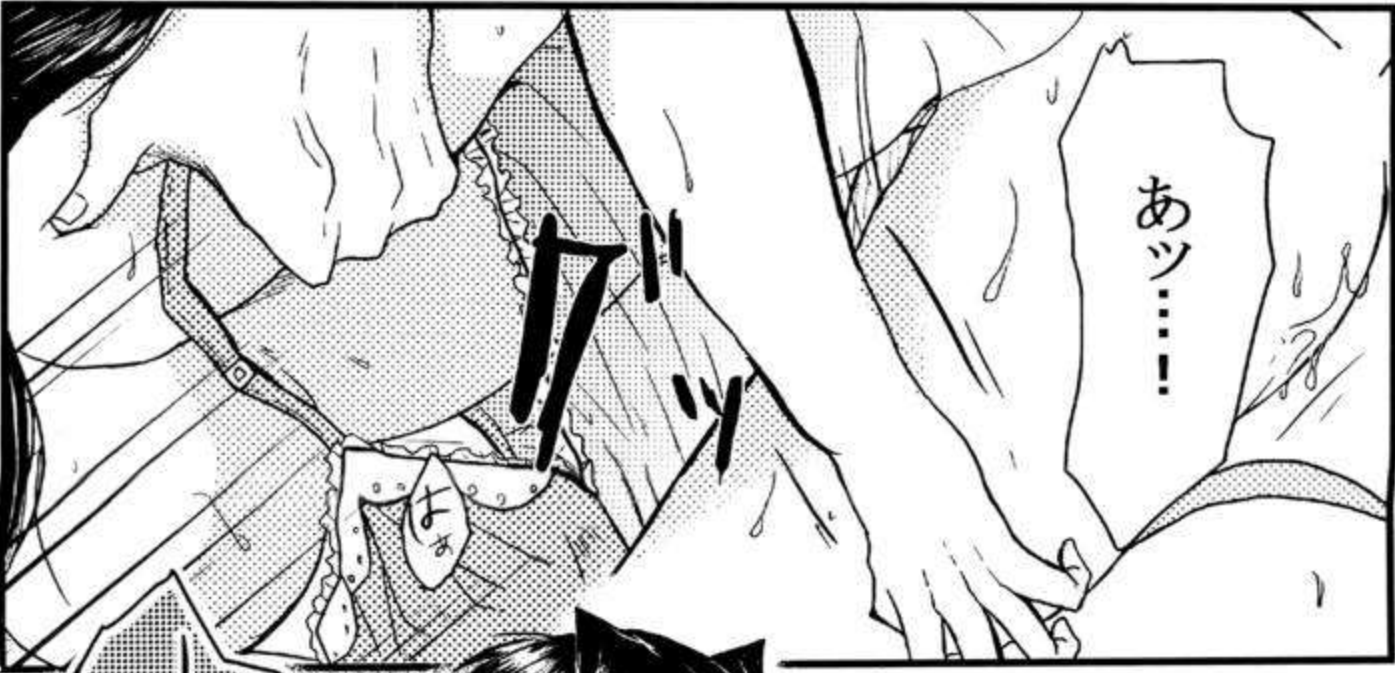


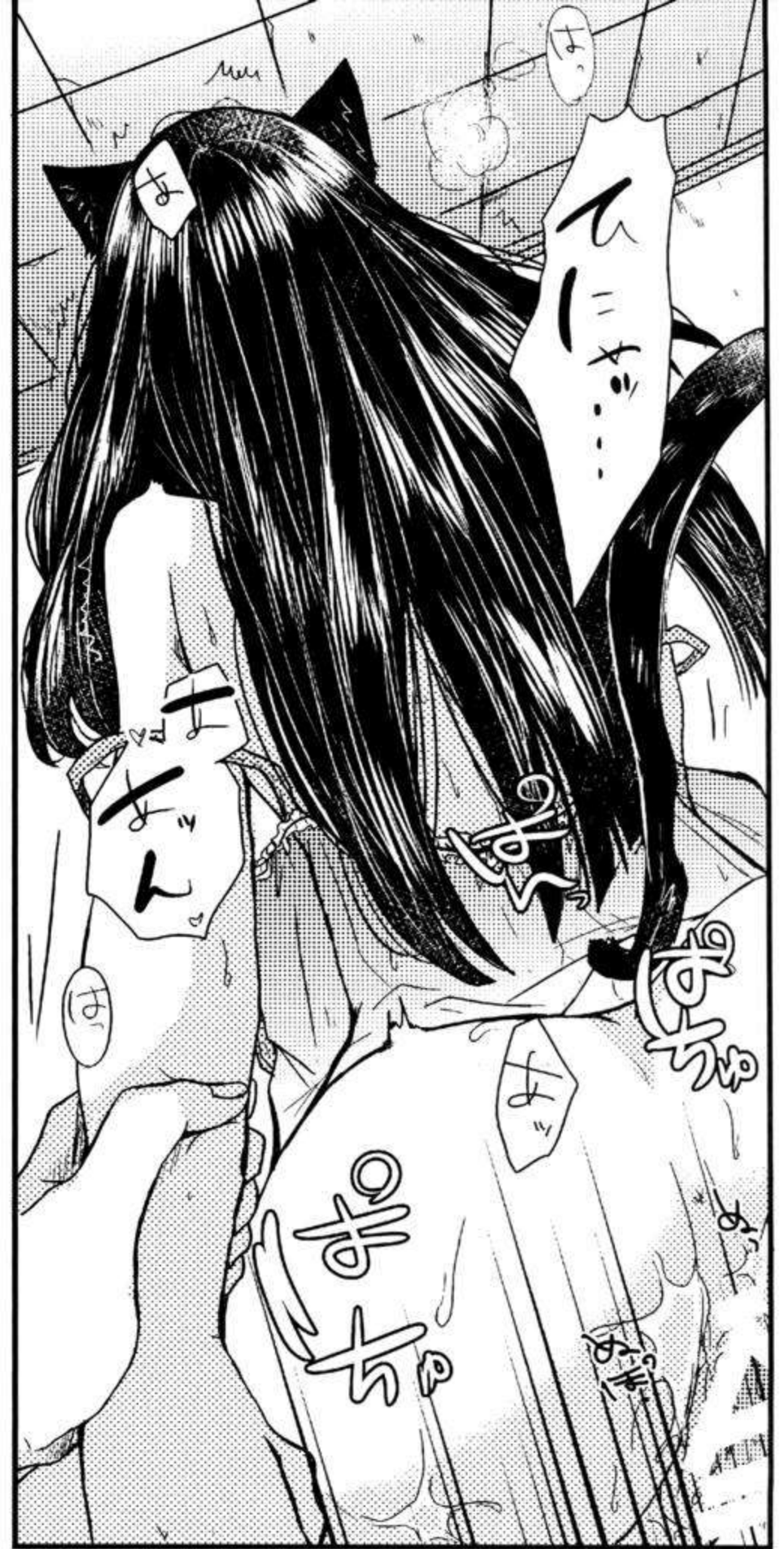
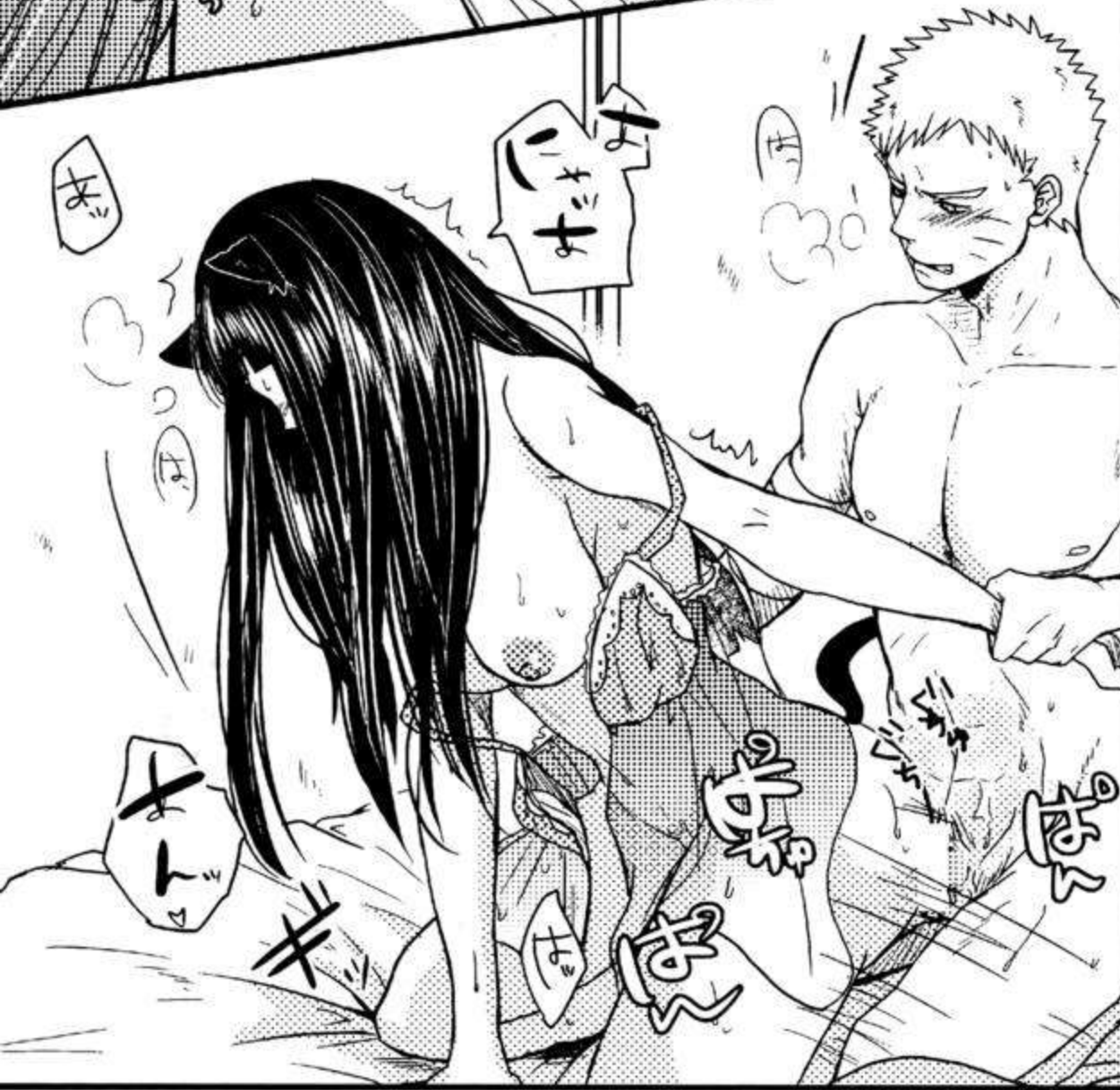
まだ
へばんなよ...

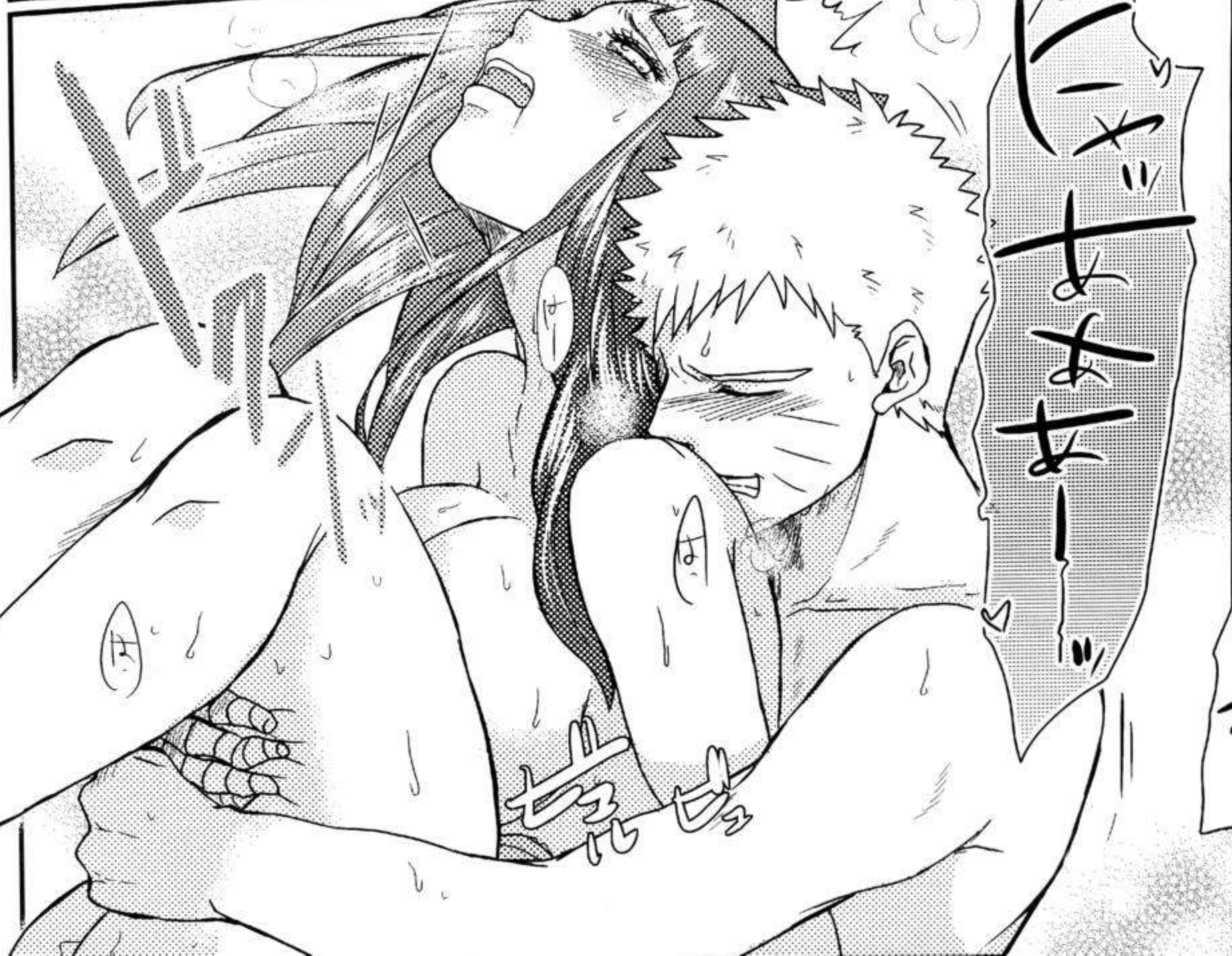
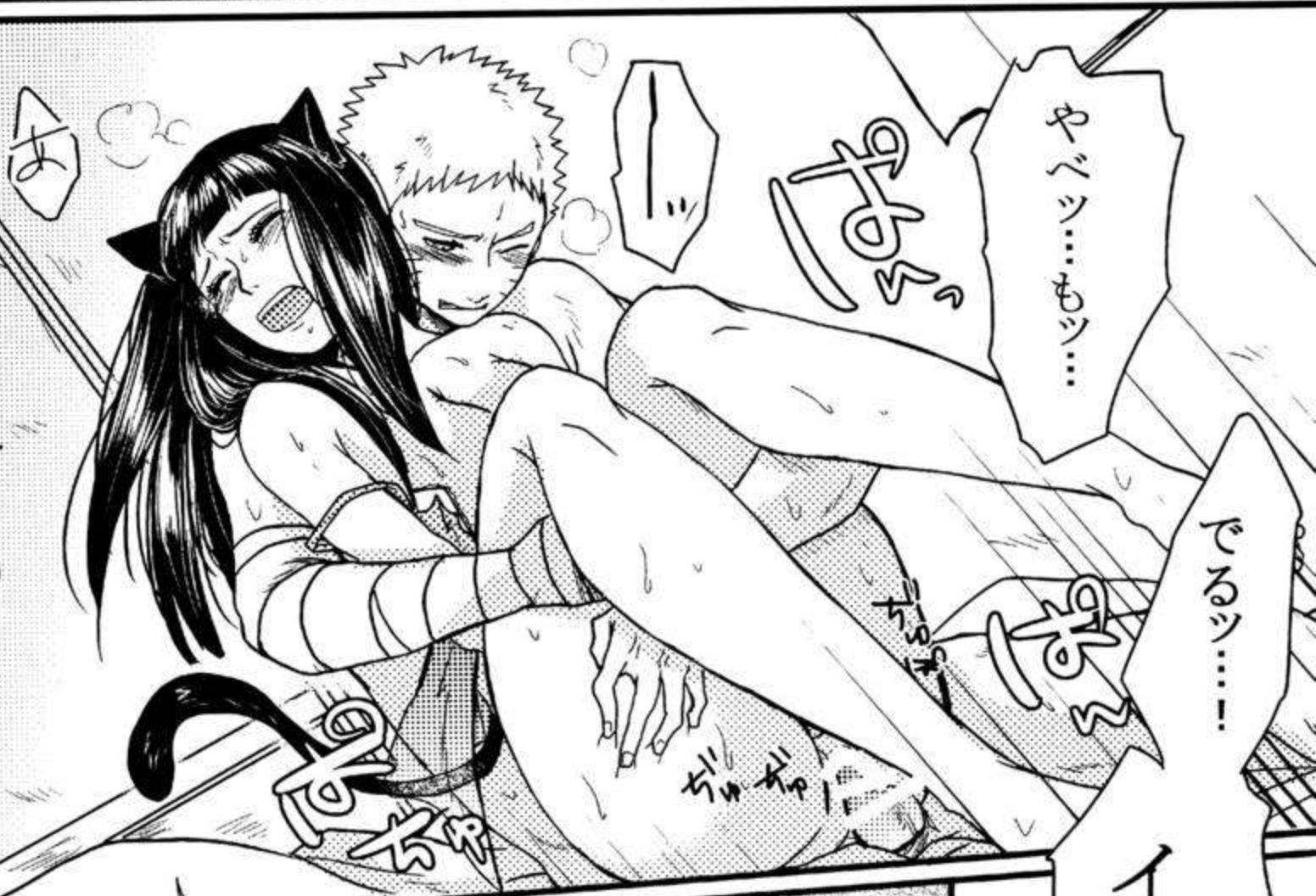
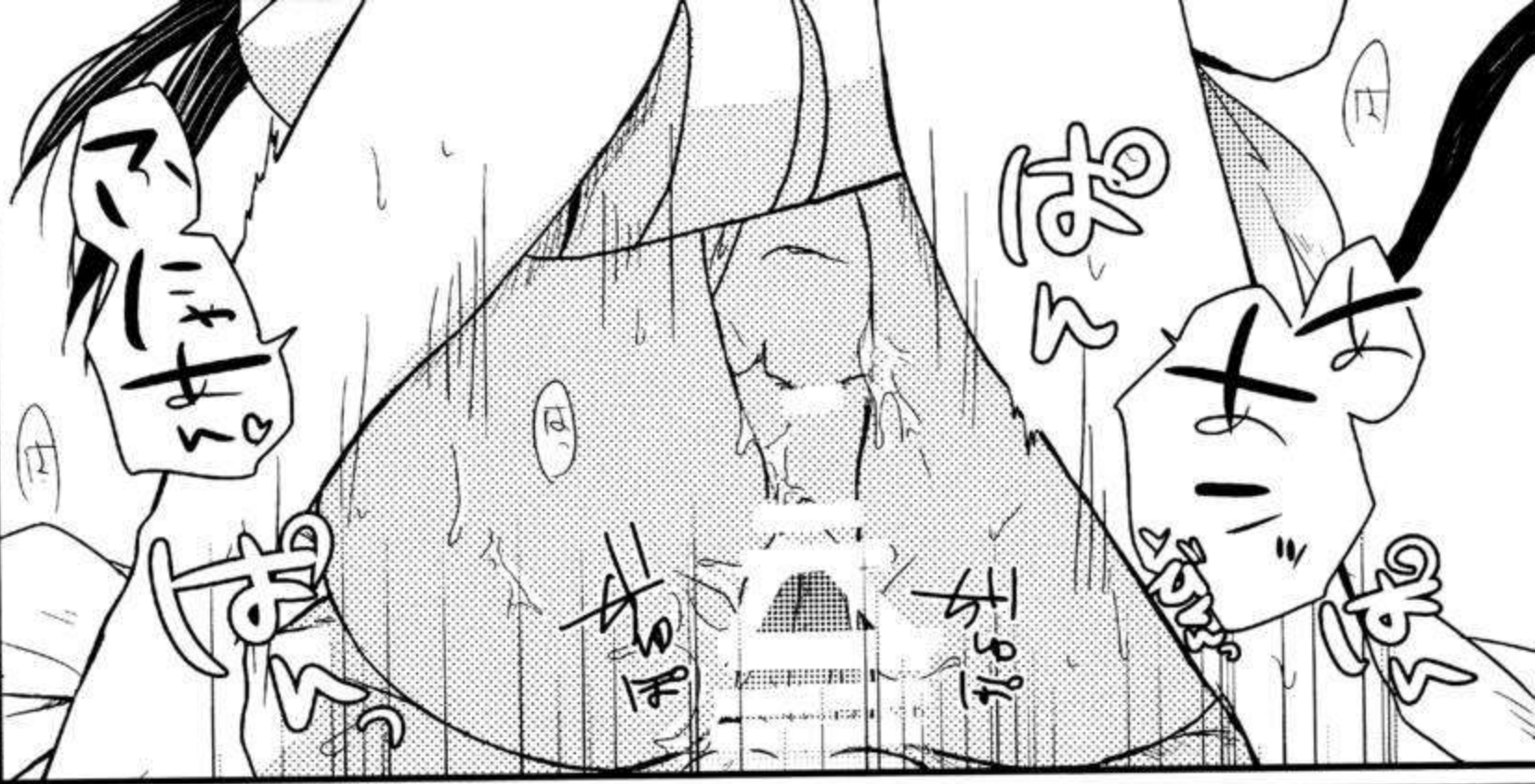


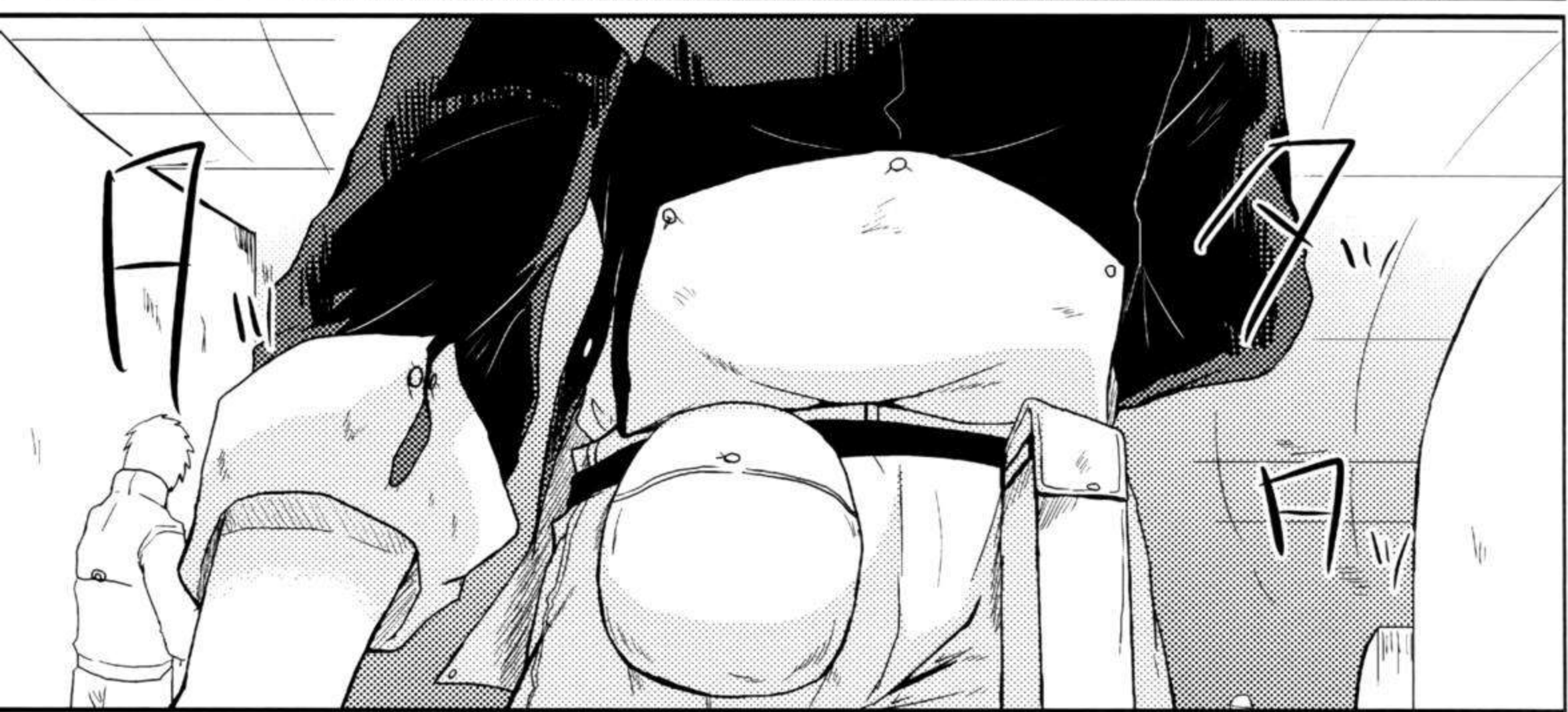
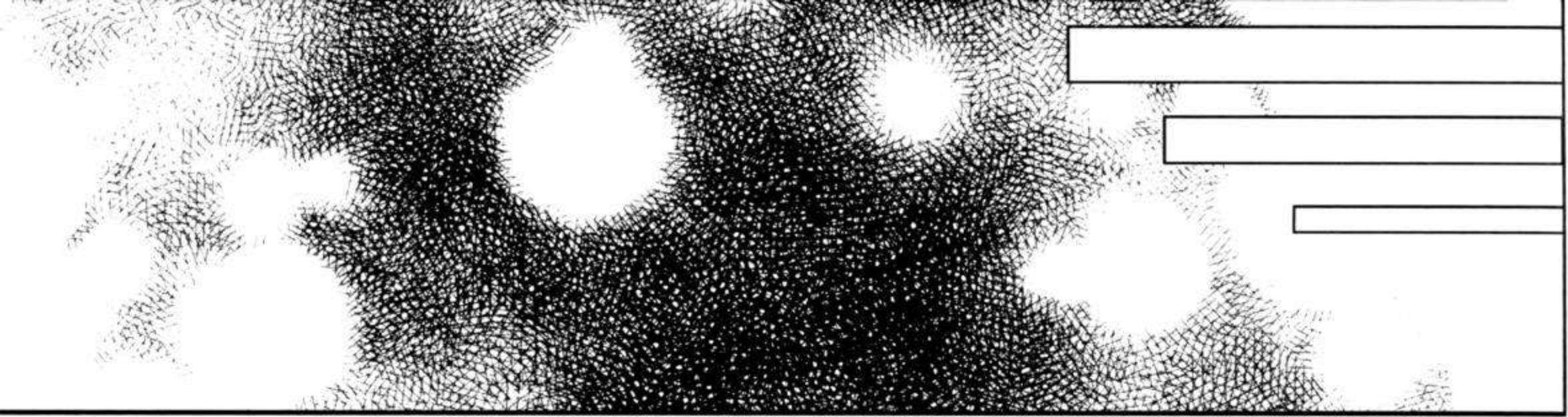
やっと言ったな...

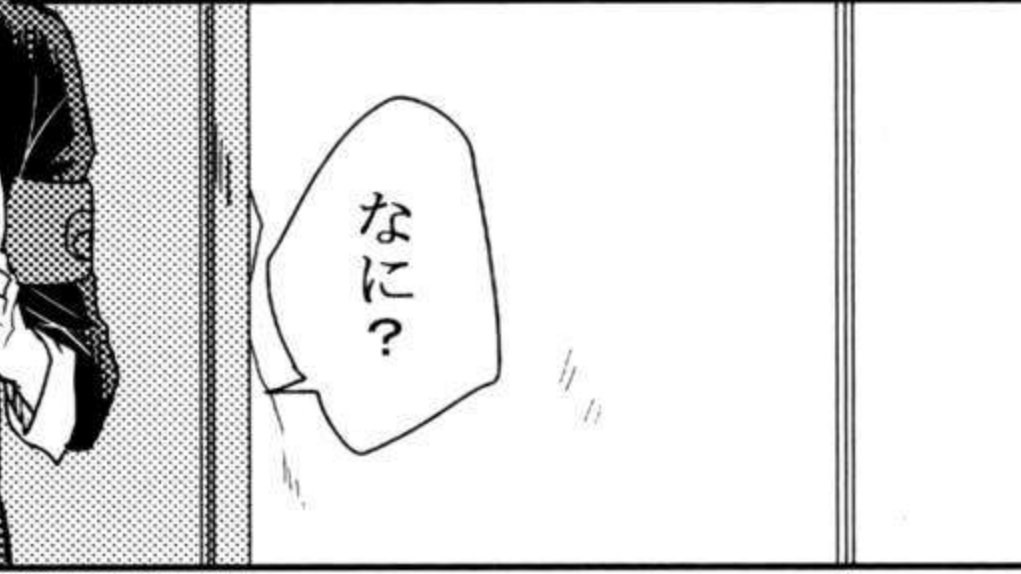
女は...














灰色
*
*
fuyuiro memories
メモリース*

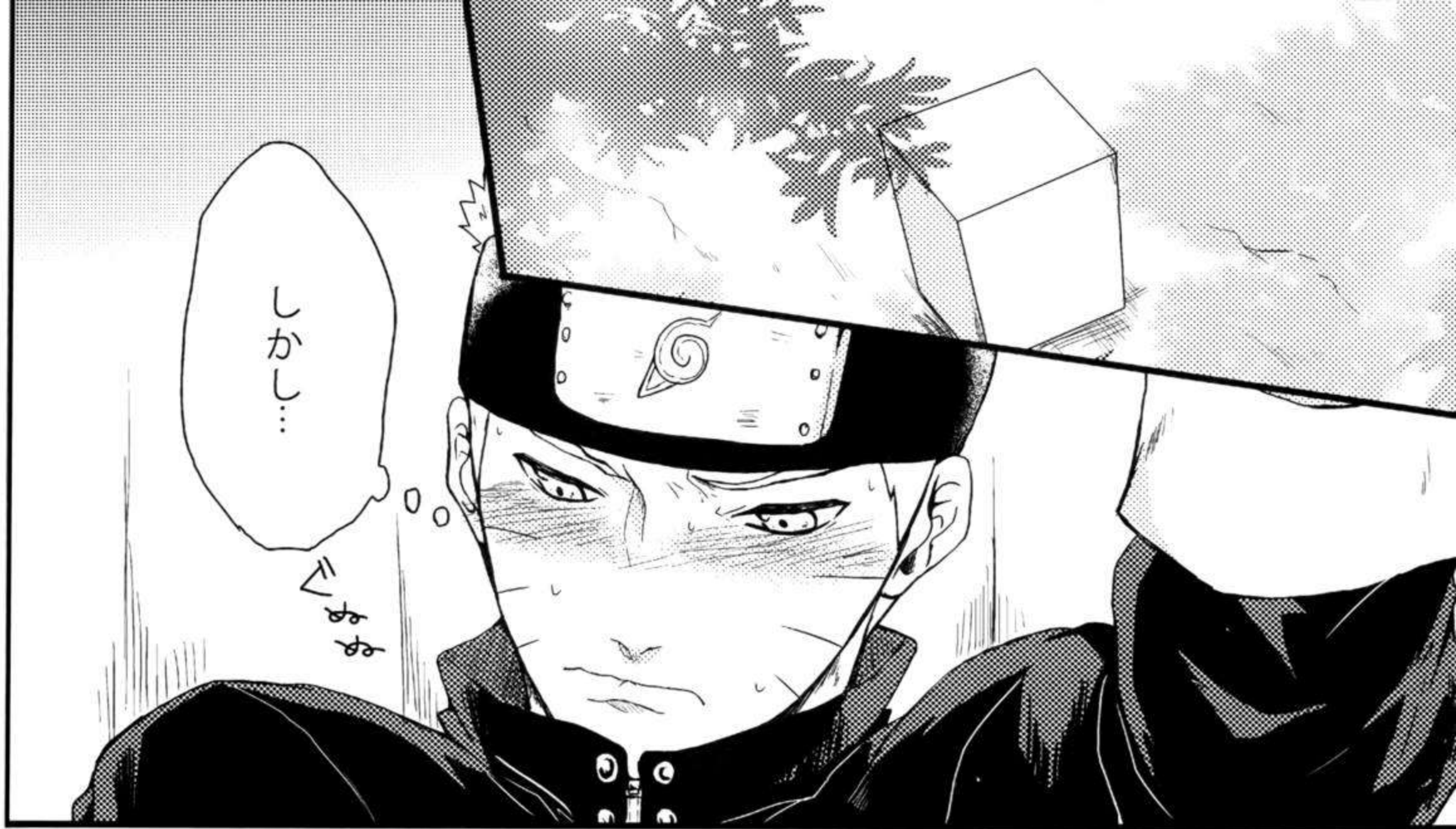


箱詰 (2016.8.12)

狭いところに付き合う前の二人を
入れたくて描きました。
狭いところで密着というシュチュが
大好きで…
描いてて楽しかったです。

あらすじ

敵をなんとか倒したものの
最後に罠にひっかかって
箱詰めされたナルトとヒナタ！
術が効かない仕掛けに
さてどうする！？



しかし...

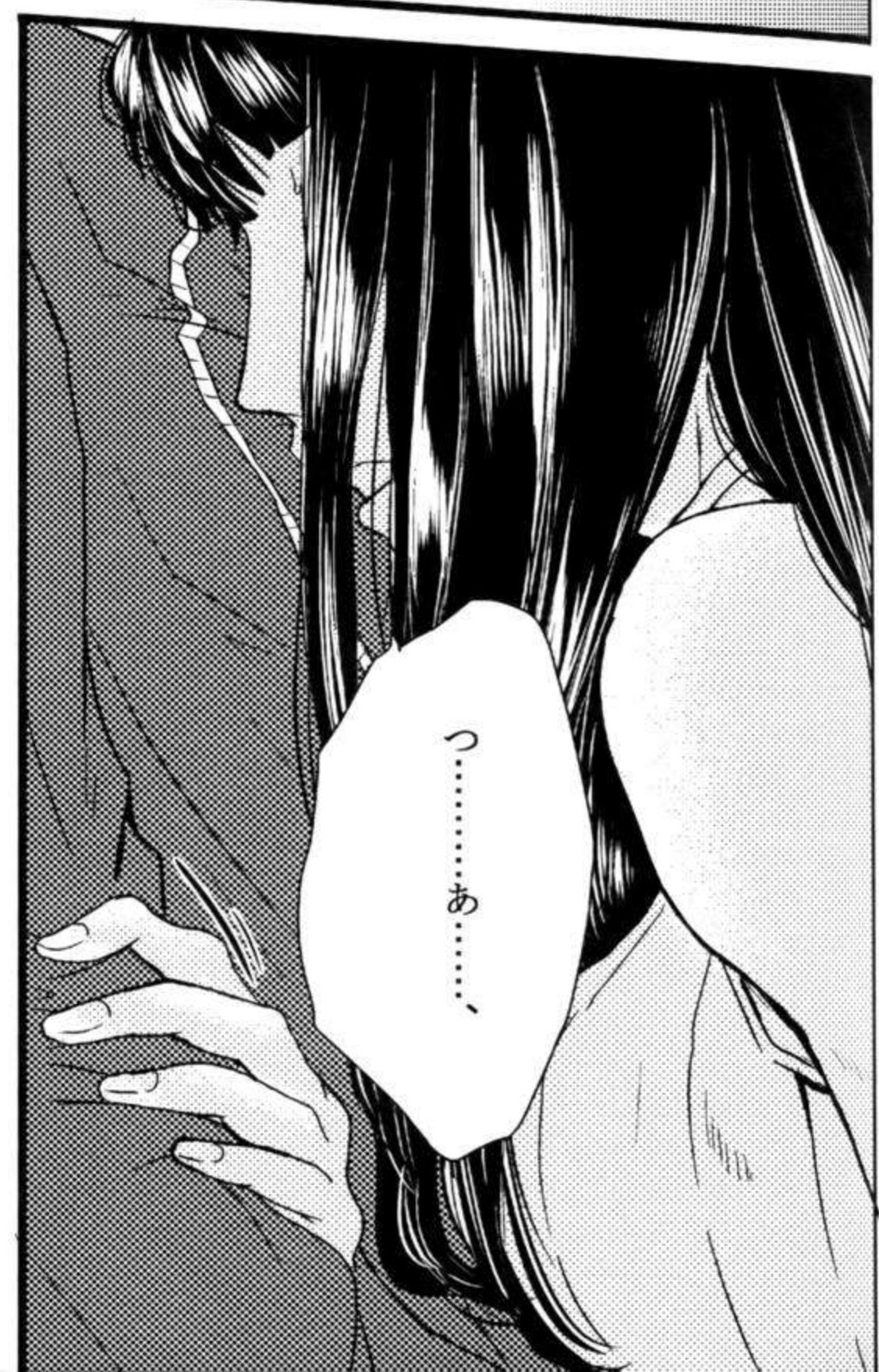


なにかの状況...



まいねえみたいたな

敵は...





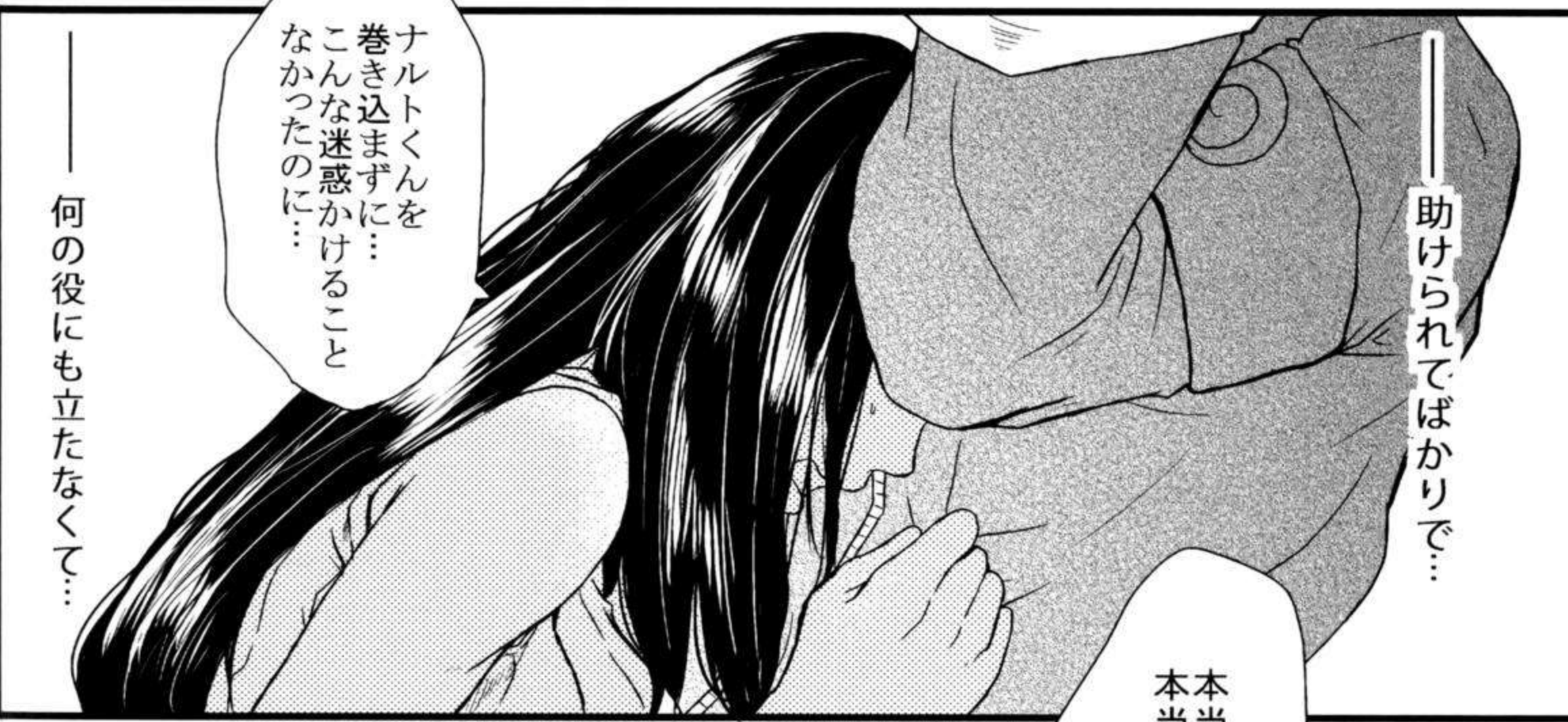
ごめんなさい…

私があのと
無茶せず…

もつとちゃんと
注意したら、

ヒナタ!!!

—いつも迷惑かけて…

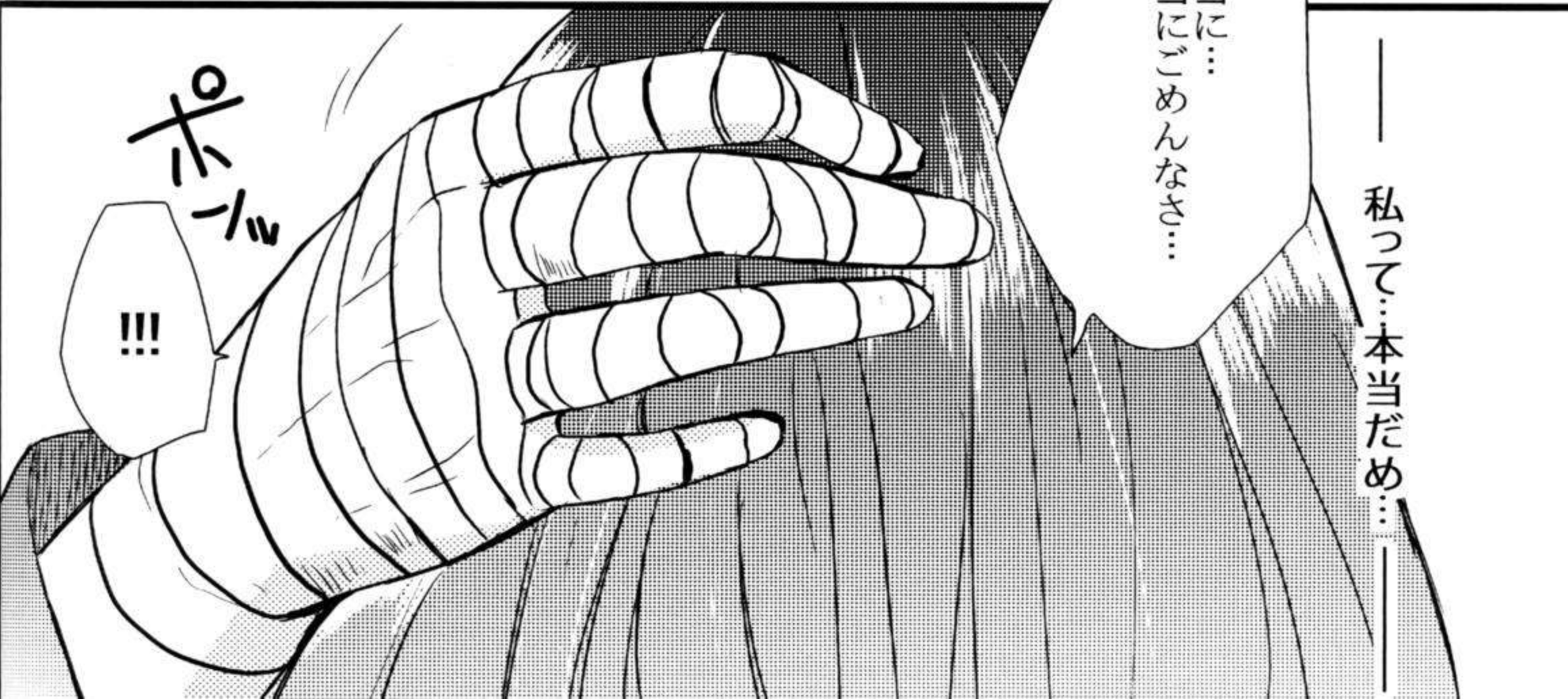


—助けられてばかりで…

ナルトくんを
巻き込まずに…
こんな迷惑かけること
なかったのに…

—何の役にも立たなくて…

本当に…
本当にごめんなさい…

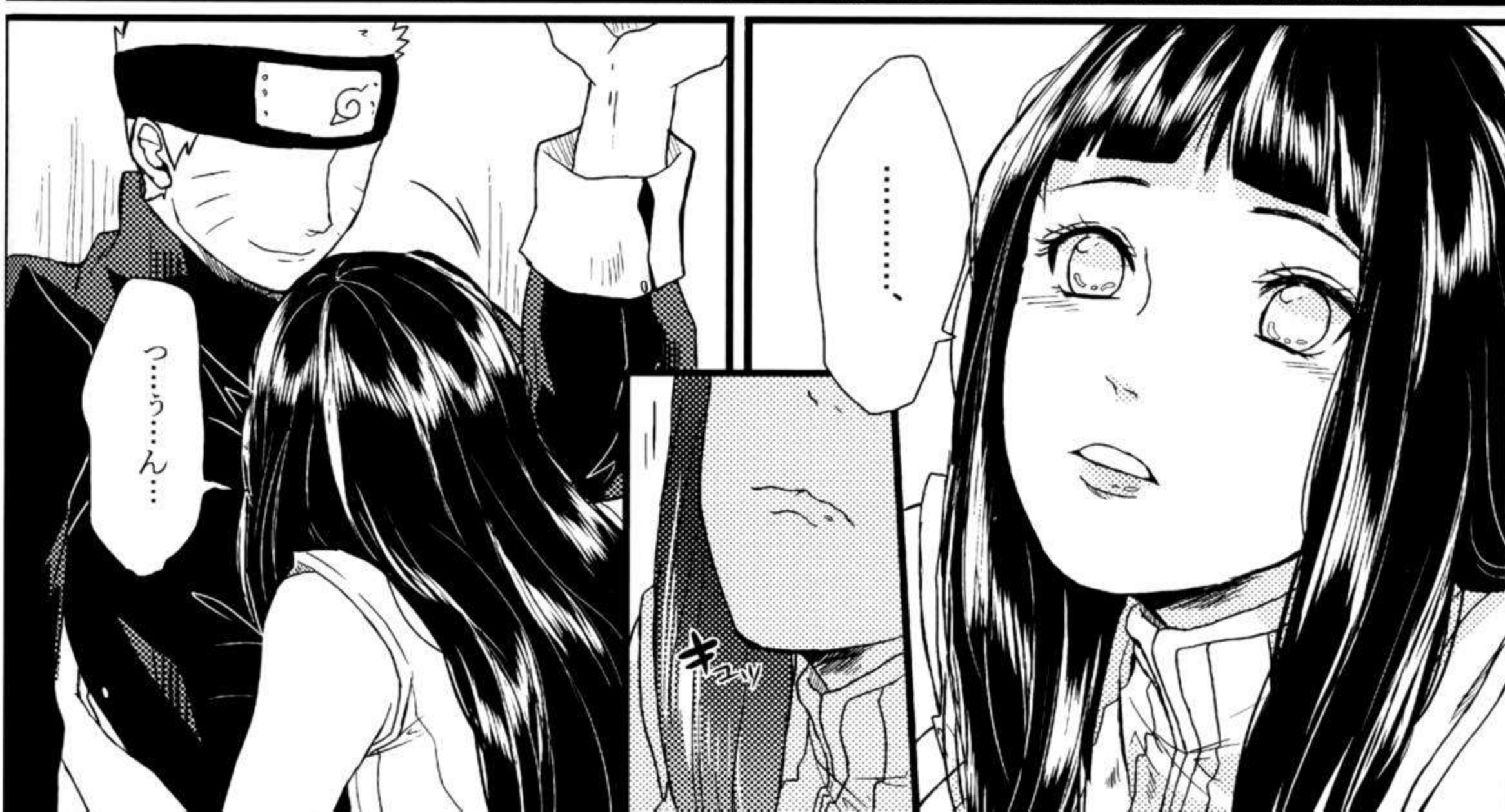


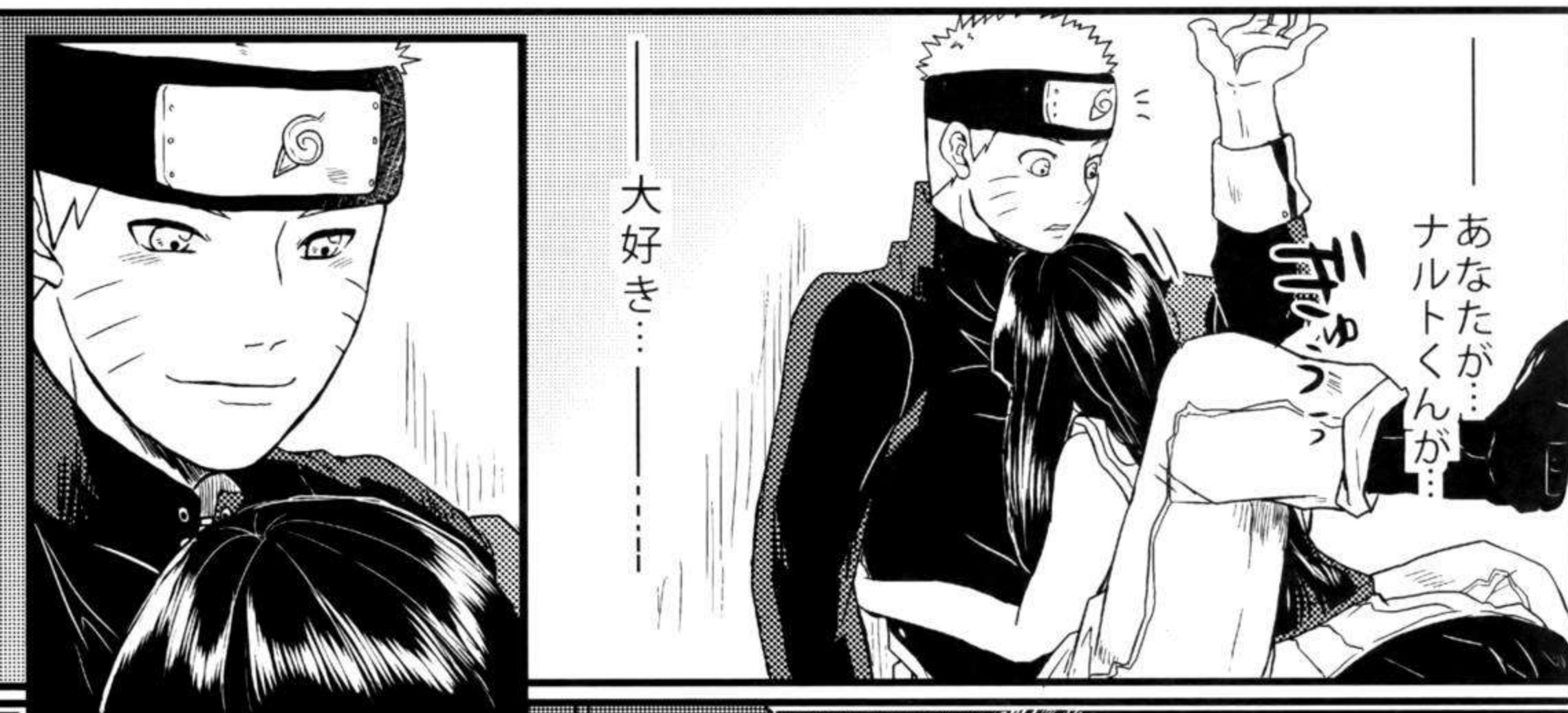
—私って…本当だめ…—

ポンッ!!!

!!!









そっ、そそそそんな
くつつかれたと...
そ、その...!!

ひっ...
ヒナタ...!!

あつあああああ
あのっ...!!



おっ!!



私ったら
何して...!!!

「っ」めんなさい...!!!

あ、あっ!!

あっ...!!



うおッ!!!

きちッ!!!

ん
ん



ヒナタっ...
急に動いたら危ッ...!!

ハッ





ゴツゴツメン！
ヒナツツ！

バン



わりいつ...
ヒナタ、オレっ...

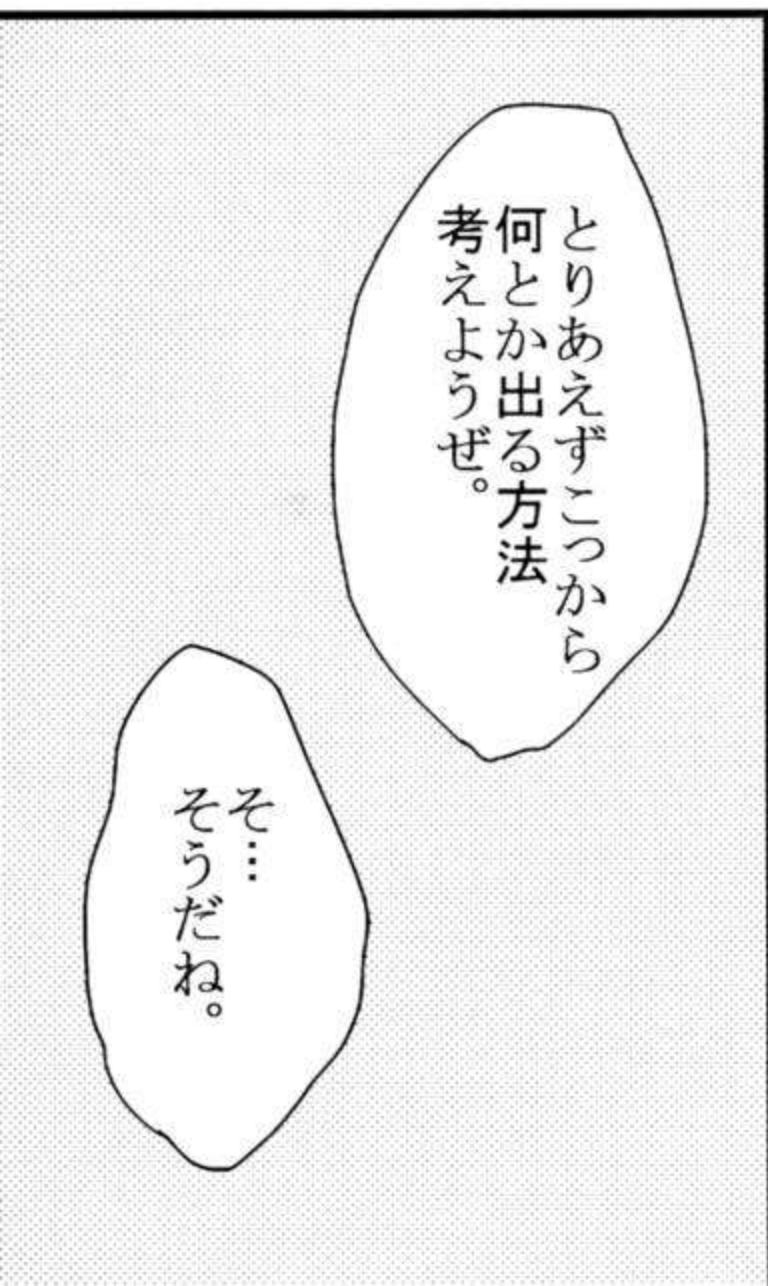


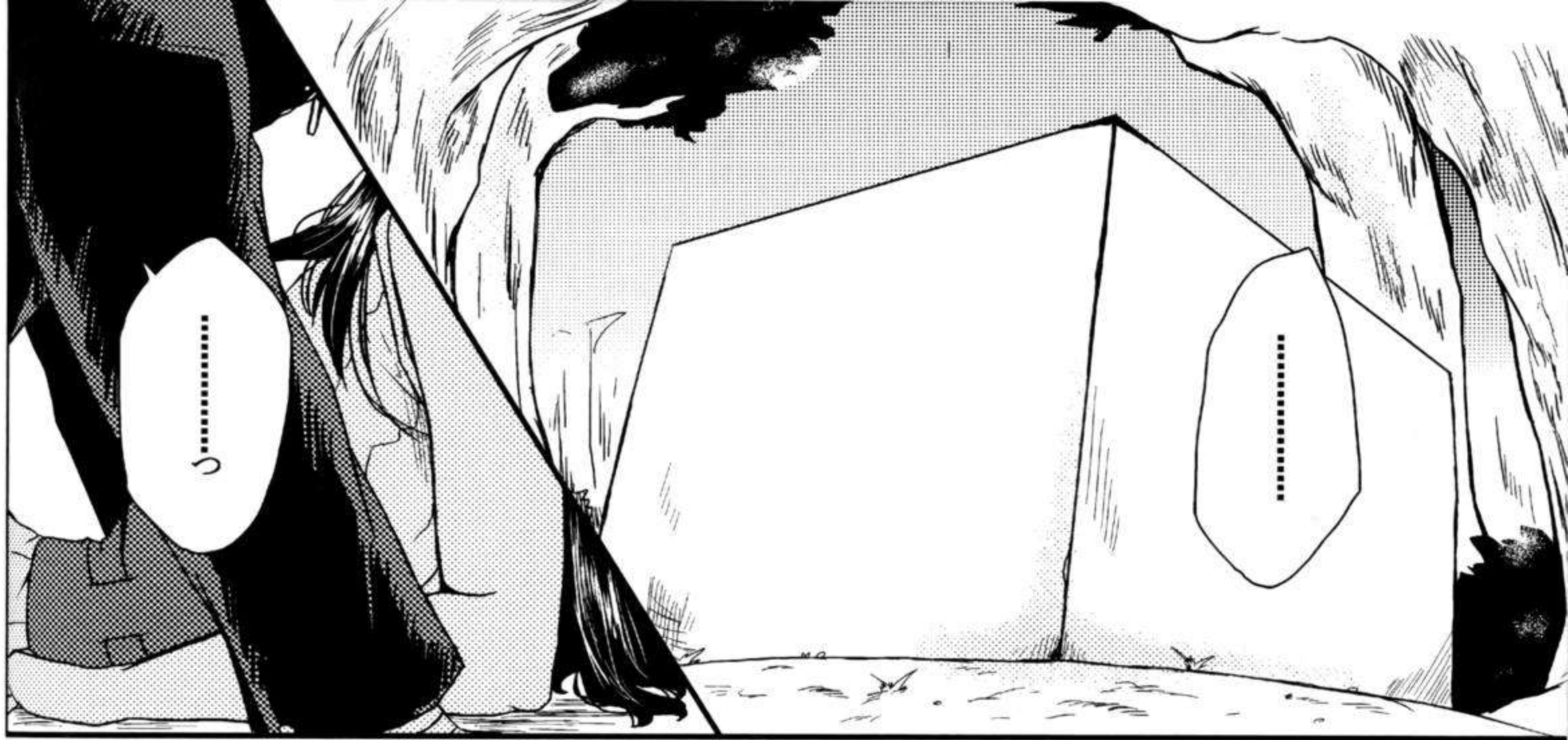
だ、大丈夫？
ナルトくんっ...



また...ナルトくんに
迷惑かけてしまつて...

ううん...
ごめんさい...
わたしこそ急に
動いて...





ダメだ…

何にも思い
浮かばねえ…

いやでも…



これは…

集中できるわけ
ねえだろ!!!
この状況…!!!





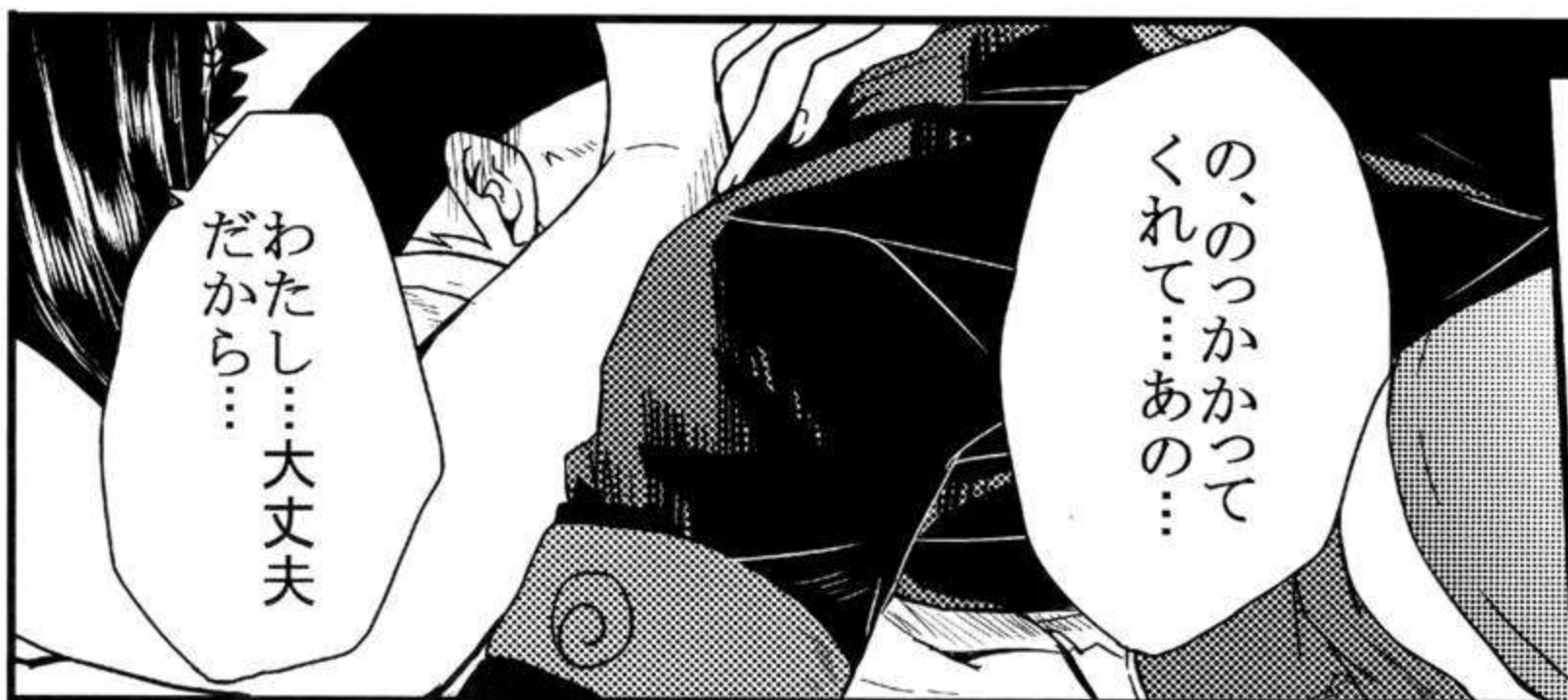
…ラクな体勢
とれねえし…

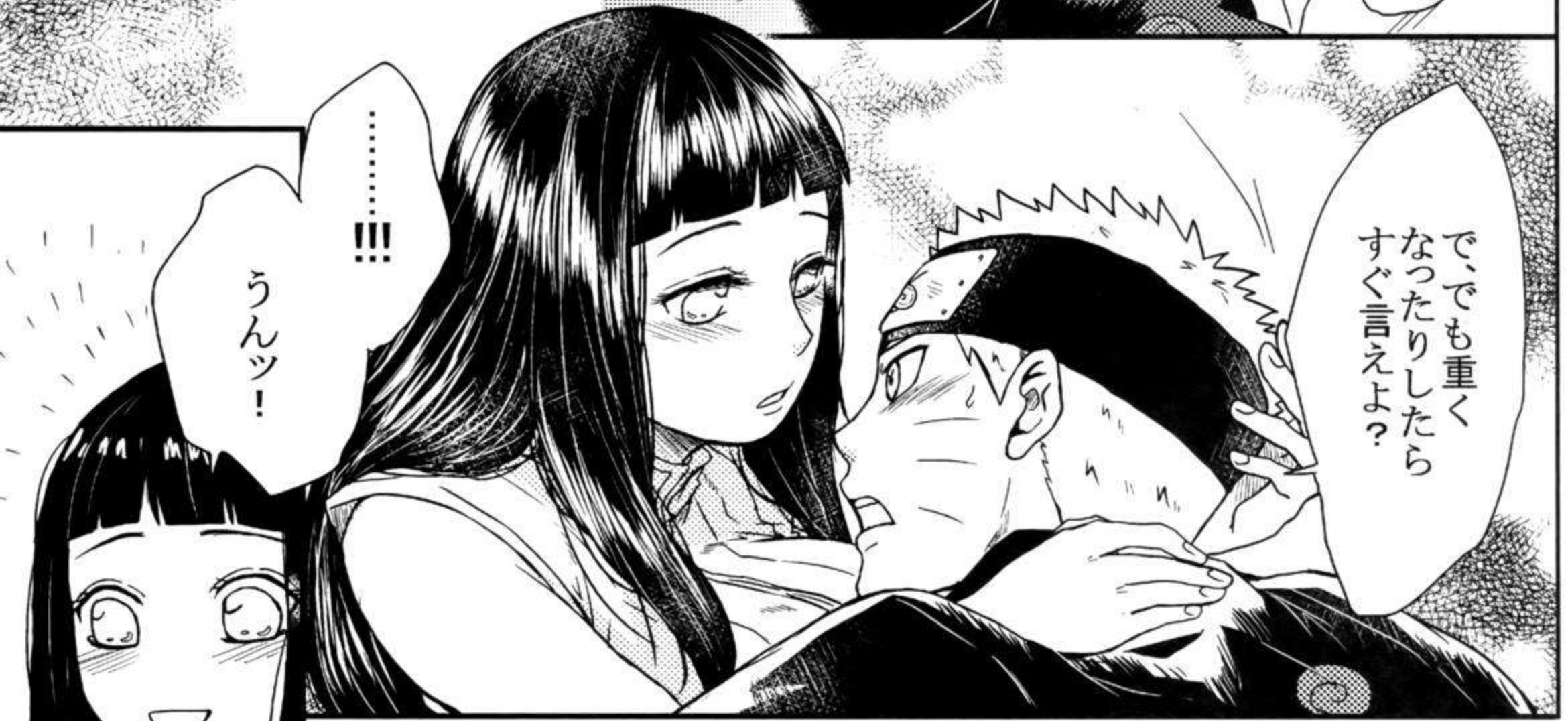


変な体勢だから
手も足も
痺れてきやがった…



.....ん?







お前…
すげーいい匂い
すんのな。

ヒナタ。



な、ナルつ…



!!!



……えっ……?



クワクワして…

好きな匂いだ。

あつたかくて…

ヒナタ…



んっ…



やわらかくて

甘え匂い
する…



息がっ…

あ、あのっ…

!!!



術解けたのかっ!!!

な、なんだっ!!!

きやっ!

って…!

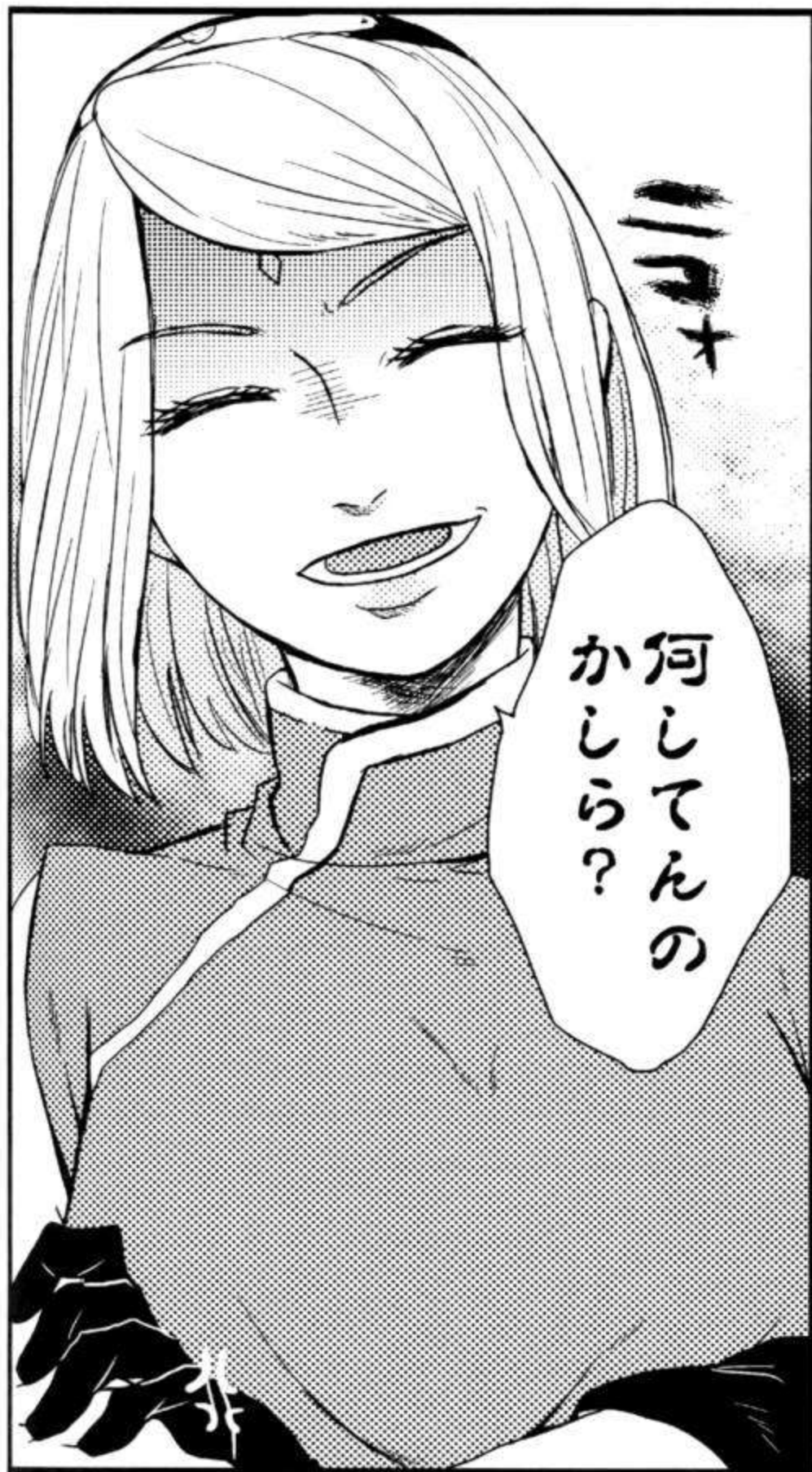


あー!
よかったっばよ!!!

何かヤバかた…!!!

な、ナルトくっ…!

ねえ
ナルト…





ナルト……

覚悟はいい……？



ナルト

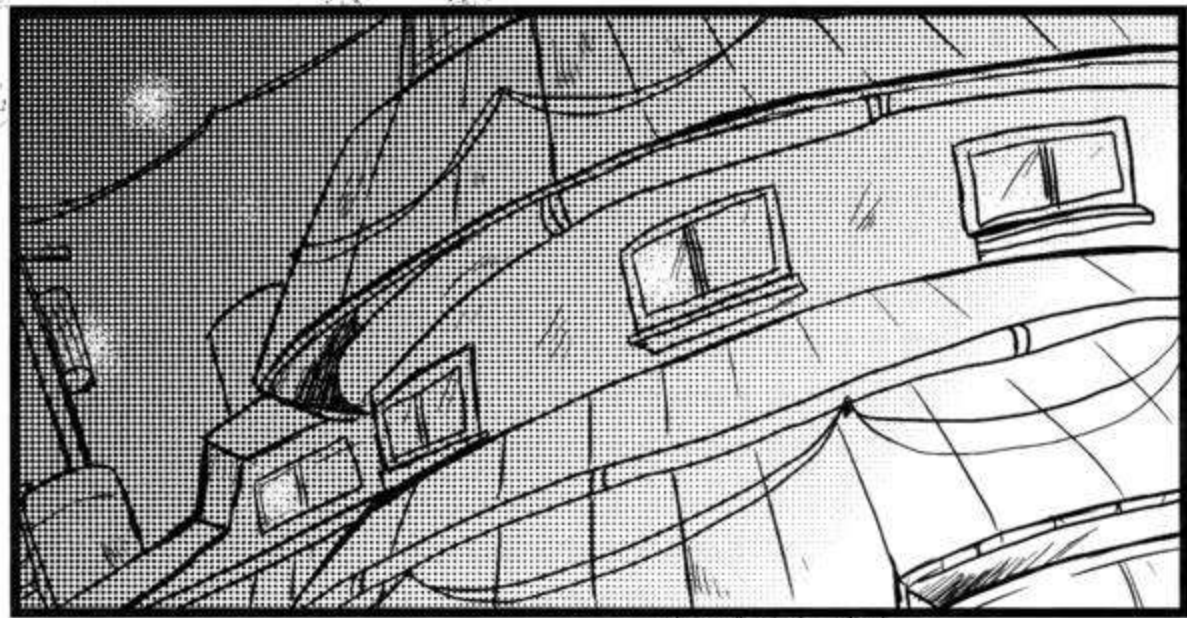


灰色
*
*
fuyuiro memories
メモリース*



よいごと (2016.8.21)

本当に時間がなかったのを覚えています。
いちうめさんに表紙を手伝っていただいた
お陰で出せました…！
タイトルは一応酔い、宵、良いをかけて
よいごとにしました。
酔っ払ったナルトさんがもっと見たいです。



んっ...

...んっ、んっ

んっ



んんっ...

んっ



んんっ...

んっ



...んんっ、んんっ

んっ

んっ

んんっ...

んっ



なんで？

な…
なんでって…

ダメだよ…！



…もっ…
ナルトくんっ…



こ、こ…
玄関だしっ…

んっ…！

ナルトくん
酔って…っ



う、うん…
知ってるよ…

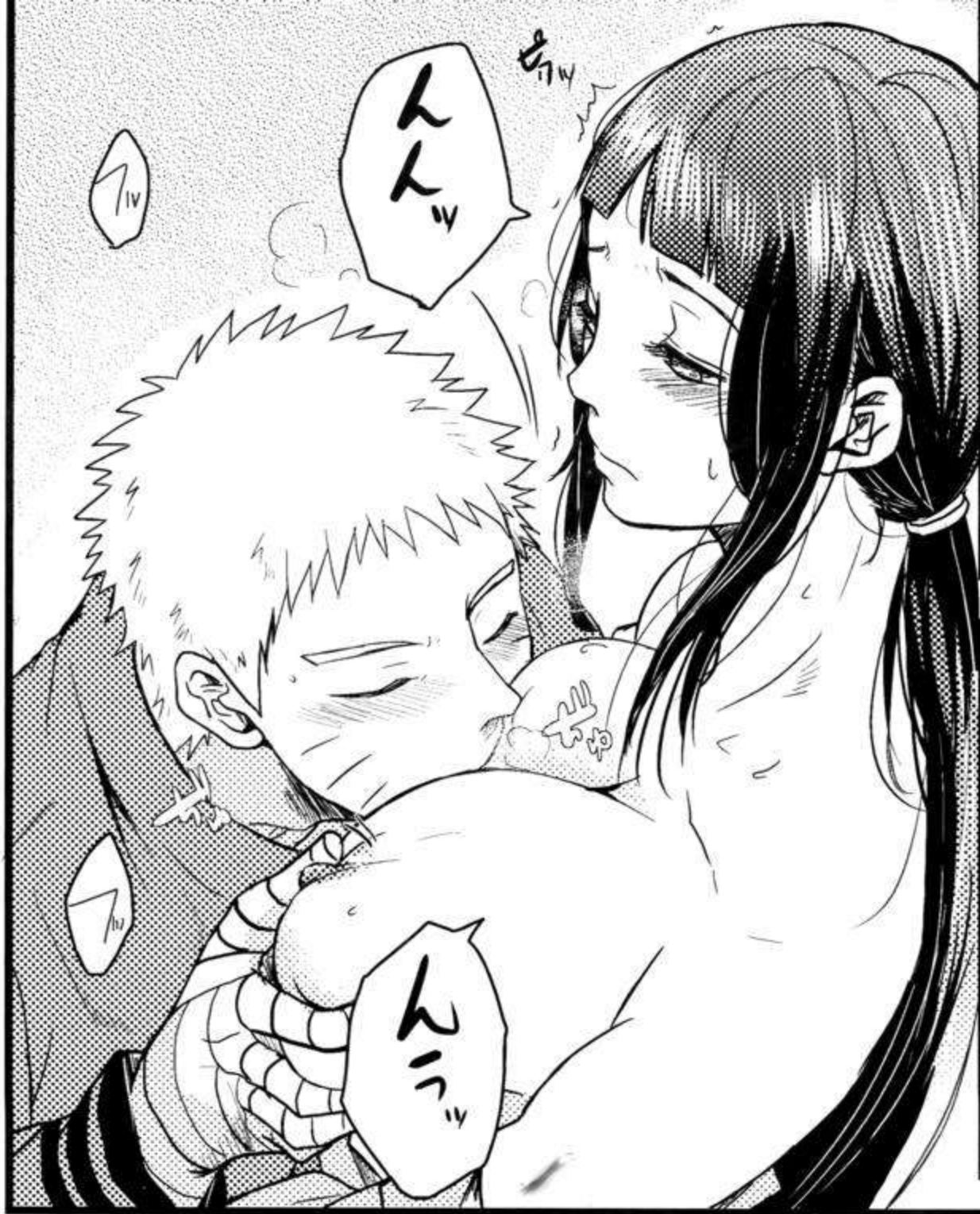
オレ今日すっげー
頑張ったんだぜ…？



だつてよー…

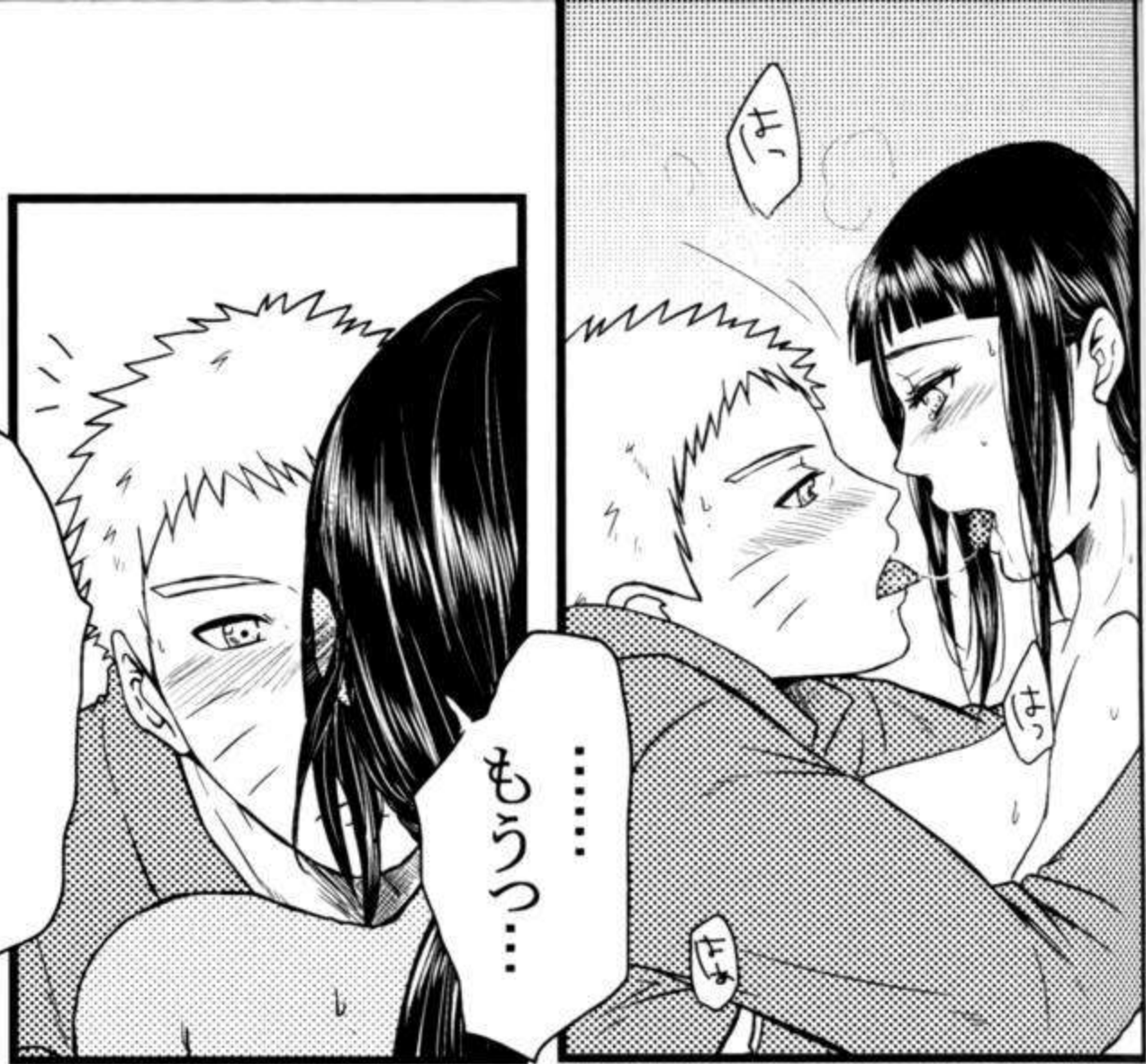
ふあ…

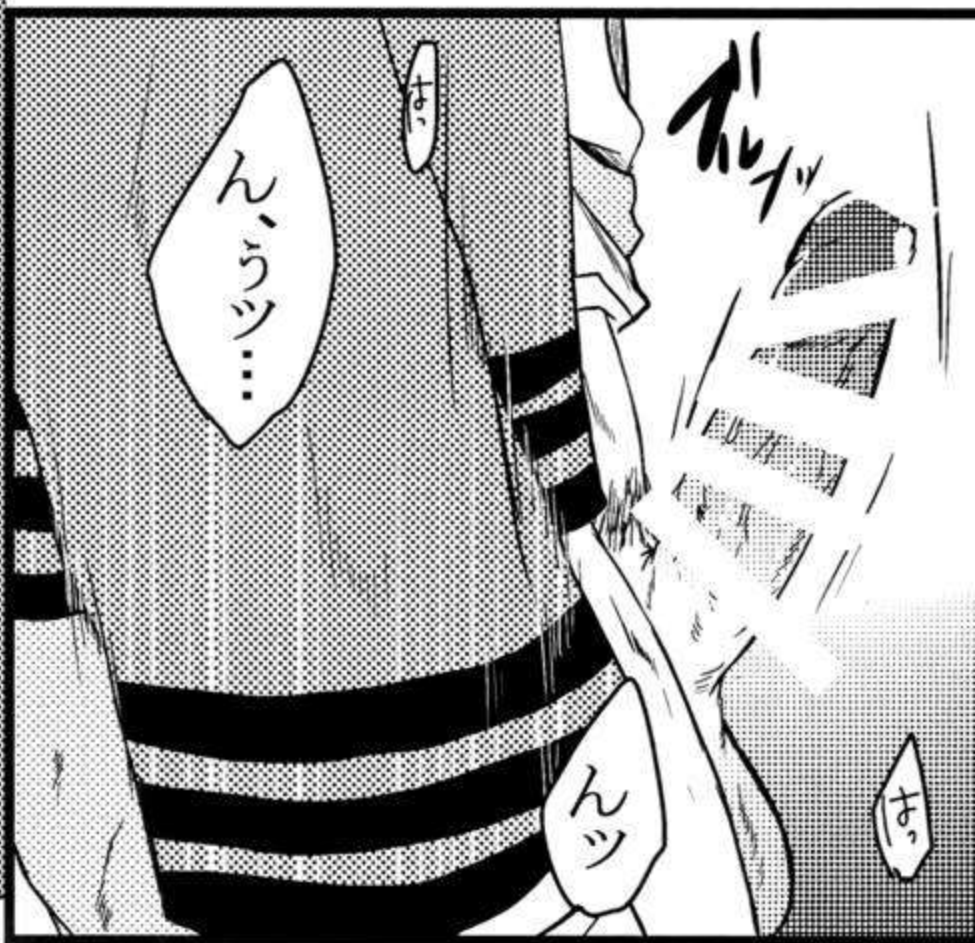
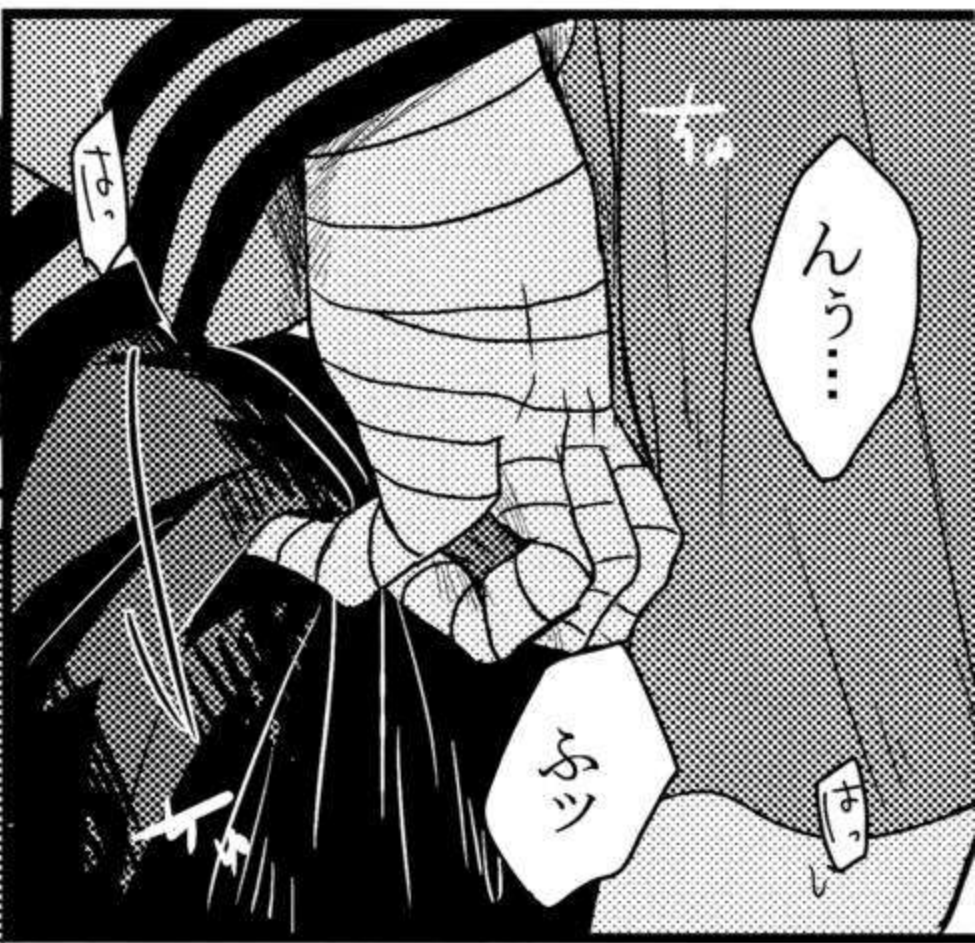
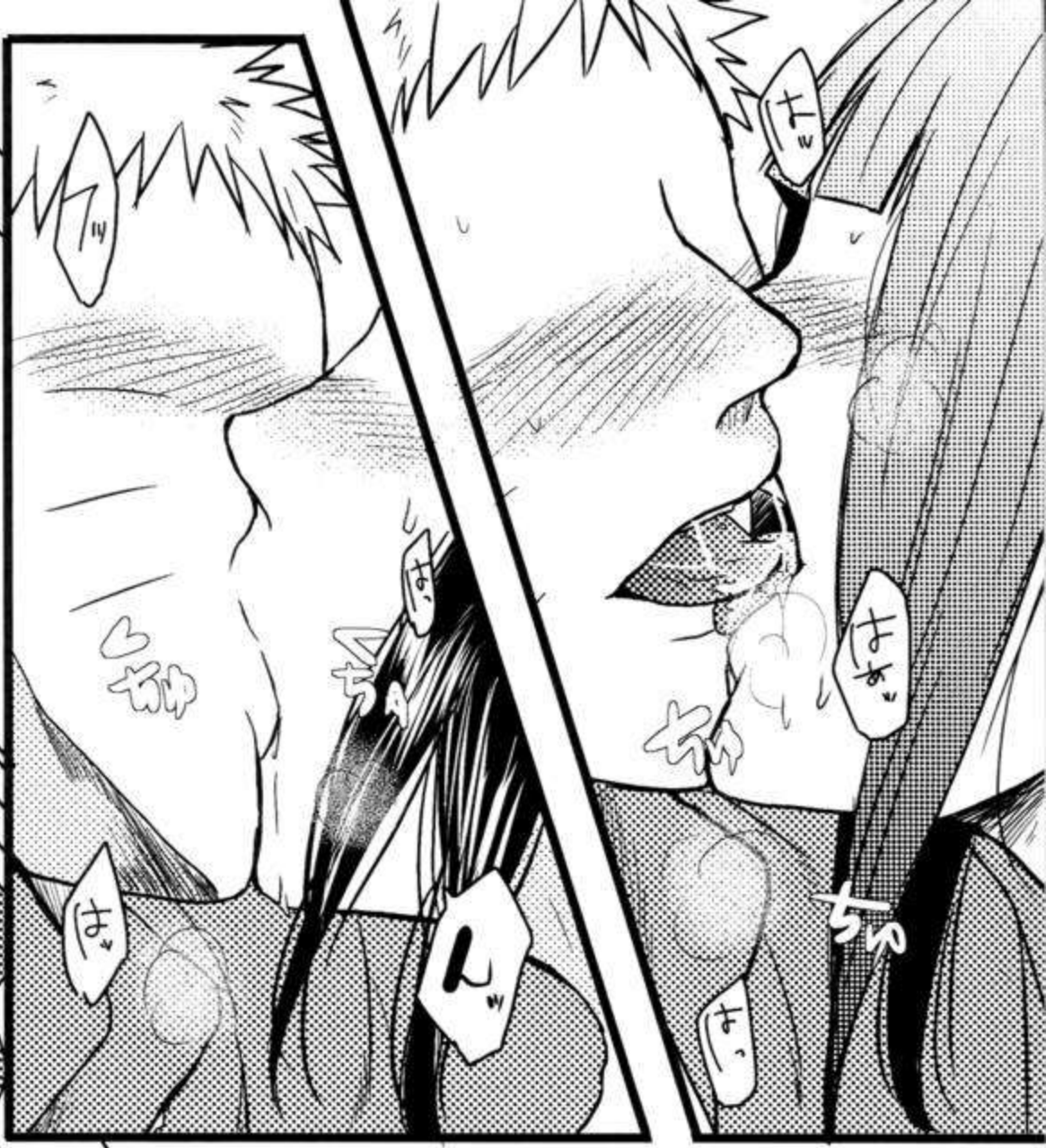






ヒナタ。







ちよつと
待ってな...

あッ

まっ...

やだっ...



ナルトくん...ッ

なっ



あ

あ



ん

ん



たまんねえ...

ヒナタあ...

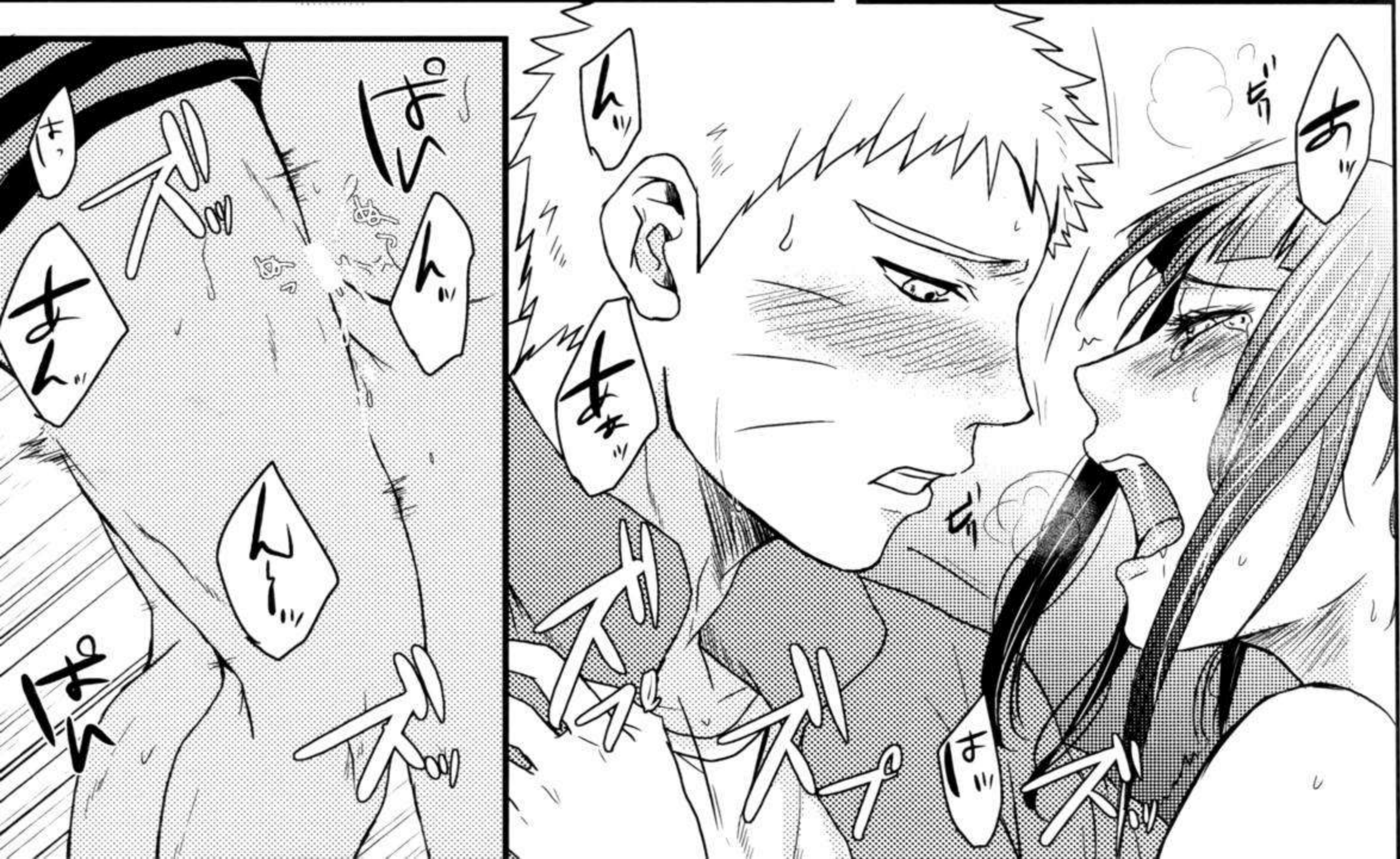
は...

や...

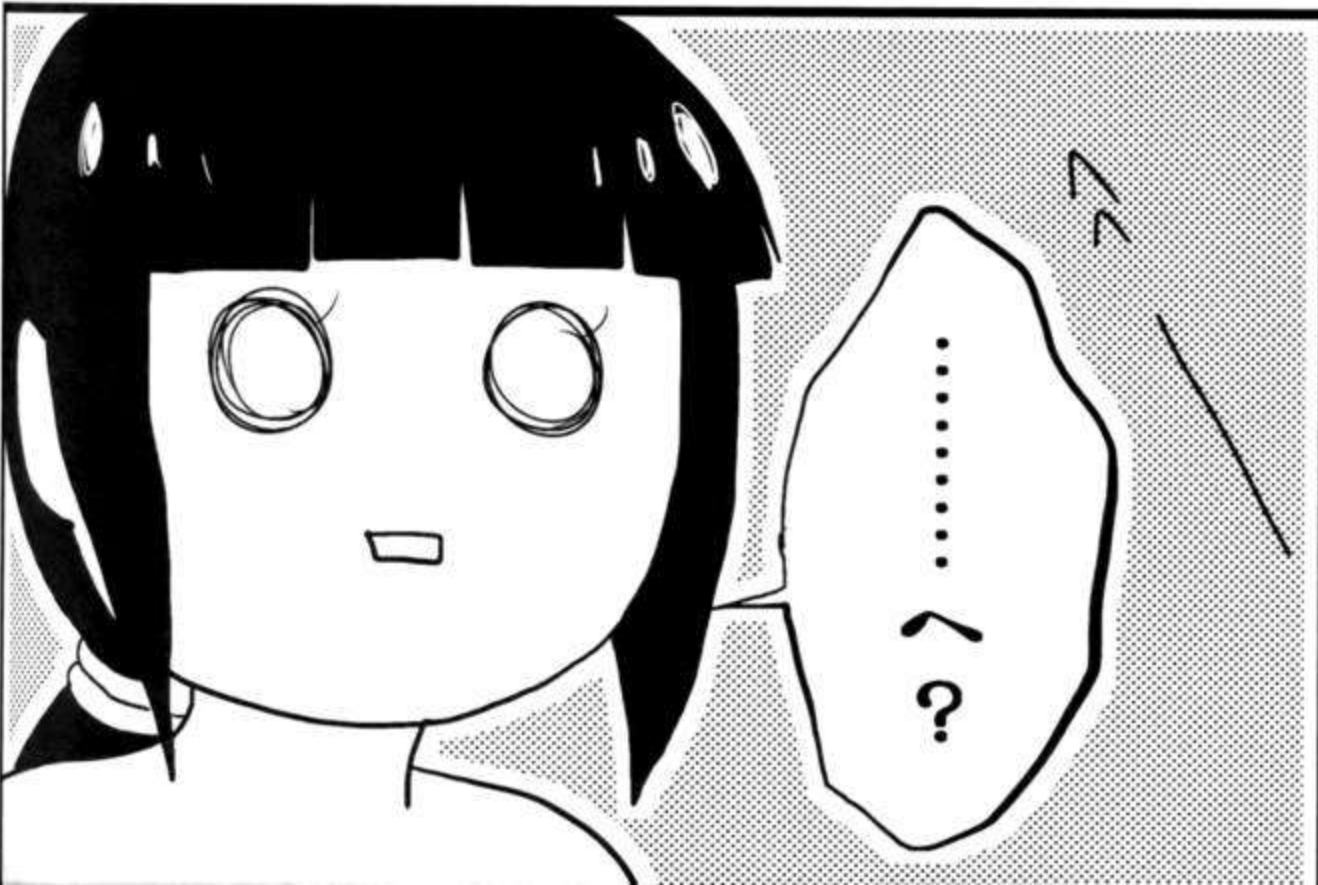
ん


ん











よーし！
そんじゃベッド
行くってばよ
ヒナターツ！

ナナルトくん声
大きいって
そうじゃないのーツ！

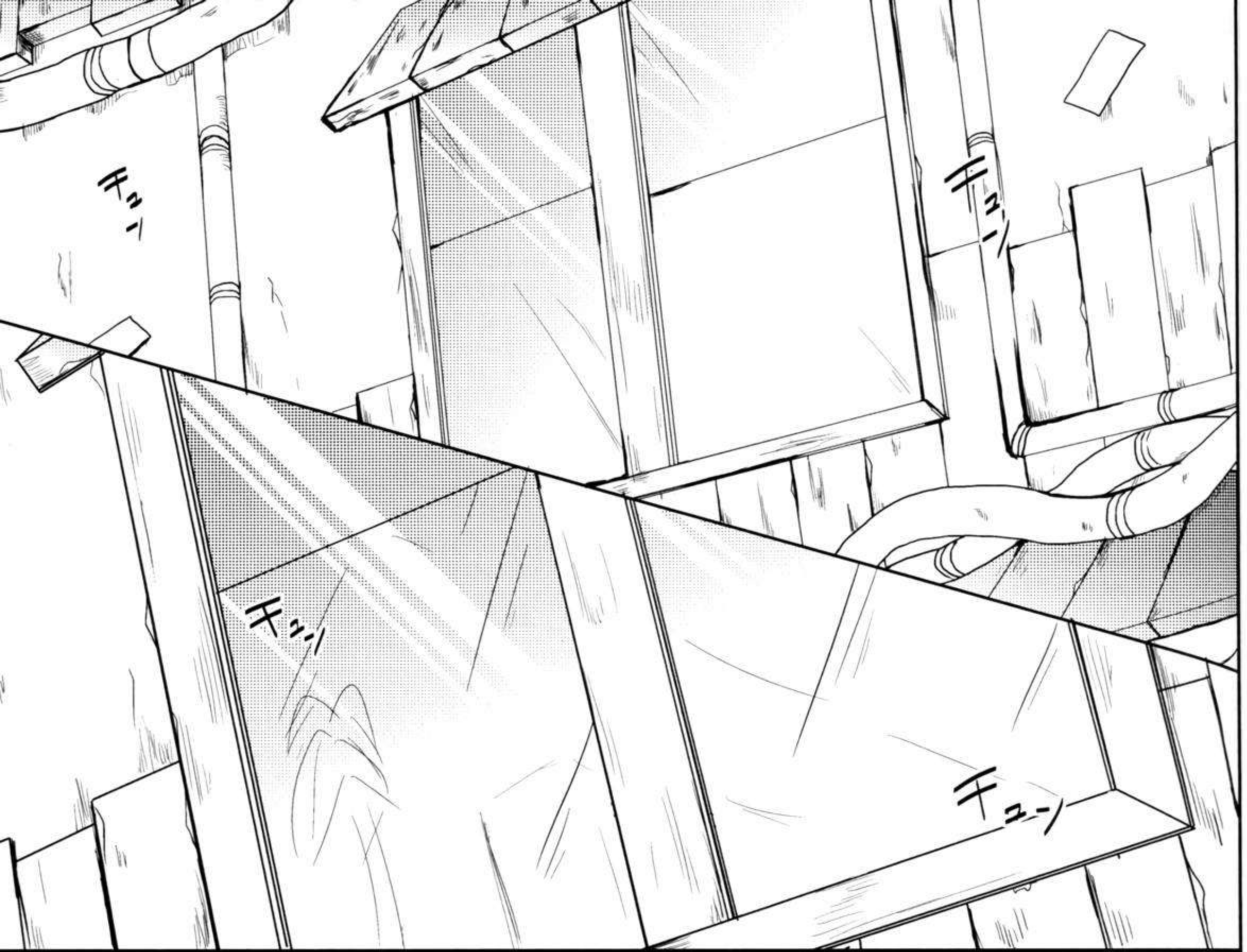


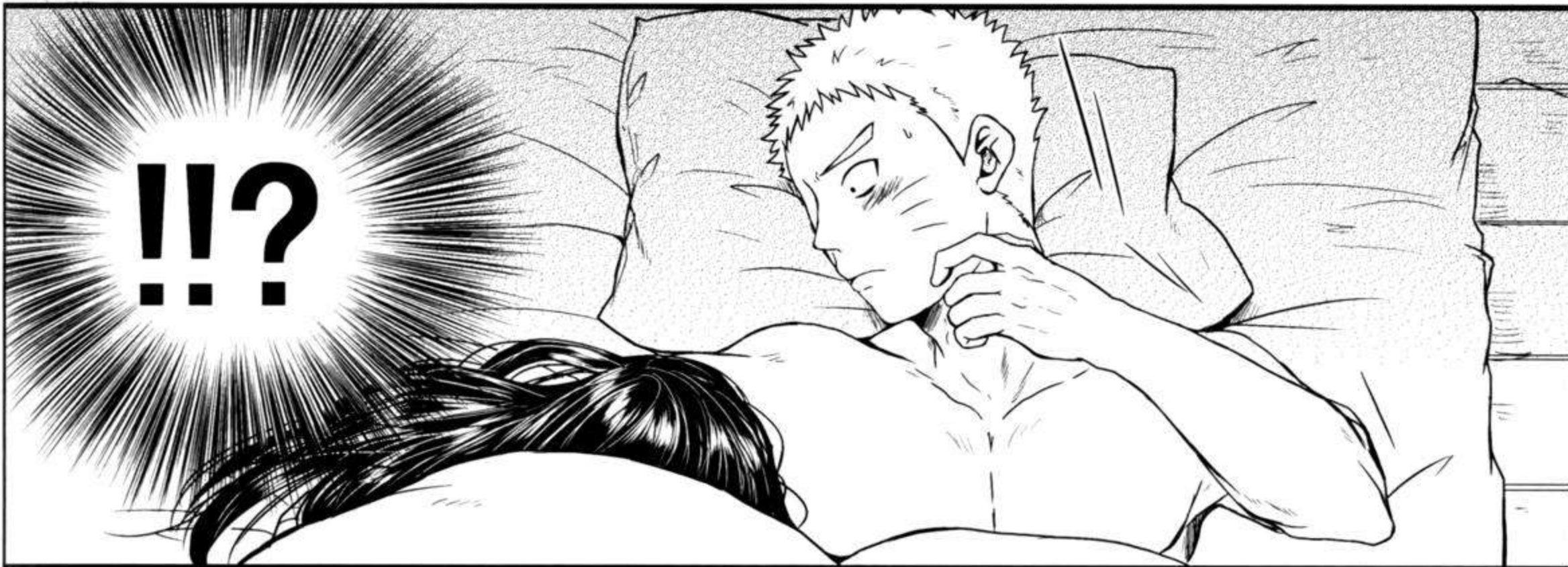
冬色
*
*
fuyuiro memories
メモリース*

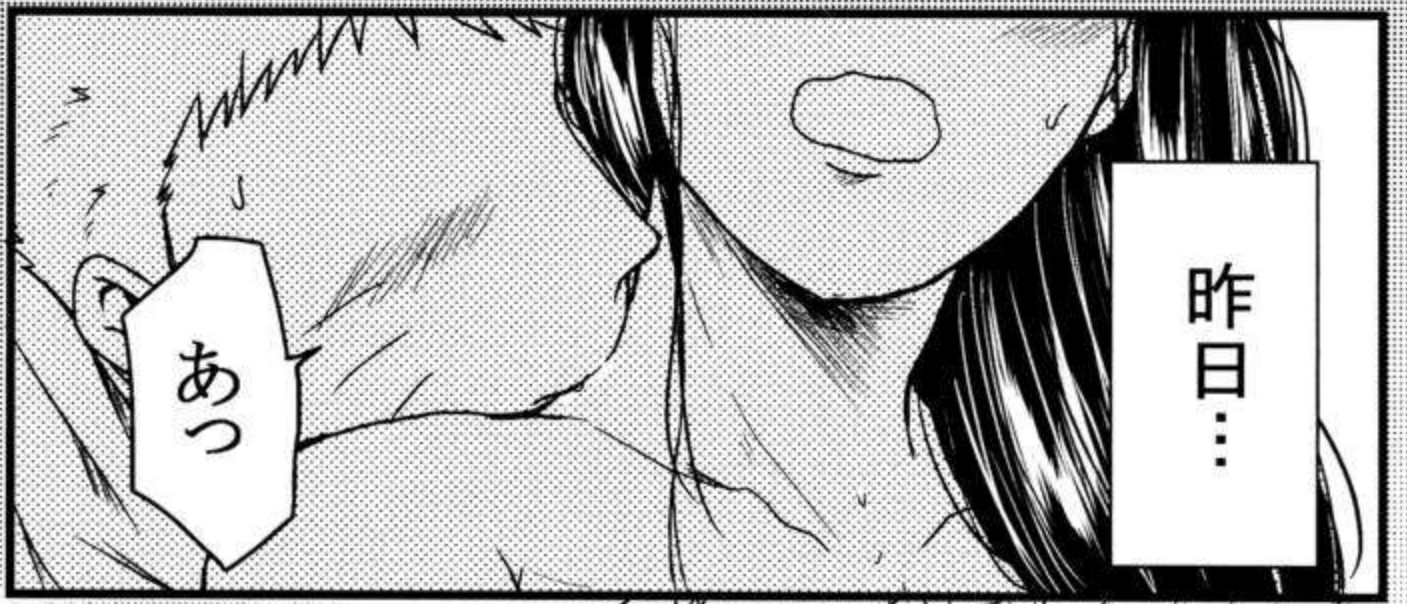


もっとドキドキ
またドキドキ (描き下ろし)

はじめてのお泊り、朝帰り話です。
エロを描きたくて後付的な感じに
なってしまいました
久しぶりに描けてとても楽しかったです。







昨日…

あつ



あつ

んっ…

ナルト…
くんっ…

ひやん…!!!



久しぶりで
あんま余裕
ねエから…

わりイ
ヒナタ…

よっ



ヒナタ

ん...

...



ん...
ん...

ん...

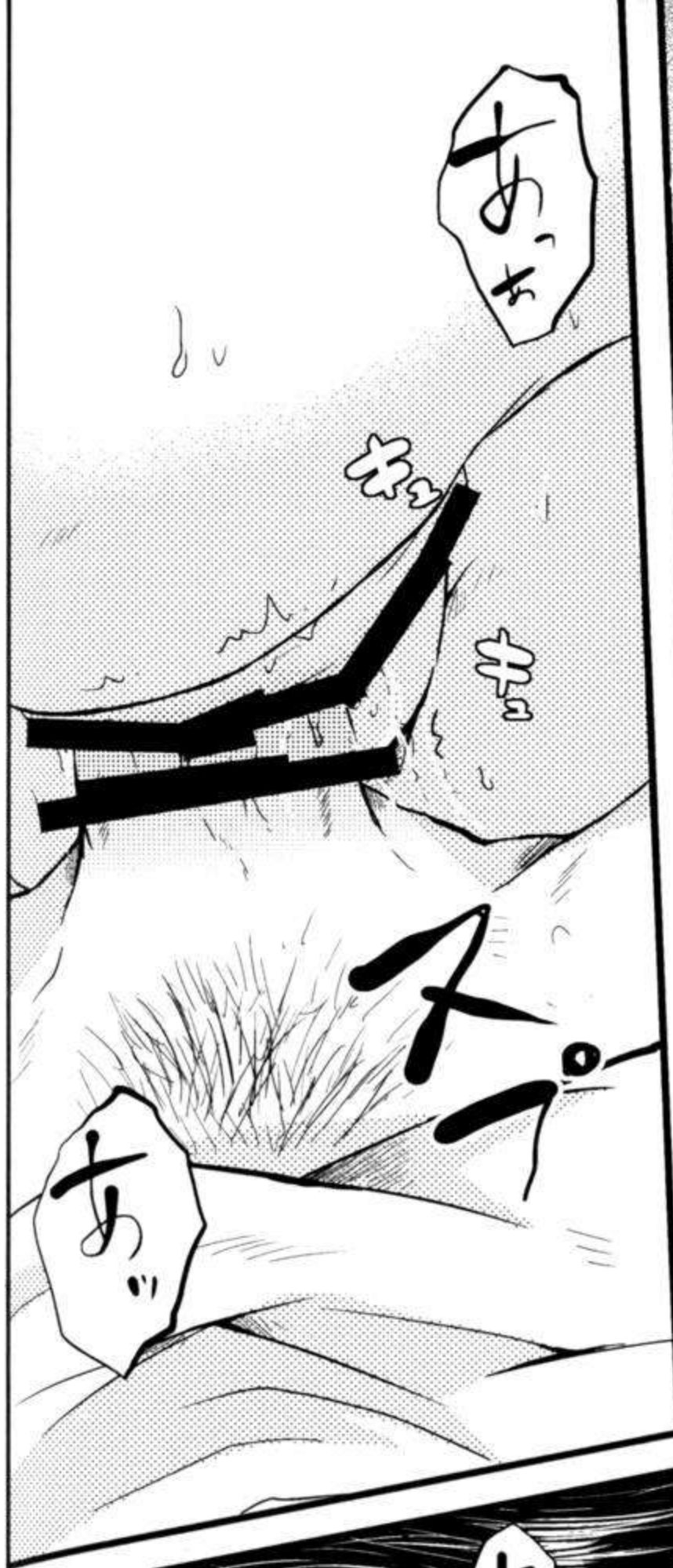


!!!

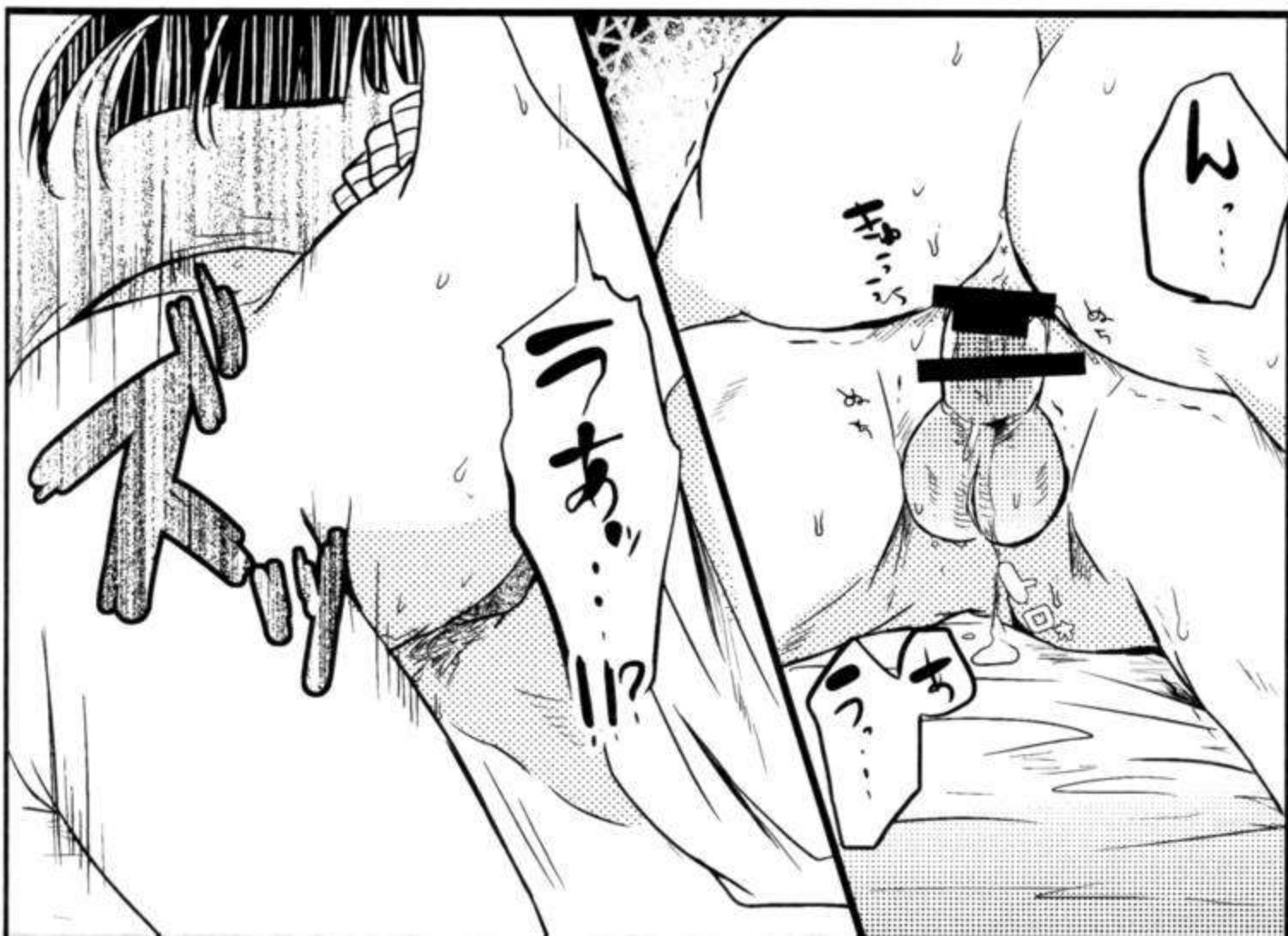
ん...

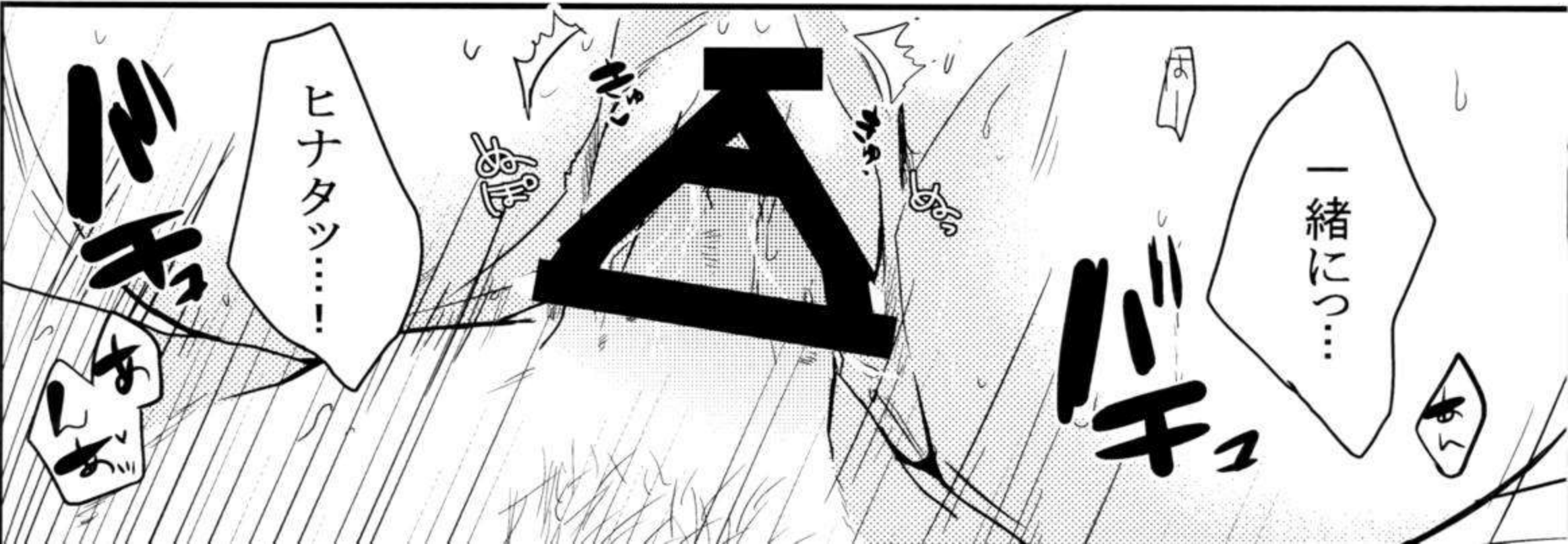
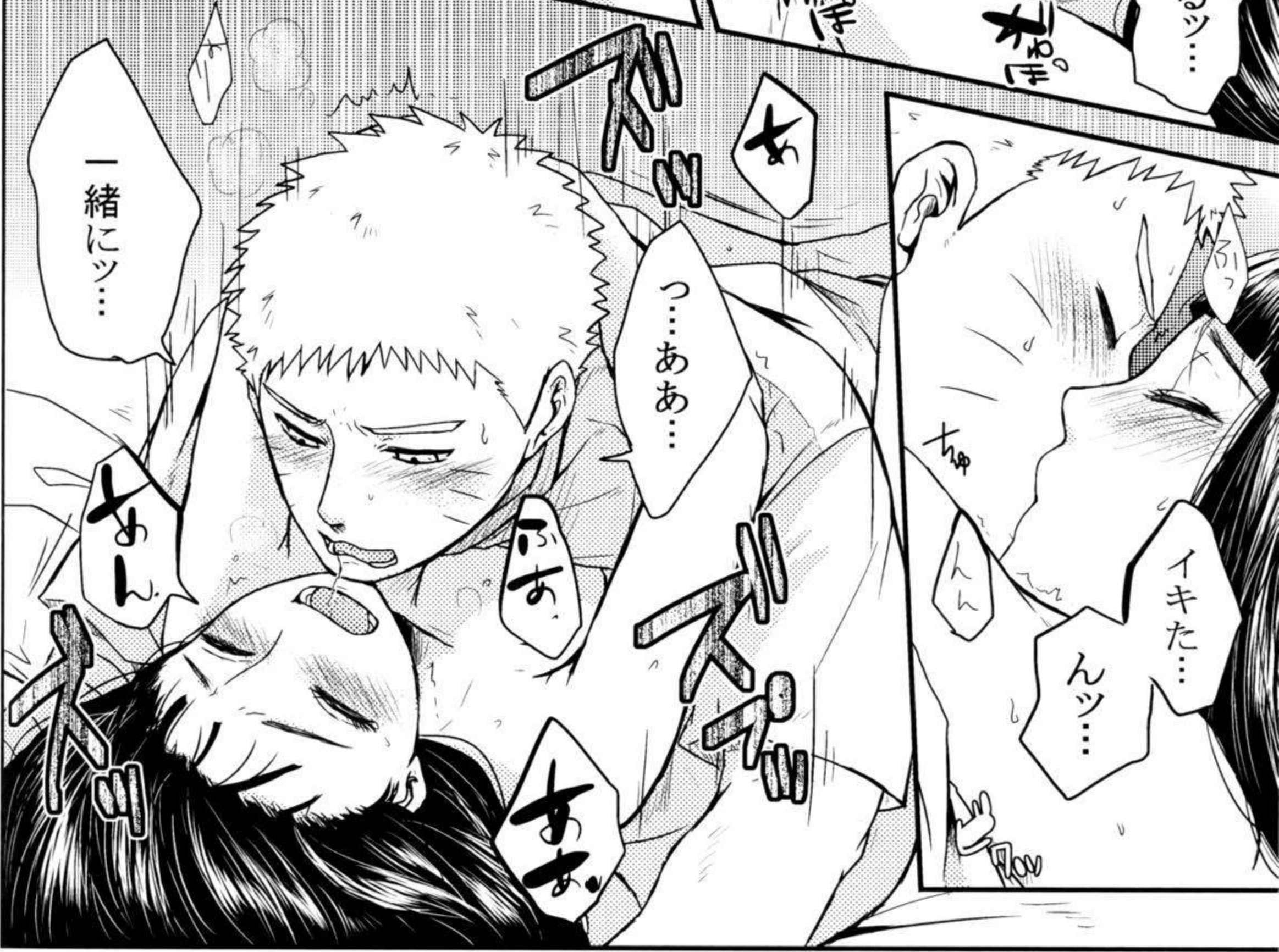
あ...
ナルトくっ...

アッ
アッ
アッ













とつとりあえず
抜くな？

あ…
う…うん…

んっ…

ズル



喉渴いたろ？
ちつと声
かすれてっし…

なんか飲みもん
持ってくるな

ツツツ

キッ



あ！それか
風呂入ってくか？

送るまで
もうちつと時間
あつから…

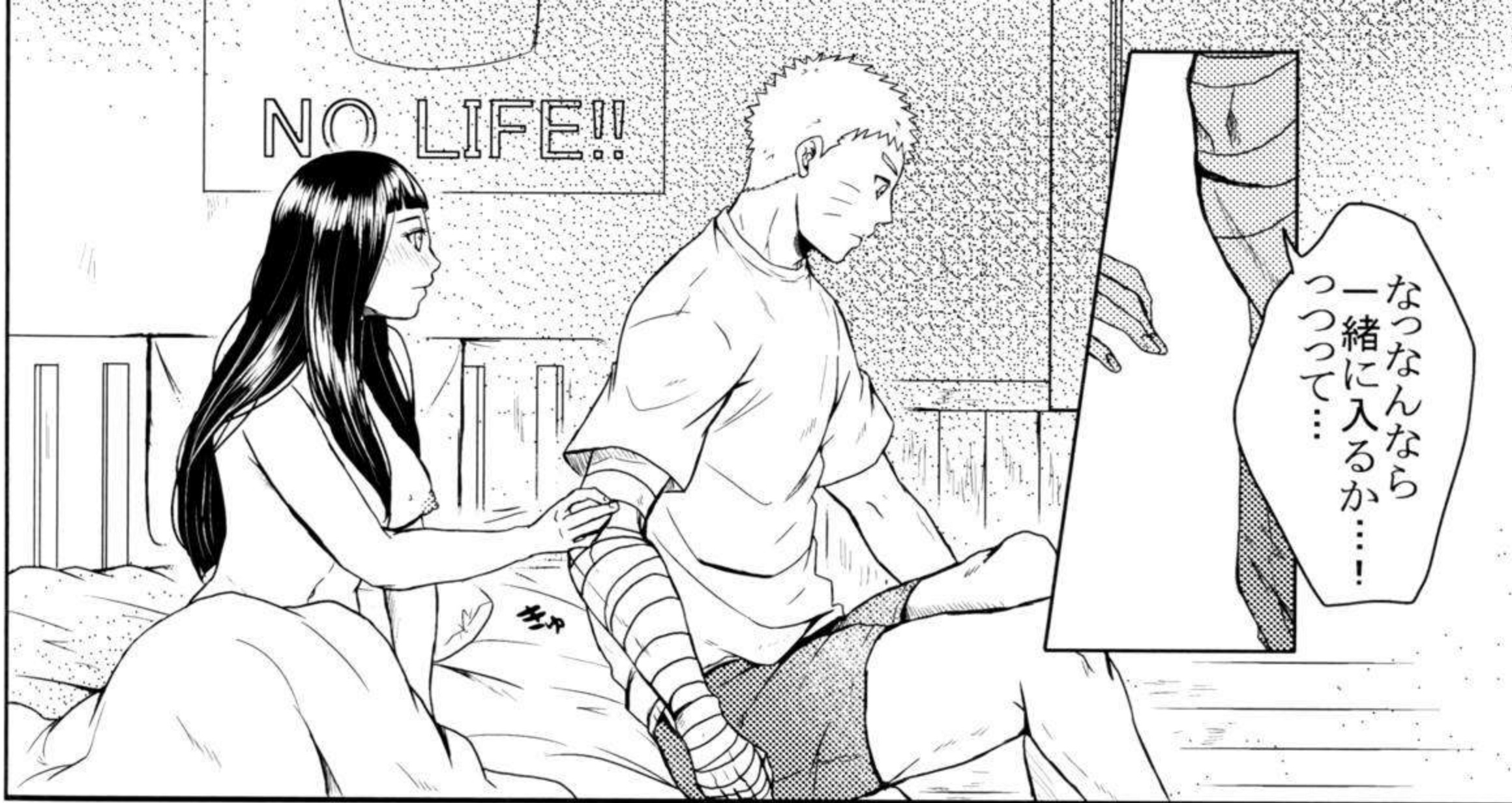
無理
させちまったし
ゆつくりしてろ
つてばよ

オレ沸かして
くつから…

んっ

パンツ

パンツ



NO LIFE!!

なつなんなら
一緒に入るか...!!
つつつて...



あ...えと

ねあの...?

...ヒナタ?

どうか
したか?

こつ...
こんな格好の
ままで...

い...言うのも...
あの...ごめんなさい
なんだけど...



あの…ね…
昨日から…その
父様がね…

宗家の用で
家にいなくてね…

わ…私とハナビも
行くんだけど…
明日のお昼に
合流することになってて…

だっだから…えっと…
朝に帰れば
よくて…



その…
ナルトくんさえ
よければ…
なんだけど…

きよっ…
今日…

おっ
お…お…お泊り
させて
もらえたらって…



あ…あの…
むっ無理なら
そのっ…

!!!

きよっ…

ホッ





だから
いつもより荷物
多かったんだな

あ...う...
うん...

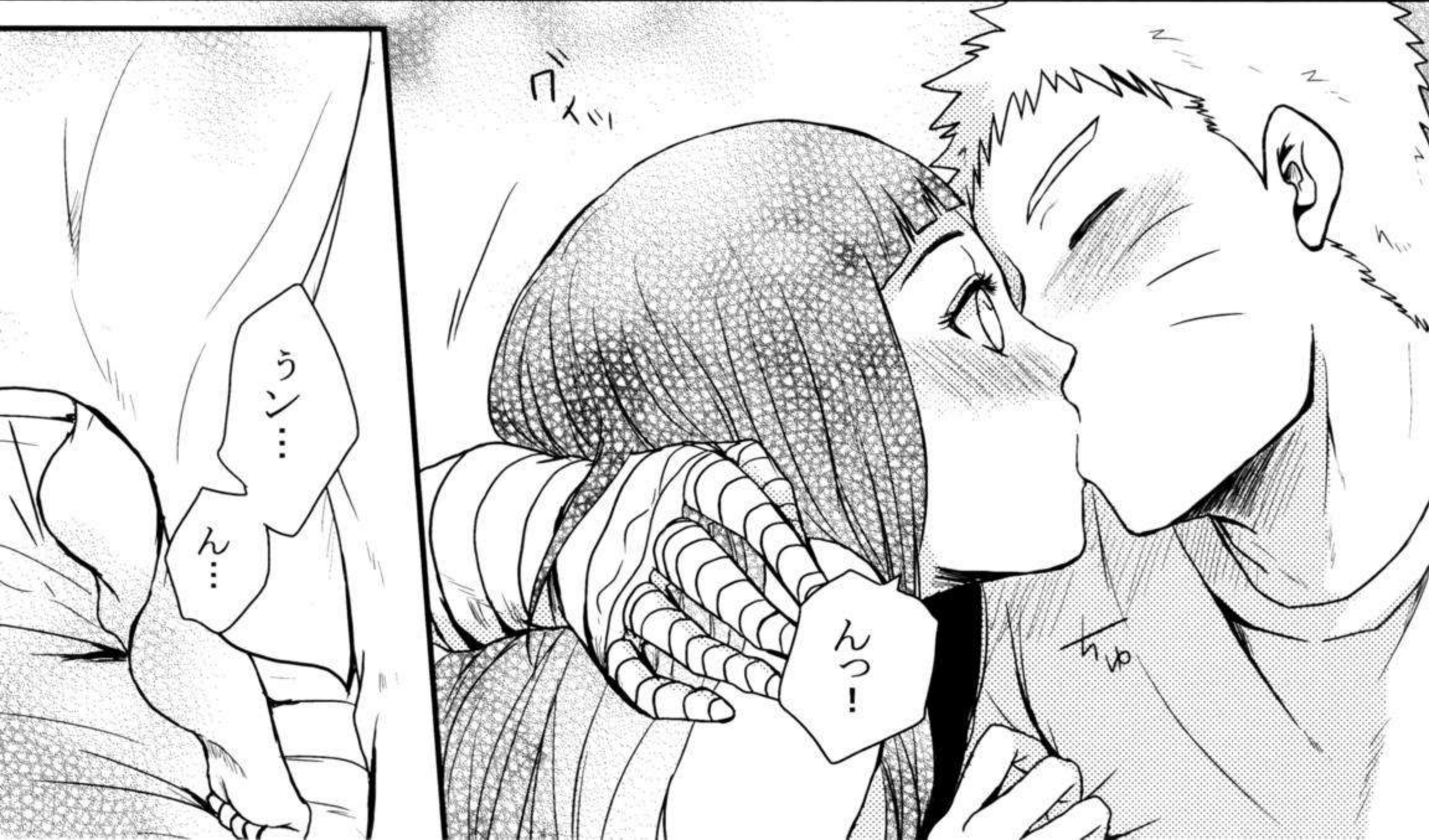
あ!



その...えと...

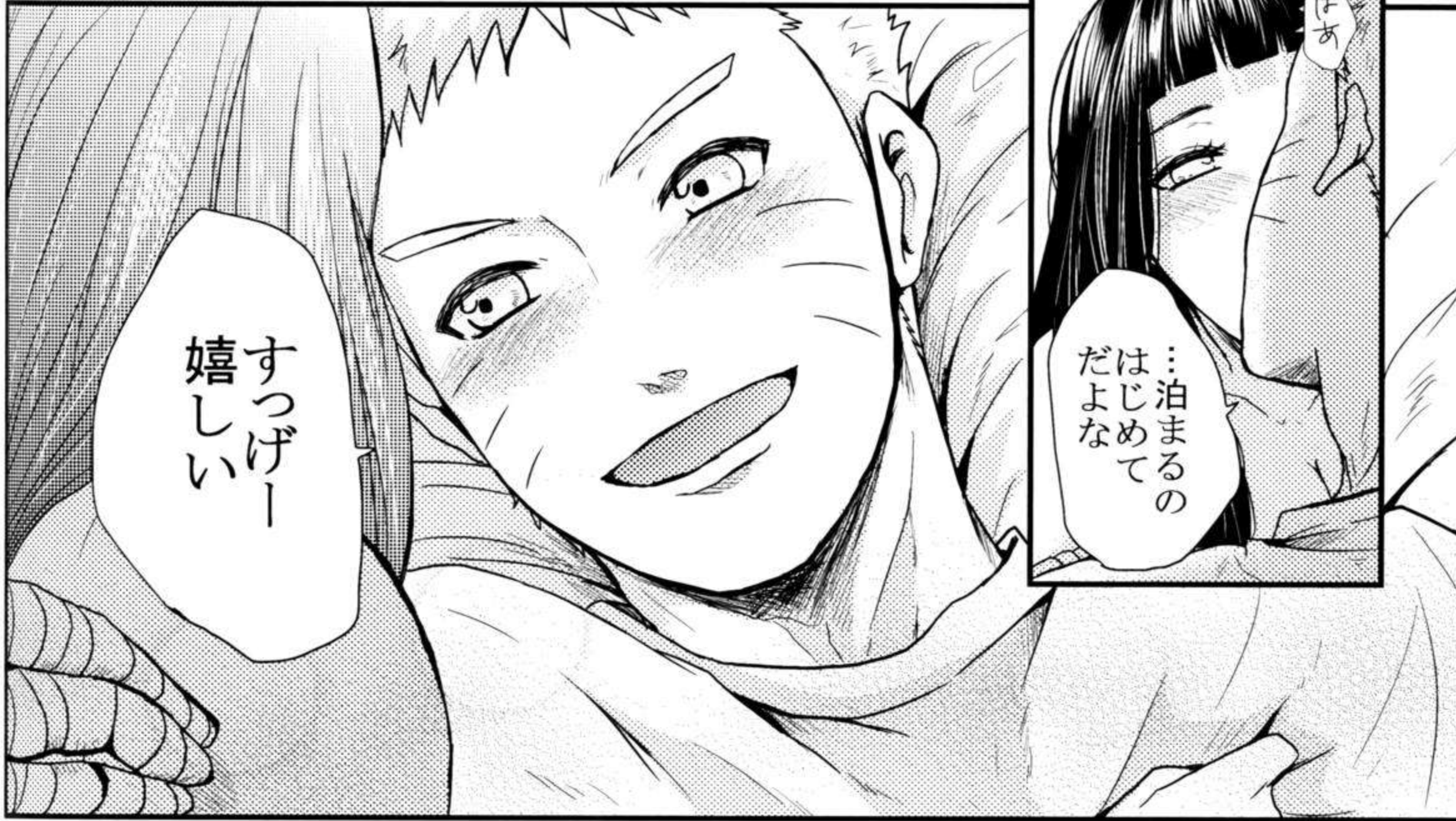
なかな
か出せ
ないで

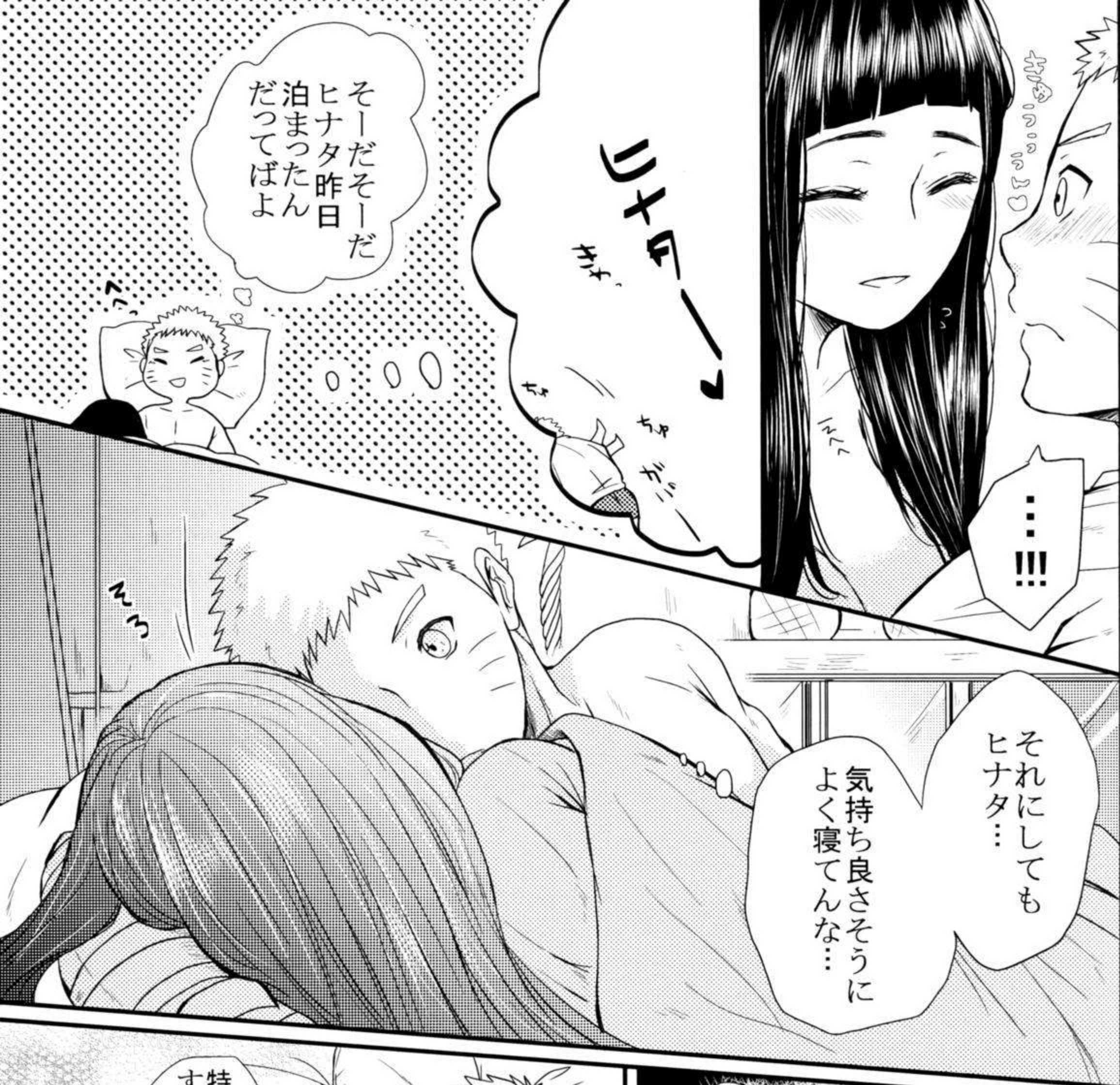
ゴゴゴ...
ごめんなさい...
もつとはやく
言うつもり
だったんだけど...



グッ...
ん...

んっ!





そーだそーだ
ヒナタ昨日
泊まったん
だつてばよ

ソナタ

……!!!

それにしても
ヒナタ……
気持ち良さそうに
よく寝てんな……



特別って感じが
するっつーか……

……なんかやつぱ
こうやって寝顔
見れんのって
いいよな……



口動いてっし……
夢でなんか
食ってんのか……?

……ん……



わりい
起こしちゃったか？

あんれ：
朝…？

オウ
まだちつと
早エけど
朝だぞ

…あさ…？
ナルトくん？

あさ…なんで
ナルトくんが…



なつ…なんで
ナルトくんが
朝に…!!!

あ!!! そっか…!
私昨日とつとととと
泊まったんだったねっ…

えつとつそのっ…
とつても気持ちよく
寝させて
いただきましてっ…

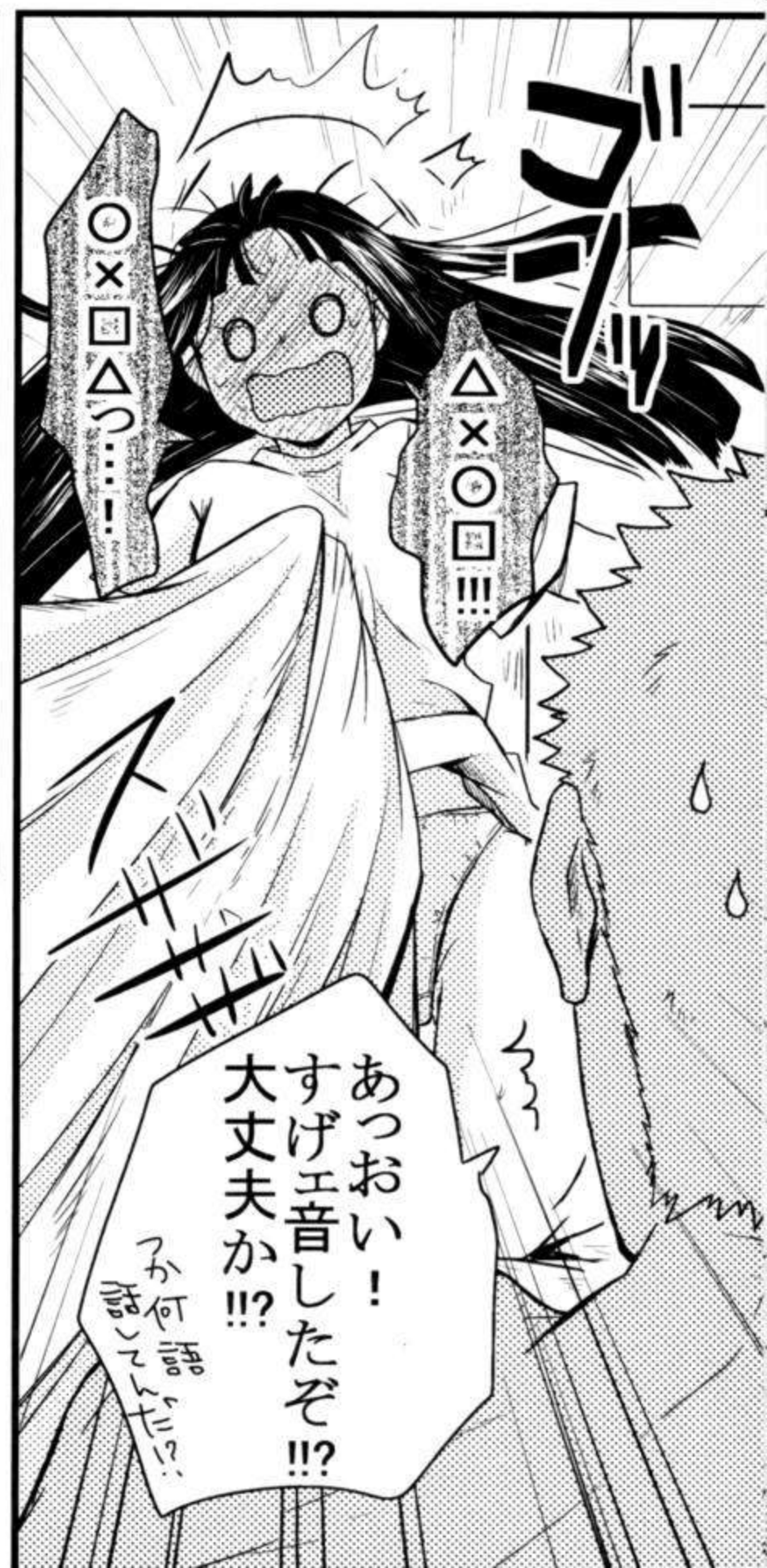


あつ!

お布団
引つ張つちやつて
ごめんなさいっ…

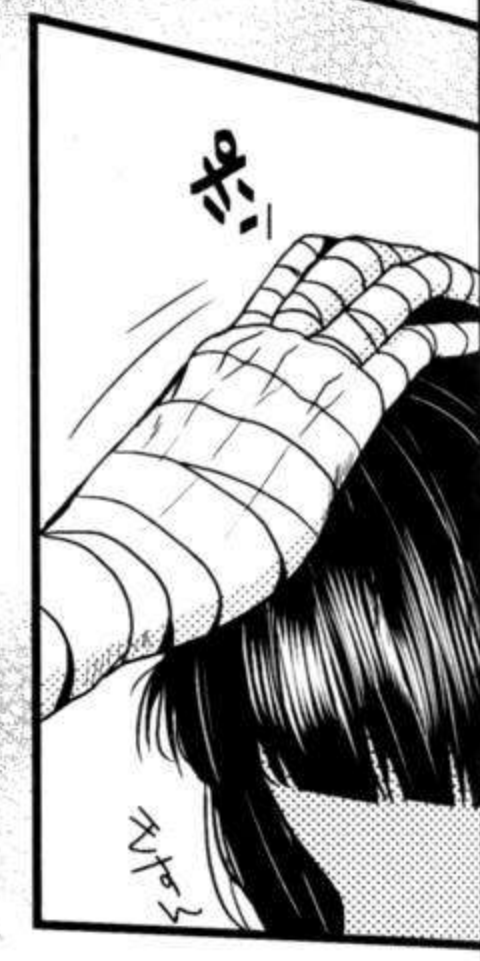
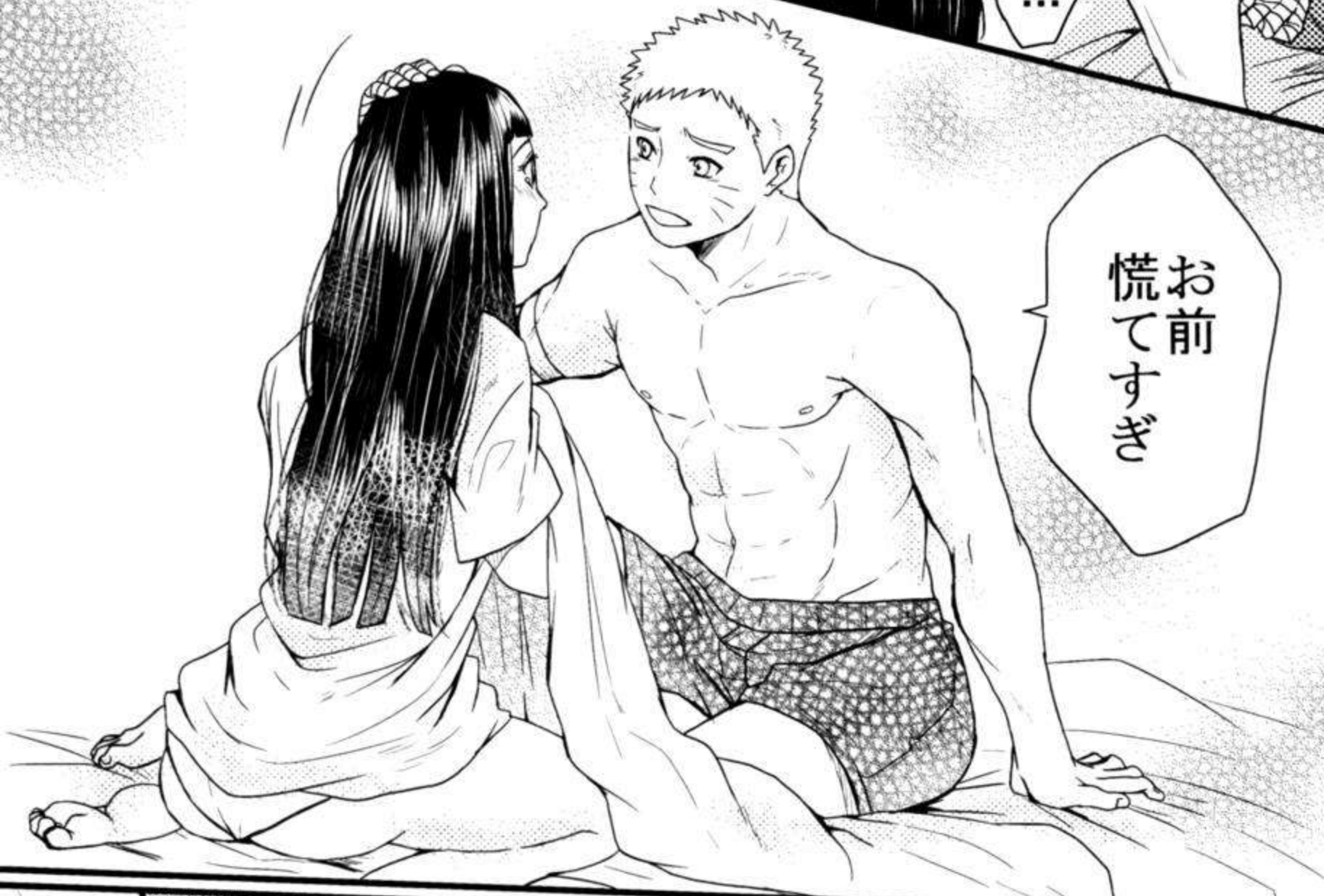
えつと…
その…そのっ…

…
…
…

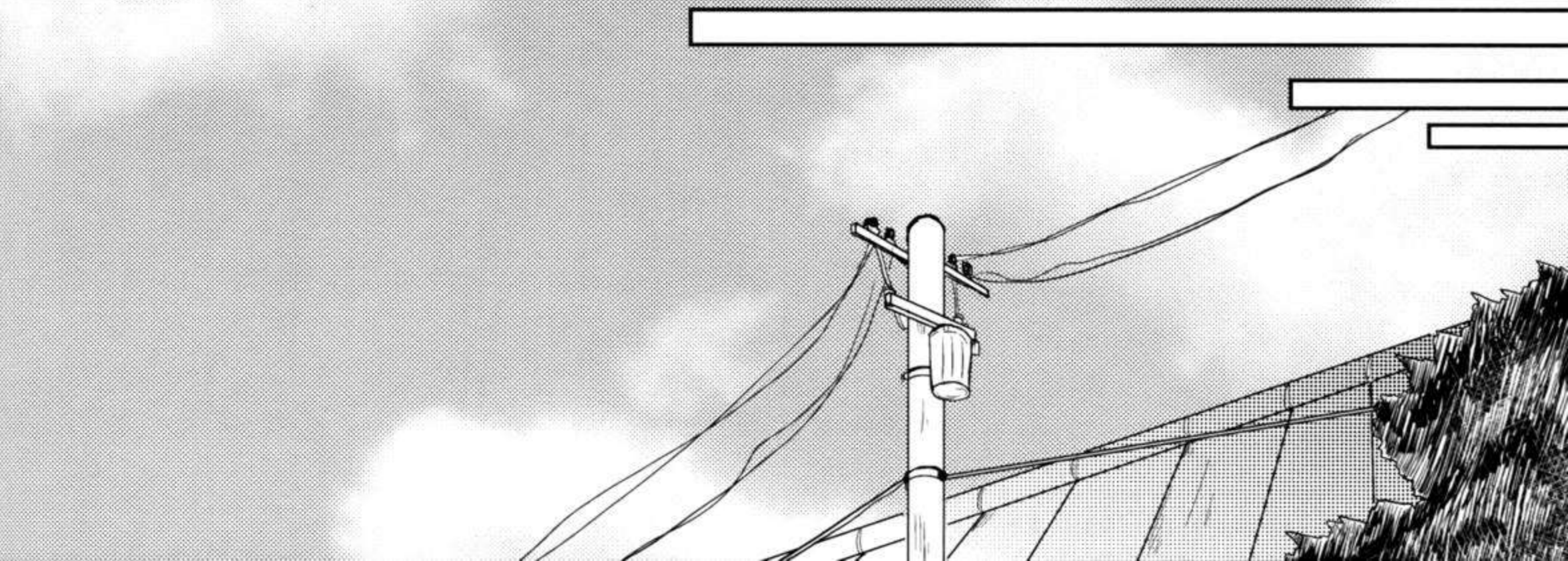


あつおい!
すげエ音したぞ!!!
大丈夫か!!!

ふか何話…
話…



んじゃ朝飯 食つて帰るだろ? 腹減つてんじゃ ねーか









.....
!!!

えっ...あ...

あっ...



.....

うんっ...



まつ...また
ドキドキしに
行きたいですっ...



まつ...また...

ドキドキしに
きてくれるか...?



...そんじゃ
また連絡すんな





じゃあな
用気をつけて
行けよ？



ここまでお読みいただきありがとうございました。
描き下ろしは「わたしのはじめて」ではヒナタが先に
起きてナルトの寝顔を見たので、反対にして
ナルトが先に起きてヒナタの寝顔を見る、という
シチュエーションにしてみました。
あと、やることやってるのにそこで照れるの!?!的な
お話を描きたかったので…。

編集していてネタだったり構図だったりコマ割だったり
同じになってしまいがちなーと…
もっと色々描けるように精進したいです！
前書きにも書きましたが、ナルヒナにハマって
たくさん本を描けてとても楽しかったです。
お付き合いくださった皆様本当にありがとうございます。
LASTを見てからナルヒナに転がり落ちて
本当に幸せです、まだまだ熱が冷めそうにないなって
思ってます。
ので！またどこかで何か描いてたらお付き合いくださると
嬉しいです。
自分なりに二人をお祝いし続けられたらなーと
思っております。
長々とすみません、重ねてになりますが
ここまでお読みいただき本当にありがとうございました！

冬色メモリーズ

2015～2016 Naruto*Hinata 再録集

2017/5/3 Ring memo

Pixiv 1442042

Mail ringoretto★hotmail.co.jp ★→@

Thanks 緑陽社

※無断転載、複製複写、引用、ネットオークションへの
出品は禁止しております。見つけ次第処置を
取らせていただきます。
また同人を知らない一般の方や公式の目に触れる
行為もおやめください。よろしくお願い致します。

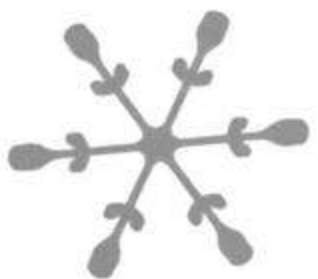
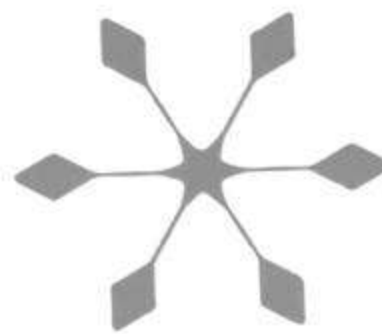
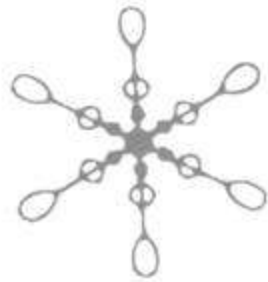
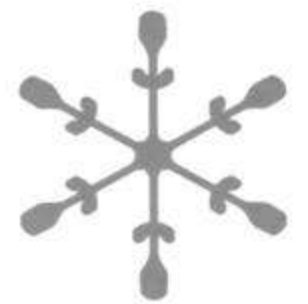
This book doesn't follow canon.

I wholly prohibit following acts concerning with this book;

- Uploading on website or any other SNSs
- Putting up for auction.
- Resale

Thank you for your cooperation.

Scans by Super Shanko





NARUTO*HINATA unofficial fanbook
2017/5/3 Ring memo
2015~2016 再録集